

平成 24 年度
放射性物質影響解明調査事業報告書

平成 25 年 3 月

独立行政法人
水産総合研究センター

平成 24 年度放射能影響解明調査事業報告書

目 次

成果の概要	1
1 仙台湾～常磐海域の水生生物における放射性物質の挙動調査	
1-1 水生生物とその生息環境における放射性物質濃度の経時変化	
1-1-1 福島県周辺海域～常磐海域の海水・海底土放射能測定結果	8
1-1-2 仙台湾、福島県北部・南部、茨城県沖海域における 海産生物の放射能測定結果	16
1-1-3 仙台湾における ADCP 観測から推定される放射性物質の 流れによる輸送	26
1-2 生態系における放射性物質濃度の移行経路	
1-2-1 ヒラメ	31
1-2-2 マダラ	34
1-2-3 アイナメ	37
1-2-4 ババガレイ	41
1-2-5 動物プランクトンと底生小型甲殻類の 放射性セシウム移行経路と濃縮比	44
2 飼育実験による放射性物質の蓄積・減衰速度の把握	
2-1 ヒラメの放射性セシウム取込み・排出試験	49
2-2 底質の影響予備試験及びケージ試験	52
2-3 シロメバル飼育試験	54
2-4 ホッキガイ蓄養試験	58
2-5 ウニ飼育試験	61
3 内水面水生生物への放射性物質の影響調査	
3-1 水生生物とその生息環境における放射性物質濃度の経時変化と 魚類への移行経路	63
付表	73

成果の概要

背景と目的

平成 23 年 3 月に発生した東京電力福島第一原子力発電所（以下、「原発」）での事故は、海洋及び内水面の生態系へ大量の放射性物質を拡散した。事故初期に放出された主要な放射性物質のうち、ヨウ素 131 は既に大部分が放射壊変により消失したが、平成 24 年度においてもセシウム 137 (Cs-137) とセシウム 134 (Cs-134) の 2 種の放射性セシウムは環境中および生体中に残存し、各方面において社会的影響を与え続けている。

平成 23 年度末時点において、福島沿岸を中心とした海域における表層海水中の放射性セシウム濃度は 50mBq/kg から 80mBq/kg 程度であり、かなり濃度が低下しているとはいえ、事故前の水準から比べるとまだ数十倍以上高いレベルにあった。また福島沖の海底土表層には、27～1527Bq/kg-dry の放射性セシウムが残存していた（数値はいずれも平成 23 年度放射性物質影響解明調査事業報告書より抜粋）。海産魚については、平成 23 年 4 月から平成 24 年 2 月までの間に水産庁データベースに登録された約 7083 検体のうち、17 種 159 件が当時の放射性セシウム濃度の暫定規制値 500Bq/kg-wet を超えた。また平成 24 年 2 月に測定された海産魚検体の 20%弱が、平成 24 年 4 月から新たに施行された食品中の放射性物質の基準値である 100Bq/kg-wet を超えていた。こうした状況により、東日本地域太平洋岸における漁業は魚種による出荷制限や漁業自粛等で著しい制限を受けた。

平成 25 年 2 月時点においてもなお、福島県海域において 41 種の水産物が国の指示による出荷制限を受けており、また岩手県で 2 種、宮城県で 4 種、茨城県で 7 種が各県の指示による出荷制限を受けている。各県の要請、及び漁業組合の協議等により、宮城県で 2 種、茨城県で 14 種の水産物が販売の自粛を行っている（但し養殖のものは除く）。また福島県海域では、ミズダコ、ヤナギダコ、スルメイカ、ヤリイカ、ケガニ、ズワイガニ、沖合性のツブ貝（シライトマキバイ、チヂミエゾボラ、エゾボラモドキ及びナガバイ）、キチジ、アオメエソ（メヒカリ）及びミギガレイ（ニクモチ）について福島県北部において試験操業が再開されたが、上記を除く魚種については全ての沿岸漁業及び底曳き網漁業が漁業組合の協議による操業自粛となっている。

操業中の漁業においても、放射能に対する懸念から消費者の買い控え、流通における取引停止や買ったたき等の風評被害が多く発生している。水産物の輸出にも大きな影響が現れており、平成 23 年 4 月から 12 月における水産物の輸出金額は、スケトウダラ（生鮮・冷蔵・冷凍）で前年同期の 49%、サケ・マス（生鮮・冷蔵・冷凍）で同 34%にまで減少した（数値は水産庁ホームページより抜粋）。輸出については放射性物質調査および原産地証明にかかわる証明書の発行手続の整備や、科学的データに基づいた輸出再開交渉の努力などにより、順次国毎に輸出の再開が進んでいるが、平成 25 年 2 月の現時点でも輸出の再開に至っていない国および魚種が存在している。

内水面にあっては、状況はより深刻である。事故直後に大気からの降下物によって南東

北地方から関東における広い範囲に沈着した放射性セシウムは、平成 23 年度末時点においても森林山地を中心に残存し続けており、降雨等によって河川や湖沼に移動している。平成 24 年 2 月から 3 月にかけて環境省が行った調査では、宮城、福島、茨城、栃木、群馬、千葉、東京、埼玉の各都県における 314 地点の河川堆積物中、約 23%にあたる 71 地点から 1000Bq/kg を超える放射性セシウム濃度が検出された（平成 23 年度水環境放射性物質モニタリング結果、環境省水・大気環境局）。

淡水魚については、平成 24 年 1 月以降も岩手、宮城、福島、栃木、群馬、茨城、千葉の各県における複数の河川で 100Bq/kg-wet を超える淡水魚が検出されており、この結果、平成 25 年 1 月時点においても、千葉県で 1 種、岩手、栃木、群馬、茨城の各県で 2 種、宮城県で 3 種、福島県で 8 種の淡水魚が各県内の複数河川で出荷制限を受けており、更に岩手県、埼玉県で 1 種、宮城、福島、栃木、群馬、茨城の各県で 4 種、千葉県で 4 種の魚類が、県の要請による出荷自粛を行っている。内水面においては、漁業は観光とも強く結びついているため、これらの地域では水産業のみならず地域経済全体への影響が強く懸念されている。

長引く出荷制限、漁業の自粛等で生じている漁業者の不安に対応し、将来の予測に資する情報を提供するためにも、消費者の水産物に対する不安の払拭や風評被害の抑制のためにも、事故後の水圏生態系における放射性物質の動態の解明と、それに基づいた水産物の放射性セシウム濃度低下速度の予測のための調査研究が喫緊の課題である。このため本事業では、福島県周辺海域ならびに内水面における水生生物について、放射性物質濃度とその変化をモニタリングし、食物連鎖を通じた放射性物質の挙動を把握し、今後の濃度変化の見通しを、科学的根拠をもって示すことに貢献することを目的とする。

平成 24 年度調査結果の概要

調査船調査、用船調査および漁獲試料の買い付けにより、茨城県・福島県および宮城県の各海域から魚介類試料約 2500 検体、餌料生物試料約 50 検体、海水試料約 150 検体、海底土試料約 600 検体入手し、ゲルマニウム半導体検出器を用いて放射性セシウム濃度を測定した。平成 23 年度において放射性セシウム濃度の明確な低下傾向が見られなかったヒラメ、マダイ等の底魚類、アイナメ等の根魚類を中心に、可能な限り個体別の測定を行い魚体長、年齢、生息深度等の個体情報と放射性セシウム濃度との対応を解析した。また炭素・窒素安定同位体を測定し、各個体の摂食餌料の推定と、そこからの放射性セシウムの移行に関する解析を実施した。内水面については、栃木県と福島県を中心とした複数の河川および湖沼から淡水魚試料約 600 検体、河川および湖沼水試料約 50 試料、堆積物・落葉・餌料生物等約 150 検体入手し、同じくゲルマニウム半導体検出器を用いて放射性セシウム濃度を測定した。栃木県の湯の湖・湯川地域を中心に環境中の放射性セシウム濃度と淡水魚の放射性セシウム濃度との関連に関する解析を実施した。

[結果 1:仙台湾～常磐海域の環境中放射性セシウム濃度の経時変化の把握]

福島県海域における海水中の放射性セシウム濃度は時間と共に低下していたが、水深 100m 以深において特に低下傾向が著しかった。また水深 100m 以浅では原発北側の仙台湾よりも、原発南側のいわき付近海域で濃度が高い傾向にあった。福島県沖の大陸棚以東の海域では、海水の放射性セシウム濃度は表層から水深 500m 程度までほぼ一様であり、一部地点の表層で 10mBq/kg 以上の濃度が見られた他はほぼ事故前のレベルに回復していた。一方、福島県沖の東経 147 度における黒潮続流近傍の観測では、流軸南側の水深 300m で Cs-137 と Cs-134 の濃度ピークが発見され、この地点で福島沖の放射性セシウム含有水塊が黒潮続流を横切って亜熱帯海域の亜表層に輸送されている事が示唆された。

海底土については、平成 24 年 7 月に実施した茨城県中北部および福島県海域の海底土マッピング調査により、同海域の海底土表層における放射性セシウム濃度の平面分布が明らかになった。全体的に、放射性セシウム濃度は原発よりも南側の海域において高い傾向を持ち、南側の海域では、特に水深数十～100 m 付近の海域で高濃度帯が南北に分布していること、一方でごく沿岸では濃度が低い傾向にある事が明らかとなり、放射性セシウムが徐々に沖合に輸送されていることが示唆された。原発よりも北側の海域では、水深 100m 以浅のほとんどの海域で放射性セシウムは比較的低濃度であったが、ごく沿岸では高濃度の海底土が検出されており、南側海域とは逆の空間変動の特徴を持っていた。全体的に、放射性セシウム濃度は沖合ほど低くなる傾向を示したが、陸棚域の境界を代表する水深 200 m 付近に沿って濃度の極小帯が見られた。

これらのデータと平成 24 年 2 月に行った福島県沖における海底土マッピング調査結果との比較から、福島県沖における 2 月から 7 月にかけての海底表層土中の放射性セシウム濃度の時間変化量を見積もると -1.7～634Bq/kg-dry となり、特に上述した高濃度帯付近での変化量が大きい傾向にある事が分かった。また海底土の下層では 2 月から 7 月にかけて高濃度の出現率が高まっており、原発事故由来の放射性セシウムが下層に拡散しつつある可能性が示唆された。仙台湾では 4 地点における時系列観測の結果から、南部に比べて北部の海底土表層放射性セシウム濃度が高い傾向にある事、福島県～常磐海域に比べて深さ方向の放射性セシウムの濃度勾配が小さい事等が明らかになった。

動物プランクトンの放射性セシウム濃度は平成 24 年度を通じて低下傾向にあったが、海域別には仙台湾より福島県沖で濃度が低い傾向があった。海水に対する動物プランクトンの放射性セシウム濃度比は、採取海域の海水中の放射性セシウム濃度が低下するに従い増加する傾向が認められたが、これは動物プランクトン中の放射性セシウム濃度の減衰速度が海水のそれに比べて遅いために生じている現象と考えられた。一方、底生性の小型甲殻類の放射性セシウム濃度は福島県南部沿岸域で 3～25Bq/kg-wet の範囲であり、海域毎に値が大きく変動する事が確認された。海水に対する底生性小型甲殻類の放射セシウム濃度比は 3900 から 12500 に達し、動物プランクトンのそれに比べて一桁以上大きかった。小型甲殻類は表層由来の有機物粒子を主に摂食していると考えられるが、海底土に含まれる有機

物も一部餌料として利用しており、この事によって動物プランクトンよりも高い放射性セシウム濃度が維持されていると推定された。

[結果 2:仙台湾～常磐海域の海産生物中放射性セシウム濃度の経時変化の把握]

浮魚類の放射性セシウム濃度は低下を続けており、小型浮魚では生態半減期は 110 日程度であった。マグロ類やカツオなどの海洋生態系の高次に位置する海産生物においても当初の濃度から低下が進み、低濃度で推移していることが確認された。一方で、沖縄近海のマグロ類において、微量ながらも福島第一原発由来の放射性セシウムが検出され、回遊により原発事故の影響が及んでいると推測された。底魚類については平成 23 年夏季以降の放射性セシウム濃度の低下傾向が継続し、底魚類全体としての生態半減期は浮魚類の約 2 倍の 250 日と推定された。また、観測される濃度幅も縮小していることが明らかになった。

常磐海域の重要魚種であるヒラメの現時点における放射性セシウム濃度の生態半減期は、福島県沖で 260 日程度、茨城県沖で 160 日程度と推定された。また、広域で調査が行われているヒラメ、マダラでは福島沖の海域と隣接する茨城県沖、宮城県沖でも一定の濃度を持つ個体が継続して出現し、回遊との関係が示唆された。

岩礁性魚類については依然として高濃度個体の出現が継続するとともに、個体群毎の放射性セシウム濃度のばらつきが大きい状況にある。このうち、アイナメについては、生態半減期約 300 日での低下傾向が確認された。メバル類では、特に福島県沖のシロメバルで濃度が高かった。また、海域別に見るとアイナメ、メバル類ともに福島沿岸中部での濃度が突出して高く、濃度の海域差はヒラメ、マダラに比べ大きい。これは、岩礁性魚類の定着性を反映したものと考えられた。無脊椎動物のうち沖合のエビ・カニ類、イカ・タコ類、沖合の貝類への影響については、極めて小さいことが確認された。また、沿岸の貝類や甲殻類のうち、初期に高濃度検出されたウバガイやアワビ、ヒラツメガニにおいても、濃度低下が進んでいる状況が確認された。天然の海藻類においては、濃度が低下し、ほとんど検出限界未満となった。

[結果 3:代表的な魚種に関する放射性物質移行経路の推定]

ヒラメ、マダラ、アイナメ、ババガレイの 4 魚種について、食物連鎖を通じた魚体への放射性セシウム移行経路に関する総合的な解析を実施した。またこれらの魚種の餌料となる動物プランクトンと底生の小型甲殻類について、環境からの放射性セシウム移行経路と濃縮比に関する解析を行った。

ヒラメは、全長 20mm 以上の個体の餌生物は、1 年を通して見ると、カタクチイワシとイカナゴが優占した。摂餌量は、冬に少なく、秋に多いという、季節的な変化が認められた。胃内容物体重比の平均値は 0.98% であった。仙台湾～常磐海域外でセシウム濃度が 50Bq/kg-wet を超える個体の出現は非常に少なかった。また、仙台湾～常磐海域内でも、原発から離れるほどセシウム濃度は低くなった。以上のことは、ヒラメが仙台湾～常磐海域

から外に移動する割合が少ないこと、域内でもある程度の定着性があることを示唆する。平成 24 年 4 月以降のカタクチイワシとイカナゴのセシウム濃度は、それぞれ 9Bq/kg-wet 以下（平均 2Bq/kg-wet）と 61Bq/kg-wet 以下（平均 19Bq/kg-wet）であった。胃の中の餌の重量を 1 日の摂餌量と等しいと仮定すると、ヒラメは 1 日に約 0.1Bq/kg-wet のセシウムを餌から取り込むものと推定された。平成 23 年 10 月以降に観測された生態学的半減期は、仙台湾、福島県北部、中部、南部でそれぞれ 428、181、211、160 日（生物学的半減期は 83、112、133、102 日）であった。当面はゆっくりとした減少傾向が続くと思われる。

マダラについては、体重 1kg 未満の個体で放射性セシウム濃度が顕著に低下する傾向が見られた。体重・年齢別の食性解析と既存試料からの個体移動解析を行った結果、マダラが 2~6 月に仙台湾から福島県沖の浅海域に回遊してくる時に、浅海域の餌生物を摂食する事によって放射性物質が取り込まれること、さらに 1kg 以上の個体とそれ以下の個体とでは福島浅海域における餌料生物が明瞭に異なっており、1kg 以下の個体では放射性セシウム濃度が相対的に低いエビジャコ、シログチ等を主に摂食しているために、放射性セシウム濃度が低く抑えられている事が分かった。

アイナメについては、特に春期において水深 50m 以浅で採取された個体とそれ以深の個体との間に明瞭な放射性セシウム濃度の差異（水深 50m 以浅が高）が認められた。安定同位対比を用いた食性解析の結果、アイナメが水深 50m 以深ではプランクトン食物網、水深 50m 以浅ではベントス食物網から主要な餌料を摂取している事が明らかとなり、これが深度によるアイナメの放射性セシウム濃度差を発生させていると推定された。平成 24 年における深度別の時間変化の解析から、水深 50m 以深ではアイナメの放射性セシウム濃度が順調に低下していることが明らかになった。また、水深 50m 以浅においても放射性セシウム濃度の低下傾向が認められた。

ババガレイについては、福島県南部と北部で放射性セシウム濃度に明瞭な差が認められ、福島県北部の平成 24 年度採取試料における放射性セシウムの最大濃度は 33Bq/kg-wet に留まった。福島県南部では 100Bq/kg-wet を超える個体の発生頻度が平成 24 年 9 月まで高かったが、9 月以降は高濃度個体の発生頻度が激減した。平成 24 年度に採取されたババガレイの放射性セシウム濃度と、採取海域における表層海底土の放射性セシウム濃度との相関を解析したところ、各月・海域毎の平均放射性セシウム濃度と表層海底土の放射性セシウム濃度との間には平成 23 年度調査で得られたものと同様の相関関係が認められたが、個体毎の放射性セシウム濃度と表層海底土の放射性セシウム濃度との間には統計的に有意な相関関係は見られなかった。

[結果 4: 飼育実験による放射性物質の蓄積・減衰速度の把握]

本事業等のモニタリング調査で得られた高濃度に放射性セシウムを含む魚類筋肉を、市販の配合飼料と混合し再整形することにより既知濃度の放射性セシウム含有餌料を作成し、これを用いた各種魚介類の飼育実験を福島県水産試験場等において実施して、海水・餌料

から各種魚介類への放射性セシウムの移行と排出に関する詳細な検討を行った。

放射性セシウム含有餌料によって人工的に 80Bq/kg-wet 程度の筋肉中放射性セシウム濃度としたヒラメ稚魚を、地先海水を掛け流した試験水槽中で放射性セシウムを含まない餌料により飼育したところ、28 日間で筋肉中放射性セシウム濃度が 30Bq/kg-wet 程度まで低下した。一方ホッキ貝を用いた飼育実験では、放射性セシウム濃度の高い消化管内容物を持った冬期の個体（軟体部の濃度 150～250Bq/kg-wet）を水槽中で 14 日間畜養することにより、軟体部の放射性セシウム濃度を 100Bq/kg-wet 以下まで低下させられる事が分かった。

[結果 5：内水面水生生物への放射性物質の影響調査]

アユの放射性セシウム濃度は、平成 23 年には 100Bq/kg-wet を越える水域が福島県、宮城県、栃木県、茨城県、群馬県など広範囲で認められたが、平成 24 年には大きく減少し、福島県の一部を除く地域では基準値（100Bq/kg-wet）を超える水域はほとんどみられなかった。

アユは寿命 1 年で、春から秋の半年は河川で生活するものの、冬の半年は沿岸域で生息している。沿岸生活期はカタクチイワシ等のシラス期と類似する生態を有する浮魚である。海産魚でも浮魚の放射性セシウム濃度は著しく低下した。従って、アユは河川内での継続的な被曝を受けず、かつ、河川内の底泥や餌（付着藻類）の放射性物質濃度も低下したため、多くの水域でアユの放射性セシウム濃度が大きく低下したものと推定された。一方、福島県の新田川、木戸川、阿武隈川などでは平成 24 年 5 月にも河川底泥中のセシウム濃度が比較的高く、7～8 月のアユの放射性セシウム濃度が基準値（100Bq/kg-wet）を超える個体が存在することが明らかになった。従って、これらの水域では、河川内で継続的な汚染が続いていると推定される。

ワカサギでは、平成 23 年度には基準値（100Bq/kg-wet）を超える水域が見られたが、減少傾向にあり、平成 24 年度には群馬県赤城大沼を除く湖沼で基準値以下に低下した。他方、イワナやヤマメなどマス類では、依然として高レベルの放射性物質が検出されている。さらに、ヒメマス、コイ・フナ類、ウグイ、ナマズ、ウナギから平成 24 年度にも基準値を超える放射性セシウムが検出された事例が公表されている。しかし生活史のほとんどを海洋に依存するサケでは、基準値を超える放射性物質は検出されていない。

養殖魚（イワナ・サクラマス（ヤマメ・アマゴ）、ギンザケ、ニジマス、シナノユキマス、ウグイ、フナ類、コイ、ドジョウ、モツゴ、ホンモロコ、ナマズ、ウナギ）では、ほとんどの地域で基準値を超える放射性物質は検出されていない。なお、一部ドジョウやホンモロコから基準値を超える放射性物質が確認されたが、これらは粗放的に飼育されたものである。配合飼料を与えた通常の養殖魚からは基準値を超える放射性物質の蓄積は起らないものと推定された。

公表データに基づく福島県の河川・湖沼における魚類の放射性物質濃度と空間線量率との間には正の相関関係が認められた。空間線量が概ね 0.1 μ Sv/h 以上の環境では、魚体中

から基準値を超える放射性物質が検出される可能性が高いものと推定された。環境省が実施したモニタリング調査によると、福島県の秋元湖ではイワナやコクチバス、猪苗代湖ではイワナ属やサクラマス、はやま湖ではコクチバスやナマズの放射性セシウム濃度が高かった。これより同じ湖の中では、放射性セシウム濃度は、魚食性の強い魚種が高くなる傾向があることが分かる。本調査の測定においても、平成24年6月28日の秋元湖における放射性セシウム濃度 (Bq/kg-wet) は、コクチバス：622、ブルーギル：420、フナ：287、イワナ：233、ウグイ：266、コイ：13であった。また、はやま湖のコクチバスは4000Bq/kg-wetを超える高い値を示している。これより魚食性が強いコクチバスやイワナ等の放射性セシウム濃度が高く、食物連鎖（餌生物）を介した放射性セシウムの魚類への移行があったことが示唆された。

課題番号 1-1-1	課題名：福島県周辺海域～常磐海域の海水・海底土放射能測定結果
研究機関・研究グループ名	中央水産研究所 海洋・生態系研究センター 放射能調査グループ 東北水産研究所 資源海洋部 海洋動態グループ 東北水産研究所 資源海洋部 生態系動態グループ 水産工学研究所 漁業生産工学部 漁具・漁法グループ
担当者職名・担当者名	任期付研究員・安倍大介、帰山秀樹、グループ長・小埜恒夫 主任研究員・笥茂穂、グループ長・伊藤進一 主幹研究員・田所和明、主任研究員・岡崎雄二 主任研究員・山崎慎太郎、藤田薫

1. 研究内容及び方法

(1) 福島県周辺海域～常磐海域を対象に平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月における海水の放射性セシウム濃度を測定し、平成 23 年度放射能影響解明調査事業により得られた結果と併せ、東京電力の福島第一原子力発電所（以下、第一原発）事故以降の当該海域における海水の放射性セシウム濃度の時系列変動を調査した。また、福島県沖合海域における放射性セシウムの鉛直分布を調べる目的で、平成 24 年 8 月および 11 月に調査を実施した。

(2) 平成 24 年 7 月の福島県～常磐海域において、緯度・経度 5 分おきに海底土中の放射性セシウム濃度を調査した。得られた放射性セシウム濃度分布の特徴を整理し、平成 23 年度放射能影響解明調査事業において福島県沖で実施された、平成 24 年 2 月における海底土放射能調査の結果からの時間変化について評価した。また、平成 24 年に仙台湾の定点で複数回の海底土調査を実施した。

2. 平成 24 年度進捗状況・成果

(1) 図 1 に 4 つの海域、すなわち福島県沖水深 100m 以深の北部、南部、水深 100m 以深の南部および仙台湾に分け、平成 23 年 6 月からの海水の放射性セシウム (Cs-137) 濃度の時系列変動を示す。なお、平成 23 年 6 月から平成 24 年 3 月までの結果は平成 23 年度放射能影響解明調査事業により得られた結果である。いずれの海域においても海水の放射性セシウム濃度は時間とともに低下したが、水深 100m 以深において濃度の低下が著しかった。一方、水深 100m 以浅では原発北側の仙台湾よりも、南側の海域で濃度が高い傾向にあった。福島県沖合海域における放射性セシウムの鉛直分布は表層から水深 500m までほぼ一様で、事故以前と同レベルの地点が多いものの、一部の地点では表層で 10mBq/kg 以上の事故前よりも濃度が高い Cs-137 が観測された (図 2)。また、本研究における Cs-134 の検出限界値は約 1.0mBq/kg であるが、複数の地点の主に亜表層において Cs-134 が検出された。一方、より沖合の 147°E の黒潮流軸近傍における放射性セシウムの鉛直分布をみると、黒潮流軸北側、および流軸上では表層から水深 400m までほぼ一様の濃度であり、事故前と同レベルの濃度であった (図 3)。一方、黒潮流軸南側の地点では水深 300m にピークが認めら

れた。Cs-134 も検出されていることから、このピークは第一原発事故由来であると考えられる。

(2) 平成 24 年 7 月における福島県～常磐海域の表層の海底土（海底面から 1 cm 層厚）中の放射性セシウム（Cs-137）の濃度分布は、8.8～1243 Bq/kg-dry の範囲で変動していた（図 4a）。これらの全調査点において、Cs-134 も検出されていることから、大部分は第一原発事故によって形成された濃度分布であると考えられる。全体的に、放射性セシウム濃度は第一原発よりも南側の海域において高い傾向を持ち、南側の海域では、特に水深数十～100m 付近の海域で高濃度帯が南北に分布していることが分かった。300Bq/kg-dry を超える濃度帯は常磐沖北部まで分布しており、調査海域の最南端である常磐沖中部でも 200Bq/kg-dry を超える濃度が検出された。この高濃度帯と比べて、ごく沿岸では濃度が低い傾向にあり、第一原発事故直後に岸近くに分布していたとされる表層の放射性セシウムが、徐々に減少していることが示唆された。一方で、第一原発よりも北側の海域では、100m 以浅のほとんどの領域で放射性セシウムが数十 Bq/kg-dry と比較的低濃度であったが、ごく沿岸では数百 Bq/kg-dry の高濃度の海底土が検出されており、南側海域とは逆の空間変動の特徴を持っていた。全体的に、放射性セシウム濃度は沖合ほど低くなる傾向を示したが、陸棚域の境界を代表する水深 200m 付近に沿って濃度の極小帯が見られた。これらの濃度の相対的な濃淡の空間的特徴の多くは、より下層の海底土（1～2、2～4cm）中においても共通して見られた（例として図 4b）。平成 24 年 2 月と 7 月における表層海底土中の放射性セシウムの時空間変化は複雑であり、10～20km の比較的小さな空間スケールで濃度が変化していた（図 5）。2 月と 7 月の重複調査点における濃度の差は、-1.7～634Bq/kg-dry と幅広く、特に上述した高濃度帯付近での変化量が大きい傾向にあった。ただし、領域全体の濃度変化量の空間平均値は、0～1cm 層厚でおよそ-19.4Bq/kg-dry、0～4cm 層厚では-10.5Bq/kg-dry であり、総量としては大きく変化していない結果を得た。2 月に比べて 7 月では、海底土の中央粒径値と放射性セシウムとの間の相関性が高まっており（図 6）、放射性セシウムの分布形成が、海底土の粒径に依存したセシウムの吸着特性（小粒径ほど吸着されやすい）などによって平衡状態に向かっている事が示唆された。2 月に得られた海底土の放射性セシウムの鉛直プロファイル（0～14 cm）では、深い層ほど濃度が指数関数的に低下する特徴が得られており、7 月に得られたプロファイル（0～4 cm）も概ね同様の傾向を示した（図 7）。ただし、2 月に比べて表層と下層の濃度差が小さい鉛直構造が出現する傾向が強くなりつつあり、第一原発事故後に、放射性セシウム濃度が低下した後の降下物や、海底土の再懸濁と底層流による輸送、間隙水による浸透などの過程を経て、第一原発事故由来の放射性セシウムが下層まで分布しつつあることが示唆された。仙台湾での定点調査における表層海底土中の放射性セシウムは、8.7～297Bq/kg-dry の範囲で時空間変動していた。調査された期間のほとんどで、北部海域（E1、E4）の濃度が比較的高い傾向にあった（図 8）。時間変動幅は福島県～常磐海域のそれと比べると小さいが、数か月の間に 1 オーダーの濃度変化が起こっている事が分かった。福島県～常磐海域での濃度の鉛直プロファイルに比べて下層への濃度低下がそれほど顕著ではなく（図 9）、福島県～常磐海域に比べて半閉鎖的な湾特有の海洋変動によって海底土が激しく攪拌されている可能性が示唆

される。

3. 残された課題

(1) 水深 100m 以浅の沿岸域において原発事故前の濃度レベルに低下するまで引き続きモニタリングを継続する必要がある。また、147°E の黒潮流軸近傍で認められた亜表層の放射性セシウムのピークについて、黒潮流より南の海域においてどの程度の拡がりがあるのかを明らかにする必要がある。

(2) 福島周辺～常磐海域では、依然として高濃度の放射性セシウムを持った海底土が存在し続けており、継続的なモニタリングが必要である。今回、本事業で調査した全ての地点から第一原発由来の放射性セシウムが検出されており、放射性物質の拡がりの全体像を把握するためには、より広域に調査を実施しなければならない。

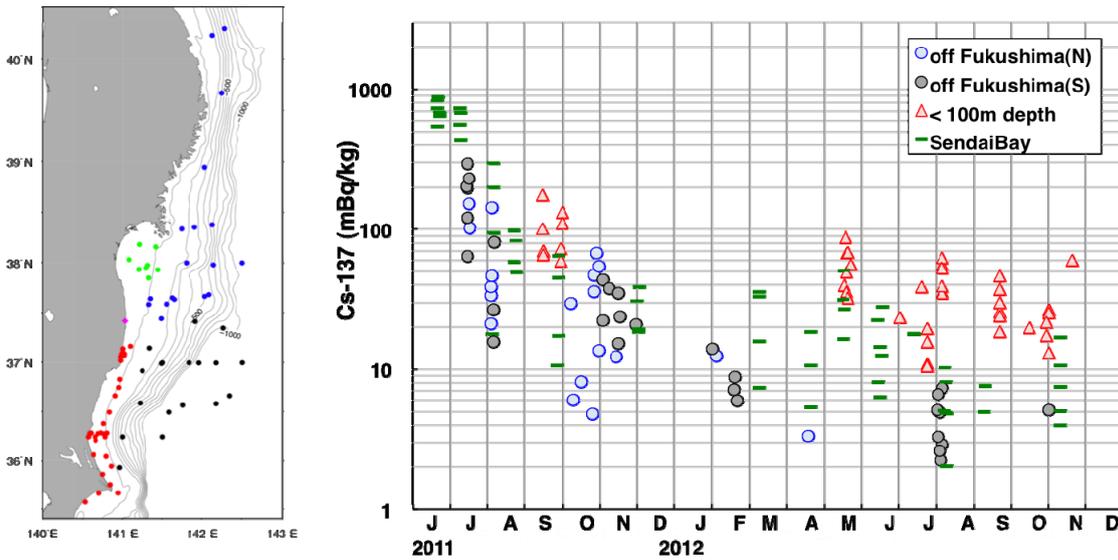


図 1. 福島県周辺海域～常磐海域の海水の Cs-137 濃度. 緑の凡例は表層、中層、近底層の平均値、黒の凡例は表層および水深 50m の平均値、青の凡例は表層、赤の凡例は表層および近底層の平均値を表す。

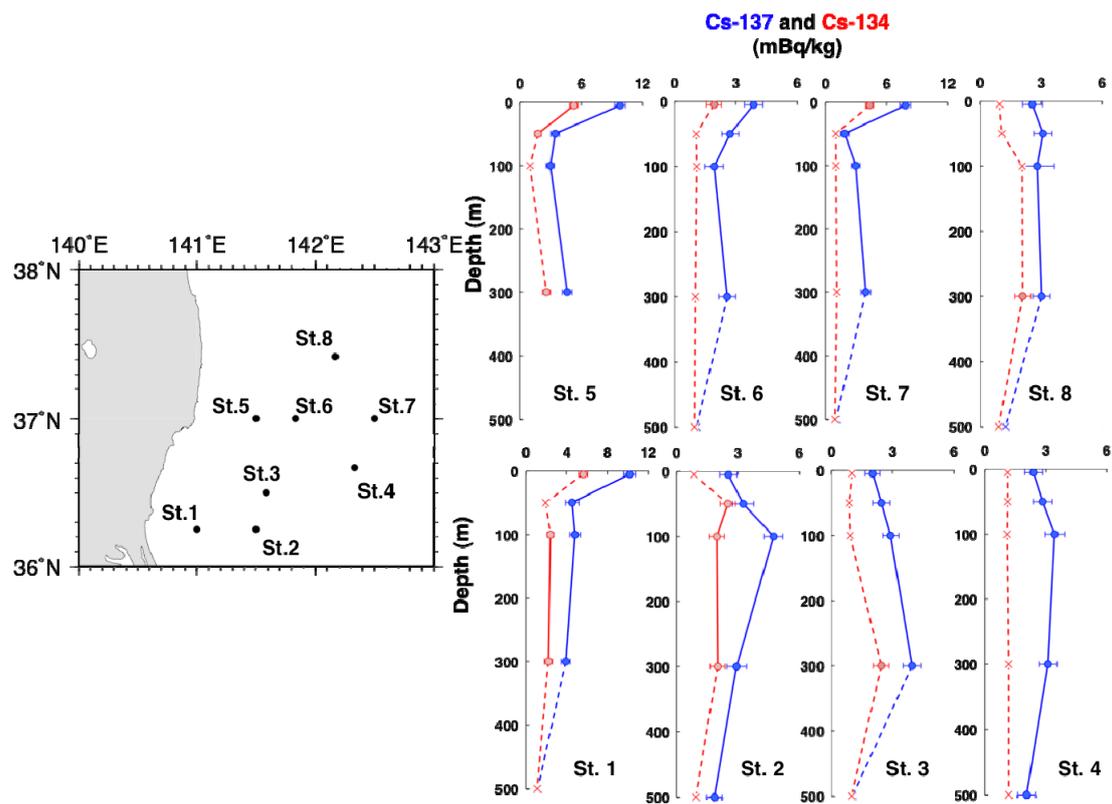


図 2. 平成 24 年 8 月の福島県周辺海域における海水の放射性セシウム濃度の鉛直分布. ×印の凡例は不検出のため検出下限値を表す.

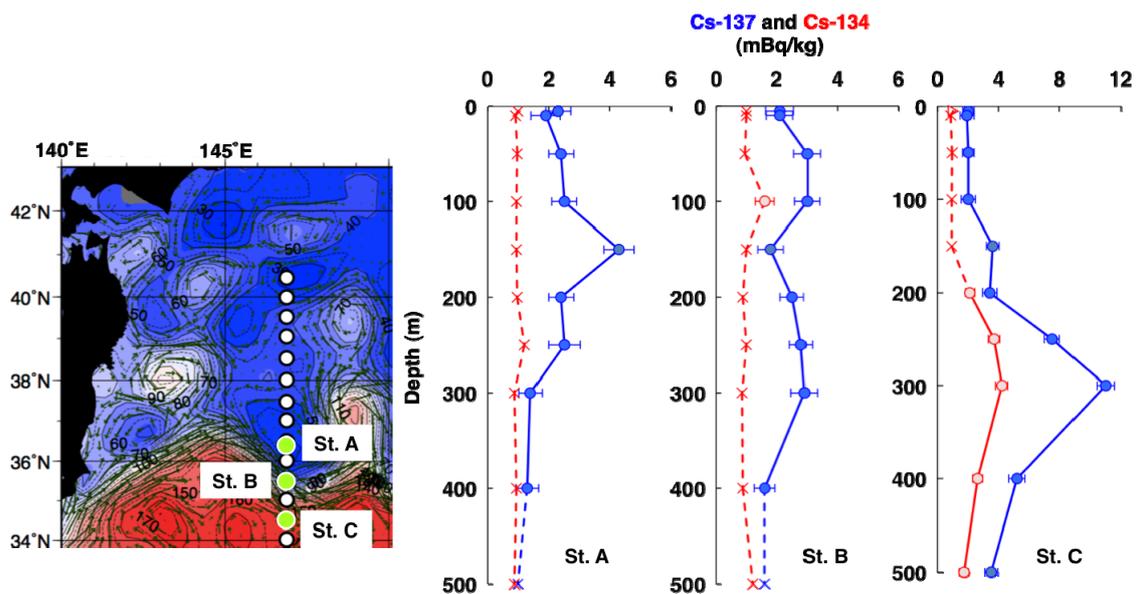


図 3. 福島県東方沖、黒潮続流近傍における海水の放射性セシウム濃度の鉛直分布. ×印の凡例は不検出のため検出下限値を表す.

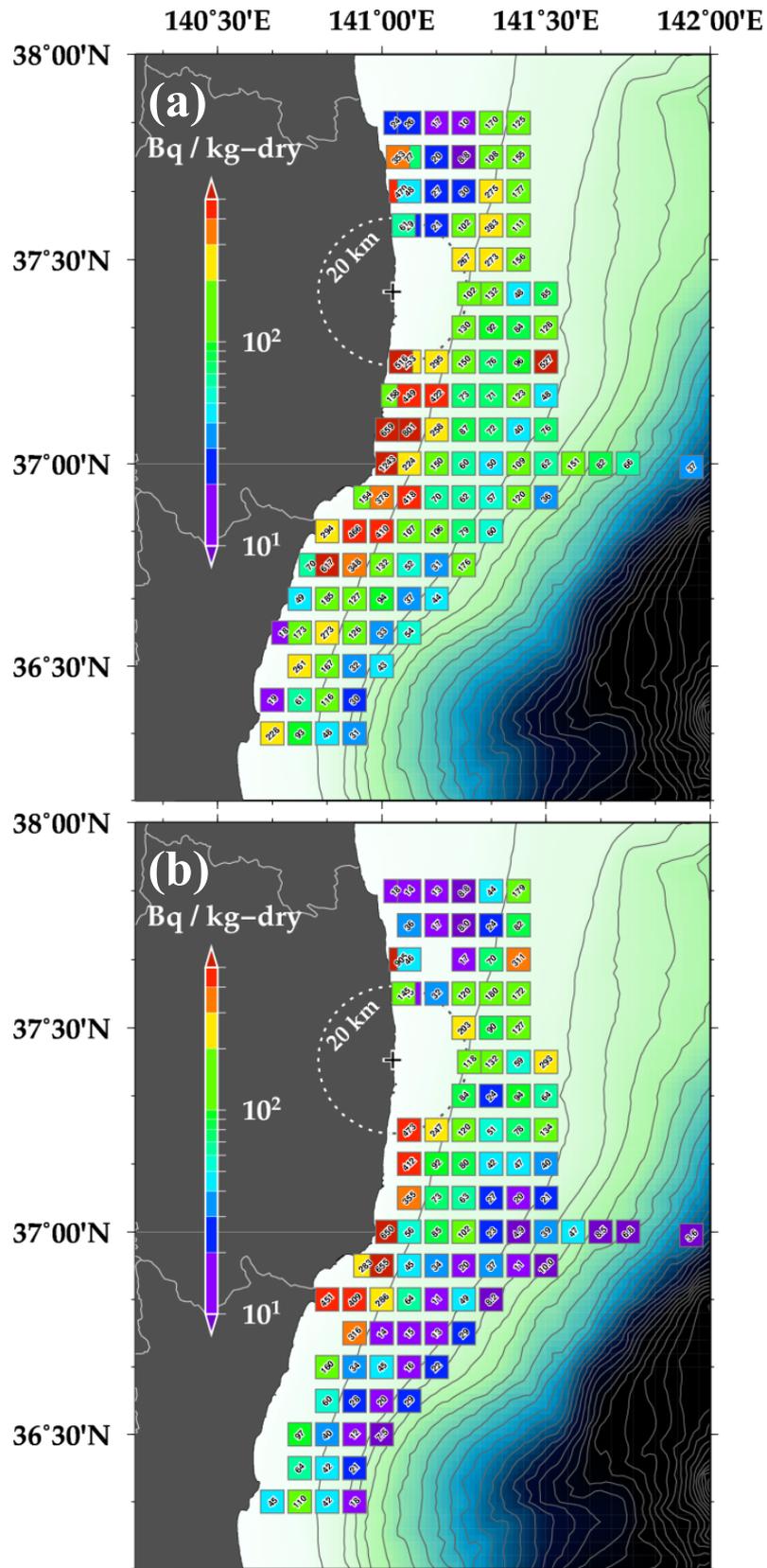


図 4. 平成 24 年 7 月の福島周辺～常磐海域における海底土中の Cs-137 濃度分布. (a) 0-1 cm 層 (b) 2-4 cm 層.

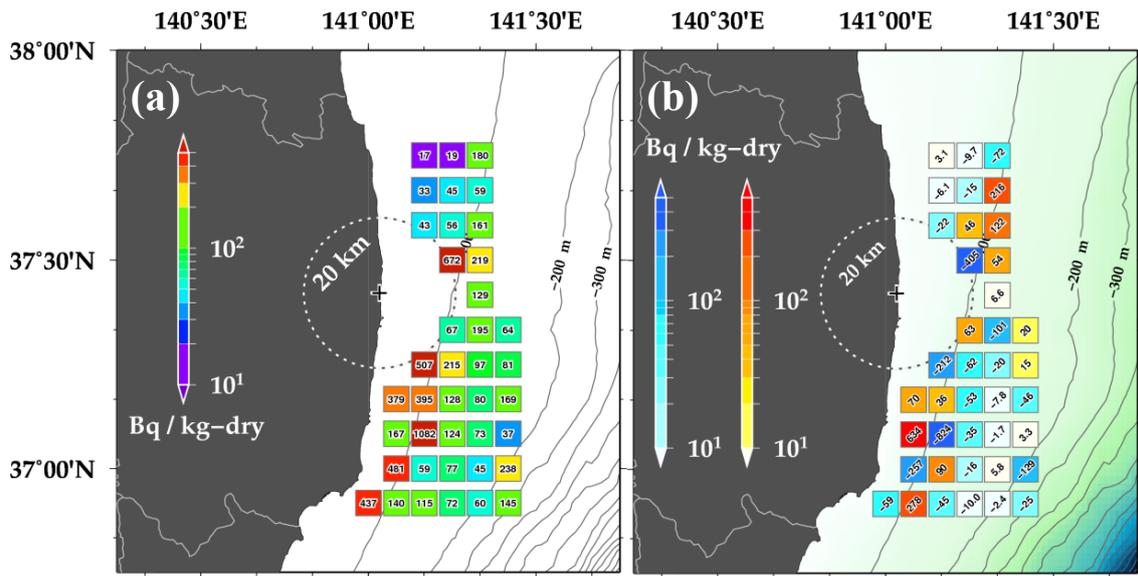


図 5. (a) 平成 24 年 2 月の福島海域における海底土中の Cs-137 濃度分布. (b) 平成 24 年 2 月から 7 月にかけての Cs-137 濃度の変化量分布.

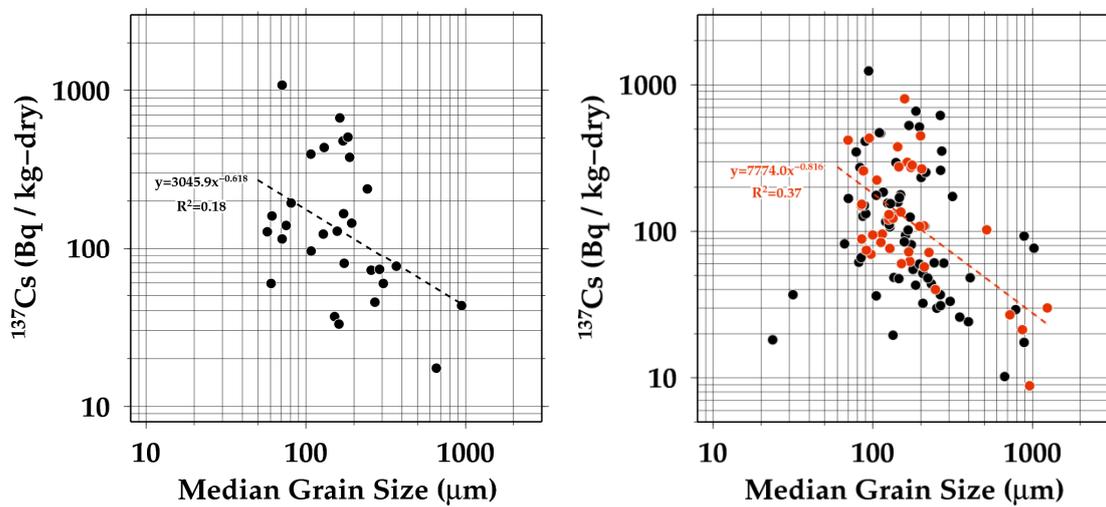


図 6. (左図) 平成 24 年 2 月の福島海域における海底土の中央粒径値に対する海底土中の Cs-137 濃度の比較散布図. (右図) 左図と同様. ただし、平成 24 年 7 月の福島県～常磐海域調査によるもの. 赤丸は左図と共通の調査点であることを示す.

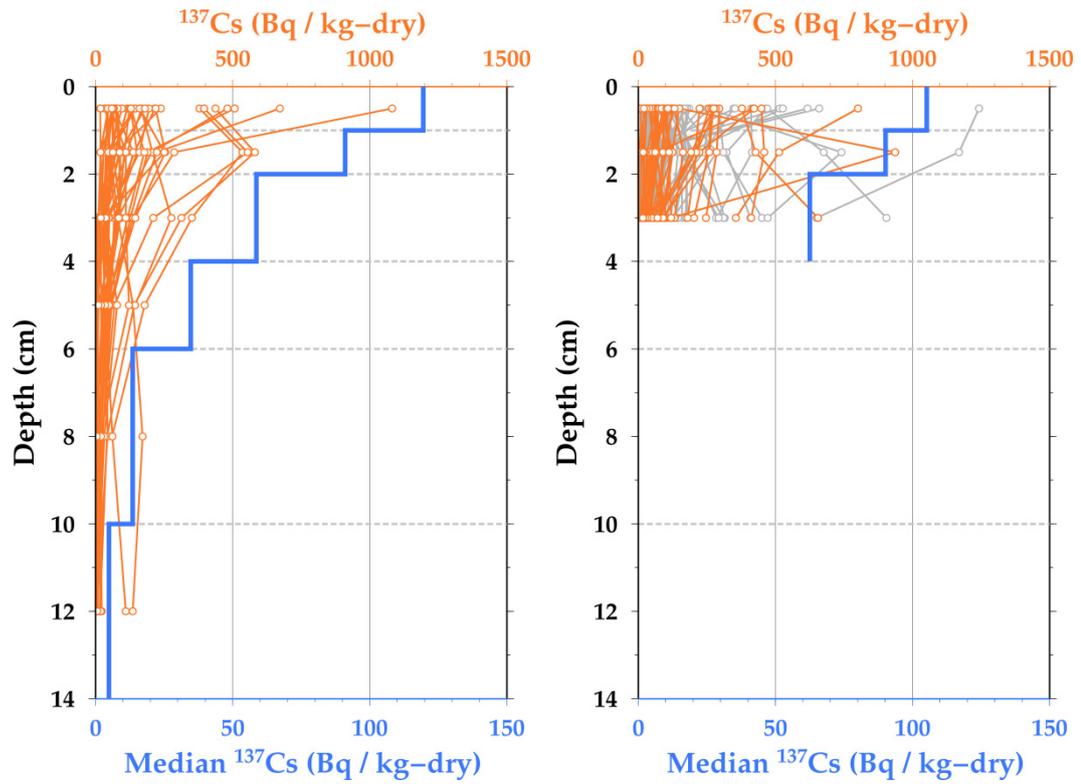


図 7. (左図)平成 24 年 2 月の福島海域における海底土中の Cs-137 濃度の鉛直プロファイル. 青線は各層で得られた濃度の中央値を示す. (右図) 左図と同様. ただし、平成 24 年 7 月の福島県～常磐海域調査によるもの. 橙線は左図と共通の調査点であることを示す.

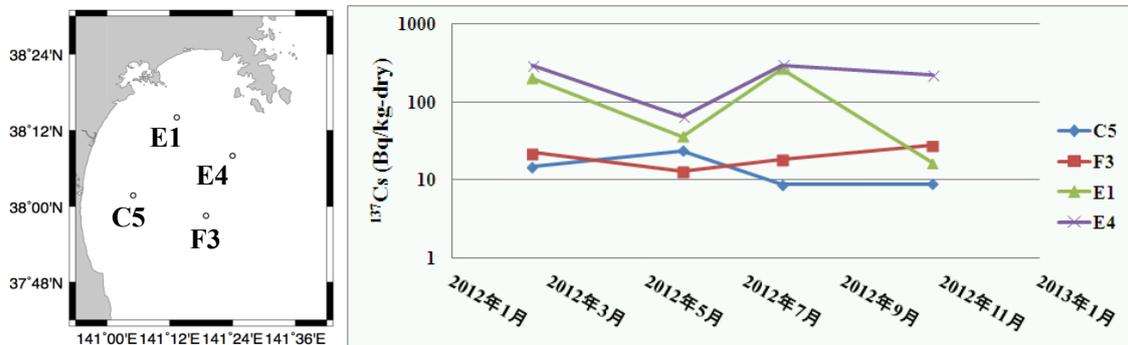


図 8. 仙台湾の定点調査による海底土 (0-1 cm 層) 中の Cs-137 濃度の時系列.

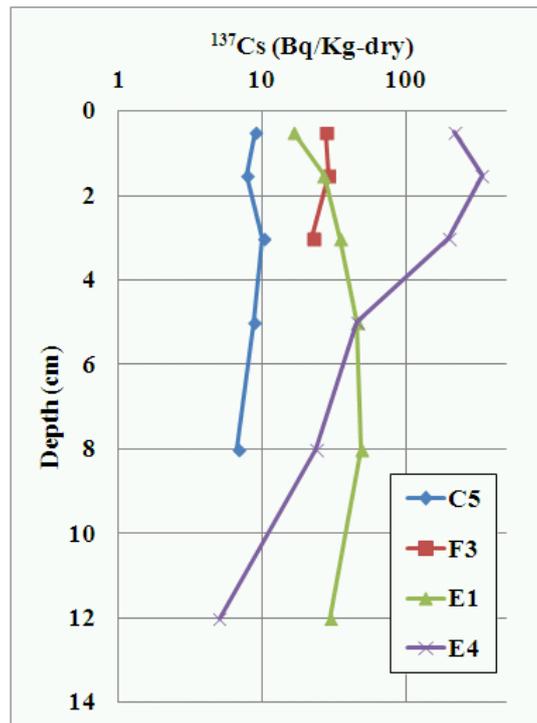


図9. 平成24年11月の仙台湾の定点調査による海底土中のCs-137濃度の鉛直プロファイル.

課題番号:1-1-2	課題名：仙台湾、福島県北部・南部、茨城県沖海域における海産生物の放射能測定結果
研究機関・研究グループ名	独立行政法人水産総合研究センター 中央水産研究所 海洋・生態系研究センター 放射能調査グループ
担当者職名・担当者名	センター長・渡邊朝生、グループ長・小埜恒夫、研究員・藤本賢、任期付研究員・重信裕弥

1. 研究内容及び方法

福島県北部沖（相馬海域）および南部沖（いわき海域）のそれぞれについて、用船調査によって陸棚域の底魚類（ヒラメ、カレイ類、マダラ等）と浅海域の岩礁性魚類（アイナメ、メバル等）を隔月で取得し、主要魚種について個別測定を行った。個別測定に基づく詳細な解析は 1-2 章において魚種毎に記載している。また、福島県海域に隣接する宮城県海域のうち仙台湾海域において、調査船若鷹丸による隔月の底曳き調査と互理漁協からの買い付けにより試料を収集した。茨城県沖では、5 月、10 月、2 月に調査船たか丸による底曳き調査により試料を収集した。これらの試料の放射性セシウム（以下、Cs）分析結果と水産庁によりまとめられている当該海域における海産生物の Cs 濃度モニタリング資料（<http://www.jfa.maff.go.jp/j/housyanou/kekka.html>）を基に、福島県沖海域を中心とした東日本沿岸域の海産生物の Cs 濃度の時間変化、地理的な分布を解析した。また、広域の水産資源への影響を把握するために、沖縄海域における魚類を採取して、比較を行った。

2. 平成 24 年度進捗状況・成果

（1）海産生物全般の変化傾向

水産庁により集約された資料には、平成 25 年 2 月末の時点で 2 万 2 千件以上の海産生物に関する Cs 濃度（Cs-134+Cs-137）の測定結果が収録され、そのうち 39%が福島県沖、14%が茨城県沖、11%が宮城県沖のデータである。濃度変化の傾向には種毎、地域毎の違いはあるが、全体としては海産生物の Cs 濃度は時間とともに低下していることがわかる（図 1）。また、濃度低下の速度は Cs-134 の 2 年、Cs-137 の 30 年の物理的半減期から想定される速度を上回っている。さらに、現状の基準値である 100Bq/kg-wet を超える検体の出現割合も継続的に減少し、平成 24 年 10 月以降は 5%未満で推移している。以下では、浮魚類、底魚類、汽水魚、海藻や無脊椎動物のそれぞれについての特徴を示す。

（2）浮魚類

平成 23 年 3 月の東京電力福島第一原子力発電所事故発生直後の 4 月に高濃度が検出された福島県南部いわき海域から茨城県北部海域のコウナゴ、シラスについては、同年夏季にかけて、福島県沿岸域の海水中の Cs 濃度の急速な低下と同期して濃度が低下した。コウナゴはイカナゴの、シラスは主にはカタクチイワシの仔魚であり、沿岸域の表層を浮遊していたと考えられることから、事故の初期に原発から漏出した高濃度水の影響を直接的に受けて高濃度化したこと、その後の海水中の濃度の低下に加え、個体群の入れ替わりにより濃度が低下したと推測される。図 2 に示すように、事故後約 1 年が経過した平成 24 年春季

には、福島県沖で採取されたコウナゴで 21Bq/kg-wet が報告されて以降はコウナゴ、シラスともに大半が 10Bq/kg-wet 未満～検出限界未満の濃度で推移した。さらにその 1 年後の平成 25 年春季においては、検出限界未満となっている。

イワシ類、サバ類、サンマなどの小型浮魚類、マグロ類、カツオなどの沖合に生息する回遊性の浮魚類については、東日本沿岸域で採取された魚に共通して平成 23 年の夏季にかけて Cs 濃度の上昇が観察された。小型浮魚ではマサバ、カタクチイワシで濃度が高い傾向にあり、マサバの最高値は 200Bq/kg-wet に達した。同年秋季以降は濃度が低下し、平成 24 年はじめに 20Bq/kg-wet 以下となり、平成 24 年末以降は 5Bq/kg-wet 以下で推移している。小型浮魚のマサバ、マイワシについて（図 3）、平成 23 年の夏季以降の濃度低下の速度は生態半減期で 105～115 日程度と推定された。なお、銚子沖で平成 24 年に採取されたマサバ、マイワシ試料を灰化して行った分析から Cs-137 濃度が 0.6Bq/kg-wet 未満となっていることから、現状では事故前のレベルの概ね 10 倍程度のレベルまで濃度低下が進んでいると判断された。

東日本沖合及び本州南方海域で採取されたカツオ・マグロ類から検出される Cs 濃度は、カツオでは事故直後に検出された 33Bq/kg-wet、クロマグロでは平成 23 年 10 月に福島県沖のメジマグロで検出された 41Bq/kg-wet を最高値とし、平成 23 年秋季以降に低下が進み、翌冬季には 10Bq/kg-wet 以下にまで低下した（図 4）。平成 24 年春季以降は 5Bq/kg-wet 以下で推移している。一方、遠方の沖縄海域で平成 24 年 12 月～平成 25 年 2 月に採取されたキハダ、メバチ試料の分析により、微量の Cs-134 が検出されたことから同海域を回遊するこれらの魚においても東京電力福島第一原子力発電所から放出された放射性物質が取り込まれていることが明らかになった。なお、沖縄海域で採取されたキハダおよびメバチの Cs 濃度は、東日本沖合海域の魚に比べ、相対的に低いレベルにある。

（2）底魚類・岩礁性魚類

底魚類・岩礁性魚類の Cs 濃度は全体として緩やかな低下傾向を示している（図 5）。平成 23 年 7-9 月期以降の底魚・岩礁性魚類の四半期別中央値から推定した生態学的半減期は 250 日であり、これは浮魚類の約 2 倍となっている。低下傾向が明瞭になるのは平成 24 年に入ってからであり、これ以降、100Bq/kg-wet を超える検体の出現率も継続的に低下している。

福島県沖における底魚類のうち異体類では、ヒラメ、マコガレイ、イシガレイ、ババガレイで比較的高い濃度が検出され、このうちイシガレイ、マコガレイでは平成 24 年 10 月以降も 1,000Bq/kg-wet を超える値が報告された。その一方で上記 4 魚種における 100Bq/kg-wet を超える試料の割合は平成 24 年 4 月～9 月に 20～49%であったものが、平成 24 年 10 月から平成 25 年 3 月の間では 9～24%に半減しており、濃度の低下傾向は明瞭になっている。なお、主に 100m 以深の海域に生息するアカガレイ、ムシガレイ、ヤナギムシガレイ、ミギガレイ等は低い濃度で推移している。茨城県沖においては平成 24 年 4 月～9 月の間にイシガレイ 3 検体、ヒラメ 1 検体で 100Bq/kg-wet を超えたが、10 月以降は 100Bq/kg-wet を超える検体の出現はない。宮城県沖仙台湾では平成 24 年 4 月～9 月の間に

ヒラメ 4 検体、平成 24 年 10 月以降ではイシガレイ 1 検体で 100Bq/kg-wet を超えた。常磐海域の重要魚種であるヒラメについて、福島県沖、茨城県沖、宮城県沖で採取された試料の濃度の時間変化を図 6 に示す。事故発生後初期から測定が行われている茨城県沖および福島県沖の時間変化には、浮魚と同様に平成 23 年夏季にかけての濃度上昇とそれ以降の濃度低下が明瞭に認められる。平成 23 年夏季以降のデータから生態半減期は福島県沖で 260 日、茨城県沖については 160 日と見積もられた。濃度の海域差を検討するため、平成 24 年 4 月以降のヒラメ試料のデータを基に、茨城県沖から宮城県沖にかけての各海域の中央値を求めた（図 7）。東京電力福島第一原子力発電所沖とその南の海域を含む福島県中部沖で相対的に濃度が高く、南と北の両方向に濃度が低くなる地理分布となっている。茨城県沖および宮城県沖中央値は福島県沖の 1/5 程度の値となっている。この結果は、ヒラメの同海域における回遊生態を考慮すると、福島県沖で放射性物質濃度の高い環境を経験した魚が回遊により周辺海域にも出入りしていることを反映したものと考えられる。

底魚のうち、回遊範囲の広いマダラについては、濃度の高い魚の出現頻度は小さい（平成 24 年 4 月以降に 100Bq/kg-wet の基準値を超える割合は全試料の 2%未満）ものの、100Bq/kg-wet を超える魚の出現が福島県沖、茨城県沖、宮城県沖に加えて青森県沖に及び広域化したことが特徴である。このことは、福島県およびその隣県におけるマダラの濃度の地理的な分布にも表れている（図 7）。各海域のマダラ試料の濃度の中央値の比較から福島県沖で総体的に濃度が高いと同時に、茨城県北部沖、宮城県南部沖でも福島県沖の 1/2 以上の濃度となっていることがわかる。マダラについては、引き続き茨城県沖から北海道沖まで海域でのモニタリングの継続的な実施が必要である。

アイナメ、メバル類等の岩礁性魚類の Cs 濃度は採取された海域毎の差が大きく、平成 23 年度時点では全体として Cs 濃度の推移に関して明瞭な低下傾向を認めることができなかつた（平成 23 年度放射性物質影響解明調査報告書、p17）。また、これらの魚種では、継続的に 1,000Bq/kg-wet を超える濃度を持つ個体が出現し、その要因の解明が課題となっていた。このため、茨城県沖、福島県沖、宮城県沖のアイナメについてのモニタリング結果および本事業により採取された福島県沖のアイナメの測定データを基に、濃度変化の特徴を解析した。図 8 には、本事業により福島県沖で採取したアイナメの個体別測定結果を重ねて表示しているが、概ねモニタリングデータが個体別測定結果と同程度のばらつきを持つことが確認できる。時系列からは福島県沖のアイナメについても Cs 濃度の有意な低下傾向が存在することがわかる。福島県沖の測定試料全体を対象にしたトレンドの解析からアイナメの Cs 濃度の生態半減期は 300 日（平成 23 年 9 月～平成 25 年 3 月）と見積もられた。特に平成 24 年 4 月以降、低下傾向が明瞭になり、平成 24 年夏季以降では 1,000Bq/kg-wet を超える濃度は検出されていない（原発の 20km 圏内を除く）。なお、茨城県沖のアイナメについての生態半減期は 180 日（平成 23 年 9 月～平成 25 年 3 月）と推定される。福島県沖のメバル類の濃度は、アイナメよりも高めで推移し、また、低下傾向も緩やかである。測定数の多いキツネメバル、シロメバル、ウスメバル、クロソイ、ムラソイの中では、シロメ

バルで濃度が高い（図 9）。ヒラメと同様にアイナメ・メバル類についても、茨城南部から宮城北部までの 7 海域について、平成 24 年 4 月以降の海域毎の Cs 濃度中央値を用いて濃度の海域差を検討した（図 10）。アイナメ・メバル類ともに福島県中部の原発周辺海域及びその南の海域で濃度が高く、次いでいわき海域で高く、相馬海域では福島県中部沖の 3 分の 1 以下の濃度になっている。隣接 2 県でのアイナメ・メバル類の Cs 濃度は福島県中部沖の 10 分の 1 以下である。岩礁性魚類における高濃度魚出現の福島県沖への集中は、岩礁性魚類の定着性の高さおよび初期の高濃度水の影響の有無を反映したものと考えられる。

（3）汽水魚

底魚、岩礁性魚類以外の魚種で、これまでに汽水魚のスズキ、クロダイで 1,000Bq/kg-wet を超える濃度が検出されている。図 11 に千葉県沖～宮城県沖のスズキ、茨城県沖～宮城県沖のクロダイのモニタリング結果を示す。スズキについては福島県沖、宮城県沖のスズキの個体別測定結果も示した。スズキの時間変化には散発的に数百 Bq/kg-wet の濃度を持つ魚が出現するものの、平成 24 年に入ってからでは全体としては継続的な濃度低下が認められる。海域毎に見ると、濃度は福島県沖で相対的に高く 100Bq/kg-wet 超の個体の出現が平成 24 年 10 月以降も継続している。また、近隣の宮城県沖、茨城県沖ではそれぞれ 2 件、さらに千葉県沖でも 1 件の出現が平成 24 年 10 月以降にあった。福島県沖のスズキの濃度に対する中央値での比較では、宮城県沖のスズキで福島県沖の 50% の濃度、茨城県沖では 70%、千葉県沖では 30% の濃度となっており、汚染の広域性が明瞭に現れている。クロダイでは平成 24 年 7 月に宮城県沖の仙台湾沿岸で採取された個体から 3,300Bq/kg-wet が検出されるなど、福島沖に比べ仙台湾で高濃度魚が出現する傾向がある。また、測定数は少ないものの、クロダイの濃度変化にもスズキと同様の特徴が観察される。スズキ、クロダイなどの汽水域を利用する魚類では、汽水域に生息する時期に電解質を体内に留める方向に浸透圧調節機能が働き、Cs の排出が滞り、濃度が高いままに推移すると推測されており、観察される濃度の地理的な分布と各地域における汽水域の関係についての調査が高濃度魚の出現機構解明のために必要である。

（4）無脊椎動物、海藻類

福島沿岸における貝類、海藻類等の Cs 濃度は事故直後に急激に上昇したと考えられ、その後、調査が開始された平成 23 年 5 月以降は継続して低下し、平成 24 年春季には海藻はほとんど不検出、貝類では最大値が 100Bq/kg-wet を下回るようになっていた。また、イカ・タコ等の頭足類は魚や海藻、貝類に比べて生体内への Cs 移行量が少なく、福島沿岸でも事故直後に数百 Bq/kg-wet を記録した後は、速やかに Cs 濃度が低下して、平成 23 年春季にはほとんどの試料で Cs 濃度が検出限界未満となっていた。福島沿岸におけるこれらの生物についてその後の推移を解析すると（図 12）、海藻類と頭足類についてはほとんど全ての試料について Cs 濃度が検出限界未満で推移し、貝類では、継続して測定がおこなわれているウバガイで、平成 24 年 5 月までに Cs 濃度が 40Bq/kg-wet 以下にまで低下し、さらに平成 24 年 8 月以降は 10Bq/kg-wet～検出限界未満で推移していることがわかった。

甲殻類のうち沖合に生息するズワイガニ、ベニズワイガニでは当初からの検出限界未満が継続している。浅海域のヒラツメガニについては、平成 23 年 6 月に最大値となる 360Bq/kg-wet が報告された後、濃度低下が進み、平成 24 年にはいつてからは 50Bq/kg-wet 未満で推移し、さらに平成 24 年秋季以降は 20Bq/kg-wet～検出限界未満となっている。無脊椎動物のうちキタムラサキウニについては、平成 23 年 6 月から 12 月にかけて 500Bq/kg-wet を超える濃度が検出され、平成 23 年 12 月の 1,660Bq/kg-wet が最高値となっている。他の無脊椎動物に比べれば高めに推移しているが、平成 23 年 6 月から継続的な濃度低下が観察され、平成 24 年の 8 月以降は 100Bq/kg-wet を超える濃度は報告されていない。

3. 残された課題

浮魚類と海藻・無脊椎動物のほとんどの種については Cs 濃度が基準値を大きく下回り、基準値を超える試料もほとんどない状態になっている事が確認された。一方で、福島県沖の底魚類・岩礁性魚類、汽水魚についてはまだ基準値を上回る試料が出現しており、経過を注視する必要がある。これまでのモニタリングにより、高濃度が検出される海産生物の種類、汚染の時空間分布の特徴が明確になってきた。これらと環境中の放射性物質の分布や各魚種の生理生態的な特性との関係を明らかにすることが濃度変化の見通しを示すために重要な課題である。特に、各魚種において同一の海域においても個体間で濃度に大きな差があることのメカニズムの解明が必要である。

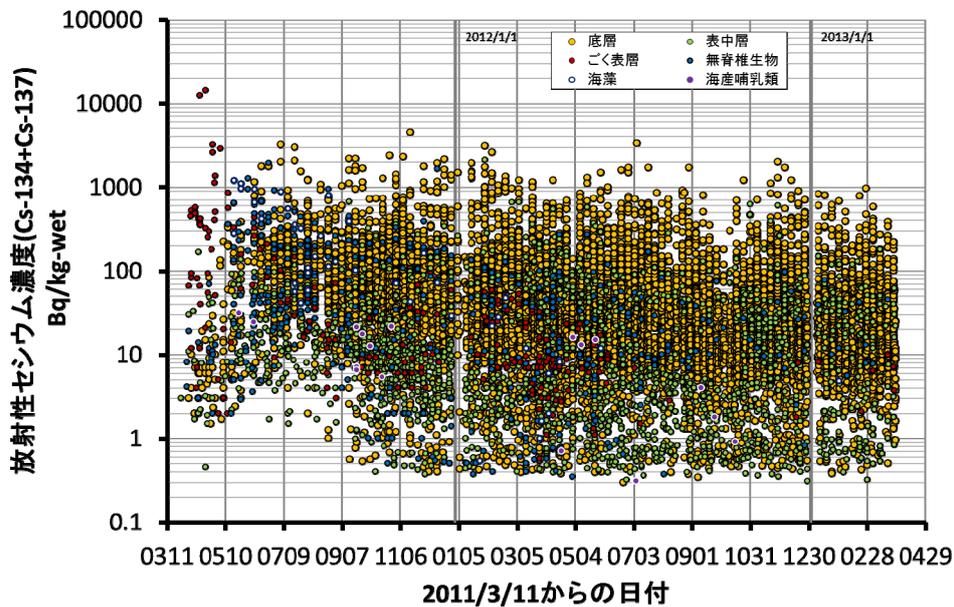


図 1. 東日本沖の海産生物の Cs 濃度 (CS-134+CS-137) の経時変化。水産庁公表データを用い、生息層等の分類毎に表示した。なお、検出限界未満のデータ除いた。

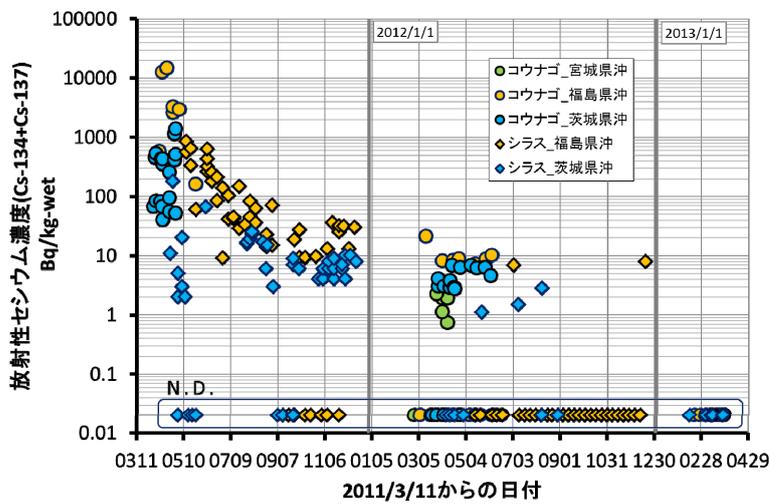


図 2 茨城県沖、福島県沖、宮城県沖のコウナゴ、シラスの Cs 濃度の経時変化。N. D. は検出限界未満のデータを示す。

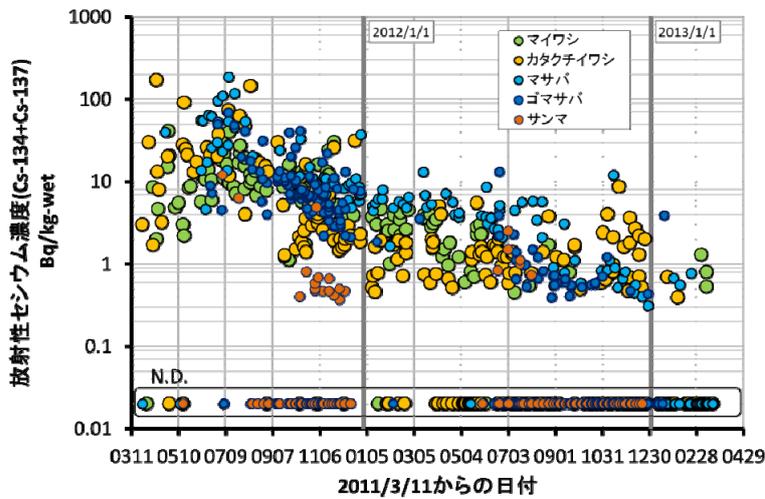


図3 東日本沖の小型浮魚類（マイワシ、カタクチイワシ、マサバ、ゴマサバ、サンマ）のCs濃度の経時変化。N.D.は検出限界未満のデータを示す。

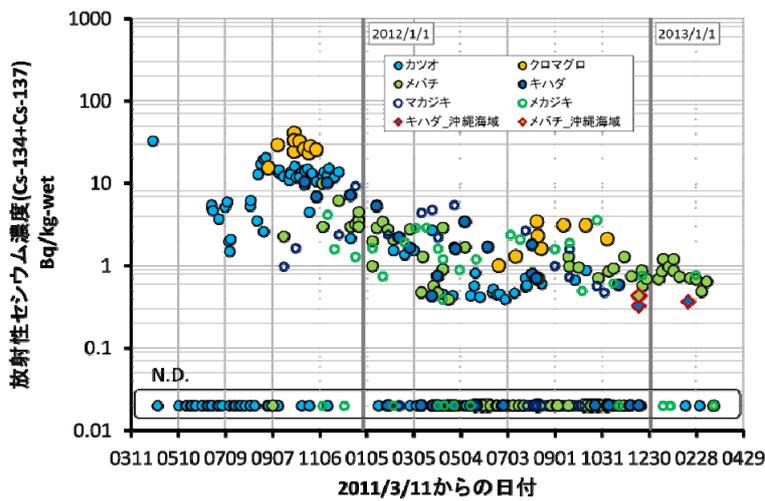


図4 東日本沖及び本州南方のマグロ類、かじき類、カツオのCs濃度の経時変化。N.D.は検出限界未満のデータを示す。

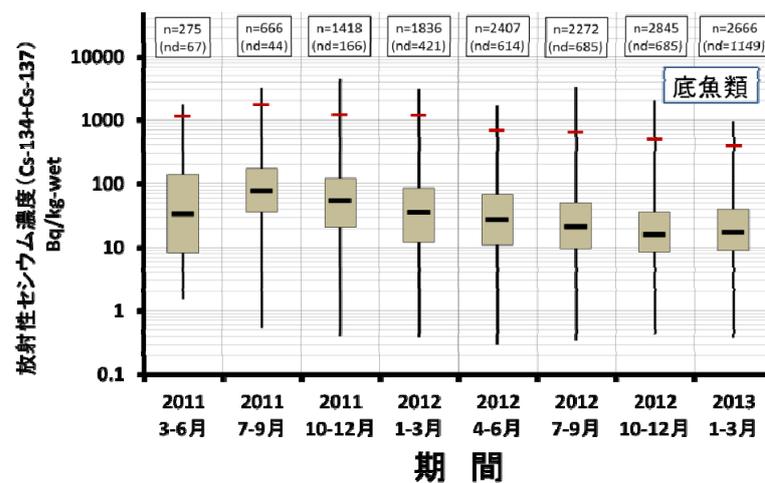


図5 東日本沖の底魚類の四半期毎の中央値（—）、25および75パーセンタイル値（四角の底辺と上辺）、99パーセンタイル値（—）、最大値（縦線の上端）、最小値（縦線の下端）を示す。

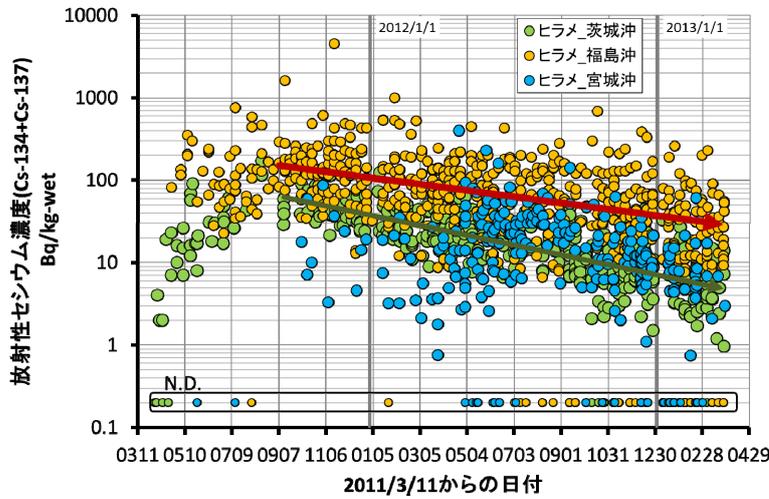


図6 茨城県沖、福島県沖、宮城県沖のヒラメのCs濃度の経時変化。N. D. は検出限界未満のデータを示す。赤（緑）のラインは福島沖（茨城沖）のアイナメの濃度低下の近似曲線を示す。

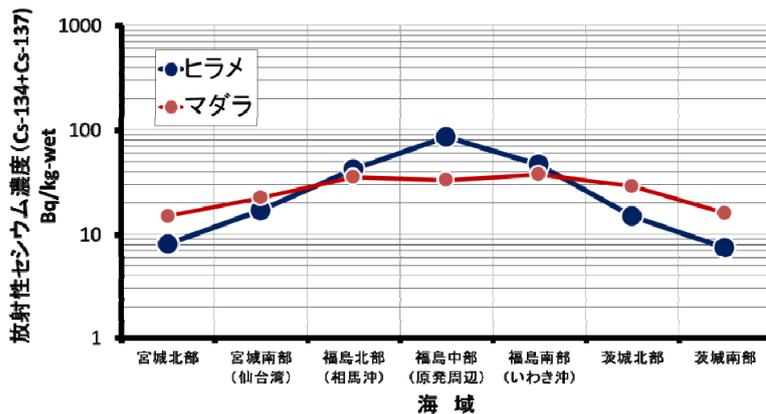


図7 宮城県沖、福島県沖、茨城県沖のヒラメおよびマダラのCs濃度の空間分布。海域を7つの小海区に分割し、海区毎に平成24年4月以降のデータから中央値を算出し表示した。

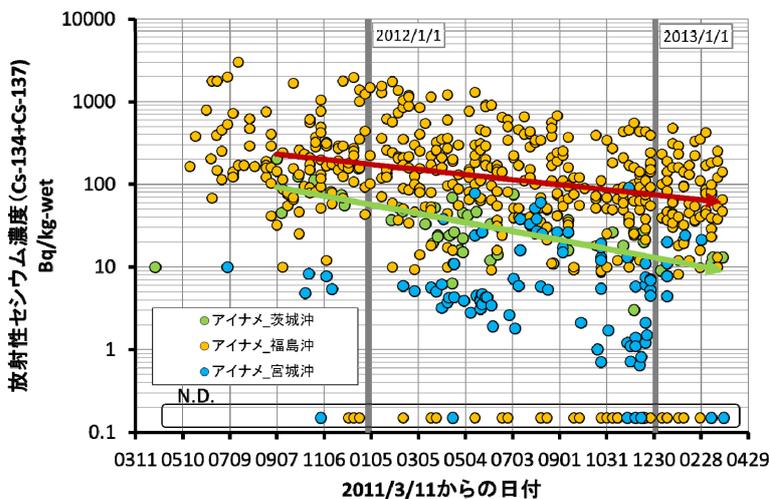


図8 宮城県沖、福島県沖、茨城県沖のアイナメのCs濃度の経時変化。N. D. は検出限界未満のデータを示す。水研センターの福島沖採取データによる個別別測定値も表示している。赤（緑）のラインは福島沖（茨城沖）のアイナメのCs濃度低下の近似曲線を示す。

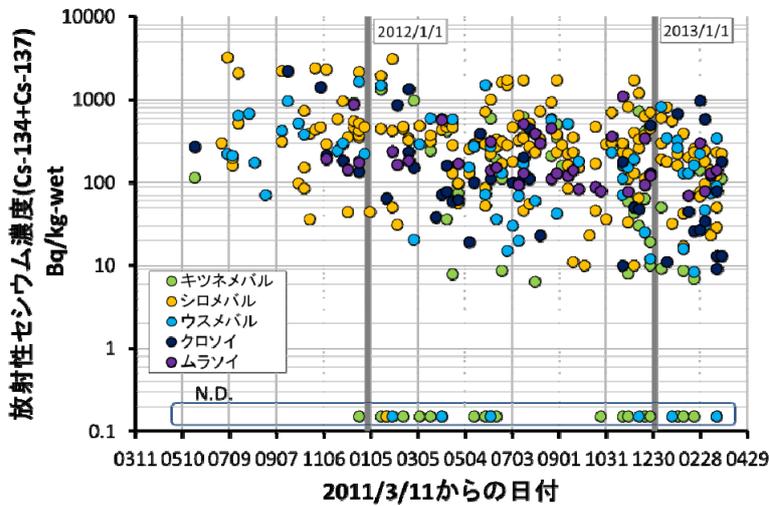


図9 東日本沖のメバル類（キツネメバル、シロメバル、ウスメバル、クロソイ、ムラソイ）のCs濃度の経時変化。N.D.は検出限界未満のデータを示す。

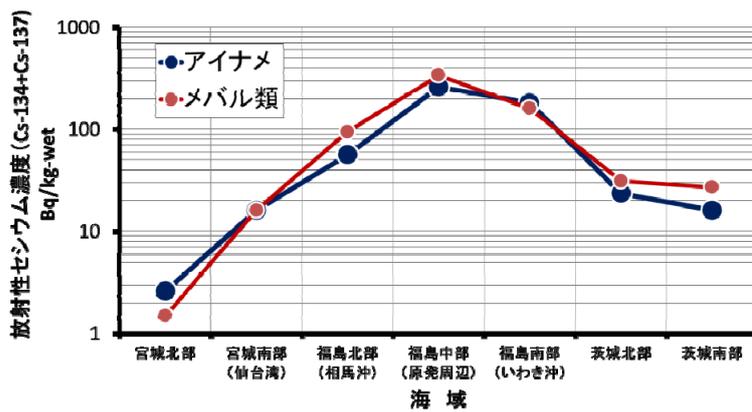


図10 宮城県沖、福島県沖、茨城県沖のアイナメ、メバル類のCs濃度の空間分布。海域を7つの小海区に分割し、海区毎に平成24年4月以降のデータから中央値を算出し表示した。

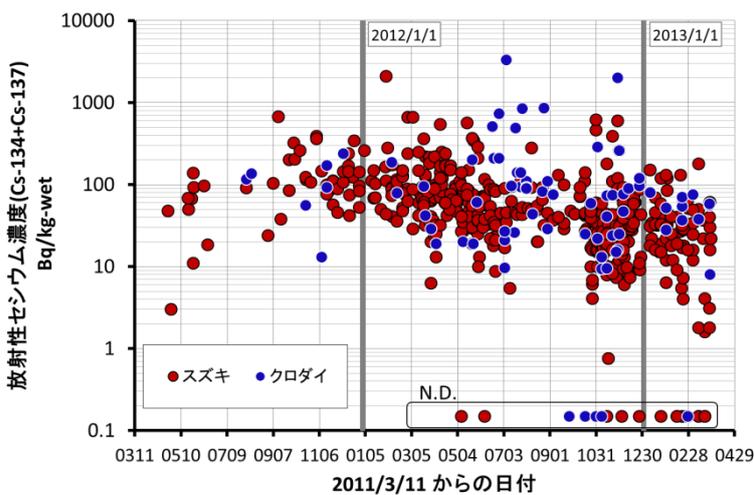


図11 東日本沖の汽水魚（スズキ、クロダイ）のCs濃度の経時変化。N.D.は検出限界未満のデータを示す。福島県沖および宮城県沖で採取したスズキの個別測定結果も併せて表示した。

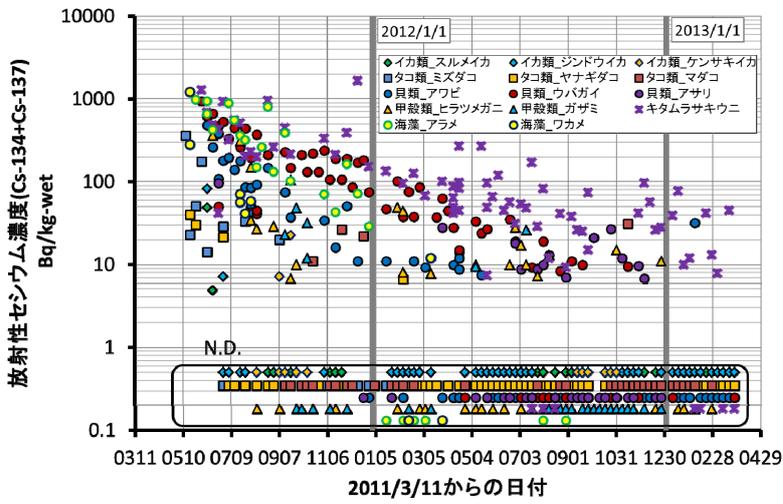


図12 福島県沖の無脊椎動物、海藻類のCs濃度の経時変化。N. D. は検出限界未満のデータを示す。

課題番号 1-1-3	課題名：仙台湾における ADCP 観測から推定される放射性物質の流れによる輸送
研究機関・研究グループ名	東北区水産研究所 資源海洋部 海洋動態グループ、中央水産研究所 海洋・生態系研究センター 放射能調査グループ
担当者職名・担当者名	主任研究員・寛茂穂、グループ長・伊藤進一、任期付研究員・帰山秀樹、研究員・藤本賢、グループ長・小埜恒夫、任期付研究員・安倍大介

1. 研究内容及び方法

仙台湾において用船による ADCP (超音波多層流速計) の半日調査を平成 24 年度放射性物質影響解明調査事業における放射性物質サンプリング調査と同じ場所ではほぼ同時期に行い、当該海域における海水中の放射性セシウム (Cs-137) の流れによる輸送について調査した。沿岸域では潮流による半日周期や一日周期の往復流が一般的には卓越するため、固定点において潮汐周期 (半日) 以上の時間にわたって複数回の流速測定を行い、この流速の時間変動データから潮汐成分を除去した成分 (一般的には残差流という) を平均的な流れ (恒流) として取り扱う。恒流は潮汐周期あるいはそれ以上の長期にわたって一定方向に流れる成分であるため、物質輸送を考える上ではこの成分を高精度に分離することが不可欠である。本研究では、仙台湾の集中観測点 C5 を挟むように設けた約 10km の測線 (図 1) において ADCP 観測を行い、この測線における残差流を推定することを目的とする。刺し網漁船を用船し、ADCP (TRD-instruments 製 600kHz Workhorse Sentinel) を取り付け、測線上を約半日にわたって往復する調査を実施した。観測は平成 24 年 7 月 10 日、8 月 7 日、11 月 30 日、平成 25 年 1 月 31 日に行った。測線上を往復しながら、測線上に設けた 6 点 (図 1 赤丸) で測流を行い約 8~12 回の流速データを得た。寛 (2011) の手法を用いて、仙台湾の潮位の時間変動に振幅比と位相差を与えたものを観測した流速データにフィッティングさせることにより、平均流速成分と潮流成分を推定した。以下では推定された平均流速成分を恒流成分として取り扱う。

2. 平成 24 年度進捗状況・成果

図 2 に 8 月の表層における流速の実測値 (●) と推定した流速の東方 (赤) および北方 (青) 成分の時系列を示す。午前中には 10cm/s を越える北東~北流、正午から夕方にかけて 10cm/s 程度の南西~西流となっている。推定された平均流速の東方、北方成分 (破線) はそれぞれ 3.41、2.88cm/s であり、放射性物質サンプリング時などに瞬間的に測定された流速では、この点の平均的な流速を代表できないことがわかる。

8 月に C5 で採水された海水中の Cs-137 濃度の鉛直分布は図 3 のように、表層および底層で約 10mBq/kg と高く、中層で 3.74mBq/kg と低濃度であった。多項目水質計 (JFE アドバンテック製 AAQ1186) 観測の結果では、塩分 33.0PSU 以下の低塩水が水深 10m 以浅に分布していた (図 4)。8 月の平均流速の東方成分の断面分布 (図 5) では、表層と底層で正 (東流)、

中層で負（西流）となっており、表層での東流の分布と塩分 33.0PSU 以下の低塩水の分布はよく一致している。このことから海水に比べると Cs-137 濃度の高い河川水が海水と混合しながらエスチュアリー循環を形成し、表層で沖側に流出していることが推察される。中層の海水の Cs-137 濃度が低かったのは、沖側から Cs-137 濃度の低い海水が流入していたためと考えられる。多項目水質計で測定した Chl. *a* の断面分布では、海底直上 5~10m 付近に 3 μ g/L 以上の高濃度の Chl. *a* の分布が見られる（図 6）。この高 Chl. *a* 層は、東流の分布および Cs-137 濃度が比較的高い層と一致しているが、植物プランクトン自体に Cs-137 が蓄積されているのか、Cs-137 を高濃度を含んだ堆積物が海底から巻き上がっているのかは現状では不明である。

次に平均流速の南北成分について記述する。平均流速の南北成分は 7 月の水深 5m 以浅を除き、4 回の観測ともほぼ断面全体で南流となっていた。連続的な観測データではないが、どの季節にも仙台湾から福島県の方に Cs-137 が輸送されていることを示している。7 月の表層付近の北流は観測時に吹いていた 5m/s 程度の南東風に伴う吹送流であると考えられる。このときのように比較的強い南寄りの風が連吹すると、表層では北流となり、河川由来の Cs-137 濃度の比較的高い表層水が仙台湾の北部に輸送されることとなる。4 回の観測での南流の断面平均は 3.0~4.5cm/s 程度であり、海水中の平均的な Cs-137 濃度を 5mBq/kg と仮定すると 1m² の鉛直断面における Cs-137 の流れによるフラックスは 1.0~1.5 \times 10⁴Bq/m²/day となる。本研究の ADCP 観測断面全体では 4.9~7.4 \times 10⁹Bq/day の Cs-137 が福島県側に輸送されていることになる。

3. 残された課題

該当海域では潮流以外にも内部潮汐や慣性振動など、流速のフィッティングに用いた潮位の変動とは異なる周期を持つ振動流も発生しうる。調査に用いる船の限界から半日程度の観測しかできないが、潮流以外の振動流を精度よく除去するためには 25 時間あるいはそれ以上の連続観測が必要である。また、本研究で得られた平均流速成分は限られた場所の限られた時間における分布であるため、湾規模での流速分布やその時間変動を議論する上では数値モデルによって再現された流速分布と比較することが不可欠である。逆に、本研究で得られた流速データは、数値モデルのパラメータをチューニング上でも非常に重要となる。

また、阿武隈川河口の東側にあたる当該海域で、表層と底層の海水に比較的高濃度の Cs-137 が含まれていたが、これらどこから供給されたものなのか不明である。表層については阿武隈川からの供給が考えられるため、阿武隈川の河川水中にはどの程度の Cs-137 が含まれ、河口域で他の懸濁物質と同様に凝集作用でどの程度沈降し、どの程度が海域に流出するのかを明らかにすること、すなわち mixing diagram の作成が不可欠である。これにより、Cs-137 の凝集の有無を調べることが可能となり、凝集が起きている場合にはその規模、堆積場所の推定が可能となる。堆積が起きている場合、堆積した Cs-137 が再懸濁するなどして、海洋の底層環境に影響を及ぼす可能性もある。このような河川~河口~海洋に

おける一連の Cs-137 の挙動を明らかにすることも、今後の海洋生態系への Cs-137 の蓄積過程の解明には必要と考えられる。

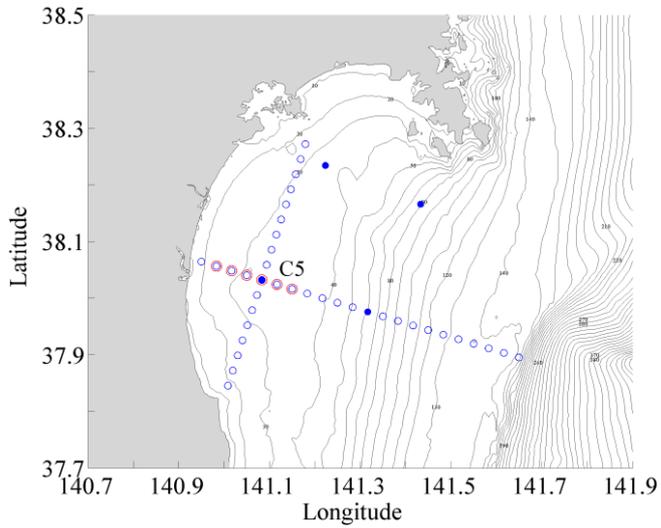


図1. 仙台湾調査測点。○は ADCP 調査測点（本研究），○は若鷹丸による仙台湾調査通常測点，●は同集中観測点（放射性物質分析用サンプリング実施点）を示す。

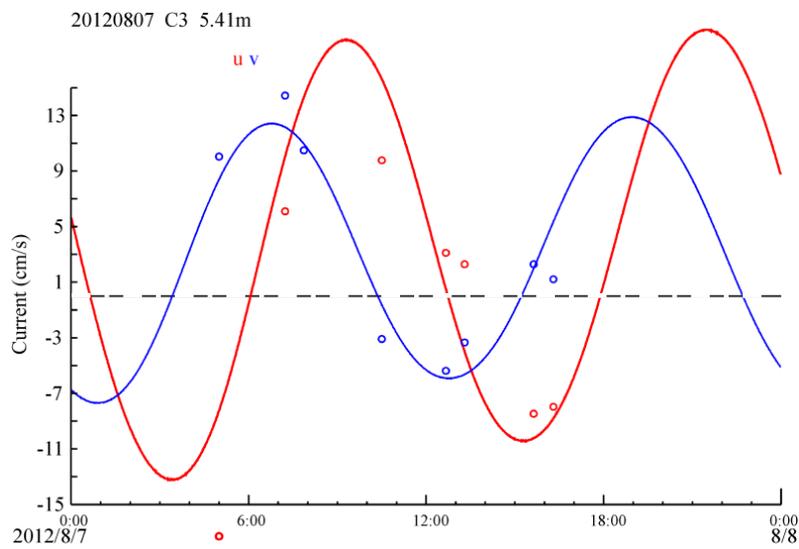


図2. 実測された流速（●）と推定した流速（実線）。破線は平均流速成分，赤・青はそれぞれ流速の東方・北方成分を示す。

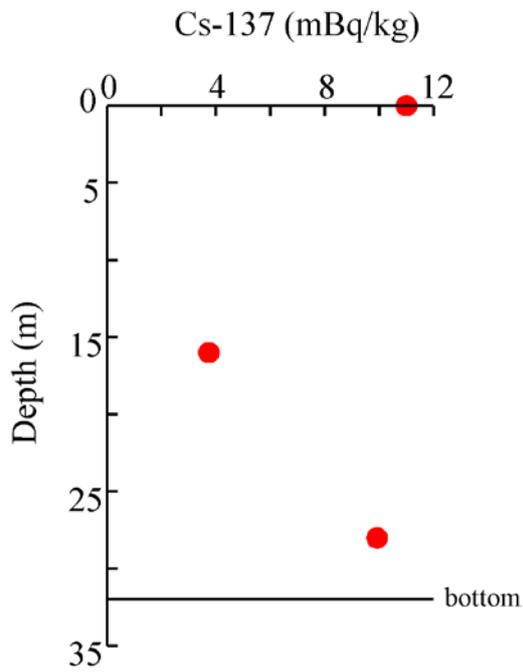


図 3. 平成 24 年 8 月の C5 における海水中の Cs-137 濃度.

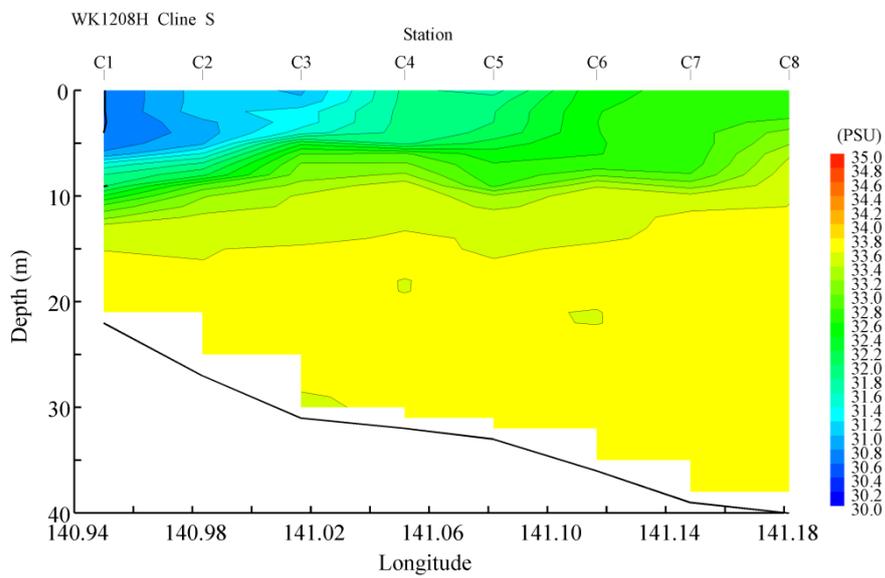


図 4. 平成 24 年 8 月における ADCP 観測断面での塩分分布.

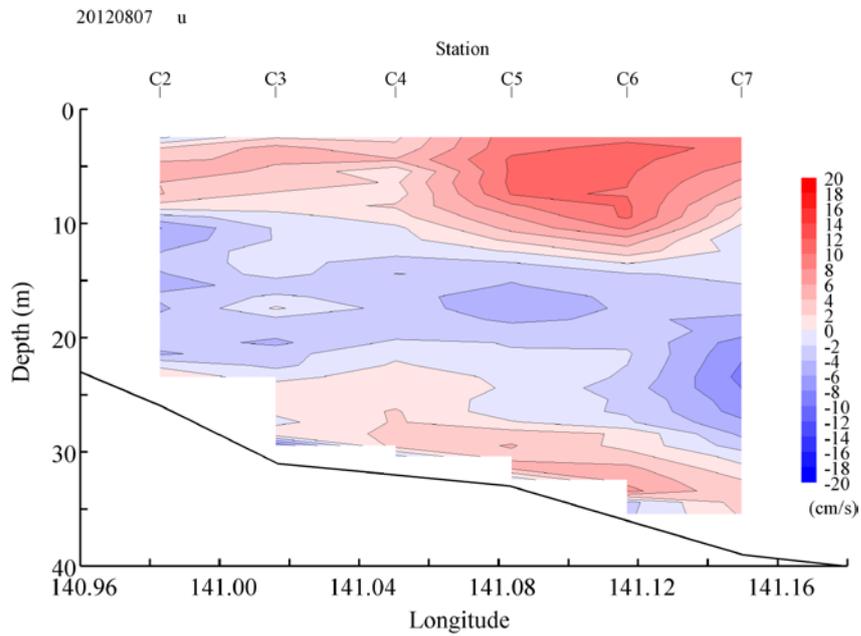


図 5. 平成 24 年 8 月における平均流速東方成分. 正 (赤) は東流 (流出) を示す.

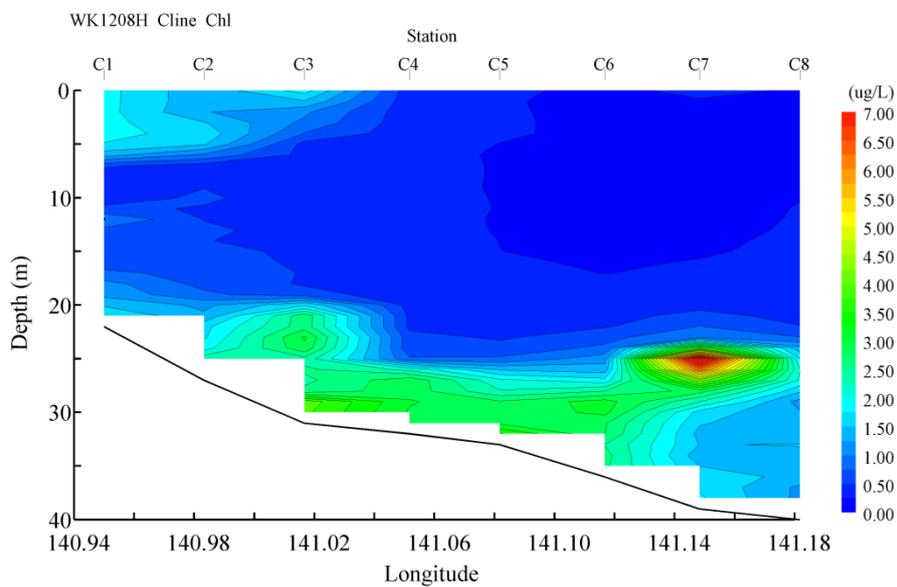


図 6. 平成 24 年 8 月における ADCP 観測断面での Chl. a 分布.

番号 1-2-1	課題名：生態系における放射性物質濃度の移行経路（ヒラメ）
研究機関・研究グループ名	東北区水産研究所 沿岸資源グループ、資源管理グループ 中央水産研究所 海洋生態系研究センター 放射能調査グループ
担当者職名・担当者名	グループ長・栗田 豊、研究支援職員・中根幸則、任期付研究員・玉手 剛、任期付研究員・重信裕弥

1. 研究内容及び方法

ヒラメ体内の放射性セシウム（以下、セシウム）濃度推移および摂餌生態の解析により、セシウムの取り込み・排出過程の特徴を明らかにするとともに、排出速度を推定して、将来予測を試みた。

①汚染時期の推定 公表されているモニタリングデータの解析および年齢別・季節別分布水深に関する既往の知見から、汚染時期を推察した。

②取り込み量の推定 平成 23 年 7 月～平成 24 年 12 月に仙台湾の水深 30～80m 地点でトロールにより魚類を採集した（図 1）。季節ごと（春、6 月；夏、7～9 月；秋、11～12 月；冬、2 月）にまとめて、全長（20～30cm、30～40cm、40cm～）ごとに、胃内容物重量の体重比（SCI（%）、空胃個体を含んだ平均値）および餌生物組成を調べた。

③公表されているヒラメのセシウム濃度の推移を、仙台湾、福島県北部、福島県中部、福島県南部について解析し、それぞれの区域における実測された半減期を求めた。さらに②の結果と合わせて、生物学的半減期を推定した。推定は以下の式によった。

$$C_{n+1} = (0.9 \times DR \times F + C_n) \times \exp((\ln 0.5) / BH)$$

C_n : n 日のセシウム濃度 (Bq/kg)

F: 餌生物のセシウム濃度 (Bq/kg)

DR: 日間摂餌量（体重に対する割合）

BH: 生物学的半減期

④以上のことから、今後のヒラメのセシウム濃度の推移について、考察した。

2. 結果と考察

①汚染時期の推定 事故後 3 ヶ月ごとのセシウム濃度は、平成 23 年 7～9 月が平均 100Bq/kg-wet で最も高く、その後減少傾向が認められた（図 2）。このことは、事故直後の一定期間に海水および餌から高濃度のセシウムを取り込んだが、その後は体内のセシウム濃度を上昇させる水準の取り込みがないことを示唆する。セシウムの移行経路は、海水→植物プランクトン→動物プランクトン→カタクチイワシ・イカナゴ→ヒラメと考えられ、この経路の長さが、ヒラメのセシウム濃度のピークを比較的遅らせた一因であると考えられる。また、ヒラメは季節的に深淺移動を行う。3 月は海水温が低く、ヒラメの分布は沖合（50～200m 程度）である。このため、沿岸に生息する魚種に比べて、事故直後に海水から直接取り込んだセシウム量が相対的に少なかったと推察される。

②20～30cm の個体は、甲殻類、ハゼ類、シログチなどを比較的多く摂餌していたが、1年を通して見ると、すべてのサイズグループでカタクチイワシとイカナゴが優占した(図3)。摂餌量は、冬に少なく、秋に多いという、季節的な変化が認められた。SCIの平均値は0.98%であった。

③これまで個体別に解析した202個体(全長210～713mm)のうち、274mm以上の個体には体サイズとセシウム濃度の関連性が認められなかった(図4)。したがって、公表されているモニタリングデータ(サイズ不明だが、300mm以上であると思われる)の解析結果は、個体群を代表していると考えて問題ないと思われた。

仙台湾～常磐海域外でセシウム濃度が50Bq/kgを超える個体の出現は非常に少なかった。また、仙台湾～常磐海域内でも、原発から離れるほどセシウム濃度は低くなっていた。以上のことは、ヒラメについては仙台湾～常磐海域外に移動する割合が小さいこと、域内でもある程度の定着性があることを示唆する。

平成24年4月以降のカタクチイワシとイカナゴのセシウム濃度は、それぞれ9Bq/kg以下(平均2Bq/kg)と61Bq/kg以下(平均19Bq/kg)であった。胃の中の餌の重量を1日の摂餌量と等しいと仮定すると、ヒラメは1日に約0.1Bq/kg(=(2+19)/2×0.98/100)のセシウムを餌から取り込むと推定された。仙台湾、福島県北部、中部、南部におけるヒラメのセシウム濃度は平成24年10月現在、それぞれ18、31、42、27Bq/kg(対数変換した値の平均値を自然数に再変換した値)であった。平成23年10月以降に観測された体内濃度の半減期は、それぞれ428、181、211、160日、生物学的半減期はそれぞれ83、112、133、102日であった(図5)。当面はゆっくりとした減少傾向が続くと思われた。

④現在観察される半減期(仙台湾を除く)では、1年に1/4程度に減少する。一般に、体内濃度が餌濃度に近づけば、観察される減少速度は遅くなる。一方、餌のセシウム濃度が低下すれば、観察される減少速度は速くなる。両者の兼ね合いで速度は変化すると思われる。当面は現状と同様の速度で低下するものと思われる。

3. 残された課題

摂餌量の推定、モニタリングデータの解析の際に行っている外れ値の特定方法、海水および餌からの取り込み量の推移の定量評価など、多くの変数の解析をつめる必要がある。

ヒラメの生物学的半減期の文献値は、30日および60日(ともに体重約400g、水温15℃)である。常磐海域のヒラメの漁獲サイズは1,000～2,000g程度であると思われる。また、生息水温は平均12℃程度である。生物学的半減期は、体重増加ならびに水温低下に伴い長期化すると予想される。推定された生物学的半減期(83～133日)が妥当な値であるかどうか、検討する必要がある。

平成23年(2011年)夏に生まれた個体は、事故直後の高濃度セシウム海水に暴露されていない。また、平成22年(2010年)夏に生まれた個体は、事故当初は全長20cm程度であり、分布や食性がそれ以前に生まれた個体と異なっていたと推察される。今後、年級群ご

とにヒラメのセシウム濃度の解析を行うことで、事故直後に海水から取り込んだ量や餌からの取り込み量について、より詳しい推定値が得られることが期待される。

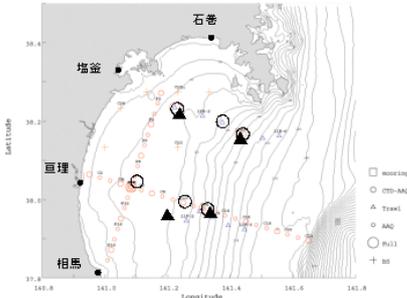


図1. 調査点位置. ○、用船；▲、調査船

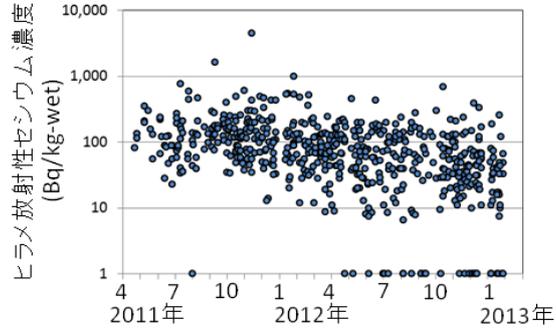


図2. ヒラメの放射性セシウム濃度の推移. 公表データを解析.

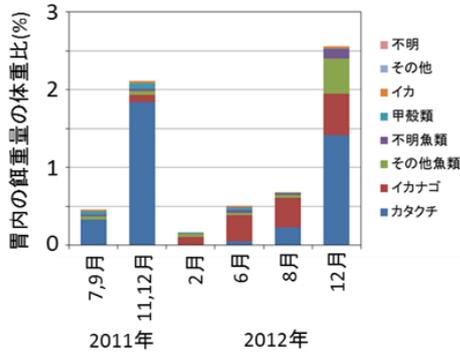


図3. ヒラメの胃内容物重量および餌生物の季節変化.

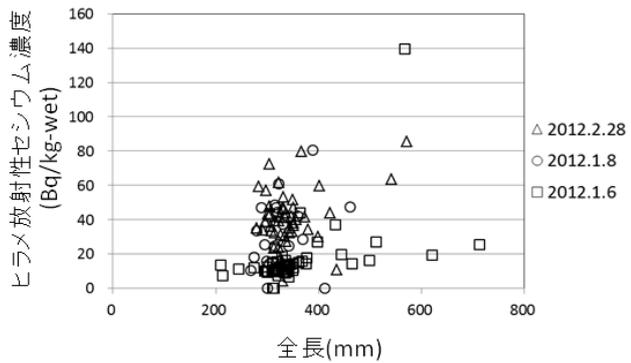


図4. ヒラメの放射性セシウム濃度と全長の関係. 2012年1, 2月に仙台湾で採集した個体の結果.

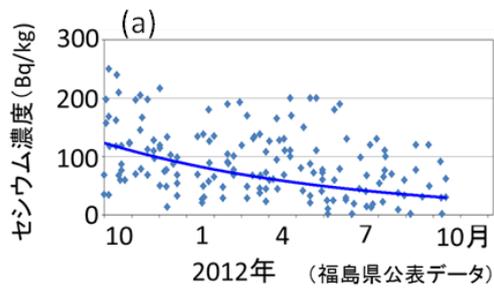
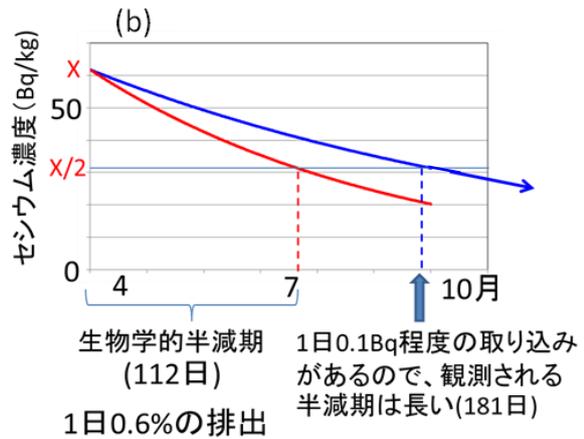


図5. 福島県北部におけるヒラメセシウム濃度の推移(a)と、その結果から推定した生物学的半減期(b).



課題番号 1-2-2	課題名：生態系における放射性物質濃度の移行経路（マダラ）
研究機関・研究グループ名	東北区水産研究所資源海洋部資源管理グループ
担当者職名・担当者名	主任研究員・成松庸二、グループ長・伊藤正木、主任研究員・服部 努

1. 研究内容及び方法

広い範囲で食品中の放射性物質の基準値を越える放射性セシウムが検出されているマダラについて、分布域の変化に伴う食性の変化や主要餌生物のセシウム濃度を調べることにより、放射性セシウムが取り込まれる経路を推定した。水産庁で公表されているデータから、平成 24 年 4 月～平成 25 年 1 月における県別の放射性セシウム濃度の時系列結果を求め、その傾向を調べた。また、1kg 未満と 1kg 以上に分けて公表されている宮城県分については分けて示した。

生息場所の変化にともなうマダラの食性の変化を明らかにするため、仙台湾の水深 40～80m および福島の第一原発沖水深 250m で採集されたマダラの胃内容物重量組成を調べた。

また、餌生物のセシウム濃度を実際に得られたサンプルの分析結果および既往の知見を元に調べた。

2. 結果および考察

北海道から茨城県に至るすべての道県で 90Bq/kg-wet 以上の個体が出現していた。時系列で見ると、北海道～宮城県では減少傾向が認められたが、福島沖および茨城沖では平成 24 年 11 月以降に比較的高い個体が出現しており、減少傾向は認められなかった（図 1）。宮城県では、1kg 未満では最大 36Bq/kg-wet であったのに対し、1kg 以上では 100Bq/kg-wet 程度の個体が散見された（図 2）。

体サイズに依存したセシウム濃度の差異が認められたため、体重 1kg 未満と 1kg 以上に分けて仙台湾および福島第一原発沖のマダラの食性を比較したところ、海域、体サイズクラス、時期によって大きく異なっていた（図 3, 4）。

体重 1kg 未満および 1kg 以上のマダラが福島第一原発沖水深 250m で主に食べている餌生物および 1kg 未満の個体が仙台湾の 40～80m 帯で食べている餌生物のセシウム濃度は非常に濃度が低かった（図 5, 6）。その一方で、1kg 以上の個体が仙台湾の浅海域で食べている主要餌生物には、カレイ類やイカナゴ類といった比較的濃度の高い魚類が含まれていた（図 6）。

これまでの研究で東北海域のマダラは各年齢共に通常水深 200m 以深の大陸斜面に分布しているが、2～6 月には一部の個体が仙台湾などの浅海域に移動回遊してくることが明らかになっている（復興交付金の成果）。この移動回遊に関する知見と本研究の結果から、マダラは、2～6 月に仙台湾から福島県沖の浅海域に回遊してくるときに放射性物質を取り込んでいると考えられた。2～6 月に浅海域に移動回遊するマダラのうち、1kg 以上の個体が食べる生物のみセシウム濃度が高いために 1kg 以上のマダラの一部から高濃度のセシウムが

検出され、1kg未満のマダラからは検出されないと考えられた。

3. 残された課題

食性の結果は特定の時間断面に得られたものであるため、さらにデータを充実させるとともに安定同位体の結果を併せ、季節や体サイズによる食性の違いが一時的ではないことを検証する必要がある。また、採集地点情報を充実させると共に移動回遊様式を明らかにし、放射性物質の取り込み経路を検証する必要がある。

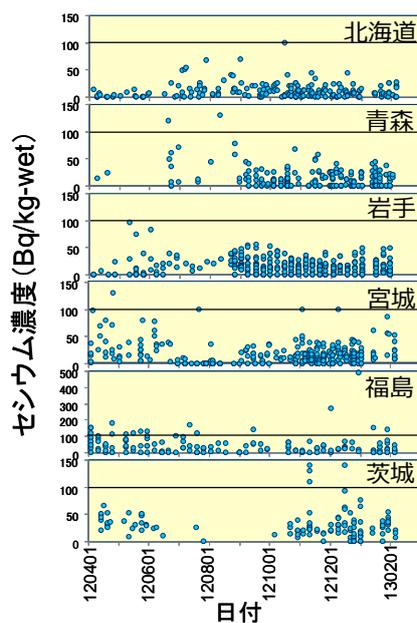


図1. マダラの県別セシウム濃度の時系列変化

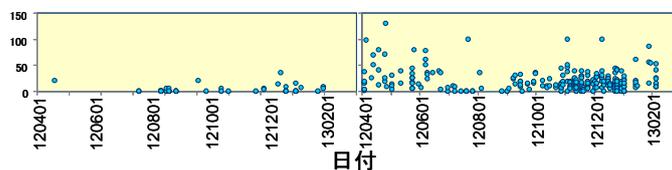


図2. 宮城県におけるマダラの放射性セシウム濃度の時系列変化 (左; 1kg未満、右; 1kg以上)

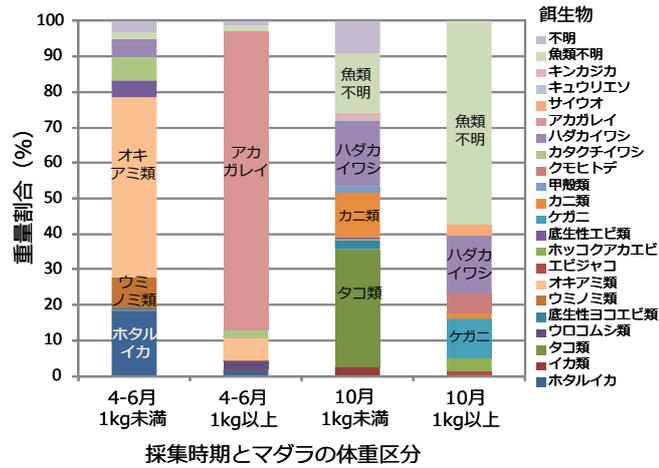


図3. 平成24年4～6月、11月の福島第一原発沖大陸斜面におけるマダラの食性

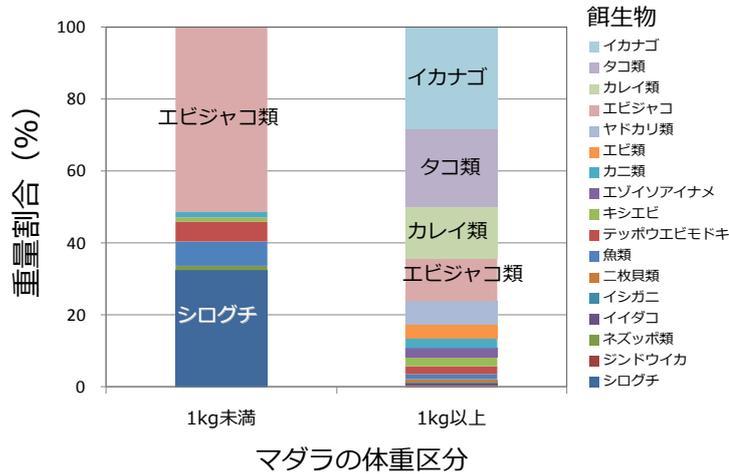


図4. 平成24年2～6月の仙台湾沿岸域におけるマダラの食性

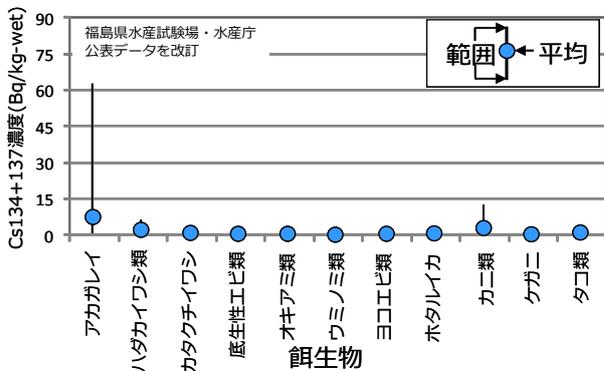


図5. 大陸斜面におけるマダラの主要餌生物のセシウム濃度

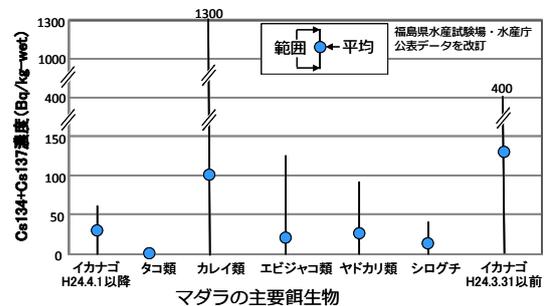


図6. 仙台湾におけるマダラの主要餌生物のセシウム濃度

課題番号 1-2-3	課題名：生態系における放射性物質濃度の移行経路（アイナメ）
研究機関・研究グループ名	中央水産研究所 海洋・生態系研究センター 放射能調査グループ
担当者職名・担当者名	任期付研究員・重信裕弥、研究員・藤本賢、任期付研究員・帰山秀樹、任期付研究員・安倍大介、グループ長・小埜恒夫

1. 研究内容及び方法

アイナメは沿岸の岩礁域に生息し、小型の甲殻類や多毛類、小魚などを捕食する雑食性の根魚である。平成 23 年度二次補正事業で行われた調査では、複数個体から調整した測定試料の放射性セシウム濃度に大きなバラつきが認められ（12～850Bq/kg-wet）、なんらかの生態学的な要因により個体差が生じている可能性が示唆された。本課題では平成 24 年 5 月から平成 25 年 2 月にかけて、相馬双葉海域で 8 回、いわき海域で 19 回行われた海産生物調査において採取したアイナメを用いた。採取したアイナメは全長や採取した水深等の個体情報を記録すると共に、各個体の筋肉部位から測定試料を調整して放射性セシウム濃度を測定し、個体レベルで時系列的な推移を調査した。また、いわき海域で 7 月および 8 月に行った餌料曳き調査で採取した小型甲殻類などと共に安定同位体分析を行い、食性についても調査を行った。

2. 平成 24 年度進捗状況・成果

図 1 は平成 24 年 5 月にいわき海域において水深別（20m 域、50m 域、100m 域）に採取したアイナメの放射性セシウム濃度と全長との関係である。水深 20m 域で採取したアイナメはすべての個体で 600Bq/kg-wet を超える高い値を示した。水深 20m 域で採取した標本群と、50m 以深（50m 域、100m 域）で採取した標本群との間で放射性セシウム濃度について統計的な検定を行った結果、有意な差が認められた（t-test: $P < 0.01$ ）。また、全長と放射性セシウム濃度との間に明確な相関関係は認められず、いわき海域では生息する水深帯がアイナメの放射性セシウム濃度に影響している可能性が示唆された。そこで、安定同位体分析を行い、水深帯別の食性について解析を行った（図 2）。その結果、採取した時期に関わらず、いわき海域の 20m 域に生息するアイナメは小型甲殻類や多毛類などのベントス食性網に属する傾向が強いのに対し、50m 以深に生息するアイナメはプランクトン食物網に属する傾向を示した。これらの安定同位体分析に供したアイナメの餌生物における放射性セシウム濃度は、ベントス食物網の小型甲殻類で 3.0～25Bq/kg-wet、プランクトン食物網のカタクチイワシで 1.7～2.0Bq/kg-wet となり、ベントス類の方がやや値が高い傾向を示した。次に、いわき海域における 5 月の調査では沿岸域と比較して放射性セシウム濃度が低い傾向を示した 50m 以深に生息するアイナメについて、相馬双葉海域の標本を加えて時系列的な濃度変化を調査した（図 3）。その結果、一部の個体で外れ値とも言える高い値を示す個体が出現したが、どちらの海域においても時間の経過と共に放射性セシウム濃度は低下し、個体間のバラつきにも収束傾向が認められた。更に、いわき海域で 5 月 21 日に

採取した標本群と、11月26日の採取した標本群との間で放射性セシウム濃度について統計的な検定を行った結果、有意な差が認められた (t-test: $P < 0.01$)。同様に、相馬双葉海域で6月26日に採取した標本群と、10月25日に採取した標本群との間にも有意な差が認められたことから (t-test: $P < 0.01$)、福島県沖の水深50m以深に生息するアイナメの放射性セシウム濃度は順調に低下している事が認められた。次に、いわき海域の水深20m域に生息するアイナメについても、放射性セシウム濃度の時系列的推移と全長との関係について解析を行った。その結果、2012年5月には測定した全ての個体で600Bq/kg-wetを超える高い値を示していたが、9月以降に測定した47個体で基準値の100Bq/kg-wetを超えたのは21個体となり、放射性セシウム濃度は沿岸域でも低下傾向にある事が示された。また、9月以降に測定した47個体について全長と放射性セシウム濃度との回帰方程式を求めると $R^2 = 0.442$ となり、相関係数のt検定の結果、弱い相関関係が認められた (図4)。

これらの結果から、福島県におけるアイナメの放射性セシウム濃度は低下している傾向が認められるが、いわき海域のごく沿岸部などでは餌生物となるベントス類の放射性セシウム濃度が他の海域と比較してやや高い傾向にあり、沿岸部に生息するアイナメの放射性セシウム濃度に影響を与えている可能性が示唆された。

3. 残された課題

今回の個体別測定の結果から、福島県沖のアイナメにおける放射性セシウム濃度は順調に低下している傾向が統計的にも認められたが、依然としていわき海域の浅海域で大型の個体を中心に厚生労働省が定める放射性セシウム濃度の基準値 (100Bq/kg-wet) を上回る個体がみつかっており、今後、そのような個体の出現頻度がどのように推移していくのか注意深く監視する必要がある。また、今回餌生物として解析を行った小型甲殻類等のベントスは四倉沖の砂泥域で採取したものであるが、沿岸部に生息するアイナメが摂餌していると考えられる岩礁域のベントス類についても、更なる調査を行う必要がある。

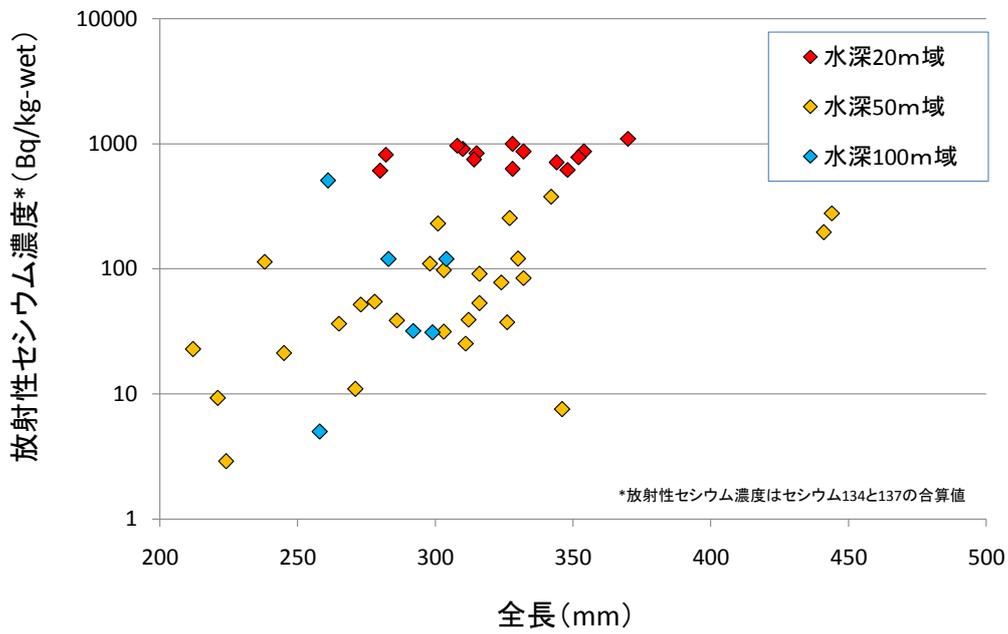


図1. 平成24年5月にいわき海域で水深別に採取したイナメの個体別測定に基づく放射性セシウム濃度と全長との関係

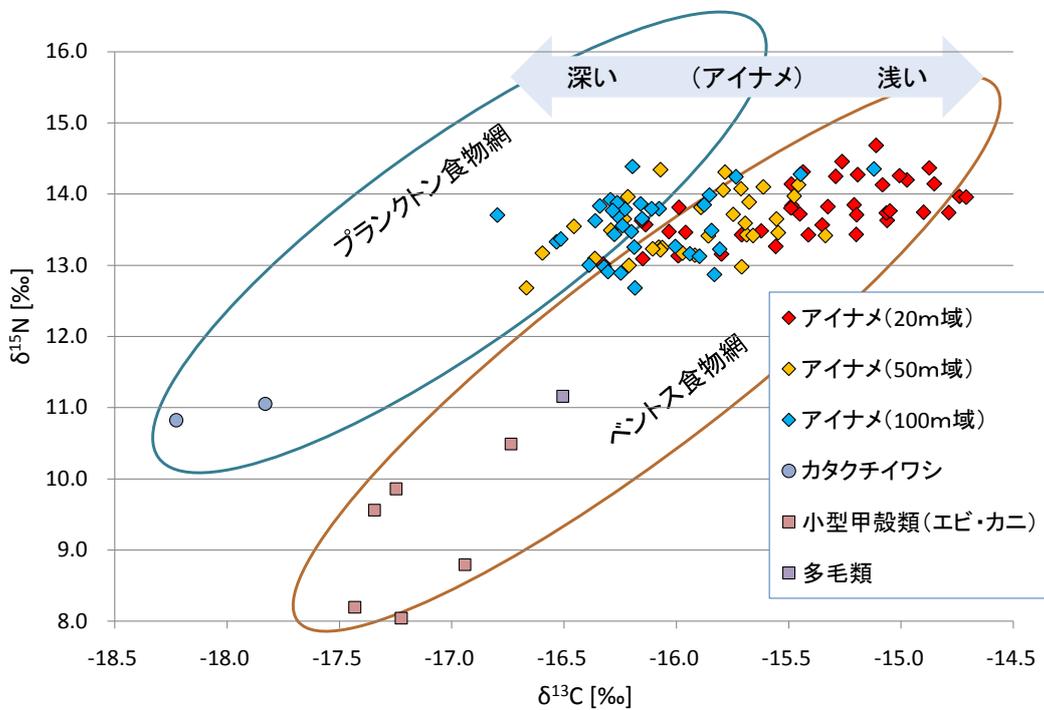


図2. いわき海域で水深帯別に採取したイナメと餌生物の安定同位体分析

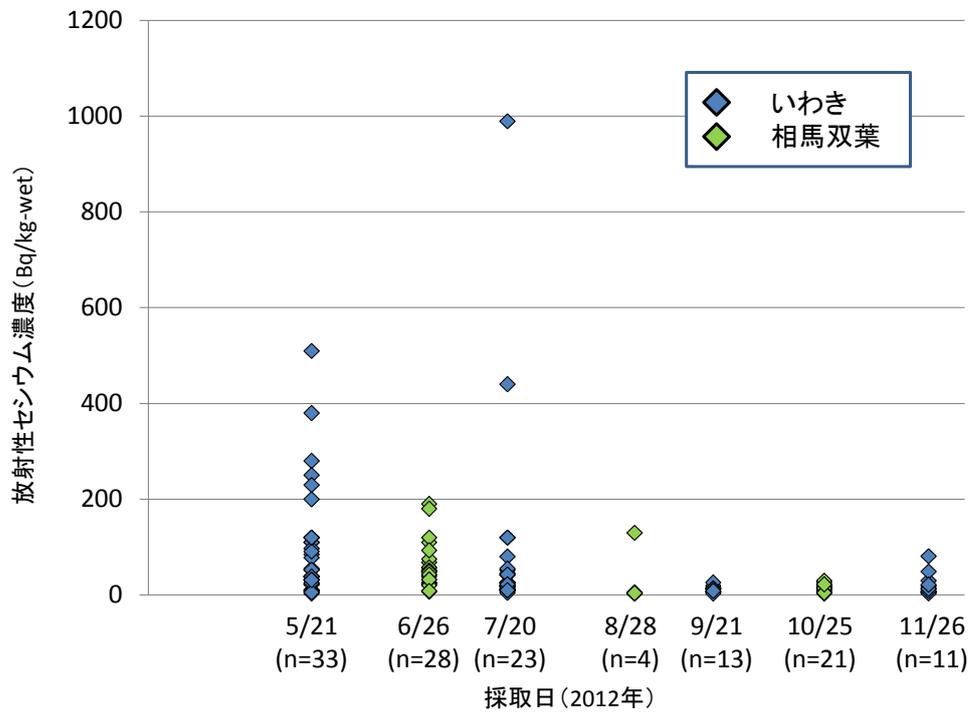


図3. 水深50m以深で採取したアイナメの放射性セシウム濃度の時系列的推移

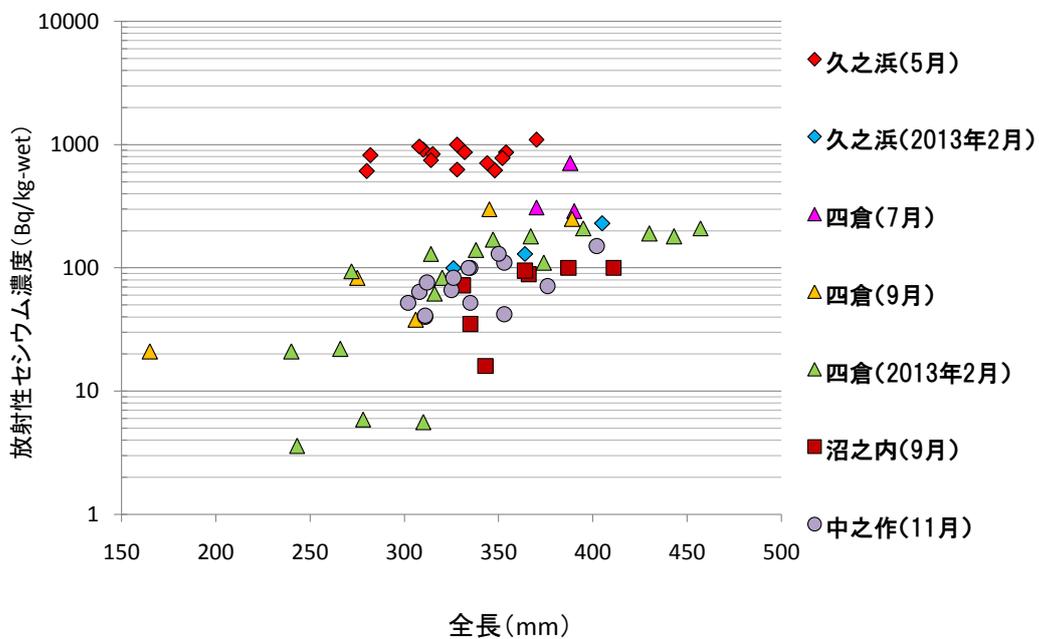


図4. いわき海域の水深20 m域で採取したアイナメにおける放射性セシウム濃度の時系列的推移と全長との関係

課題番号 1-2-4	課題名：生態系における放射性物質濃度の移行経路（ババガレイ）
研究機関・研究グループ名	中央水産研究所 海洋・生態系研究センター 放射能調査グループ
担当者職名・担当者名	任期付研究員・重信裕弥、研究員・藤本賢、任期付研究員・帰山秀樹、任期付研究員・安倍大介、グループ長・小埜恒夫

1. 研究内容及び方法

ババガレイは主に水深 50～450m の砂泥域や岩盤域に生息する底魚で、多毛類や端脚類などのベントスが主な餌生物である。本課題では平成 24 年 5 月から平成 25 年 2 月にかけて、相馬双葉海域で 8 回、いわき海域で 19 回行われた海産生物調査で採取したババガレイを用いた。採取したババガレイは全長や採取した水深等の個体情報を記録すると共に、各個体の筋肉部位から測定試料を調整して放射性セシウム濃度を測定し、個体レベルで時系列的な推移を調査した。また、平成 23 年度の二次補正事業でババガレイと海底直上水の放射性セシウム濃度との間に相関関係がみられたことを受け、平成 24 年 7 月に調査船蒼鷹丸の航海で採取した海底土（表層 0～1cm）と近傍の海域で採取したババガレイのセシウム濃度との関係を調べた。

2. 平成 24 年度進捗状況・成果

図 1 は相馬双葉海域およびいわき海域で水深別（20m 域、50m 域、100m 域）に採取したババガレイの放射性セシウム濃度と全長との関係である。いわき海域では、7 月に採取した 30 個体中 14 個体が厚生労働省の定める放射性セシウム濃度の基準値（100Bq/kg-wet）を上回った。特に水深 50m 域では全長 327mm の個体から 440Bq/kg-wet が検出されるなど、10 個体中 9 個体が基準値を上回った。しかし、9 月以降に採取した 12 個体の標本群で基準値を上回ったのは 2 個体のみで、7 月に採取した 30 個体の標本群との間には放射性セシウム濃度に統計的な有意差が認められたことから、いわき海域のババガレイは放射性セシウム濃度が低下している事が示された（t-test: $P < 0.01$ ）。一方、相馬双葉海域で採取したババガレイは、6 月に水深 50m 域で採取した個体から検出された 33Bq/kg-wet が最高値で、全 22 検体で基準値を上回る値は検出されなかった。

図 2 はいわき海域で採取したババガレイと、そのごく近傍で 7 月に採取した海底土（表層 0～1cm）との放射性セシウム濃度との関係である。複数個体から調整した試料を用いた昨年度の結果と比較する目的で、各標本群の平均値から回帰方程式を求めると $R^2 = 0.7157$ となり昨年同様に相関関係がみられた（オレンジ色で表示）。また、個体別測定の結果に基づいて回帰方程式を求めると $R^2 = 0.3488$ となり、相関係数の t 検定を行ったところ弱い相関関係が認められた（黒で表示）。しかしながら、一回の調査で採取したババガレイの放射性セシウム濃度にはかなりの個体差が認められることから、海底土（直上の有機懸濁物）がババガレイに与える影響は主にベントスなどの餌生物を介した間接的な関係であり、短期

間に大きく影響を与えるような関係ではないと考えられる。また明確な相関関係が認められない要因の一つには、ババガレイも海底直上の有機懸濁物も時間の経過と共に事故直後の影響を受けた海域から常に移動している事が関係していると考えられる。特に、当該海域におけるババガレイは今回調査を行った水深 20m域から、魚場のある水深 200m以深まで幅広く分布しており、アイナメ等の根付き魚よりも移動範囲は比較的広いと考えられる。

3. 残された課題

今回の個体別測定の結果から、福島県沖のババガレイにおける放射性セシウム濃度は順調に低下している傾向が統計的にも認められた。しかし依然として11月にいわき海域で採取した2個体から放射性セシウム濃度の基準値(100Bq/kg-wet)を上回る値が検出されており、今後もいわき海域を中心に放射性セシウム濃度の推移と、基準値を上回るような個体の出現頻度について注意深く監視する必要がある。

ババガレイなどの底魚と海底土(直上の有機懸濁物)の放射性セシウム濃度との間には、ベントスなどの餌生物を介した間接的な関係があると推察される。これらの仮説について科学的な検証を行うためには、いわきの沿岸域におけるベントス類の調査や、放射性セシウムを含む海底土を利用した飼育実験などを行う必要がある。

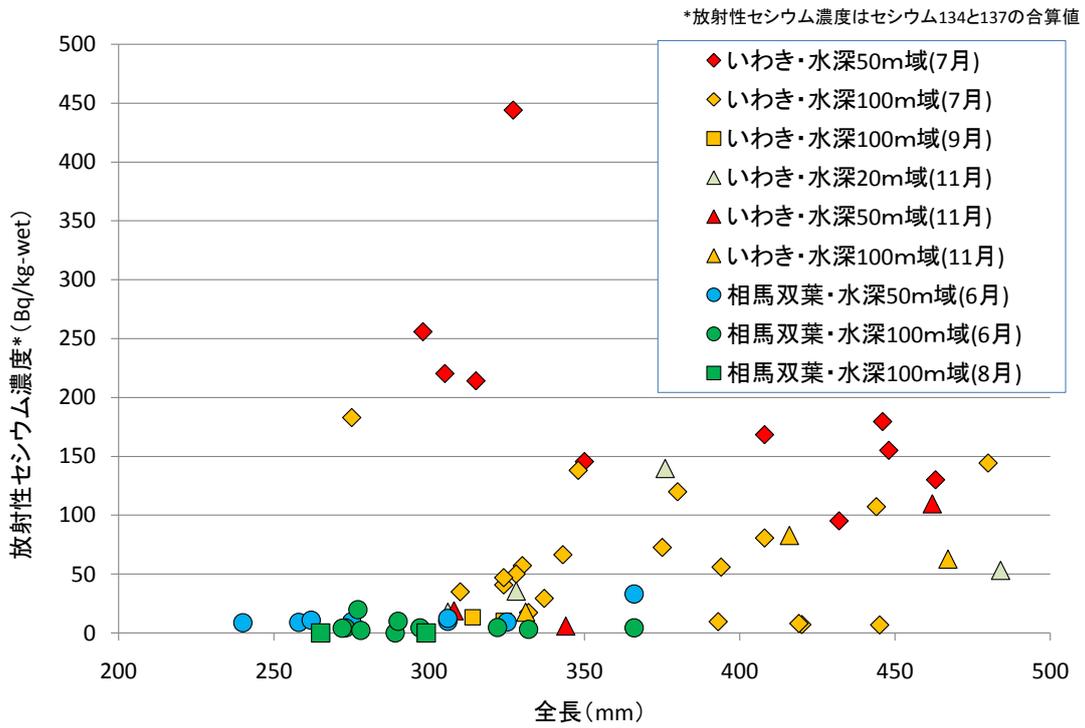


図1. 2012年に福島県沖で採取したババガレイの個体別測定に基づく放射性セシウム濃度と全長との関係

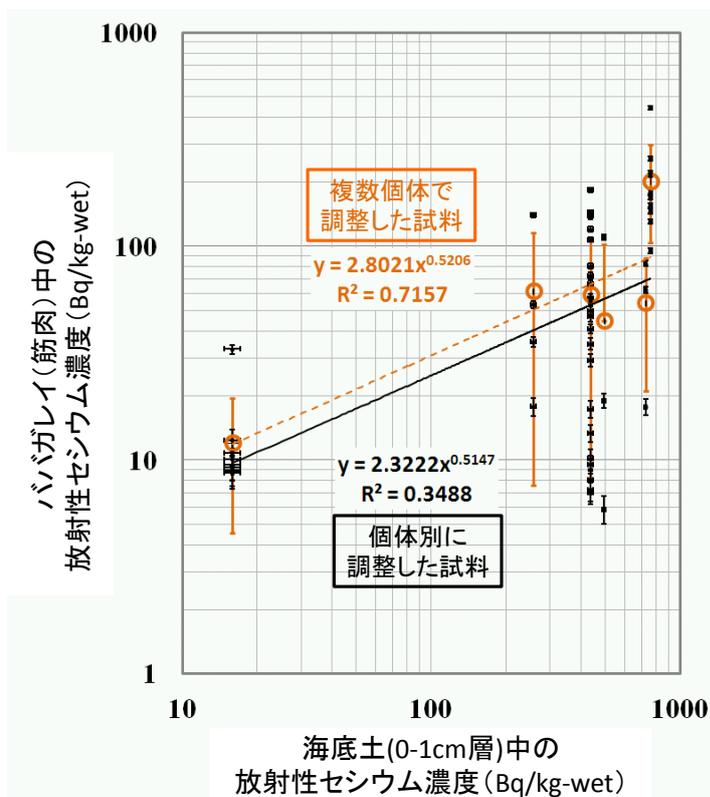


図2. 福島県沖で採取したババガレイと海底土との放射性セシウム濃度の関係

課題番号 1-2-5	課題名：動物プランクトンと底生小型甲殻類の放射性セシウム移行経路と濃縮比
研究機関・研究グループ名	中央水産研究所 海洋・生態系研究センター 放射能調査グループ、東北区水産研究所 資源海洋部 海洋動態グループ、生態系動態グループ、資源管理グループ
担当者職名・担当者名	任期付研究員・帰山秀樹、任期付研究員・重信裕弥、任期付研究員・安倍大介、研究員・藤本賢、グループ長・小笠恒夫、主任研究員・笥茂穂、グループ長・伊藤進一、主幹研究員・田所和明、主任研究員・岡崎雄二、主任研究員・成松庸次（東北水研）

1. 研究内容及び方法

仙台湾を対象に平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月にボンゴネットおよびソリネットにより採集した動物プランクトンの放射性セシウム濃度を測定し、平成 23 年度放射能影響解明調査事業により得られた結果と併せ、東京電力福島第一原子力発電所事故以降の当該海域における動物プランクトンの放射性セシウム濃度の時系列変動を調査した。本報告書では分析の終了している平成 24 年 11 月までの結果について述べる。また、福島県沖合海域においては、平成 24 年 8 月に ORI ネットを用いた同様の調査を実施した。動物プランクトンの放射性セシウム濃度 (Bq/kg-wet) と同時に採取された海水の放射性セシウム濃度 (Bq/kg) を用い、濃度比を計算し、既往の濃縮係数 (Concentration Ratio: CR_{pp}) と比較した。さらに植物プランクトンの放射性セシウム濃度を測定する目的で、平成 24 年 11 月に 147°E の黒潮流軸付近のクロロフィルピーク水深において現場濾過器観測を実施した。一方、仙台湾においては平成 25 年 1 月から 2 月にかけて研究用海水を 100 μ m メッシュおよび 10 μ m メッシュでろ過し、植物プランクトンを大量に採集し放射性セシウムの分析に供した。また、底魚を中心に現在も放射性セシウム濃度が高い傾向を示している福島県いわき市の沿岸域 2 地点において、底魚の主要な餌生物の一つである小型甲殻類を餌料曳き船で採取し、同時に採取された底魚から調整した筋肉部位の生試料と共に放射性セシウム濃度を測定した。

2. 平成 24 年度進捗状況・成果

図 1 に仙台湾および福島県沖合海域における動物プランクトンの放射性セシウム ($Cs-137$) 濃度を示す。なお、平成 23 年 6 月から平成 24 年 3 月までの結果は平成 23 年度放射能影響解明調査事業により得られた結果である。一部試料は検出下限値を下回ったものの、多くの試料で放射性セシウムが検出された。調査期間を通し動物プランクトンの放射性セシウム濃度は低下傾向にあったものの、地点間でのバラつきも大きかった。また、仙台湾に比べ福島県沖合海域で濃度が低い傾向にあった。1-1-1 で述べた当該海域における海水の放射性セシウム濃度について、動物プランクトンを採集した水深の平均値を用い、動物プランクトンとの濃度比を求めた。環境（海水）の放射性セシウム濃度が定常状態にあり、環境と生物（動物プランクトン）の間で平衡状態が仮定できる場合に、この比は「濃

縮係数」と呼ばれる。本調査期間においては、1-1-1 で述べたとおり海水の放射性セシウム濃度の時空間変動が大きく、環境の放射性セシウム濃度が非定常状態であるため、単に「濃度比」と示す。海水の濃度と動物プランクトンの濃度比の関係を図 2 に示す。白丸および黒丸で示した値は事故前の青森県沖および神奈川県沖のデータであり、両者の比が我が国沖合太平洋における動物プランクトンの濃縮係数と見做すことができる。事故後、急激に上昇した海水の放射性セシウム濃度は時間の経過とともに低下したが、動物プランクトンの濃度比は上昇した後、一部試料では低下し、濃縮係数に近づきつつあった。これは海水と動物プランクトンで放射性セシウム濃度の低下速度が異なることが要因の一つであると考えられる。図 2 より海水の放射性セシウム濃度は低下し事故前の水準に近づきつつある一方、動物プランクトンの放射性セシウム濃度は未だ事故前の水準には達していないことが確認された。現場濾過器による外洋域の植物プランクトン試料からは放射性セシウムは検出されなかった。放射性セシウムの海水 1kg あたりの存在量として、海水 で約 2mBq であったのに対し、植物プランクトンとしては 0.1mBq 未満であった。すなわち、植物プランクトンとしての放射性セシウムは溶存態放射性セシウムの 4%未満の存在量であった(表 1)。一方、仙台湾で採取された植物プランクトン試料からは 40Bq/kg-wet 以上の高濃度の放射性セシウムが検出された。その要因は不明であるが、今後、粘土鉱物などの無機態粒子の混入の可能性などを検証する必要がある。

小型甲殻類については、観測の時間幅が未だ時系列解析を可能とする長さに至っていない事から、平成 24 年夏季の時点における濃度比に関する解析を行った。表 2 にいわき市の沿岸域 2 地点（四倉沖、勿来沖）で採取した小型甲殻類と、同時に採取した底魚の筋肉試料における放射性セシウム濃度を示す。7 月に四倉沖で採取した小型甲殻類のエビジャコ、サルエビ、キシエビ、ヒラコブシからは 7.8~25Bq/kg-wet の放射性セシウムを検出した。同時に採取され、上述の小型甲殻類などを捕食していると考えられるホシザメ、コモンカスベ、マゴチ、マアナゴ、アカシタビラメ、ホウボウからは 11~220Bq/kg-wet の放射性セシウムを検出した。また、四倉沖よりも南側に位置する勿来沖で 8 月に採取したエビジャコ、サルエビ、キシエビからは 3.1~3.3Bq/kg-wet、同時に採取された底魚のアカシタビラメからは 51Bq/kg-wet の放射性セシウムを検出した。エビジャコ、サルエビ、キシエビの寿命は最長でも 1 年半程度であり、今回の調査で採取した小型甲殻類は原発の事故後に産まれた世代であると考えられる。その上で、ほぼ同時期に四倉沖と勿来沖で採取した小型甲殻類中の放射性セシウム濃度に一定の差が認められたことは、直近の生息環境の違いが影響していると考えられる。

調査海域における海水中の放射性セシウム濃度は 2mBq/kg であったので、小型甲殻類中放射性セシウム濃度の海水に対する濃度比は 3900~12500 の範囲となり、同時期の動物プランクトンに比べて遥かに大きかった。一方少し季節ははずれるが、平成 24 年 10 月にいわき沿岸付近で採取した海底土の表層 0~1cm における放射性セシウム濃度は数百 Bq/kg-dry のオーダーであり、いわき沿岸における小型甲殻類の放射性セシウム濃度は、海底土中の放射性セシウム濃度に比べれば 1 桁以上低い。これらの事から、小型甲殻類はご

く最近に海洋表層から底層へ沈降してきた植物プランクトン由来の有機物と、事故以前から海底土中に滞留している古い有機物の双方を餌料として利用しており、この2種の餌料の摂食比率の違いによって小型甲殻類中放射性セシウム濃度に大きな地域・時期間差が発生していると考えられる。

3. 残された課題

動物プランクトンの放射性セシウム濃度の時空間変動について、分類群組成などとの関係を解析する必要がある。また、海水と動物プランクトンの濃度比について、調査を継続し、事故前の水準に達する過程を確認する必要がある。さらに、仙台湾で得られた植物プランクトン試料について種組成などを明らかにする必要がある。また、底魚と餌生物の濃度比については、今回調査を行った砂泥域に生息する小型甲殻類に加え、多毛類や、岩礁域の餌生物についてもその関係を調査する必要があるが、それらの餌生物は今回調査を行った餌料曳きによる採取が困難なため、調査方法を新たに検討する必要がある。

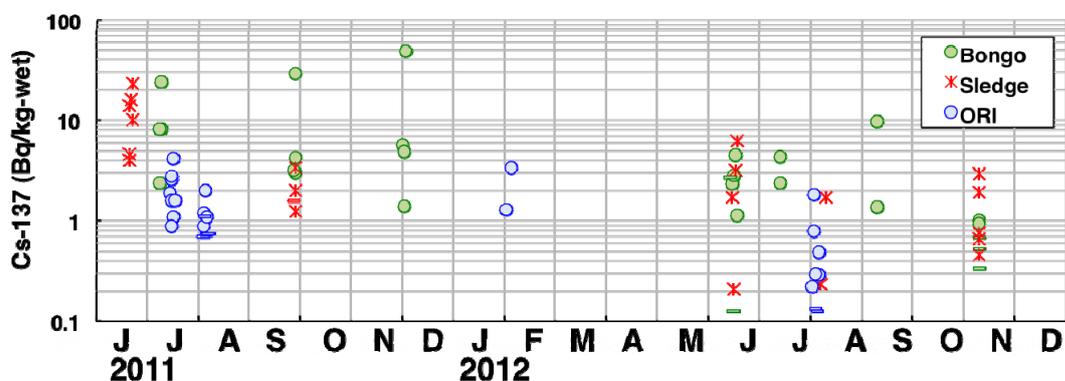


図1. 福島県周辺海域～常磐海域の動物プランクトンのCs-137濃度。緑および赤の凡例は仙台湾、青の凡例は福島県周辺海域の結果。「-」の凡例は不検出であったため、検出下限値を表す。

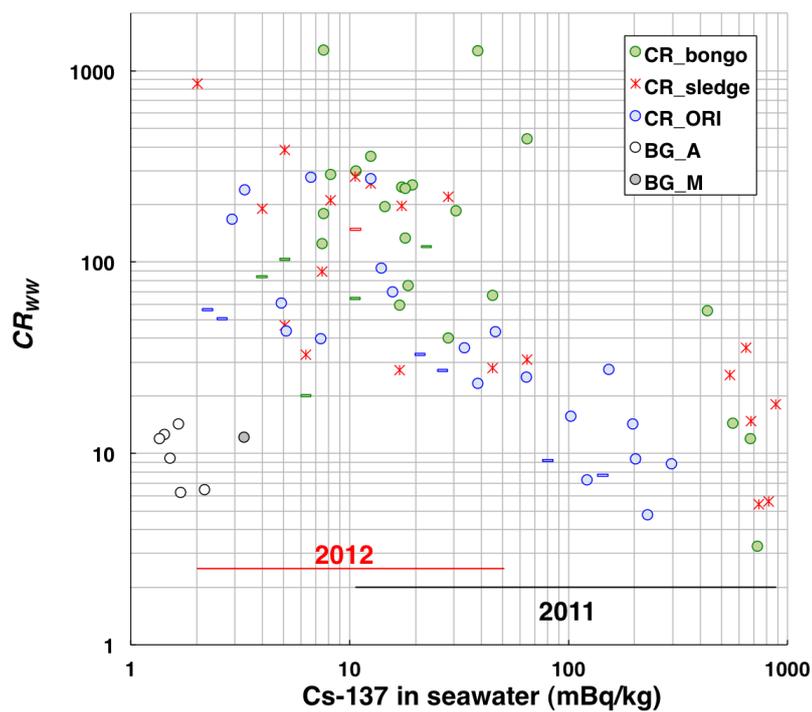


図2. 福島県周辺海域～常磐海域における海水のCs-137濃度と動物プランクトンの濃度比の関係。緑および赤の凡例は仙台湾，青の凡例は福島県周辺海域の結果。「-」の凡例は不検出であったため，検出下限値を表す。白丸は2005年および2006年の青森県沖の結果 (Kaeriyama et al., 2008)，灰色の丸は1992年の神奈川県沖の結果 (Tateda 1998)。

表1. 福島県東方海域における海水および植物プランクトンのCs-137濃度. 植物プランクトンはクロロフィルピーク近傍の水深にて現場濾過器により採集した2種のフィルターを測定.

Station	Sampling depth	Cs-137 (mBq/L)		
		8.0 μ m	0.8 μ m	Seawater
37.5N, 147E	30m	< 0.10	< 0.10	no data
36.5N, 147E	40m	< 0.092	< 0.077	2.4
34.5N, 147E	20m	< 0.061	< 0.065	1.9

表2. 福島県いわき市沖の沿岸域で採取した小型甲殻類と底魚の放射性セシウム濃度

種名	採集海域	採集日	セシウム合算値*
エビジャコ	四倉沖 (水深10m域)	2012/7/20	11
サルエビ (大型)	四倉沖 (水深10m域)	2012/7/20	18
サルエビ (小型)	小型甲殻類 四倉沖 (水深10m域)	2012/7/20	25
ヒラコブシ	四倉沖 (水深10m域)	2012/7/20	13
キシエビ	四倉沖 (水深10m域)	2012/7/20	7.8
ホシザメ	四倉沖 (水深10m域)	2012/7/20	71
コモンカスベ	四倉沖 (水深10m域)	2012/7/20	220
マゴチ	底魚 四倉沖 (水深10m域)	2012/7/20	140
マアナゴ	四倉沖 (水深10m域)	2012/7/20	68
アカシタビラメ	四倉沖 (水深10m域)	2012/7/20	79
ハウボウ	四倉沖 (水深10m域)	2012/7/20	11
サルエビ	勿来沖 (水深10m域)	2012/8/8	3.2
エビジャコ	小型甲殻類 勿来沖 (水深10m域)	2012/8/8	3.3
キシエビ	勿来沖 (水深10m域)	2012/8/8	3.0
アカシタビラメ	底魚 勿来沖 (水深10m域)	2012/8/8	51

*セシウム134と137の合算値 (単位: Bq/kg-wet)

課題番号 2-1	課題名：ヒラメの放射性セシウム取込み・排出試験
研究機関・研究グループ名	中央水産研究所 海洋・生態系研究センター 放射能調査グループ、福島県水産試験場
担当者職名・担当者名	<p>研究員・藤本賢、任期付研究員・帰山秀樹、研究開発専門員・興石裕一、任期付研究員・重信裕弥、任期付研究員・安倍大介、グループ長・小埜恒夫、センター長・渡邊朝生</p> <p>栽培漁業部長・松本育夫、主任研究員・佐久間徹、主任研究員・佐藤利幸、副主任研究員・平川直人、主任専門研究員兼種苗研究部長・涌井邦浩、専門研究員・鈴木章一、主任研究員・渋谷武久</p>

1. 研究内容及び方法

平成 24 年 8 月～12 月の間に福島県水産試験場等において、放射性セシウム（以下 Cs と表記する）の汚染がないヒラメ幼魚（全長約 130mm、体重約 20g）を、0.5 トン円形水槽を用い地先自然海水掛け流しによる飼育を行ない、乾燥魚体粉末試料を用いて作製した既知濃度（300 または 100Bq/kg-dry）の Cs を含む餌料を給餌することにより魚体内に Cs を取り込ませた後、低濃度 Cs（30Bq/kg-dry）または Cs を含まない飼料を給餌することで Cs の体内への移行と排出についての違いを調べた。

飼育に用いた Cs 含有餌料は、本事業等のモニタリング調査で得られた高 Cs を含む魚類筋肉を 65℃で乾燥させ、複数魚種の乾燥粉末（200～900Bq/kg-dry）を一定の割合で市販の稚魚用粉末試料と混合し、少量の水を加え練り混ぜた。直径 5mm の棒状に整形し、65℃で乾燥させた後細断し試料を作製した。

2. 平成 24 年度進捗状況・成果

ヒラメの飼育試験の取込み期間開始時（8 月 21 日）の水温は 20℃であり、その後 20～25℃で安定していた。取込み期間の最後（11 月 6 日）には 17℃まで低下した。排出試験では第 3 週目までは飼育水温が 15℃以上を維持していたが、その後は 12～13℃で推移した。飼育水中の Cs 濃度は飼育試験開始前の平成 24 年 5 月 7 日では 240mBq/kg (Cs-134 と Cs-137 の合計値) であったが、その後徐々に減少し、ヒラメの飼育開始時の 8 月 13 日には 120mBq/kg まで低下した。10 月以降は最大で 105、最小で 26mBq/kg の濃度で推移していた。図 1 に飼育期間の試験魚体重の変化を示す。市販餌料と Cs 添加試料 2 種との間で成長に差はなく、試験開始時の 20g から取込み期間終了時の約 110g まで増加した。排出試験期間中は、開始から 4 週間程度は差が見

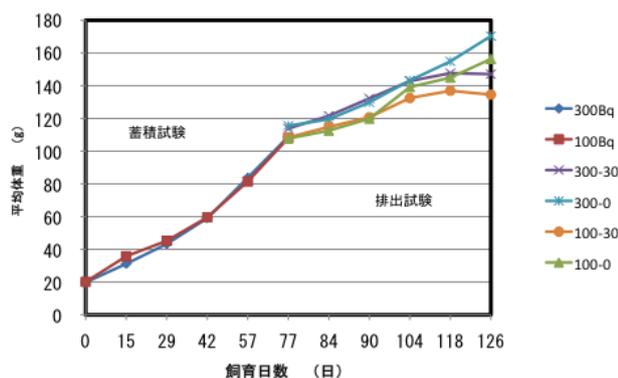


図 1. 飼育期間の試験魚体重の変化

排出試験期間中は、開始から 4 週間程度は差が見

られなかったが、それ以降は取込み 300Bq - 排出 0Bq 区を除き増重が鈍り、成長は停滞した。ヒラメの摂餌率(投餌量-残餌量から推定)は、取込み試験期間中の試験区で 1.6~1.0%、対照区で 1.8~1.2%であったが、排出試験期間中は、1.0 から 0.2%へと大きく低下した。

図 2 にヒラメ幼魚の Cs 取込み過程の変化を示す。試験開始時は魚体が小さいため個体ごとの筋肉部位での γ 線分析は、7200 秒の測定時間では十分な Cs のピークを得られないと考えられたため魚体全体での測定とした。飼育開始 2 週間後には魚体全体中の Cs 濃度は 100Bq 区で 12~22、300Bq 区で 34~47Bq/kg-wet まで上昇した。100Bq 区ではそれ以降ほぼ横ばいに推移し、8 週間後に最大値 20~28 (平均 24)Bq/kg-wet となった。

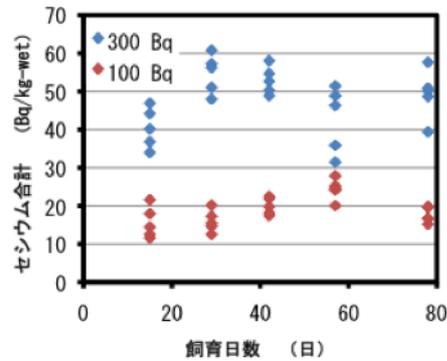


図 2. ヒラメ全体中の Cs 濃度変化 (取込み)

300Bq 区では 4 週間後に最大値 48~61 (平均 55)Bq/kg-wet となった。試験期間を通じ個体間の測定値には魚体全体中の Cs 濃度として 10~20Bq/kg-wet の差が見られた。この個体差は摂餌量の違いに起因するものと考えられたが、個体差があることで試験魚の Cs 濃度が平衡状態に達したかの判断を難しくしている。取込み試験終了時の 11 週目には餌料乾燥重量当たりの Cs 濃度と飼育魚筋肉中の湿重量当たりの Cs 濃度の比は、100、300Bq 区の両方で 5:1 程度となった。

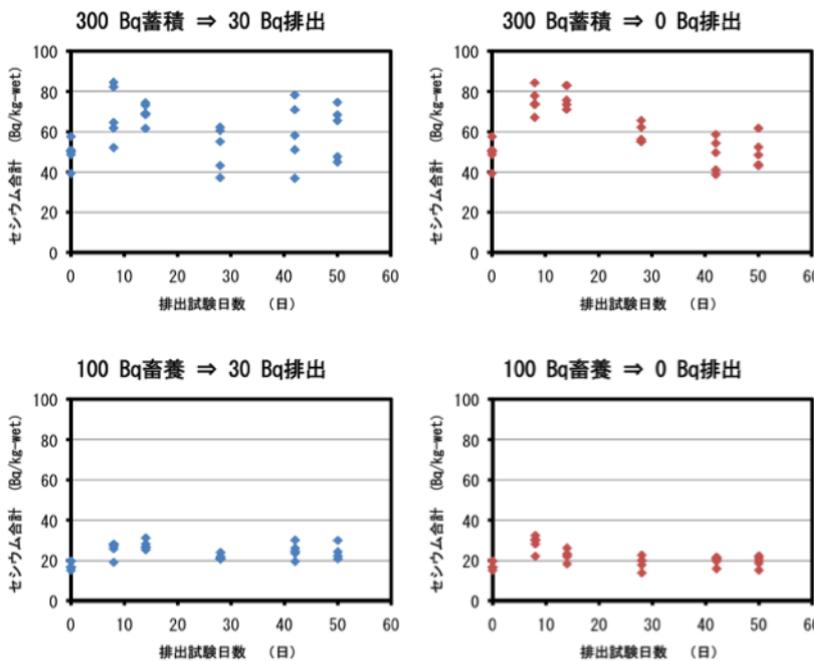


図 3. ヒラメ筋肉中の Cs 濃度変化 (排出試験)

排出試験では低濃度 Cs 含有区と無 Cs 区を設定し、餌中の Cs 濃度の違いが排出過程に及ぼす影響を調べた(図 3)。排出試験開始時にはヒラメ魚体は全長 200mm、体重 110g 程度となっていたため、筋肉試料を調製し γ 線測定に供した。取込み過程では魚体全体を測定対象としていたため、排出試験の 1 週目ではセシウム濃度が上昇しているように見えるが、これは測定部位の違い

によるものと考えられる。取込み 300Bq 区では、無 Cs 試料区では試験開始後 1 週目の

70Bq/kg-wet から 7 週目の 50Bq/kg-wet まで緩やかに低下したものの、低濃度 Cs 含有区では個体差が大きいため Cs の排出過程の評価が困難であった。取込み 100Bq 区でも無 Cs 試験区では試験開始後 1 週目の 30Bq/kg-wet から 4 週目には 20Bq/kg-wet まで緩やかに低下し、その後はほぼ一定で推移した。取込み 100Bq 区、低濃度 (30Bq) 排出区では排出試験第 1 週目から Cs 濃度はほぼ横ばいであり、Cs の排出が見られなかった。排出試験ではいずれの試験区でも第 4 週以降は Cs の排出が抑制されたが、これは飼育水温が低下したため試験魚の代謝が落ちたことに起因すると推察された。

3. 残された課題

ヒラメ等魚類の飼育試験については、特に餌からの取込み排出を観測する場合に、摂餌量や回数の違いにより同一の試験区内においても大きな個体差を生じることが取込みおよび排出過程の解析を困難にしている。このことを解消するためには、同一の個体について経時的に放射能測定を行ない、Cs の取込みから排出までを観測できる技術開発が必要と考えられる。このためには短時間で放射能測定を完了することが重要であることから、試験魚中の Cs 濃度を高く設定する必要があると考えられる。

課題番号 2-2	課題名：底質の影響予備試験及びケージ試験
研究機関・研究グループ名	中央水産研究所 海洋・生態系研究センター 放射能調査グループ、福島県水産試験場
担当者職名・担当者名	<p>研究員・藤本賢、任期付研究員・帰山秀樹、研究開発専門員・興石裕一、任期付研究員・重信裕弥、任期付研究員・安倍大介、グループ長・小埜恒夫、センター長・渡邊朝生</p> <p>栽培漁業部長・松本育夫、主任研究員・佐久間徹、主任研究員・佐藤利幸、副主任研究員・平川直人、主任専門研究員兼種苗研究部長・涌井邦浩、専門研究員・鈴木章一、主任研究員・渋谷武久</p>

1. 研究内容及び方法

生息環境の底質に含まれる Cs の魚体への移行を明らかとするために、異なる Cs 含有量の底質（相馬市松川浦内から採取した砂もしくは泥）を敷いた 0.5t 円形水槽に Cs 汚染がないヒラメ幼魚（全長約 200mm、体重約 90g）を収容し、地先自然海水掛け流しにより飼育した。また、ヒラメ種苗を福島県海面への放流する場合を想定し、放射性物質に汚染されていないヒラメ種苗を福島県海面に放流した際に、どのように放射性物質が取り込まれていくかを解明するため、小名浜港内にケージを設置して飼育を行い、定期的に取り上げて Cs 濃度を測定した。あわせて、環境調査として海底土壌のサンプリング及び広田式ソリネットを用いた餌料生物調査を月 1 回実施した。

ケージの設置は福島水試前浜の小名浜港内水深 4m の海底とし、8 月 22 日にケージ (1.5 x 1.5 x 0.5 m) を 2 基設置してヒラメ人工種苗（全長 130mm、体重 19g）120 尾を収容した。9 月 12 日に 10 尾を取り上げ魚体測定後に、胃内容物の解析を行ない、筋肉部の Cs 濃度測定のための試料調製を行なった。

試験は福島県水産試験場にて実施し、放射能測定はヒラメ筋肉を中央水産研究所、海底土壌を福島県水産試験場が行なった。放射能測定は生試料を U-8 容器に充填し、ゲルマニウム半導体検出器により γ 線分析を行なった。

2. 平成 24 年度進捗状況・成果

底質の影響予備試験に用いた Cs を含んだ泥と砂は、試験開始時にそれぞれ 130Bq、47Bq /Kg-dry であったものが 14 日目に 49、31Bq /kg-dry となり、その後は 30～50Bq/kg-dry で推移した。ヒラメ筋肉の Cs 濃度は、14 日目以降の測定ではほとんどが検出限界値未満で、参考値としては 2～5Bq/kg-dry であったことから、100Bq /kg-dry 程度の底質からの影響はほとんどないものと推察された。

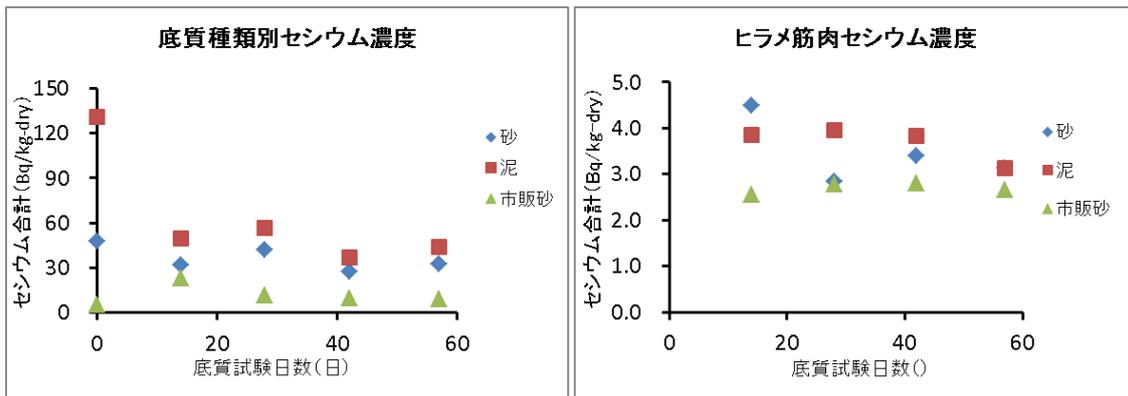


図1. 底質種類別ならびにヒラメ筋肉のCs濃度

ケージ試験については、飼育21日後の9月12日に取り上げた10個体（全長132mm，体重17g）からは放射性セシウムは検出されなかった。この飼育期間に、平均体重は減少しており、肥満度は21.1から18.4に低下した。胃内容物からはヨコエビ類がわずかに確認されたのみであった。

餌料生物の1m²あたり個体数は、9月12日調査ではヨコエビ亜目46.7、アミ目7.0、エビジャコ2.6であった。10月26日ではヨコエビ亜目2.3、アミ目6.2、エビジャコ1.3と非常に少なかった。

飼育期間中のケージ設置海底土壌のCs濃度は、設置時39.0、21日後13.4Bq/kg-wetであった。10月5日に天候不良により設置ケージが破損、流出してしまった。11月5日にケージを再設置して60個体を収容したが、翌年2月28日に確認した際には、生存するヒラメはいなかった。

3. 残された課題

ヒラメの放流場所は外洋に面した浅い海域であり、アミ類が豊富である。ただし、ケージを設置することは不可能であることから港内を選択したが、餌料環境が悪い上にケージを流失してしまった。放流種苗の追跡調査や天然稚魚のCs濃度の測定が必要である。

課題番号 2-3	課題名：シロメバル飼育試験
研究機関・研究グループ名	中央水産研究所 海洋・生態系研究センター 放射能調査グループ、福島県水産試験場
担当者職名・担当者名	研究員・藤本賢、任期付研究員・帰山秀樹、研究開発専門員・興石裕一、任期付研究員・重信裕弥、任期付研究員・安倍大介、グループ長・小埜恒夫、センター長・渡邊朝生 栽培漁業部長・松本育夫、主任研究員・佐久間徹、主任研究員・佐藤利幸、副主任研究員・平川直人、主任専門研究員兼種苗研究部長・涌井邦浩、専門研究員・鈴木章一、主任研究員・渋谷武久

1. 研究内容及び方法

放射性セシウムに高濃度に汚染された福島県沿岸の魚類を対象に、飼育条件を変えて飼育することにより放射性セシウム濃度の経時変化を把握し、排出を促進する飼育環境条件、蓄養条件を明らかにする。

(試験1：シロメバル排出試験)

福島県沿岸南部の漁港で平成24年6月に採集した高Cs濃度のシロメバル60個体を用い、飼育条件（水温、流速等）の飼育条件を変えて排出速度の変化を調べた。

高水温区は投げ込み式ヒーターで自然海水+10℃を目標に加温した。流水区はポンプで回転方向の水流（水槽外周の流速5cm/s）を作った。水温は自然海水とした。対照区は自然海水の水温、水流なしとした。3区とも無給餌で飼育した。

飼育には0.5m³黒色ポリエチレン水槽を使用し、各区18個体収容した。背鰭鰭条を切除することで個体を識別した。

6月6日から試験を開始して42日間飼育を行い、14日ごとに3回取り上げて筋肉をCs測定の見本とした。

(試験2：シロメバルの取り込み、排出及びアイナメの排出試験)

福島県沿岸南部の漁港で平成23年秋に採集し、天然餌料（イカナゴ、ホッキ内蔵等）を与えて約1年間飼育したシロメバル36個体、アイナメ20個体を使用し、シロメバルについては取り込み及び排出、アイナメについては排出試験を行った。シロメバル汚染餌料区は、100Bq/kg-dryのCs含有餌料を給餌し、15℃に加温した。シロメバル高水温区は25℃を目標に加温し、オキアミを給餌した。対照区はオキアミ給餌、15℃とした。

アイナメはシロメバル対照区と同様の飼育を行った。

飼育には0.5m³黒色ポリエチレン水槽を使用し、シロメバルは各区12個体、アイナメは20個体収容した。背鰭鰭条を切除することで個体を識別した。12月5日から試験を開始して90日間飼育を行い、61日、90日に半数ずつ取り上げて筋肉をCs測定の見本とした。

飼育に用いたCs含有餌料は、本事業等のモニタリング調査で得られた高Csを含む魚類筋肉を、市販の配合飼料と混合し再整形することにより作製した。65℃で乾燥させた複数

魚種の乾燥粉末（200～900Bq/kg-dry）を一定の割合で市販の稚魚用粉末試料と混合し、少量の水を加え練り混ぜた。直径 5mm の棒状に整形し、65℃で乾燥させた後細断し試料を作製した。

飼育試験は福島県水産試験場にて実施し、放射能測定は中央水産研究所が行なった。放射能測定は基本的には生試料を U-8 容器に充填し、ゲルマニウム半導体検出器により測定時間 7, 200 秒で γ 線分析を行なった。

2. 平成 24 年度進捗状況・成果

(試験 1 : シロメバル排出試験)

飼育水温の平均は、高水温区 26.8℃、流水区 17.6℃、対照区 17.5℃であった (図 1)。

肥満度は全区低下し、高水温区が最も大きく低下した (図 2)。

筋肉中の Cs 濃度は、試験開始時は平均で $36.0 \pm 27.5\text{Bq/kg-wet}$ (n=6) であった。

対照区では 6 週間後の試験終了時に $27.2 \pm 7.0\text{Bq/kg-wet}$ (n=6) まで筋肉中の Cs 濃度が低下した。高水温区、流水区ではそれぞれ 25.7 ± 2.1 、 $21.4 \pm 8.0\text{Bq/kg-wet}$ (n=6) であり、これらは対照区と有意な差はなかった ($P>0.1$) (図 3)。飼育期間をより長くして行なうことで、飼育条件の差が明確になると考えられた。

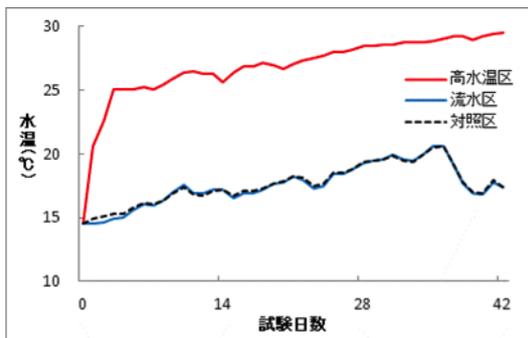


図 1. 飼育水温

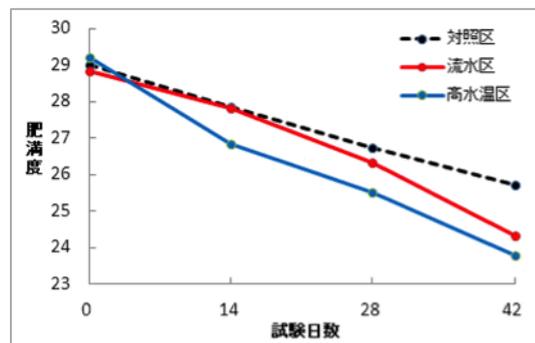


図 2. 肥満度の変化

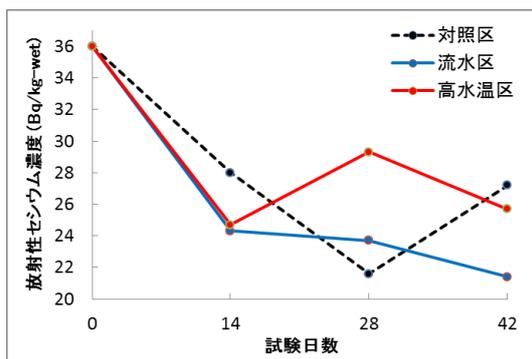


図 3. 放射性 Cs 濃度の変化

(試験 2 : シロメバルの取り込み、排出及びアイナメの排出試験)

飼育水温の平均は、高水温区 18.9°C、汚染餌料区及び対照区 14.5°C、アイナメ区 14.4°C であった (図 4)。

シロメバル筋肉中の Cs 濃度は、試験開始時は平均 $64.0 \pm 39.3 \text{ Bq/kg-wet}$ ($n=11$) であった。61 日後の Cs 濃度は、汚染餌料区 39.2 ± 12.3 、高水温区 35.7 ± 16.1 、対照区 $45.4 \pm 16.4 \text{ Bq/kg-wet}$ ($n=6$) であった。さらに 90 日後の Cs 濃度は、汚染餌料区 55.3 ± 18.8 、高水温区 37.0 ± 10.8 、対照区 $50.0 \pm 16.4 \text{ Bq/kg-wet}$ ($n=6$) であった。

汚染餌料区は 1 個体あたり平均 30.4g の餌料を摂餌し、魚体重から 27.8 Bq/kg-wet 増加すると計算されたが、Cs 濃度の上昇はみられず、試験 1 同様、試験開始時及びすべての試験区において個体差が大きく、明確な傾向が認められなかった (図 5)。

アイナメ筋肉中の Cs 濃度は、試験開始時は平均 $24.3 \pm 8.8 \text{ Bq/kg-wet}$ ($n=10$) であった。61 日後の Cs 濃度は、 $16.3 \pm 4.2 \text{ Bq/kg-wet}$ ($n=10$) に低下した。さらに 90 日後の Cs 濃度は $12.6 \pm 3.0 \text{ Bq/kg-wet}$ ($n=9$) に低下し、生物学的半減期は 99.0 日であった (図 6)。

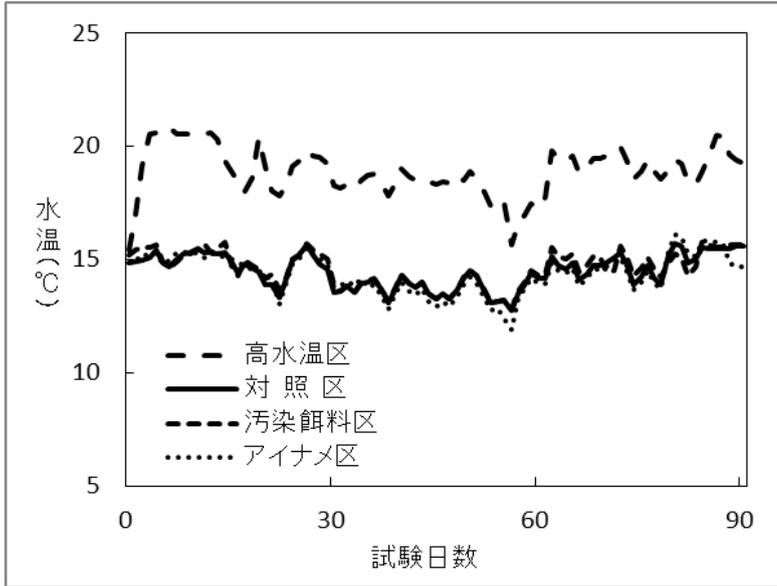


図 4. 飼育水温 (試験 2)

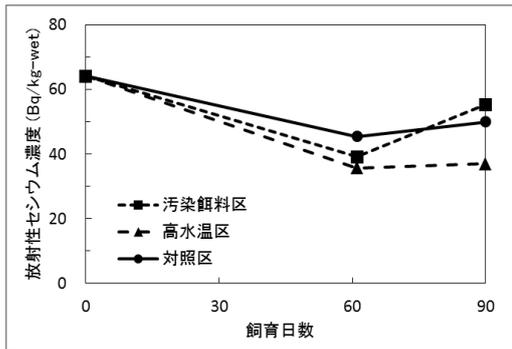


図 5. 放射性 Cs 濃度の変化
(試験 2 シロメバル)

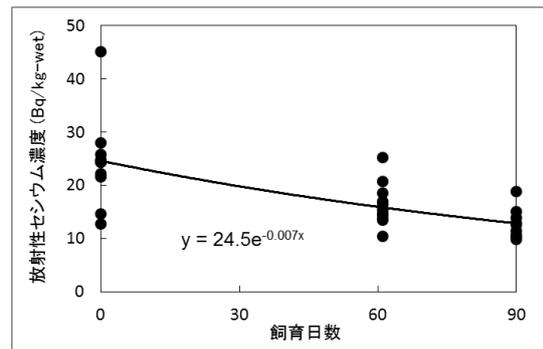


図 6. 放射性 Cs 濃度の変化
(試験 2 アイナメ)

3. 残された課題

試験開始時に Cs 濃度が均一な試験魚を準備し、低下傾向を把握する際に個体差による影響が出ないようにすることが必要である。

課題番号 2-4	課題名：ホッキガイ蓄養試験
研究機関・研究グループ名	中央水産研究所 海洋・生態系研究センター 放射能調査グループ、福島県水産試験場
担当者職名・担当者名	研究員・藤本賢、任期付研究員・帰山秀樹、研究開発専門員・興石裕一、任期付研究員・重信裕弥、任期付研究員・安倍大介、グループ長・小埜恒夫、センター長・渡邊朝生 栽培漁業部長・松本育夫、主任研究員・佐久間徹、主任研究員・佐藤利幸、副主任研究員・平川直人、主任専門研究員兼種苗研究部長・涌井邦浩、専門研究員・鈴木章一、主任研究員・渋谷武久

1. 研究内容及び方法

ウバガイ（以後、ホッキガイ）のCs濃度の年間を通じた季節変動を明らかとするとともに、組織ごとにCs濃度を測定することでCs取込み特性を明らかとすることを目的とした。福島県南部地先でホッキガイを定期的に採取し、ホッキガイ全体（殻を除去したむき身全体、以後、軟体部）に取り込まれたCs濃度（Cs-134とCs137の合計）の時期別推移と部位別のCs濃度の変化を調べた。さらに同じホッキガイを陸上飼育施設で、市販砂を敷く、もしくは砂なし水槽で地先自然海水掛け流しにより蓄養し、Cs濃度の経時変化について調査した。

飼育試験は福島県水産試験場にて実施し、放射能測定は中央水産研究所が行なった。放射能測定は基本的には生試料をV-3もしくはU-8容器に充填し、ゲルマニウム半導体検出器により測定時間7200秒でγ線分析を行なった。

2. 平成24年度進捗状況・成果

福島県南部地先で採取された天然試料のホッキガイ軟体部のCs濃度は9月から1月下旬までほぼ横ばい傾向にあり、その後時間経過とともに減少していった（図1）。1月期におけるホッキガイ10個体の殻長は91～103mm、軟体部の重量は46～58gの範囲であった。これらの軟体部中のCs濃度は126～237Bq/kg-wetの範囲であり、個体差があることが分かった。

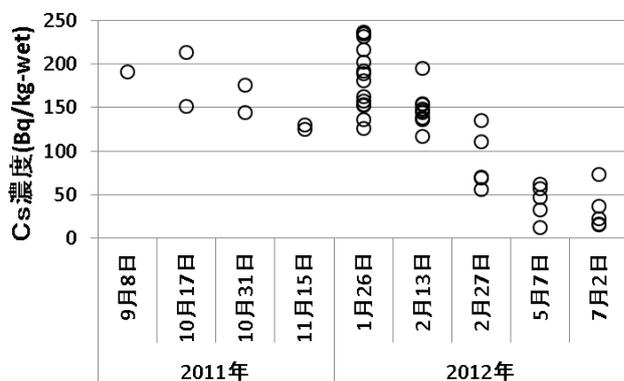


図1 ホッキガイ中のCs濃度の季節変動

た。Cs濃度と肥満度については弱い相関 ($r=0.29$) が見られた。市販砂を敷くもしくは砂なし水槽で蓄養した1月期の試験では、ホッキガイ軟体部中Cs濃度は、砂床条件によらず低下傾向がみられ、2週間程度で100Bq/kg-wet未満となった。5月、7月により詳細に排出過程を観測したところ、2回の試験とも蓄養開始直後の1日目大きく低下し、その後は横ばいで推移する傾向がみられた（図2）。

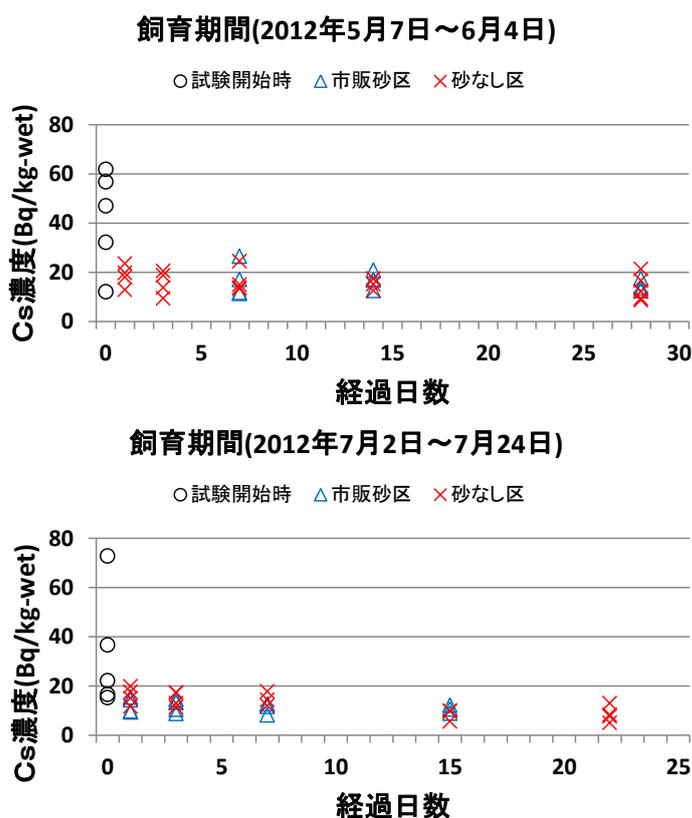


図 2 飼育試験による Cs 濃度の変化

のホッキガイを1月の試験と同様の蓄養方法で飼育し、2週間後に解剖し組織ごとにCs濃度を測定した。一定期間飼育することで内臓(消化管内容物含む)のCs濃度は大きく低下した(図5)。この低下に砂床条件による違いはみられなかった。内臓以外の部位ではCs濃度は蓄養試験開始でも比較的lowく、蓄養による顕著な低下傾向はみられなかった。これらの試験結果から、天然のホッキガイ軟体部における1月期のCs濃度の上昇は、摂餌活動が活発になることで環境中のCs濃度の高い物質を消化管内に取り込むことによるものと判断される。取り込まれたCsを含む物質は2週間程度蓄養することで速やかに排出されたことか

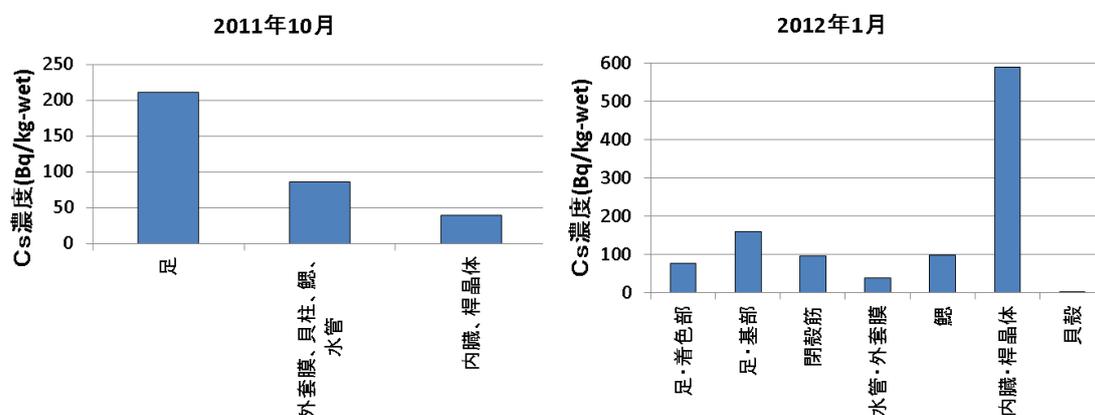


図 3 ホッキガイにおける組織ごとのCs濃度の季節変動

平成23年の10月に採取されたホッキガイでは、足のCs濃度が最も高く、次いで外套膜と閉殻筋等の組織、内臓と桿晶体の順であった(図3)。ところが平成24年1月に採取されたホッキガイを足・着色部、足・基部、閉殻筋、水管・外套膜、鰓、内臓(消化管内容物、桿晶体含む)、貝殻にわけてCs濃度を調べたところ、消化管内容物を含む内臓試料が他より極めて高く、次いで筋肉組織の多い足部、鰓であった。このCsの組織への分布傾向は1月から7月までの期間で同様の傾向を示し、さらに時期とともに減少傾向がみられた(図4)。調査期間を通じて貝殻中のCs濃度は低く推移した。

平成24年2月に採取した天然

ら、天然海域で採取されたホッキガイを適切に蓄養することでCs濃度を低下させることが可能であることが実証された。

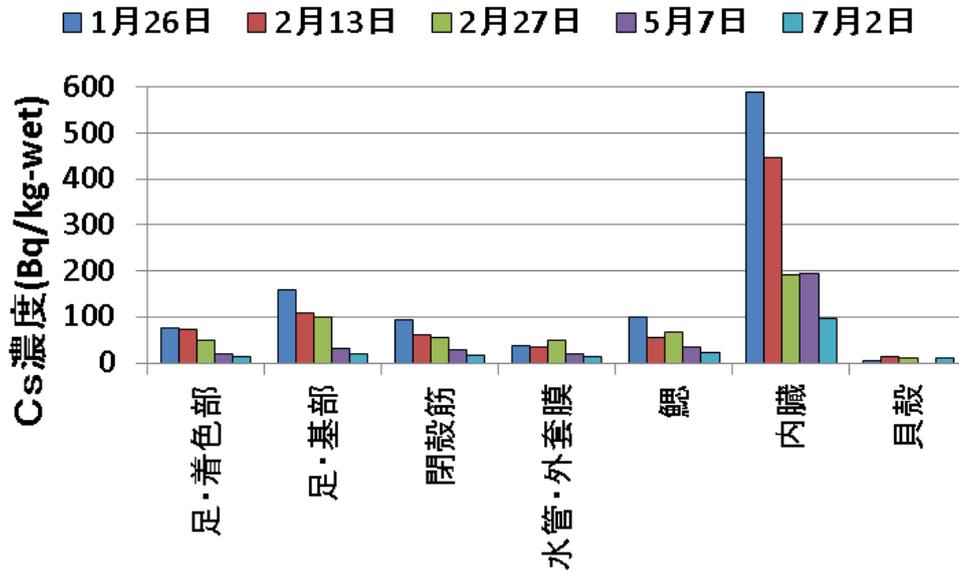


図 4 各組織のCs濃度の季節変動

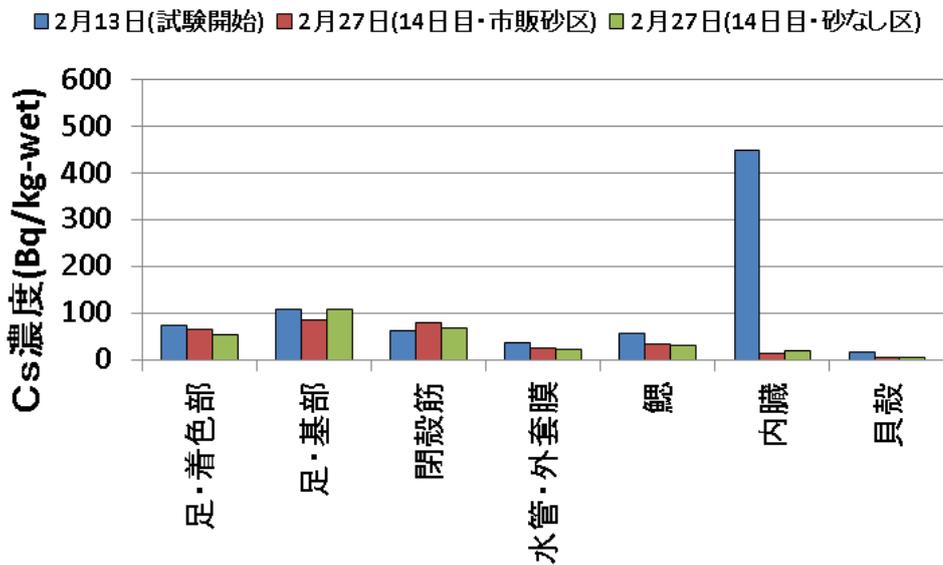


図 5 飼育試験による部位別Cs濃度の変化

3. 残された課題

ホッキガイについては本年度に測定した後凍結保存している試料を用いて、内臓および消化管内に含まれるCs濃度を高くしている原因物質について、消化管内の顕微鏡観察等を行なうとともに内容物の分画を検討し、詳細に解析することが必要である。

課題番号 2-5	課題名：ウニ飼育試験
研究機関・研究グループ名	中央水産研究所 海洋・生態系研究センター 放射能調査グループ、福島県水産試験場
担当者職名・担当者名	研究員・藤本賢、任期付研究員・帰山秀樹、研究開発専門員・興石裕一、任期付研究員・重信裕弥、任期付研究員・安倍大介、グループ長・小埜恒夫、センター長・渡邊朝生 栽培漁業部長・松本育夫、主任研究員・佐久間徹、主任研究員・佐藤利幸、副主任研究員・平川直人、主任専門研究員兼種苗研究部長・涌井邦浩、専門研究員・鈴木章一、主任研究員・渋谷武久

1. 研究内容及び方法

キタムラサキウニ（以下、ウニ）に異なる Cs を含む海藻を給餌し、給餌量と残餌量を記録することで摂餌と Cs の減衰の関係を明らかとすることを目的とした。飼育実験は平成 24 年 10 月 25 日に福島県いわき市北部で採集されたウニを用い、平成 24 年 11 月 6 日～平成 25 年 1 月 8 日に行った。試験区は Cs-137 を含むいわき市沿岸で採取されたアラメを給餌する区（Cs 汚染餌区）と Cs-137 を含まない乾燥コンブを給餌する区（非汚染餌区）の 2 区を設定した。各区にウニ 150 個体を収容し、福島県いわき市下神白地先で揚水された濾過海水をかけ流し、0.5t 水槽で飼育を行った。

ウニ生殖腺は実験開始時に 30 個体、その後、各区から 2 週間おきに 30 個体を採取し、Cs-137 濃度を測定した。また、各区から週に 2 回、フンと残餌を採取し Cs-137 濃度の測定を行った。Cs-137 濃度の測定は、すべて独立行政法人水産総合研究センター中央水産研究所において、公定法にしたがいゲルマニウム半導体検出器を用い行った。

2. 平成 24 年度進捗状況・成果

ウニ生殖腺における Cs-137 濃度は実験開始時に 163Bq/kg であり、2 週間経過時の値は Cs 汚染餌区が 170Bq/kg、Cs 非汚染餌区が 113Bq/kg であった(図 1)。その後、ウニ生殖腺 Cs-137 濃度は Cs 汚染餌区で 112～161Bq/kg、非汚染餌区で 139～303Bq/kg で変化した。平成 23 年に実施した同様の飼育実験では、ウニ生殖腺の Cs 濃度は実験開始から継続的に減少したが、本研究ではその

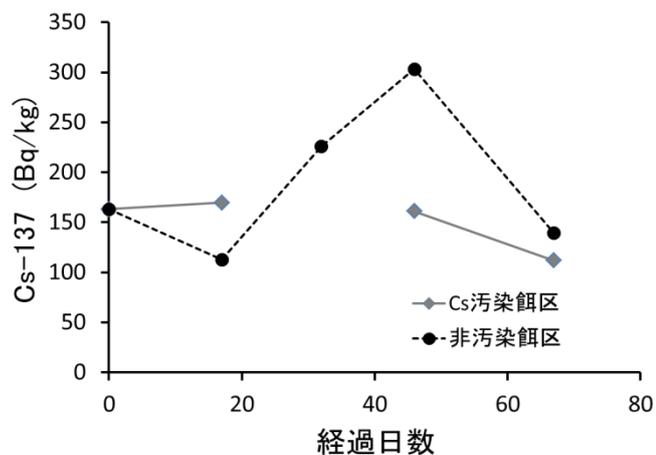


図 1. Cs 汚染餌区と非汚染餌区におけるウニ生殖腺 Cs-137 濃度と経過日数の関係

ような傾向は確認できず、時間経過と Cs 減少の関係は両区とも不明瞭であった。

ウニのフンにおける Cs-137 濃度は実験開始時には 34Bq/kg であった(図 2)。その後両区とも経時的に値は減少し、24 日経過時には Cs 汚染餌区が 2.3Bq/kg、非汚染餌区が 2.1 Bq/kg まで低下した。その後、ウニフンの Cs-137 は不検出が多くなり、ウニフンにおける Cs-137 濃度は経過時間的な減少が確認された。

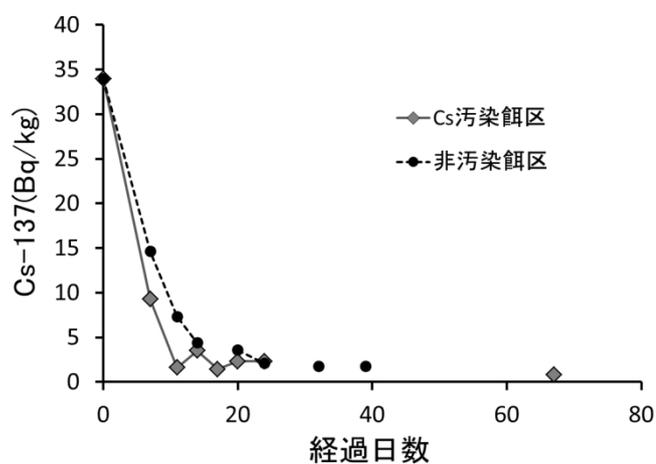


図 2. Cs 汚染餌区と非汚染餌区におけるウニフン Cs-137 濃度と経過日数の関係

3. 残された課題

ウニ生殖腺の Cs-137 濃度が本研究で下がらなかった要因の分析。Cs 汚染餌・非汚染餌給区において、Cs-137 の値に差が出なかった要因の分析。

課題番号：3-1	課題名：内水面水生生物への放射性物質の影響調査 水生生物とその生息環境における放射性物質濃度の経時変化と魚類への移行過程
研究機関・研究グループ名	独立行政法人水産総合研究センター増養殖研究所内水面研究部、資源増殖グループ、生態系保全グループ、中央水産研究所海洋・生態系研究センター放射能調査グループ、福島県内水面水産試験場
担当者職名・担当者名	内水面研究部長・内田和男、グループ長・井口恵一朗、主任研究員・山本祥一郎、放射能調査グループ研究員・藤本賢、帰山秀樹、安部大介

1. 研究内容及び方法

平成 23 年から平成 24 年に水産庁・環境省等が公表した魚類放射性物質濃度の変化を整理して約 2 年間における淡水魚での放射性セシウム濃度の推移の概要を把握するとともに空間線量率との関係を解析した。平成 24 年 7、9、11 月に福島県の 3 湖沼（はやま湖、秋元湖、田子倉湖）及び平成 24 年 5、8、10 月に 5 河川（新田川、木戸川、阿武隈川、鮫川、阿賀川（大川））において淡水魚、水、底泥、落ち葉、餌生物（付着藻、昆虫）等を採集した（図 1）。これらの試料は放射性物質濃度を測定するとともに一部食物網を知るための安定同位体分析に用いた。なお、調査水域は、早川氏（群馬大学）のとりまとめ等を参考に、流域に蓄積した放射性物質量が異なると推定された水域から選定した。

2. 平成 24 年度進捗状況・成果

1) 進捗状況

公表データを用いて魚種別の放射性物質濃度の推移及び空間線量率との関係を解析した。各湖沼・河川における魚類等の採集は計画通りに終えた。

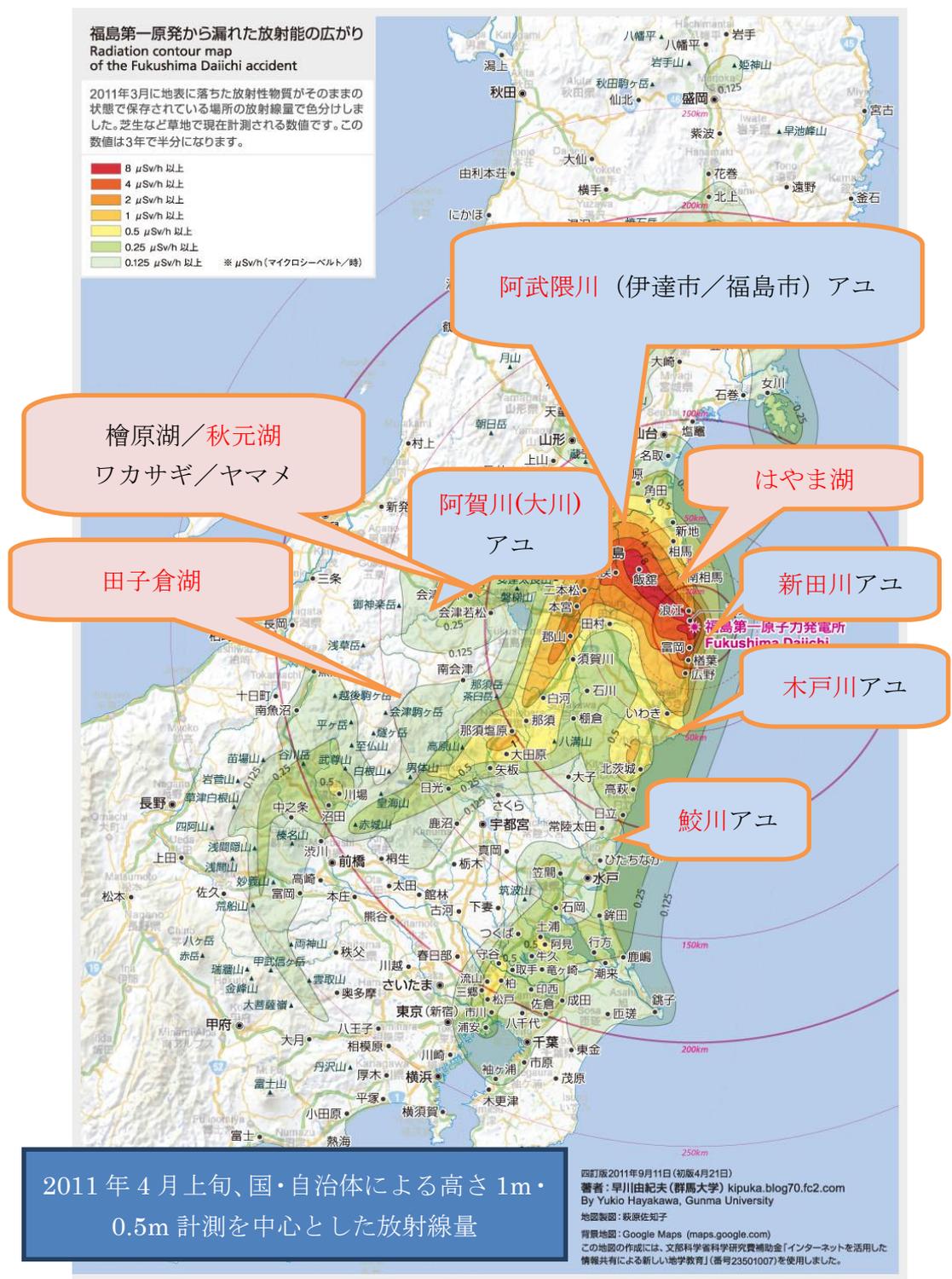


図1. 調査水域

平成23年度及び24年度に魚体中放射性セシウム濃度測定のために魚類を採集した水域を示す。平成24年度は、赤字で示した福島県下3湖沼、5河川を調査水域とした。福島県下の河川では主にアユを採集した。湖沼では、コイ科魚類、サケ科魚類、ワカサギ、コクチバス等を採集した。

2) 24年度成果

福島県周辺水域におけるアユの放射性セシウム濃度の変化

アユの放射性セシウム濃度は、平成 23 年には 100Bq/kg-wet を越える水域が福島県、宮城県、栃木県、茨城県、群馬県など広範囲で認められたが、平成 24 年には大きく減少し、福島県の一部を除く地域では基準値（100Bq/kg-wet）越える水域はほとんどみられなかった（図 2）。アユは寿命 1 年で、春から秋の半年は河川で生活するものの、冬の半年は沿岸域で生息している。沿岸生活期はカタクチイワシ等のシラス期と類似する生態を有する浮魚である。海産魚でも浮魚の放射性セシウム濃度は著しく低下した。従って、アユは河川内での継続的な被曝を受けず、かつ、河川内の底泥や餌（付着藻類）の放射性物質濃度も低下したため、多くの水域でアユの放射性セシウム濃度が大きく低下したものと推定される。

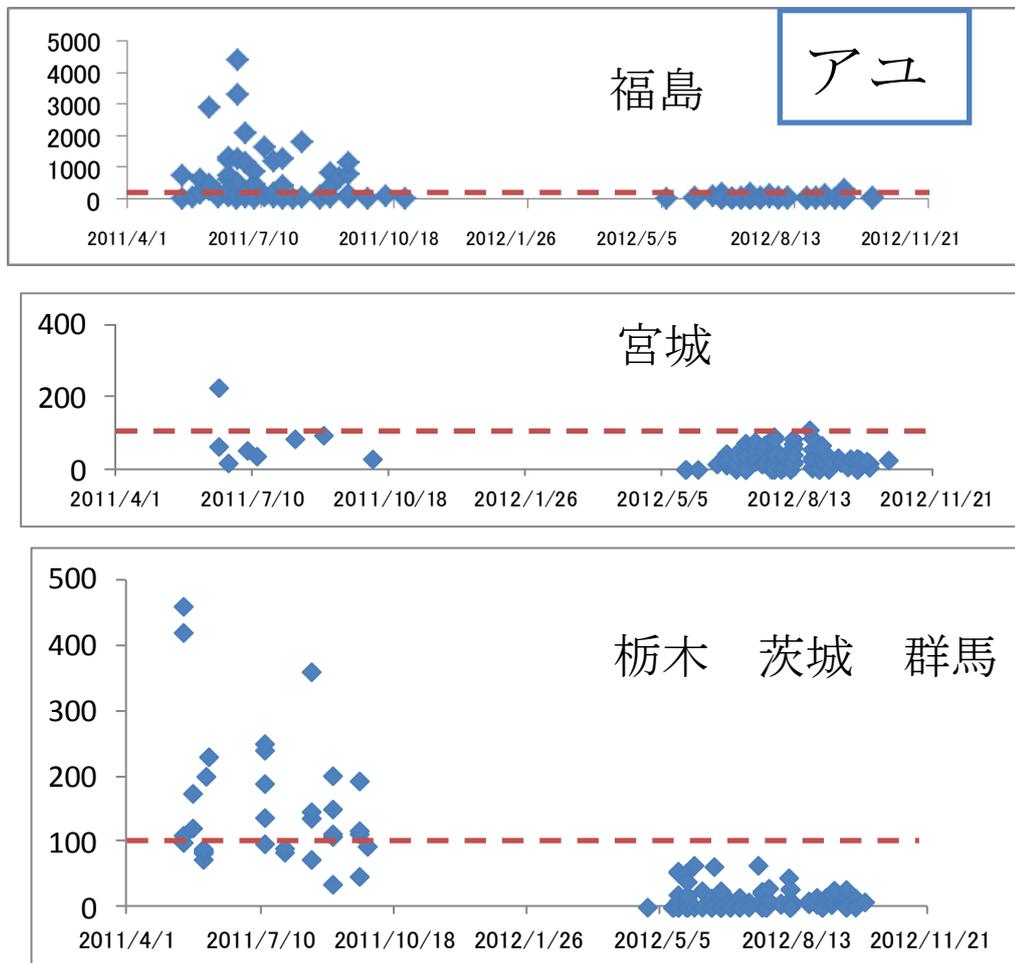


図 2 アユの放射性セシウム濃度の時間変化（公表データより作図）
縦軸：放射性セシウム濃度（Bq/kg-wet Cs-134, 137 合計値）

福島県第一原子力発電所近接水域におけるアユの放射性セシウム濃度

今回の調査によって福島県の新田川、木戸川、阿武隈川などでは平成 24 年 5 月にも河川底泥中のセシウム濃度が比較的高く（表 1）、7～8 月のアユの放射性セシウム濃度が基準値（100Bq/kg-wet）を越える個体が存在することが明らかになった（図 3）。従って、これらの水域では、河川内で継続的な汚染が続いていると推定される。

表 1. 福島県下における 5 月の河川底泥中での放射性セシウム濃度

		Cs-137 (Bq/kg-dry)	
新田川	2012/5/22	2158.22 ±	10.72
阿武隈川	2012/5/23	1562.80 ±	9.35
大川	2012/5/23	20.50 ±	1.21
木戸川	2012/5/24	473.86 ±	4.94
鮫川	2012/5/25	214.54 ±	3.35

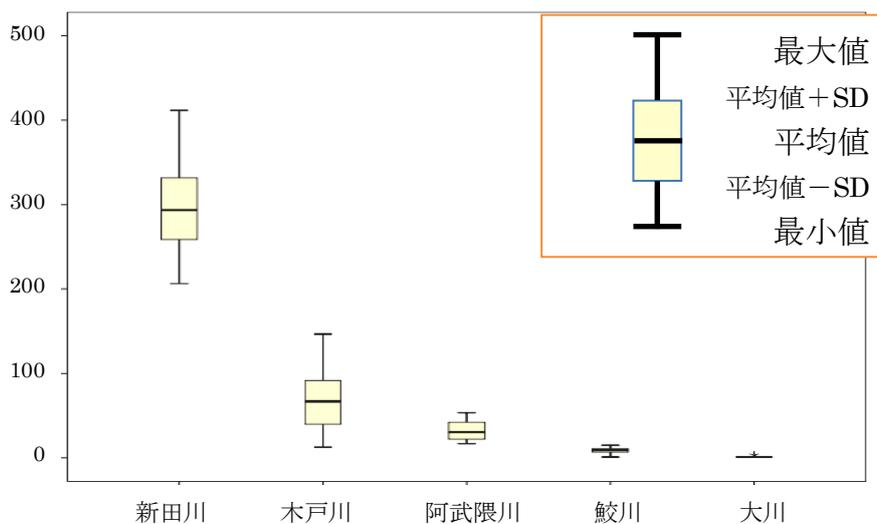


図 3 水系別にみたアユの放射性セシウム 137 濃度

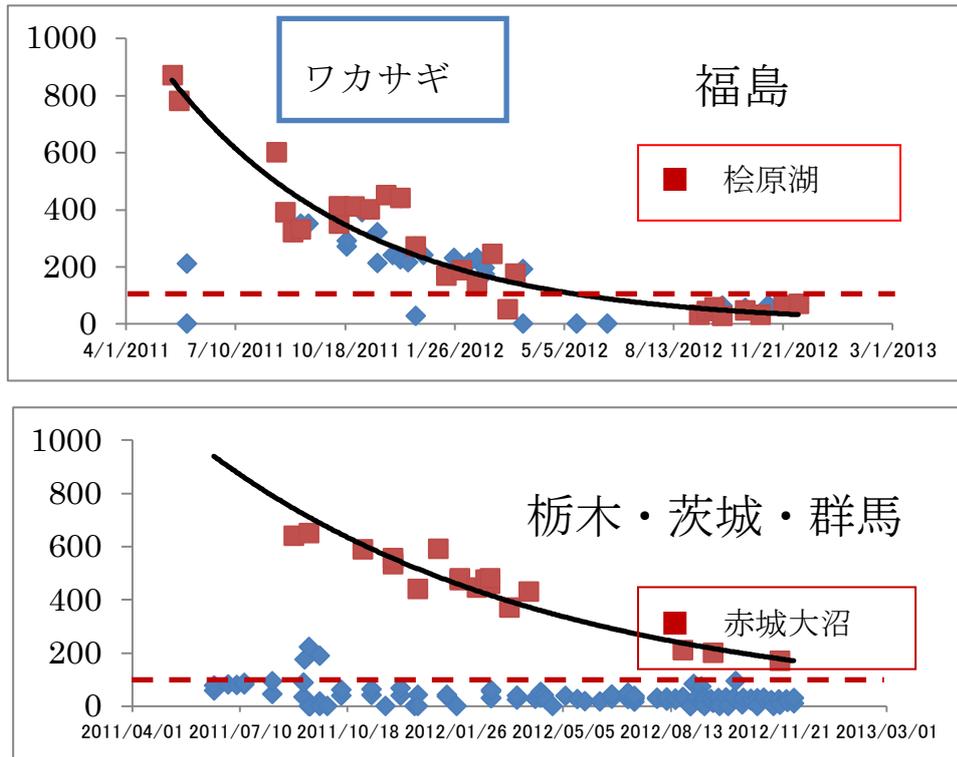


図4 ワカサギにおける放射性セシウム濃度の時間変化（公表データより作図）
縦軸：放射性セシウム濃度（Bq/kg-wet Cs-134, 137 合計値）

福島県周辺水域におけるワカサギならびにサケ科魚類等の放射性セシウム濃度の変化

ワカサギでは、平成23年には基準値（100Bq/kg-wet）を越える水域が見られたが、減少傾向にあり、平成24年には群馬県赤城大沼を除く湖沼で基準値以下に低下した（図4）。他方、イワナやヤマメなどマス類では、依然として高レベルの放射性物質が検出されている（図5）。さらに、ヒメマス、コイ・フナ類、ウグイ、ナマズ、ウナギから平成24年にも基準値を超える放射性セシウムが検出された事例が公表されている。しかし生活史のほとんどを海洋に依存するサケでは、基準値を超える放射性物質は検出されていない。

イワナ・ヤマメ

18700 新田川

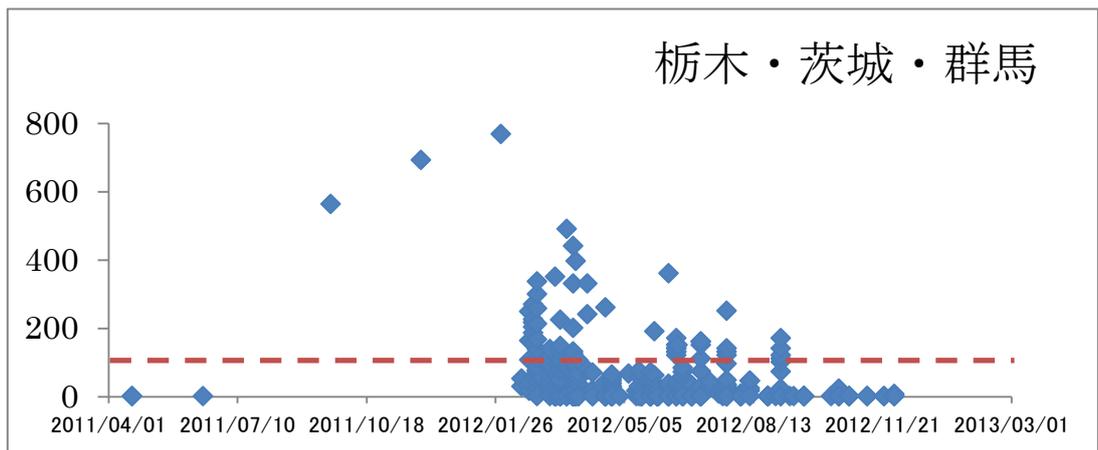
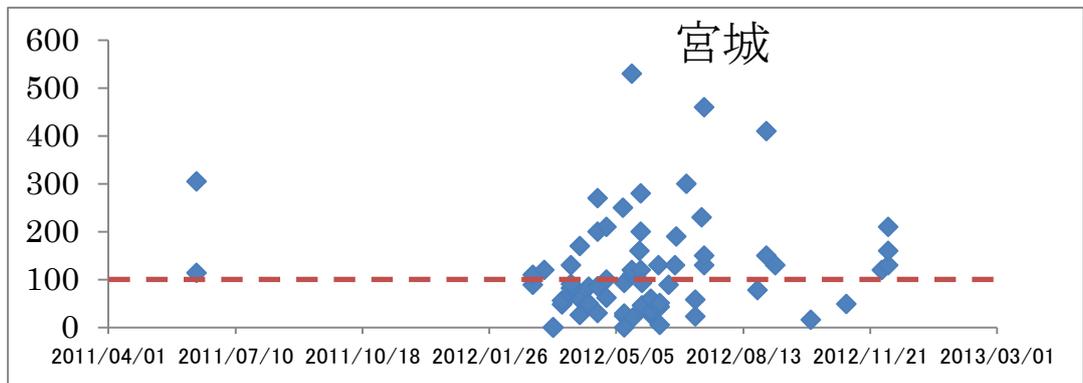
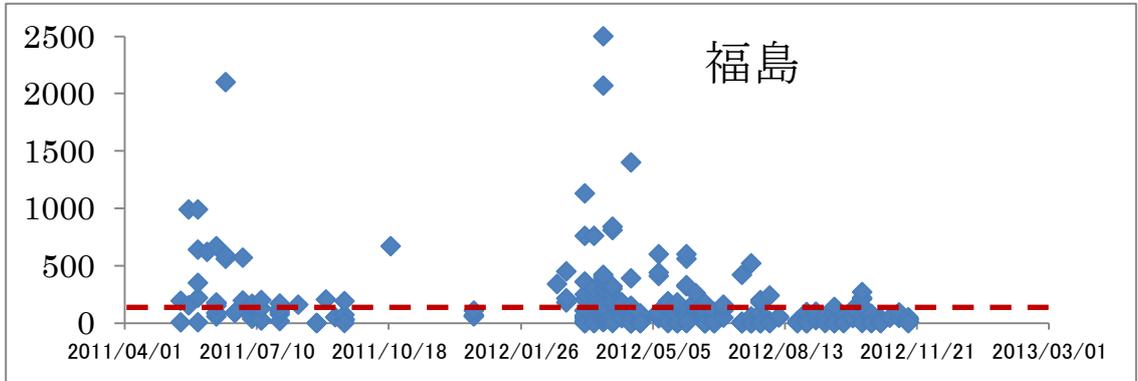


図5 イワナ・ヤマメにおける放射性セシウム濃度の時間変化 (公表データより作図) 縦軸：放射性セシウム濃度 (Bq/kg-wet Cs-134, 137 合計値)

福島県周辺水域における養殖魚の放射性セシウム濃度の変化

養殖魚（イワナ・サクラマス（ヤマメ・アマゴ）、ギンザケ、ニジマス、シナノユキマス、ウグイ、フナ類、コイ、ドジョウ、モツゴ、ホンモロコ、ナマズ、ウナギ）では、ほとんどの地域で基準値を超える放射性物質は検出されていない（図6）。なお、一部ドジョウやホンモロコから基準値を超える放射性物質が確認されたが、これらは粗放的に飼育されたものである。配合飼料を与えた通常の養殖魚からは基準値を超える放射性物質の蓄積は起らないものと推定された。

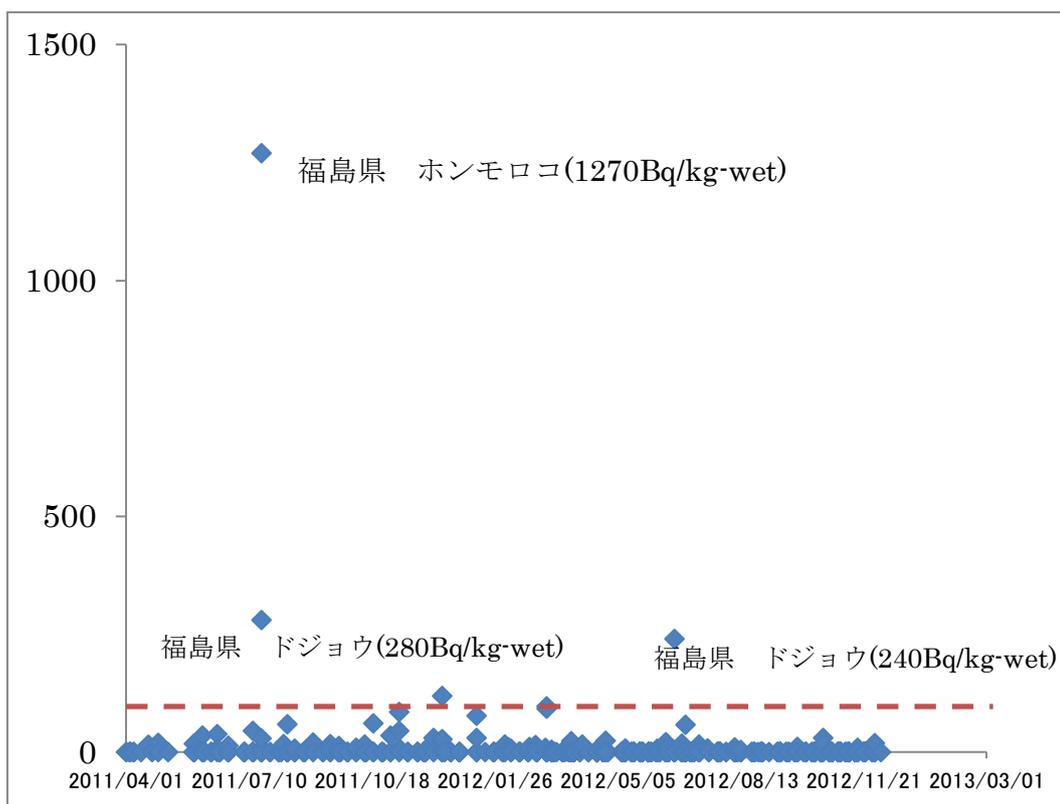


図6 養殖魚（イワナ・サクラマス（ヤマメ・アマゴ）、ギンザケ、ニジマス、シナノユキマス、ウグイ、フナ類、コイ、ドジョウ、モツゴ、ホンモロコ、ナマズ、ウナギ）における放射性セシウム濃度の時間変化（公表データの整理・解析により作図）。縦軸：放射性セシウム濃度（Bq/kg-wet Cs-134, 137 合計値）

福島県周辺水域における魚類の放射性セシウム濃度と空間線量率との関係

福島県周辺水域における地上1mにおける空間線量率の分布を図7に示した。公表データに基づく福島県の河川・湖沼における魚類の放射性物質濃度と空間線量率との関係を図8に示した。魚体中の放射性セシウム濃度と空間線量率の間には正の相関関係が認められた。空間線量が概ね0.1 μ Sv/h以上の環境では、魚から基準値を超える放射性物質が検出される可能性が高いものと推定された。

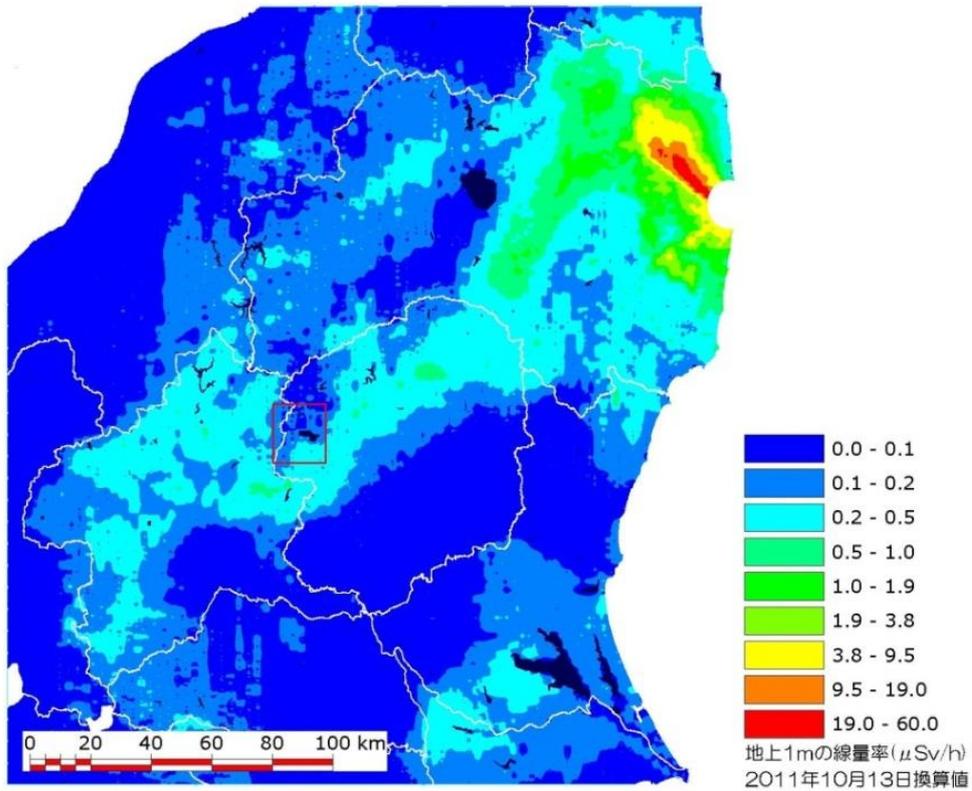


図7 福島県周辺水域における空間線量率の分布 (公表データ)

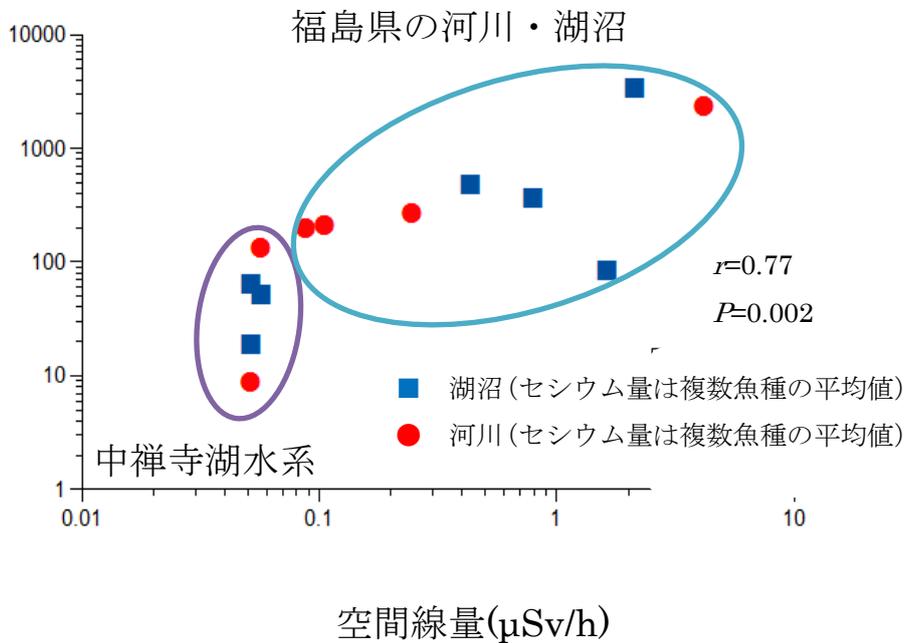


図8 魚類の放射性物質濃度と空間線量率との関係
 (中禅寺湖水系は実測値、福島県下の値は公表データを用いた)
 縦軸：放射性セシウム濃度 (Bq/kg-wet Cs-134, 137 合計値)

魚種別の放射性セシウム濃度の差異

環境省が実施したモニタリング調査によると、福島県の秋元湖ではイワナやコクチバス、猪苗代湖ではイワナ属やサクラマス、はやま湖ではコクチバスやナマズの放射性セシウム濃度が高かった（図9）。これより同じ湖の中では、放射性セシウム濃度は、魚食性の強い魚種が高くなる傾向があることが分かる。本調査の測定においても、平成25年6月28日の秋元湖における放射性セシウム濃度（Bq/kg-wet）は、コクチバス：622、ブルーギル：420、フナ：287、イワナ：233、ウグイ：266、コイ：13であった。また、はやま湖のコクチバスは図9の右上（赤丸）で示したように4000Bq/kg-wetを超える高い値を示している。これより魚食性が強いコクチバスやイワナ等の放射性セシウム濃度が高く、食物連鎖（餌生物）を介した放射性セシウムの魚類への移行があったことが示唆された。

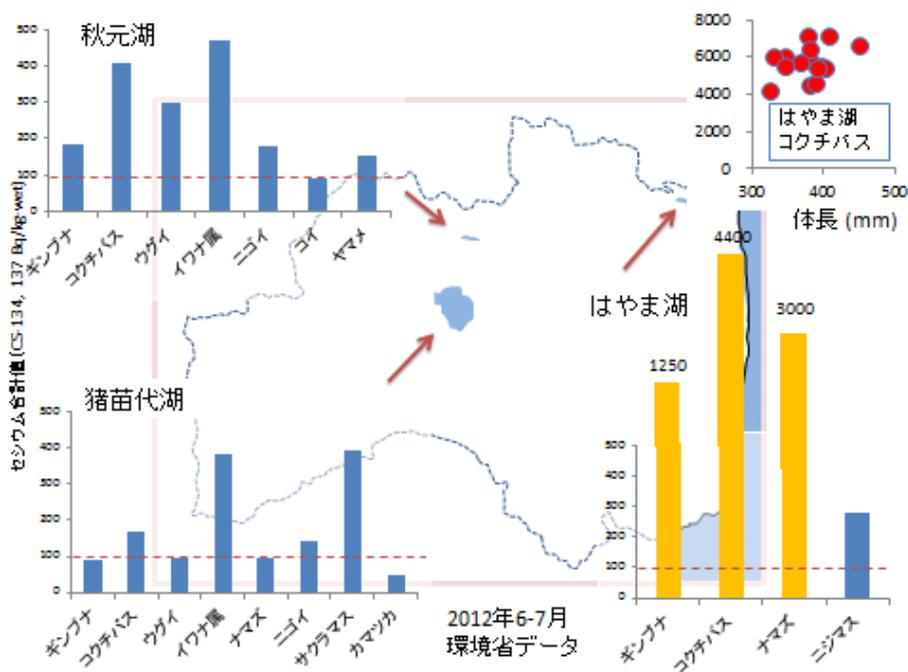


図9 福島県の湖沼における放射性セシウム濃度（環境省公表データより作図）
 図の右上のはやま湖におけるコクチバスのデータは、本事業で測定）
 縦軸：放射性セシウム濃度（Bq/kg-wet Cs-134, 137 合計値）

付表1 本事業により2012年度に実施された海産生物試料の放射能測定結果

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ベクレル/kg)			備考1			
			採集水域		経度(東経)			セシウム134		セシウム137				
			緯度(北緯)	度	分	度		分	濃度	標準偏差		濃度	標準偏差	検出限界
1	マアジ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	3.8	0.37	1.2	5.8	0.58	1.8	用船調査(水研七東北水研)
2	マアジ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	2.9	0.33	1.0	4.3	0.53	1.6	用船調査(水研七東北水研)
3	マアジ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	1.9	0.30	0.91	2.3	0.46	1.4	用船調査(水研七東北水研)
4	マアジ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	1.7	0.27	0.82	2.8	0.41	1.3	用船調査(水研七東北水研)
5	カタクチイワシ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	検出限界未満		0.66	検出限界未満		0.93	用船調査(水研七東北水研)
6	アナナゴ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	2.8	0.34	1.0	4.0	0.51	1.6	用船調査(水研七東北水研)
7	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	5.0	0.41	1.3	6.5	0.60	1.8	用船調査(水研七東北水研)
8	カタクチイワシ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	0.83	0.24	0.74	検出限界未満		0.91	用船調査(水研七東北水研)
9	カタクチイワシ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	検出限界未満		0.51	検出限界未満		0.60	用船調査(水研七東北水研)
10	シログチ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	6.2	0.41	1.3	8.3	0.61	1.9	用船調査(水研七東北水研)
11	シログチ	内臓	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	4.3	0.42	1.3	6.5	0.70	2.2	用船調査(水研七東北水研)
12	シログチ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	3.5	0.38	1.2	4.1	0.51	1.6	用船調査(水研七東北水研)
13	マアナゴ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	1.9	0.33	0.99	1.7	0.41	1.3	用船調査(水研七東北水研)
14	マアナゴ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	1.4	0.24	0.73	1.3	0.35	1.1	用船調査(水研七東北水研)
15	クサウオ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	1.8	0.26	0.79	1.9	0.40	1.2	用船調査(水研七東北水研)
16	マダイ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	検出限界未満		0.72	検出限界未満		0.97	用船調査(水研七東北水研)
17	ダルマカマス	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	2.0	0.31	0.93	3.5	0.46	1.4	用船調査(水研七東北水研)
18	カナガシラ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	3.2	0.35	1.1	5.7	0.63	1.9	用船調査(水研七東北水研)
19	ヤナギムシガレイ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	2.2	0.27	0.81	2.9	0.41	1.3	用船調査(水研七東北水研)
20	ソウハチ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	1.6	0.46	1.4	検出限界未満		1.8	用船調査(水研七東北水研)
21	タマガンゾウビラメ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	1.8	0.30	0.89	2.7	0.44	1.4	用船調査(水研七東北水研)
22	マガレイ	内臓	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	1.8	0.28	0.85	2.4	0.41	1.3	用船調査(水研七東北水研)
23	マガレイ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	2.9	0.31	0.92	4.2	0.45	1.4	用船調査(水研七東北水研)
24	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	2.9	0.38	1.2	4.0	0.55	1.7	用船調査(水研七東北水研)
25	マガレイ	内臓	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	3.4	0.38	1.2	4.3	0.54	1.7	用船調査(水研七東北水研)
26	マガレイ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	2.6	0.34	1.1	3.4	0.53	1.6	用船調査(水研七東北水研)
27	アイナメ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	5.0	0.39	1.2	7.6	0.61	1.9	用船調査(水研七東北水研)
28	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	2.0	0.31	0.94	2.3	0.43	1.3	用船調査(水研七東北水研)
29	マガレイ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	1.9	0.28	0.86	2.5	0.42	1.3	用船調査(水研七東北水研)
30	コノシロ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	8.4	0.51	1.6	14	0.84	2.6	用船調査(水研七東北水研)
31	マアジ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	2.8	0.32	0.95	3.5	0.45	1.4	用船調査(水研七東北水研)
32	シログチ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	7.1	0.45	1.4	11	0.73	2.2	用船調査(水研七東北水研)
33	シログチ	内臓	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	4.9	0.40	1.2	6.4	0.59	1.8	用船調査(水研七東北水研)
34	シログチ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	4.4	0.37	1.2	6.3	0.56	1.7	用船調査(水研七東北水研)
35	ヤナギムシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	2.6	0.38	1.2	2.9	0.52	1.6	用船調査(水研七東北水研)
36	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	4.6	0.49	1.5	6.9	0.75	2.3	用船調査(水研七東北水研)
37	アカシタビラメ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	1.9	0.31	0.92	2.9	0.45	1.4	用船調査(水研七東北水研)
38	カナガシラ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	3.5	0.35	1.1	5.1	0.52	1.6	用船調査(水研七東北水研)
39	ケムシカジャカ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	6.0	0.67	2.0	8.9	0.95	2.9	用船調査(水研七東北水研)
40	モコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	4.3	0.48	1.5	5.0	0.65	2.0	用船調査(水研七東北水研)
41	マダイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	0.91	0.26	0.79	1.2	0.34	1.1	用船調査(水研七東北水研)
42	ウマヅラハギ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	検出限界未満		0.70	検出限界未満		0.95	用船調査(水研七東北水研)
43	ジンドウイカ	全体	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	検出限界未満		0.67	検出限界未満		0.87	用船調査(水研七東北水研)
44	タチウオ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	7.2	0.47	1.5	10	0.73	2.2	用船調査(水研七東北水研)
45	スルメイカ	肝臓	宮城県沖・仙台湾				2011/12/16	検出限界未満		1.7	検出限界未満		2.3	用船調査(水研七東北水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1		
			緯度(北緯)		経度(東経)			セシウム134		セシウム137				
			度	分	度	分		濃度	検出限界	濃度	検出限界			
46	スルメイカ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2011/12/16			0.63	検出限界未満	0.70	用船調査(水研七東北水研)		
47	ジンドウイカ	全体	宮城県沖・仙台湾			2011/12/16			0.72	検出限界未満	1.1	用船調査(水研七東北水研)		
48	ジンドウイカ	全体	宮城県沖・仙台湾			2011/12/16			0.56	検出限界未満	0.66	用船調査(水研七東北水研)		
49	ヤリイカ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2011/12/16			0.60	検出限界未満	0.82	用船調査(水研七東北水研)		
50	ヤリイカ	内臓	宮城県沖・仙台湾			2011/12/16			1.3	検出限界未満	1.8	用船調査(水研七東北水研)		
51	ジンドウイカ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2011/12/16			0.58	検出限界未満	0.74	用船調査(水研七東北水研)		
52	ジンドウイカ	内臓	宮城県沖・仙台湾			2011/12/16			0.52	検出限界未満	0.80	用船調査(水研七東北水研)		
53	ヤリイカ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2011/12/16			0.52	検出限界未満	0.74	用船調査(水研七東北水研)		
54	エゾハリイカ	全体	宮城県沖・仙台湾			2011/12/16			0.80	検出限界未満	1.3	用船調査(水研七東北水研)		
55	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			7.9	9.9	0.75	用船調査(水研七東北水研)		
56	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			8.6	13	0.89	用船調査(水研七東北水研)		
57	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			15	22	1.1	用船調査(水研七東北水研)		
58	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			8.6	11	0.78	用船調査(水研七東北水研)		
59	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			11	16	0.88	用船調査(水研七東北水研)		
60	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			4.4	5.8	0.76	用船調査(水研七東北水研)		
61	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			4.5	5.9	0.79	用船調査(水研七東北水研)		
62	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			5.1	6.2	1.3	用船調査(水研七東北水研)		
63	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			4.3	6.2	1.0	用船調査(水研七東北水研)		
64	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			7.1	9.0	0.80	用船調査(水研七東北水研)		
65	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			4.5	4.9	1.5	用船調査(水研七東北水研)		
66	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			6.9	1.4	6.6	1.9	用船調査(水研七東北水研)	
67	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			5.6	0.49	1.5	8.5	用船調査(水研七東北水研)	
68	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			6.6	0.46	1.4	7.8	用船調査(水研七東北水研)	
69	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			5.4	0.58	1.8	7.9	用船調査(水研七東北水研)	
70	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			11	0.56	1.7	15	用船調査(水研七東北水研)	
71	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			8.6	0.50	1.5	11	用船調査(水研七東北水研)	
72	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			3.3	0.49	1.5	6.8	用船調査(水研七東北水研)	
73	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			4.4	0.45	1.4	6.9	用船調査(水研七東北水研)	
74	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			5.2	0.49	1.5	6.8	用船調査(水研七東北水研)	
75	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			5.4	0.50	1.6	7.8	用船調査(水研七東北水研)	
76	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			5.4	0.53	1.6	8.8	用船調査(水研七東北水研)	
77	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			5.5	0.47	1.5	7.7	用船調査(水研七東北水研)	
78	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			2.7	1.2	3.8	4.7	用船調査(水研七東北水研)	
79	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			7.3	0.50	1.5	10	用船調査(水研七東北水研)	
80	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			4.6	0.65	2.0	7.1	用船調査(水研七東北水研)	
81	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			3.8	0.48	1.5	3.5	用船調査(水研七東北水研)	
82	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			6.2	0.46	1.4	8.3	用船調査(水研七東北水研)	
83	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			12	0.63	1.9	15	用船調査(水研七東北水研)	
84	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			2.9	0.34	1.1	4.4	用船調査(水研七東北水研)	
85	ジンドウイカ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06					0.82	1.3	0.35	用船調査(水研七東北水研)
86	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/06			3.1	0.45	1.4	4.1	0.63	用船調査(水研七東北水研)
87	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07			4.9	0.40	1.2	7.4	0.63	用船調査(水研七東北水研)
88	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07			4.3	0.44	1.4	4.5	0.55	用船調査(水研七東北水研)
89	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07			4.4	0.44	1.4	6.6	0.67	用船調査(水研七東北水研)
90	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07			5.2	0.52	1.6	8.5	0.80	用船調査(水研七東北水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/㎏)				備考1	
			緯度(北緯)		経度(東経)			セシウム134		セシウム137			
			度	分	度	分		濃度	標準偏差	濃度	標準偏差		
91	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	5.1	0.48	1.5	5.2	0.84	2.0	用船調査(水研七東北水研)
92	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	3.9	0.51	1.6	6.1	0.78	2.4	用船調査(水研七東北水研)
93	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	6.0	0.71	2.2	6.4	0.99	3.0	用船調査(水研七東北水研)
94	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	4.0	0.41	1.3	6.6	0.63	1.9	用船調査(水研七東北水研)
95	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	7.0	0.71	2.2	8.3	1.0	3.2	用船調査(水研七東北水研)
96	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	5.0	0.50	1.5	9.0	0.81	2.5	用船調査(水研七東北水研)
97	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	19	0.82	2.5	25	1.2	3.7	用船調査(水研七東北水研)
98	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	4.4	0.49	1.5	6.5	0.69	2.1	用船調査(水研七東北水研)
99	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	4.3	0.58	1.8	5.5	0.81	2.5	用船調査(水研七東北水研)
100	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	4.3	0.55	1.7	6.2	0.79	2.4	用船調査(水研七東北水研)
101	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	4.2	0.50	1.5	5.5	0.73	2.2	用船調査(水研七東北水研)
102	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	7.5	0.65	2.0	11	1.0	3.1	用船調査(水研七東北水研)
103	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	5.0	0.57	1.8	6.2	0.82	2.5	用船調査(水研七東北水研)
104	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	6.2	0.52	1.6	9.5	0.79	2.4	用船調査(水研七東北水研)
105	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	3.8	0.57	1.8	6.2	0.82	2.5	用船調査(水研七東北水研)
106	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	3.8	0.62	1.9	5.4	0.93	2.8	用船調査(水研七東北水研)
107	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	5.8	0.47	1.5	6.7	0.69	2.1	用船調査(水研七東北水研)
108	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	4.9	0.52	1.6	5.0	0.72	2.2	用船調査(水研七東北水研)
109	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	2.4	0.45	1.4	4.3	0.61	1.9	用船調査(水研七東北水研)
110	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	5.7	0.65	2.0	8.5	0.97	3.0	用船調査(水研七東北水研)
111	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	3.9	0.61	1.9	5.0	0.89	2.7	用船調査(水研七東北水研)
112	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	5.0	0.65	2.0	4.6	0.77	2.4	用船調査(水研七東北水研)
113	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	6.8	0.62	1.9	9.4	0.90	2.7	用船調査(水研七東北水研)
114	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	4.0	0.57	1.8	5.5	0.78	2.4	用船調査(水研七東北水研)
115	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	3.9	0.59	1.8	5.9	0.87	2.7	用船調査(水研七東北水研)
116	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	5.9	0.54	1.7	9.1	0.81	2.5	用船調査(水研七東北水研)
117	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	5.6	0.70	2.1	9.5	1.1	3.2	用船調査(水研七東北水研)
118	スケトウダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	3.9	0.36	1.1	6.8	0.57	1.8	用船調査(水研七東北水研)
119	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	2.5	0.33	0.98	4.3	0.51	1.6	用船調査(水研七東北水研)
120	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	3.0	0.35	1.1	4.0	0.51	1.6	用船調査(水研七東北水研)
121	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/07	3.4	0.53	1.6	7.4	0.88	2.7	用船調査(水研七東北水研)
122	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08	15	0.76	2.3	22	1.2	3.6	用船調査(水研七東北水研)
123	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08	7.2	0.69	2.1	7.2	0.97	3.0	用船調査(水研七東北水研)
124	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08	11	0.75	2.3	14	1.1	3.3	用船調査(水研七東北水研)
125	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08	19	0.97	3.0	26	1.5	4.6	用船調査(水研七東北水研)
126	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08	34	1.0	3.1	47	1.5	4.6	用船調査(水研七東北水研)
127	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08	9.7	0.68	2.1	15	1.1	3.3	用船調査(水研七東北水研)
128	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08	19	0.74	2.3	28	1.2	3.5	用船調査(水研七東北水研)
129	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08	19	0.81	2.5	23	1.2	3.6	用船調査(水研七東北水研)
130	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08	17	0.87	2.7	30	1.5	4.5	用船調査(水研七東北水研)
131	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08	20	1.2	3.5	27	1.8	5.4	用船調査(水研七東北水研)
132	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08	25	1.0	3.1	36	1.6	4.9	用船調査(水研七東北水研)
133	ミスダコ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08			0.68			0.96	用船調査(水研七東北水研)
134	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08	24	1.0	3.2	35	1.6	4.9	用船調査(水研七東北水研)
135	インガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08	78	1.7	5.1	110	2.6	7.9	用船調査(水研七東北水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1	
			緯度(北緯)		経度(東経)			セシウム134		セシウム137			
			度	分	度	分		濃度	標準偏差	濃度	標準偏差		
136	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08	8.1	1.5	4.6	17	2.2	6.5	用船調査(水研七東北水研)
137	マヒトデ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08	1.3	0.26	0.79	2.2	0.39	1.2	用船調査(水研七東北水研)
138	ニッポンヒトデ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08			0.81	1.3	0.38	1.2	用船調査(水研七東北水研)
139	スナヒトデ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/01/08			0.85			1.5	用船調査(水研七東北水研)
140	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/09	7.6	0.82	2.5	11	1.2	3.7	用船調査(水研七東北水研)
141	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/09	4.3	0.79	2.4	6.0	1.2	3.7	用船調査(水研七東北水研)
142	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/09	12	0.70	2.1	16	1.0	3.1	用船調査(水研七東北水研)
143	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/09	20	1.0	3.1	29	1.6	5.0	用船調査(水研七東北水研)
144	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/09	11	0.84	2.6	14	1.3	3.8	用船調査(水研七東北水研)
145	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/09	14	0.91	2.8	19	1.4	4.2	用船調査(水研七東北水研)
146	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/09	8.7	0.71	2.2	15	1.1	3.5	用船調査(水研七東北水研)
147	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/09	7.4	0.86	2.6	8.6	1.2	3.8	用船調査(水研七東北水研)
148	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/09	12	0.66	2.0	17	1.0	3.2	用船調査(水研七東北水研)
149	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/09	13	1.0	3.1	19	1.6	4.9	用船調査(水研七東北水研)
150	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/09	130	2.0	6.0	180	3.1	9.2	用船調査(水研七東北水研)
151	ミズダコ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/09			0.69			0.90	用船調査(水研七東北水研)
152	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/09	21	0.79	2.4	28	1.2	3.7	用船調査(水研七東北水研)
153	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/01/09	11	0.85	2.6	15	1.2	3.8	用船調査(水研七東北水研)
154	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/02	3.2	0.32	0.95	4.5	0.48	1.5	用船調査(水研七東北水研)
155	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/02	16	0.71	2.2	23	1.1	3.3	用船調査(水研七東北水研)
156	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/02	1.9	0.51	1.6	3.8	0.74	2.7	用船調査(水研七東北水研)
157	ヌマガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/02	10	0.58	1.8	15	0.88	2.3	用船調査(水研七東北水研)
158	ヌマガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/02	28	0.92	2.8	39	1.4	4.2	用船調査(水研七東北水研)
159	モモンカスベ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/02	4.8	0.43	1.3	6.8	0.65	2.0	用船調査(水研七東北水研)
160	モモンカスベ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/02	6.2	0.43	1.3	8.9	0.65	2.0	用船調査(水研七東北水研)
161	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/02	7.3	0.49	1.5	10	0.71	2.2	用船調査(水研七東北水研)
162	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/02	2.7	0.56	1.7	4.0	0.75	2.3	用船調査(水研七東北水研)
163	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/02	6.4	0.69	2.1	9.5	1.0	3.1	用船調査(水研七東北水研)
164	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/02	3.0	0.67	2.0	5.6	0.92	2.8	用船調査(水研七東北水研)
165	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/02	2.3	0.41	1.3	4.3	0.57	1.8	用船調査(水研七東北水研)
166	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/02	5.8	0.66	2.0	8.9	0.92	2.8	用船調査(水研七東北水研)
167	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/02	4.6	0.63	1.9	7.9	0.91	2.8	用船調査(水研七東北水研)
168	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/02	2.8	0.36	1.1	3.5	0.49	1.5	用船調査(水研七東北水研)
169	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/02	3.0	0.33	0.98	3.8	0.47	1.5	用船調査(水研七東北水研)
170	カナガシラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	8.5	0.51	1.6	14	0.81	2.5	用船調査(水研七東北水研)
171	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	5.7	0.45	1.4	8.6	0.67	2.1	用船調査(水研七東北水研)
172	ジンドウイカ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03			0.59			0.81	用船調査(水研七東北水研)
173	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	9.7	0.54	1.7	13	0.79	2.4	用船調査(水研七東北水研)
174	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	35	1.1	3.2	51	1.6	4.9	用船調査(水研七東北水研)
175	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	42	1.2	3.5	57	1.7	5.2	用船調査(水研七東北水研)
176	カイメン類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	19	0.99	3.0	30	1.6	4.7	用船調査(水研七東北水研)
177	シログチ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	4.1	0.41	1.3	7.1	0.63	2.0	用船調査(水研七東北水研)
178	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	7.2	0.47	1.5	10	0.70	2.1	用船調査(水研七東北水研)
179	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	8.2	0.73	2.3	11	1.0	3.2	用船調査(水研七東北水研)
180	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	15	0.98	3.0	18	1.4	4.2	用船調査(水研七東北水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1	
			緯度(北緯)		経度(東経)			セシウム134		セシウム137			
			度	分	度	分		濃度	標準偏差	濃度	標準偏差		
181	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	8.6	0.54	1.7	11	0.79	2.4	用船調査(水研七東北水研)
182	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	5.4	0.69	2.1	10	1.0	3.1	用船調査(水研七東北水研)
183	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	6.7	0.59	1.8	9.8	0.85	2.6	用船調査(水研七東北水研)
184	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	27	0.94	2.9	41	1.5	4.4	用船調査(水研七東北水研)
185	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	20	1.0	3.1	32	1.6	4.9	用船調査(水研七東北水研)
186	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	12	0.85	2.6	17	1.2	3.8	用船調査(水研七東北水研)
187	スケトウダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	2.1	0.31	0.93	2.3	0.40	1.3	用船調査(水研七東北水研)
188	タマガンゾウビラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03			2.3	検出限界未満		3.7	用船調査(水研七東北水研)
189	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	3.1	0.46	1.4	4.2	0.60	1.8	用船調査(水研七東北水研)
190	ヒラメ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	3.7	0.51	1.6	6.9	0.81	2.5	用船調査(水研七東北水研)
191	ヒラメ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	11	0.64	2.0	15	0.95	2.9	用船調査(水研七東北水研)
192	ヒラメ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03			2.0	2.8	0.89	2.7	用船調査(水研七東北水研)
193	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	16	0.72	2.2	24	1.1	3.4	用船調査(水研七東北水研)
194	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/03	9.5	0.54	1.7	16	0.86	2.6	用船調査(水研七東北水研)
195	イカナゴ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/05	38	1.1	3.3	55	1.7	5.1	用船調査(水研七東北水研)
196	ジンドウイカ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/05			0.68	検出限界未満		0.93	用船調査(水研七東北水研)
197	キアンコウ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/06	2.6	0.35	1.1	4.0	0.49	1.5	用船調査(水研七東北水研)
198	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/06	11	0.95	2.9	16	1.3	4.0	用船調査(水研七東北水研)
199	スケトウダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/06	3.2	0.39	1.2	3.8	0.52	1.6	用船調査(水研七東北水研)
200	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/06	19	0.80	2.5	28	1.2	3.7	用船調査(水研七東北水研)
201	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/06	22	1.3	4.1	32	2.0	6.1	用船調査(水研七東北水研)
202	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/06	6.5	0.64	2.0	8.6	0.87	2.6	用船調査(水研七東北水研)
203	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/06	8.3	0.75	2.3	12	1.1	3.3	用船調査(水研七東北水研)
204	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/06	7.8	0.76	2.3	8.2	1.0	3.0	用船調査(水研七東北水研)
205	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/06	8.4	0.62	1.9	11	0.91	2.8	用船調査(水研七東北水研)
206	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/06	6.9	0.79	2.4	11	1.2	3.6	用船調査(水研七東北水研)
207	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/06	9.2	0.61	1.9	15	0.96	2.9	用船調査(水研七東北水研)
208	ジンドウイカ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/06			0.56	検出限界未満		0.74	用船調査(水研七東北水研)
209	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/06	11	0.57	1.8	17	0.92	2.8	用船調査(水研七東北水研)
210	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	6.5	0.43	1.4	8.2	0.68	2.1	用船調査(水研七東北水研)
211	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	2.5	0.28	0.85	3.4	0.43	1.3	用船調査(水研七東北水研)
212	マコガレイ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	1.8	0.30	0.90	3.6	0.46	1.4	用船調査(水研七東北水研)
213	タマガンゾウビラメ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	1.6	0.23	0.68	1.6	0.30	0.91	用船調査(水研七東北水研)
214	アカシゲ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	1.7	0.25	0.76	1.9	0.38	1.2	用船調査(水研七東北水研)
215	アガンビラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	2.9	0.33	0.98	5.2	0.54	1.7	用船調査(水研七東北水研)
216	バケヌメリ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14			0.93	検出限界未満		1.6	用船調査(水研七東北水研)
217	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	2.0	0.33	0.99	1.8	0.44	1.4	用船調査(水研七東北水研)
218	コノシロ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	1.6	0.30	0.91	2.3	0.45	1.4	用船調査(水研七東北水研)
219	ヤナギムシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	5.1	0.44	1.4	7.4	0.65	2.0	用船調査(水研七東北水研)
220	アカハゼ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	1.9	0.54	1.7	2.7	0.76	2.3	用船調査(水研七東北水研)
221	ヌマガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	11	0.55	1.7	18	0.90	2.8	用船調査(水研七東北水研)
222	シシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	36	1.0	3.1	50	1.6	4.9	用船調査(水研七東北水研)
223	シログチ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	2.1	0.28	0.85	1.5	0.34	1.1	用船調査(水研七東北水研)
224	シログチ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	1.0	0.22	0.65	3.0	0.41	1.3	用船調査(水研七東北水研)
225	スケトウダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	9.1	0.54	1.7	13	0.85	2.6	用船調査(水研七東北水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1	
			採集水域		経度(東経)			セシウム134		セシウム137			
			緯度(北緯)	度	分	度		標準偏差	検出限界	濃度	検出限界未満		標準偏差
226	マアナゴ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	1.2	0.27	0.82	1.3	用船調査(水研七東北水研)		
227	ケムシカジカ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	0.82	0.25	0.75	2.4	0.38	1.2	用船調査(水研七東北水研)
228	クサウオ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	1.3	0.28	0.85	2.3	0.45	1.4	用船調査(水研七東北水研)
229	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	3.3	0.34	1.1	5.6	0.57	1.8	用船調査(水研七東北水研)
230	ナマコ類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	1.2	0.27	0.81	2.2	0.39	1.2	用船調査(水研七東北水研)
231	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	2.5	0.33	0.99	4.0	0.50	1.6	用船調査(水研七東北水研)
232	スケトウダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	2.0	0.27	0.81	3.2	0.45	1.4	用船調査(水研七東北水研)
233	モモンカスベ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	5.1	0.43	1.3	8.3	0.69	2.1	用船調査(水研七東北水研)
234	モモンカスベ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	4.0	0.37	1.1	5.6	0.54	1.7	用船調査(水研七東北水研)
235	モモンカスベ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	5.9	0.44	1.4	7.6	0.68	2.1	用船調査(水研七東北水研)
236	モモンカスベ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	3.4	0.36	1.1	5.0	0.53	1.6	用船調査(水研七東北水研)
237	モモンカスベ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	3.7	0.44	1.4	7.6	0.76	2.3	用船調査(水研七東北水研)
238	モモンカスベ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	4.8	0.42	1.3	6.6	0.66	2.0	用船調査(水研七東北水研)
239	モモンカスベ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	4.3	0.37	1.2	7.3	0.62	1.9	用船調査(水研七東北水研)
240	モモンカスベ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	4.6	0.44	1.4	5.2	0.64	2.0	用船調査(水研七東北水研)
241	モモンカスベ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	4.7	0.44	1.4	5.6	0.65	2.0	用船調査(水研七東北水研)
242	モモンカスベ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	4.4	0.40	1.2	6.6	0.59	1.8	用船調査(水研七東北水研)
243	モモンカスベ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	4.6	0.40	1.2	5.2	0.58	1.8	用船調査(水研七東北水研)
244	モモンカスベ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	3.8	0.36	1.1	5.7	0.58	1.8	用船調査(水研七東北水研)
245	モモンカスベ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	4.8	0.40	1.3	6.7	0.66	2.0	用船調査(水研七東北水研)
246	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	11	0.56	1.7	13	0.85	2.6	用船調査(水研七東北水研)
247	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	15	0.69	2.1	23	1.1	3.5	用船調査(水研七東北水研)
248	ナマコ類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14	11	0.58	1.8	13	0.85	2.6	用船調査(水研七東北水研)
249	ナマコ類	被のう	宮城県沖・仙台湾			2012/02/14			0.44			0.70	用船調査(水研七東北水研)
250	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	22	0.89	2.7	31	1.4	4.2	用船調査(水研七東北水研)
251	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	14	0.84	2.6	17	1.2	3.7	用船調査(水研七東北水研)
252	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	18	0.93	2.8	23	1.4	4.3	用船調査(水研七東北水研)
253	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	18	0.85	2.6	26	1.3	4.0	用船調査(水研七東北水研)
254	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	1.9	0.32	0.95	2.4	0.48	1.5	用船調査(水研七東北水研)
255	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	14	0.78	2.4	19	1.2	3.7	用船調査(水研七東北水研)
256	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	17	0.90	2.7	27	1.5	4.4	用船調査(水研七東北水研)
257	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	9.0	0.59	1.8	15	0.98	3.0	用船調査(水研七東北水研)
258	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	24	1.3	3.9	36	2.1	6.3	用船調査(水研七東北水研)
259	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	15	0.88	2.7	19	1.3	4.0	用船調査(水研七東北水研)
260	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	16	0.93	2.9	26	1.5	4.7	用船調査(水研七東北水研)
261	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	21	1.0	3.2	27	1.6	4.8	用船調査(水研七東北水研)
262	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	10	0.69	2.1	17	1.1	3.5	用船調査(水研七東北水研)
263	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	16	1.0	3.1	23	1.6	4.8	用船調査(水研七東北水研)
264	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	14	0.81	2.5	22	1.3	3.9	用船調査(水研七東北水研)
265	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	13	0.88	2.7	21	1.5	4.5	用船調査(水研七東北水研)
266	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	15	1.1	3.3	21	1.7	5.1	用船調査(水研七東北水研)
267	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	18	0.92	2.8	28	1.5	4.6	用船調査(水研七東北水研)
268	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	17	0.84	2.6	27	1.4	4.3	用船調査(水研七東北水研)
269	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	16	0.88	2.7	23	1.4	4.1	用船調査(水研七東北水研)
270	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	14	0.76	2.3	20	1.2	3.7	用船調査(水研七東北水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1	
			採集水域		経度(東経)			セシウム134		セシウム137			
			緯度(北緯)	経度(東経)	標準偏差	検出限界		濃度	標準偏差	検出限界			
271	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	24	0.97	3.0	38	1.6	4.9	用船調査(水研七東北水研)
272	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	20	0.84	2.6	28	1.3	4.0	用船調査(水研七東北水研)
273	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	19	0.68	2.1	26	1.1	3.3	用船調査(水研七東北水研)
274	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	26	0.91	2.8	38	1.4	4.4	用船調査(水研七東北水研)
275	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	34	0.96	2.9	51	1.6	4.8	用船調査(水研七東北水研)
276	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	14	0.80	2.4	19	1.2	3.7	用船調査(水研七東北水研)
277	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	33	1.0	3.1	47	1.7	5.0	用船調査(水研七東北水研)
278	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	18	0.96	2.9	28	1.6	4.7	用船調査(水研七東北水研)
279	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	16	0.84	2.6	23	1.3	4.0	用船調査(水研七東北水研)
280	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	7.7	0.63	1.9	9.9	0.97	3.0	用船調査(水研七東北水研)
281	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	17	0.79	2.4	25	1.3	3.8	用船調査(水研七東北水研)
282	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	21	0.84	2.6	31	1.4	4.2	用船調査(水研七東北水研)
283	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	14	0.78	2.4	21	1.3	3.9	用船調査(水研七東北水研)
284	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	6.1	0.57	1.7	7.6	0.82	2.5	用船調査(水研七東北水研)
285	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	17	0.73	2.2	23	1.1	3.4	用船調査(水研七東北水研)
286	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	13	0.60	1.8	18	0.93	2.8	用船調査(水研七東北水研)
287	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	12	0.72	2.2	18	1.2	3.6	用船調査(水研七東北水研)
288	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	19	0.86	2.6	28	1.4	4.3	用船調査(水研七東北水研)
289	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	19	0.86	2.6	29	1.4	4.3	用船調査(水研七東北水研)
290	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	16	1.0	3.1	26	1.7	5.0	用船調査(水研七東北水研)
291	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	15	0.69	2.1	24	1.2	3.5	用船調査(水研七東北水研)
292	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	29	1.2	3.7	43	1.9	5.8	用船調査(水研七東北水研)
293	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	23	0.78	2.4	37	1.3	3.9	用船調査(水研七東北水研)
294	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	15	0.77	2.4	22	1.3	3.8	用船調査(水研七東北水研)
295	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	17	0.82	2.5	23	1.3	3.8	用船調査(水研七東北水研)
296	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	10	0.69	2.1	14	1.1	3.3	用船調査(水研七東北水研)
297	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	16	1.1	3.3	22	1.7	5.1	用船調査(水研七東北水研)
298	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	15	0.79	2.4	27	1.4	4.1	用船調査(水研七東北水研)
299	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	3.7	0.36	1.1	7.2	0.63	1.9	用船調査(水研七東北水研)
300	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	13	0.66	2.0	21	1.1	3.3	用船調査(水研七東北水研)
301	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	23	1.1	3.5	34	1.8	5.5	用船調査(水研七東北水研)
302	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	17	0.66	2.0	22	1.0	3.1	用船調査(水研七東北水研)
303	スケトウダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	2.2	0.34	1.1	3.7	0.52	1.6	用船調査(水研七東北水研)
304	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	13	0.59	1.8	20	0.96	2.9	用船調査(水研七東北水研)
305	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	16	0.65	2.0	23	1.1	3.3	用船調査(水研七東北水研)
306	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	36	0.95	2.9	54	1.6	4.8	用船調査(水研七東北水研)
307	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	7.0	0.56	1.7	11	0.93	2.8	用船調査(水研七東北水研)
308	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	2.4	0.29	0.89	5.2	0.50	1.6	用船調査(水研七東北水研)
309	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	20	0.74	2.3	28	1.2	3.6	用船調査(水研七東北水研)
310	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	61	1.3	3.8	94	2.1	6.3	用船調査(水研七東北水研)
311	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	2.3	0.31	0.95	3.6	0.46	1.4	用船調査(水研七東北水研)
312	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	1.3	0.29	0.87	2.7	0.48	1.5	用船調査(水研七東北水研)
313	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	34	0.99	3.0	51	1.6	5.0	用船調査(水研七東北水研)
314	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	26	0.81	2.5	39	1.3	4.1	用船調査(水研七東北水研)
315	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	4.3	0.45	1.4	6.5	0.69	2.1	用船調査(水研七東北水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/㎏)				備考1	
			採集水域		経度(東経)			セシウム134		セシウム137			
			緯度(北緯)	経度(東経)	濃度	検出限界		濃度	検出限界				
316	ハバガレイ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	1.9	0.28	0.86	2.4	0.40	1.2	用船調査(水研七東北水研)
317	クサウオ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	2.7	0.36	1.1	3.9	0.55	1.7	用船調査(水研七東北水研)
318	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	10	0.50	1.6	14	0.82	2.5	用船調査(水研七東北水研)
319	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	11	0.63	1.9	17	1.0	3.1	用船調査(水研七東北水研)
320	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	9.6	0.72	2.2	13	1.1	3.3	用船調査(水研七東北水研)
321	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	19	0.88	2.7	27	1.4	4.2	用船調査(水研七東北水研)
322	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	11	0.58	1.8	17	0.96	2.9	用船調査(水研七東北水研)
323	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	9.4	0.56	1.7	12	0.84	2.6	用船調査(水研七東北水研)
324	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	5.0	0.50	1.5	7.2	0.75	4.8	用船調査(水研七東北水研)
325	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	21	0.76	2.3	28	1.2	3.5	用船調査(水研七東北水研)
326	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	21	0.72	2.2	30	1.2	3.5	用船調査(水研七東北水研)
327	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	8.7	0.48	1.5	13	0.78	2.4	用船調査(水研七東北水研)
328	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	3.9	0.42	1.3	6.9	0.65	2.0	用船調査(水研七東北水研)
329	ウミタナゴ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28			2.5	4.8	1.1	3.5	用船調査(水研七東北水研)
330	ジンドウイカ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	0.97	0.30	0.91	1.4	0.41	1.3	用船調査(水研七東北水研)
331	ジンドウイカ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	1.1	0.26	0.77	1.5	0.32	0.98	用船調査(水研七東北水研)
332	イカナゴ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	1.7	0.26	0.80	2.5	0.39	1.2	用船調査(水研七東北水研)
333	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	4.6	0.41	1.3	5.3	0.56	1.7	用船調査(水研七東北水研)
334	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	21	0.77	2.3	30	1.3	3.8	用船調査(水研七東北水研)
335	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	36	1.0	3.2	48	1.6	4.9	用船調査(水研七東北水研)
336	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	27	0.96	2.9	37	1.5	4.5	用船調査(水研七東北水研)
337	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	20	0.72	2.2	27	1.2	3.5	用船調査(水研七東北水研)
338	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	27	0.91	2.8	39	1.4	4.4	用船調査(水研七東北水研)
339	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	21	0.92	2.8	29	1.4	4.3	用船調査(水研七東北水研)
340	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	29	0.88	2.7	42	1.4	4.3	用船調査(水研七東北水研)
341	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	46	1.2	3.6	66	1.9	5.8	用船調査(水研七東北水研)
342	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	26	0.97	3.0	36	1.5	4.6	用船調査(水研七東北水研)
343	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	49	1.3	3.8	74	2.0	6.1	用船調査(水研七東北水研)
344	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	30	1.1	3.4	44	1.8	5.6	用船調査(水研七東北水研)
345	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/02/28	24	0.89	2.7	37	1.5	4.4	用船調査(水研七東北水研)
346	アミ類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/03/05	0.67	0.096	0.29	1.2	0.13	0.39	用船調査(水研七東北水研)
347	ヤナギダコ	肝臓	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08			1.6			2.8	用船調査(水研七中央水研)
348	ヤナギダコ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	0.57	0.18	0.54			0.97	用船調査(水研七中央水研)
349	シログチ	全体	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	5.6	0.40	1.2	7.4	0.62	1.9	用船調査(水研七中央水研)
350	ミコガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	5.0	0.36	1.1	6.8	0.59	1.8	用船調査(水研七中央水研)
351	ナマコ類	全体	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	11	0.55	1.7	16	0.91	2.8	用船調査(水研七中央水研)
352	マコガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	1.7	0.24	0.72	3.4	0.42	1.3	用船調査(水研七中央水研)
353	ソウハチ	全体	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	2.2	0.28	0.84	3.8	0.46	1.4	用船調査(水研七中央水研)
354	ムシガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	2.0	0.25	0.75	2.6	0.42	1.3	用船調査(水研七中央水研)
355	ヤナギムシガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	3.7	0.30	0.91	5.5	0.50	1.5	用船調査(水研七中央水研)
356	ヒレグロ	全体	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	2.8	0.33	0.99	5.2	0.58	1.8	用船調査(水研七中央水研)
357	ケムシカジカ	胃内容物	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	12	0.95	2.9	22	1.7	5.1	用船調査(水研七中央水研)
358	ケムシカジカ	全体	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	12	0.55	1.7	16	0.88	2.7	用船調査(水研七中央水研)
359	アカガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	4.2	0.35	1.1	6.4	0.61	1.9	用船調査(水研七中央水研)
360	ジンドウイカ	全体	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08			0.51			0.78	用船調査(水研七中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1		
			採集水域		緯度(北緯)			経度(東経)		セシウム134			セシウム137	
			度	分	度	分		度	分	濃度	標準偏差		濃度	標準偏差
361	カナガシラ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	6.2	0.46	1.4	9.1	0.77	2.3	用船調査(水研七中央水研)
362	マダイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	0.73	0.20	0.59	1.3	0.33	0.99	用船調査(水研七中央水研)
363	アイナメ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	8.6	0.46	1.4	13	0.78	2.4	用船調査(水研七中央水研)
364	ヤリイカ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	1.2	0.21	0.63	1.5	0.29	0.87	用船調査(水研七中央水研)
365	ヤリイカ	内臓 含肝臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	検出限界未満		0.97	検出限界未満		1.5	用船調査(水研七中央水研)
366	マダラ	胃内容物	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	15	0.65	2.0	21	1.1	3.3	用船調査(水研七中央水研)
367	マダラ	肝臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	11	0.58	1.8	14	0.92	2.8	用船調査(水研七中央水研)
368	マダラ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	12	0.61	1.9	17	1.0	3.0	用船調査(水研七中央水研)
369	マダラ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	14	0.61	1.9	22	1.0	3.2	用船調査(水研七中央水研)
370	マダラ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	6.4	0.42	1.3	8.9	0.67	2.0	用船調査(水研七中央水研)
371	スケトウダラ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	2.8	0.29	0.86	4.4	0.49	1.5	用船調査(水研七中央水研)
372	キアノコウ	胃内容物	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	4.1	0.39	1.2	6.6	0.64	2.0	用船調査(水研七中央水研)
373	キアノコウ	肝臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	1.5	0.29	0.88	2.7	0.47	1.4	用船調査(水研七中央水研)
374	キアノコウ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	検出限界未満		0.66	1.3	0.35	1.1	用船調査(水研七中央水研)
375	キアノコウ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	1.3	0.22	0.68	2.1	0.43	1.3	用船調査(水研七中央水研)
376	ニッポンヒトデ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	0.76	0.20	0.59	1.7	0.33	1.0	用船調査(水研七中央水研)
377	ホシガレイ	縁側	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	1.6	0.28	0.86	2.7	0.52	1.6	用船調査(水研七中央水研)
378	ホシガレイ	胃内容物	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	2.4	0.45	1.4	6.8	0.80	2.4	用船調査(水研七中央水研)
379	ホシガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	2.6	0.33	0.99	3.8	0.52	1.6	用船調査(水研七中央水研)
380	ホシガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	19	0.69	2.1	26	1.1	3.5	用船調査(水研七中央水研)
381	スズキ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	14	0.58	1.8	22	1.0	2.8	用船調査(水研七中央水研)
382	スズキ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	13	0.58	1.8	16	0.90	2.8	用船調査(水研七中央水研)
383	スズキ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	20	0.75	2.3	31	1.3	3.9	用船調査(水研七中央水研)
384	スズキ	胃内容物	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	17	0.76	2.3	26	1.3	4.0	用船調査(水研七中央水研)
385	スズキ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	110	1.6	4.7	150	2.6	7.8	用船調査(水研七中央水研)
386	スズキ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	54	1.1	3.5	76	1.9	5.8	用船調査(水研七中央水研)
387	マガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	7.5	0.45	1.4	12	0.78	2.4	用船調査(水研七中央水研)
388	マガレイ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	6.3	0.49	1.5	10	0.88	2.7	用船調査(水研七中央水研)
389	マガレイ	卵巣	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	2.8	0.29	0.87	3.8	0.48	1.5	用船調査(水研七中央水研)
390	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	5.2	0.41	1.3	8.9	0.69	2.1	用船調査(水研七中央水研)
391	アブラツノザメ	肝臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	検出限界未満		0.75	検出限界未満		1.2	用船調査(水研七中央水研)
392	アブラツノザメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	1.1	0.20	0.61	1.0	0.28	0.86	用船調査(水研七中央水研)
393	アブラツノザメ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	検出限界未満		1.2	2.0	0.65	2.0	用船調査(水研七中央水研)
394	アナゴ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	2.5	0.27	0.82	3.7	0.47	1.4	用船調査(水研七中央水研)
395	モコガレイ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	1.8	0.55	1.7	検出限界未満		2.2	用船調査(水研七中央水研)
396	ハバガレイ	胃内容物	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	8.6	0.48	1.5	13	0.80	2.4	用船調査(水研七中央水研)
397	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	6.9	0.46	1.4	10	0.75	2.3	用船調査(水研七中央水研)
398	ハバガレイ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	2.0	0.39	1.2	2.6	0.69	2.1	用船調査(水研七中央水研)
399	ハバガレイ	卵巣	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	1.6	0.27	0.82	3.3	0.46	1.4	用船調査(水研七中央水研)
400	ハバガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	4.0	0.35	1.1	5.6	0.54	1.7	用船調査(水研七中央水研)
401	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	1.8	0.29	0.86	3.6	0.45	1.4	用船調査(水研七中央水研)
402	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	2.0	0.27	0.82	3.2	0.49	1.5	用船調査(水研七中央水研)
403	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	1.7	0.28	0.84	2.5	0.41	1.3	用船調査(水研七中央水研)
404	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	8.7	0.53	1.6	15	0.90	2.7	用船調査(水研七中央水研)
405	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	2.7	0.29	0.88	3.8	0.47	1.5	用船調査(水研七中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日		測定結果(単位:ペクレル/㎏)				備考1	
			採集水域		緯度(北緯)		経度(東経)		セシウム134		セシウム137			
			度	分	度	分	度	分	濃度	標準偏差	濃度	標準偏差		検出限界
406	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	4.6	0.41	1.3	7.0	0.68	2.1	用船調査(水研セ中央水研)
407	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	22	0.78	2.4	33	1.3	4.0	用船調査(水研セ中央水研)
408	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	3.7	0.36	1.1	6.5	0.61	1.9	用船調査(水研セ中央水研)
409	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	6.6	0.45	1.4	10	0.76	2.3	用船調査(水研セ中央水研)
410	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	3.2	0.30	0.90	3.1	0.44	1.4	用船調査(水研セ中央水研)
411	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	2.3	0.29	0.89	4.8	0.50	1.5	用船調査(水研セ中央水研)
412	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	4.5	0.39	1.2	6.4	0.62	1.9	用船調査(水研セ中央水研)
413	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	4.8	0.42	1.3	6.1	0.66	2.0	用船調査(水研セ中央水研)
414	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	2.3	0.30	0.89	2.8	0.43	1.3	用船調査(水研セ中央水研)
415	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	4.8	0.39	1.2	7.3	0.66	2.0	用船調査(水研セ中央水研)
416	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	5.1	0.42	1.3	8.1	0.73	2.2	用船調査(水研セ中央水研)
417	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	12	0.59	1.8	16	0.92	2.8	用船調査(水研セ中央水研)
418	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	8.7	0.48	1.5	12	0.78	2.4	用船調査(水研セ中央水研)
419	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	2.4	0.29	0.89	4.3	0.51	1.6	用船調査(水研セ中央水研)
420	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	11	0.57	1.7	18	0.99	3.0	用船調査(水研セ中央水研)
421	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	3.2	0.35	1.1	4.5	0.55	1.7	用船調査(水研セ中央水研)
422	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	2.1	0.31	0.92	4.0	0.53	1.6	用船調査(水研セ中央水研)
423	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	2.9	0.31	0.94	4.7	0.56	1.7	用船調査(水研セ中央水研)
424	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	3.7	0.36	1.1	6.3	0.64	2.0	用船調査(水研セ中央水研)
425	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	11	0.58	1.8	19	1.0	3.1	用船調査(水研セ中央水研)
426	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	5.3	0.36	1.1	7.4	0.59	1.8	用船調査(水研セ中央水研)
427	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	7.0	0.41	1.3	12	0.70	2.1	用船調査(水研セ中央水研)
428	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	10	0.56	1.7	14	0.93	2.8	用船調査(水研セ中央水研)
429	マガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	3.0	0.35	1.1	4.6	0.52	1.6	用船調査(水研セ中央水研)
430	ヒラメ	胃内容物	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	8.9	0.48	1.5	13	0.78	2.4	用船調査(水研セ中央水研)
431	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	18	0.69	2.1	23	1.1	3.3	用船調査(水研セ中央水研)
432	ヒラメ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	12	0.56	1.7	17	0.91	2.8	用船調査(水研セ中央水研)
433	ヒラメ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	26	0.84	2.5	38	1.4	4.2	用船調査(水研セ中央水研)
434	シログチ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	4.3	0.35	1.1	7.3	0.59	1.8	用船調査(水研セ中央水研)
435	アイナメ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	6.6	0.45	1.4	8.9	0.70	2.2	用船調査(水研セ中央水研)
436	ケムシカシカ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	13	0.57	1.8	16	0.88	2.7	用船調査(水研セ中央水研)
437	スズキ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	65	1.2	3.8	97	2.1	6.3	用船調査(水研セ中央水研)
438	スズキ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	40	1.1	3.3	58	1.8	5.5	用船調査(水研セ中央水研)
439	スズキ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	98	1.5	4.5	140	2.4	7.4	用船調査(水研セ中央水研)
440	スズキ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	49	1.3	3.9	72	2.2	6.5	用船調査(水研セ中央水研)
441	ジンドウイカ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	検出限界未満		0.56	検出限界未満		0.93	用船調査(水研セ中央水研)
442	カナガシラ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	11	0.49	1.5	16	0.84	2.6	用船調査(水研セ中央水研)
443	イシガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	36	0.95	2.9	50	1.6	4.7	用船調査(水研セ中央水研)
444	マコガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	21	0.68	2.1	29	1.1	3.4	用船調査(水研セ中央水研)
445	アカガレイ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	2.6	0.28	0.85	3.2	0.42	1.3	用船調査(水研セ中央水研)
446	ヤナギダコ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	3.5	0.30	0.90	5.7	0.53	1.6	用船調査(水研セ中央水研)
447	ヤナギダコ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	1.2	0.28	0.85	1.8	0.42	1.3	用船調査(水研セ中央水研)
448	ニッポンヒトデ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	1.3	0.24	0.71	検出限界未満		1.1	用船調査(水研セ中央水研)
449	ツガルウニ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	84	1.4	4.2	130	2.4	7.1	用船調査(水研セ中央水研)
450	ヒラツメガニ	全体	福島県沖・相馬双葉海域				2012/03/08	1.9	0.31	0.95	2.3	0.49	1.5	用船調査(水研セ中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1		
			採集水域		緯度(北緯)			経度(東経)		セシウム134			セシウム137	
			度	分	度	分		度	分	濃度	標準偏差		濃度	標準偏差
451	コモンカスベ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	41	1.0	3.2	64	1.8	5.4	用船調査(水研セ中央水研)	
452	コモンカスベ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	35	1.2	3.7	51	2.0	6.1	用船調査(水研セ中央水研)	
453	コモンカスベ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	22	0.89	2.7	33	1.5	4.5	用船調査(水研セ中央水研)	
454	コモンカスベ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	14	1.1	3.3	22	1.9	5.7	用船調査(水研セ中央水研)	
455	コモンカスベ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	40	0.97	2.9	57	1.6	4.8	用船調査(水研セ中央水研)	
456	コモンカスベ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	27	0.95	2.9	40	1.6	4.8	用船調査(水研セ中央水研)	
457	コモンカスベ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	35	0.93	2.8	53	1.6	4.8	用船調査(水研セ中央水研)	
458	コモンカスベ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	29	1.1	3.3	47	1.9	5.7	用船調査(水研セ中央水研)	
459	コモンカスベ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	17	0.66	2.0	26	1.1	3.4	用船調査(水研セ中央水研)	
460	コモンカスベ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	13	0.93	2.8	17	1.4	4.3	用船調査(水研セ中央水研)	
461	コモンカスベ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	40	1.0	3.0	56	1.6	4.9	用船調査(水研セ中央水研)	
462	コモンカスベ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	33	1.0	3.1	47	1.7	5.1	用船調査(水研セ中央水研)	
463	マダラ	胃内容物	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	12	0.58	1.8	17	0.94	2.9	用船調査(水研セ中央水研)	
464	マダラ	肝臓	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	9.1	0.50	1.5	13	0.84	2.6	用船調査(水研セ中央水研)	
465	マダラ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	16	0.66	2.0	22	1.1	3.2	用船調査(水研セ中央水研)	
466	マダラ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	12	0.54	1.7	18	0.91	2.8	用船調査(水研セ中央水研)	
467	マダラ	全体	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	11	0.50	1.5	17	0.84	2.6	用船調査(水研セ中央水研)	
468	ヒラメ	胃内容物	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	20	0.83	2.5	30	1.4	4.3	用船調査(水研セ中央水研)	
469	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	32	0.86	2.6	47	1.5	4.4	用船調査(水研セ中央水研)	
470	ヒラメ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	26	1.5	4.6	40	2.6	7.8	用船調査(水研セ中央水研)	
471	ヒラメ	全体	福島県沖・相馬双葉海域			2012/03/08	28	0.80	2.4	45	1.4	4.2	用船調査(水研セ中央水研)	
472	イカナゴ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/03/13	2.9	0.74	2.3	7.0	1.1	3.2	若鷹丸(水研セ東北水研)	
473	エビ類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/03/13	検出限界未満		1.9	検出限界未満		2.5	若鷹丸(水研セ東北水研)	
474	イカナゴ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/03/13	8.4	0.38	1.2	14	0.61	1.9	若鷹丸(水研セ東北水研)	
475	エビ類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/03/13	2.1	0.30	0.90	2.9	0.41	1.3	若鷹丸(水研セ東北水研)	
476	ユムシ類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/03/13	7.6	0.42	1.3	13	0.64	2.0	若鷹丸(水研セ東北水研)	
477	イソギンチャク類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/03/13	2.6	0.48	1.5	3.3	0.63	1.9	若鷹丸(水研セ東北水研)	
478	多毛類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/03/13	検出限界未満		1.6	検出限界未満		2.0	若鷹丸(水研セ東北水研)	
479	ユムシ類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/03/13	検出限界未満		1.9	検出限界未満		2.2	若鷹丸(水研セ東北水研)	
480	エビ類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/03/14	3.9	0.49	1.5	7.3	0.71	2.2	若鷹丸(水研セ東北水研)	
481	多毛類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/03/14	4.8	0.44	1.4	7.8	0.64	2.0	若鷹丸(水研セ東北水研)	
482	エビ類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/03/14	検出限界未満		1.9	検出限界未満		2.5	若鷹丸(水研セ東北水研)	
483	ウミイサゴムシ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/03/14	16	0.65	2.0	25	1.1	3.2	若鷹丸(水研セ東北水研)	
484	フナブク類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/03/14	51	1.5	4.5	80	2.3	6.9	若鷹丸(水研セ東北水研)	
485	ウバガイ	軟体部	宮城県沖・仙台湾			2012/03/14	2.5	0.18	0.55	3.4	0.26	0.78	若鷹丸(水研セ東北水研)	
486	カニ類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/03/14	検出限界未満		2.9	3.6	1.1	3.4	若鷹丸(水研セ東北水研)	
487	マダラ	胃内容物	岩手県沖			2012/04/15	検出限界未満		1.6	検出限界未満		2.4	若鷹丸(水研セ東北水研)	
488	マダラ	肝臓	岩手県沖			2012/04/15	検出限界未満		1.5	検出限界未満		2.2	若鷹丸(水研セ東北水研)	
489	マダラ	筋肉	岩手県沖			2012/04/15	1.6	0.27	0.81	1.9	0.39	1.2	若鷹丸(水研セ東北水研)	
490	マダラ	内臓	岩手県沖			2012/04/15	1.4	0.30	0.91	2.7	0.53	1.6	若鷹丸(水研セ東北水研)	
491	マダラ	全体	岩手県沖			2012/04/15	1.2	0.23	0.69	1.8	0.35	1.1	若鷹丸(水研セ東北水研)	
492	ギガレイ	全体	岩手県沖			2012/04/15	検出限界未満		0.48	検出限界未満		0.77	若鷹丸(水研セ東北水研)	
493	スケトウダラ	胃内容物	岩手県沖			2012/04/15	検出限界未満		1.7	検出限界未満		2.3	若鷹丸(水研セ東北水研)	
494	スケトウダラ	肝臓	岩手県沖			2012/04/15	検出限界未満		0.60	検出限界未満		0.87	若鷹丸(水研セ東北水研)	
495	スケトウダラ	筋肉	岩手県沖			2012/04/15	検出限界未満		0.49	検出限界未満		0.75	若鷹丸(水研セ東北水研)	

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1
			採集水域		経度(東経)			セシウム134		セシウム137		
			緯度(北緯)	度	分	度		濃度	検出限界	濃度	検出限界	
496	スケトウダラ	内臓	岩手県沖			2012/04/15	検出限界未満	0.64	検出限界未満	1.2	若鷹丸(水研七東北水研)	
497	スケトウダラ	全体	岩手県沖			2012/04/15	検出限界未満	0.63	検出限界未満	0.86	若鷹丸(水研七東北水研)	
498	スケトウダラ	筋肉	岩手県沖			2012/04/15	検出限界未満	0.60	検出限界未満	0.98	若鷹丸(水研七東北水研)	
499	スケトウダラ	内臓	岩手県沖			2012/04/15	検出限界未満	0.50	検出限界未満	0.84	若鷹丸(水研七東北水研)	
500	スケトウダラ	全体	岩手県沖			2012/04/15	0.59	0.18	検出限界未満	0.74	若鷹丸(水研七東北水研)	
501	ミンクケジラ	筋肉	二陸沖			2012/04/16	検出限界未満	0.34	0.70	0.21	緊急調査対応	
502	スケトウダラ	肝臓	青森県沖			2012/04/16	検出限界未満	0.64	検出限界未満	0.81	若鷹丸(水研七東北水研)	
503	スケトウダラ	内臓	青森県沖			2012/04/16	検出限界未満	0.62	検出限界未満	0.87	若鷹丸(水研七東北水研)	
504	マダラ	筋肉	青森県沖			2012/04/16	7.1	0.58	9.1	0.92	若鷹丸(水研七東北水研)	
505	マダラ	筋肉	青森県沖			2012/04/16	24	0.88	2.7	3.7	4.6	若鷹丸(水研七東北水研)
506	マダラ	筋肉	青森県沖			2012/04/16	8.3	0.52	1.6	1.0	0.83	若鷹丸(水研七東北水研)
507	マダラ	筋肉	青森県沖			2012/04/16	5.6	0.41	1.3	8.4	0.70	若鷹丸(水研七東北水研)
508	マダラ	肝臓	青森県沖			2012/04/16	2.7	0.45	1.4	3.7	0.72	若鷹丸(水研七東北水研)
509	マダラ	筋肉	青森県沖			2012/04/16	2.3	0.31	0.94	3.1	0.47	若鷹丸(水研七東北水研)
510	マダラ	内臓	青森県沖			2012/04/16	4.4	0.36	1.1	6.8	0.60	若鷹丸(水研七東北水研)
511	マダラ	全体	青森県沖			2012/04/16	7.0	0.43	1.3	9.6	0.70	若鷹丸(水研七東北水研)
512	マダラ	筋肉	青森県沖			2012/04/16	検出限界未満		0.48	検出限界未満	0.84	若鷹丸(水研七東北水研)
513	スケトウダラ	筋肉	青森県沖			2012/04/16	検出限界未満		0.56	検出限界未満	0.77	若鷹丸(水研七東北水研)
514	スケトウダラ	全体	青森県沖			2012/04/16	検出限界未満		0.49	検出限界未満	0.72	若鷹丸(水研七東北水研)
515	マダラ	筋肉	青森県沖			2012/04/16	1.7	0.33	1.1	1.6	0.48	若鷹丸(水研七東北水研)
516	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/17	7.0	0.49	1.5	1.2	0.88	緊急調査対応
517	トラフグ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/17	58	1.1	3.3	88	1.9	緊急調査対応
518	ズワイガニ	全体	宮城県沖			2012/04/17	検出限界未満		0.49	検出限界未満	0.74	若鷹丸(水研七東北水研)
519	マダラ	胃内容物	宮城県沖			2012/04/17	検出限界未満		0.57	検出限界未満	0.89	若鷹丸(水研七東北水研)
520	マダラ	肝臓	宮城県沖			2012/04/17	検出限界未満		0.79	1.6	0.42	若鷹丸(水研七東北水研)
521	マダラ	筋肉	宮城県沖			2012/04/17	1.6	0.25	0.74	3.7	0.45	若鷹丸(水研七東北水研)
522	マダラ	内臓	宮城県沖			2012/04/17	検出限界未満		0.59	検出限界未満	1.1	若鷹丸(水研七東北水研)
523	マダラ	筋肉	宮城県沖			2012/04/17	4.1	0.37	1.2	6.8	0.62	若鷹丸(水研七東北水研)
524	マダラ	内臓	宮城県沖			2012/04/17	2.1	0.50	1.5	2.5	0.82	若鷹丸(水研七東北水研)
525	マダラ	肝臓	宮城県沖			2012/04/17	検出限界未満		2.0	検出限界未満	2.7	若鷹丸(水研七東北水研)
526	マダラ	筋肉	宮城県沖			2012/04/17	2.0	0.30	0.89	2.4	0.45	若鷹丸(水研七東北水研)
527	マダラ	内臓	宮城県沖			2012/04/17	1.8	0.55	1.7	3.4	0.84	若鷹丸(水研七東北水研)
528	マダラ	肝臓	宮城県沖			2012/04/17	3.1	0.52	1.6	5.0	0.80	若鷹丸(水研七東北水研)
529	マダラ	筋肉	宮城県沖			2012/04/17	5.8	0.40	1.2	1.1	0.72	若鷹丸(水研七東北水研)
530	マダラ	内臓	宮城県沖			2012/04/17	5.4	0.74	2.3	7.1	1.2	若鷹丸(水研七東北水研)
531	ハバガレイ	筋肉	宮城県沖			2012/04/17	検出限界未満		0.58	1.3	0.29	若鷹丸(水研七東北水研)
532	ハバガレイ	内臓	宮城県沖			2012/04/17	検出限界未満		1.6	検出限界未満	2.5	若鷹丸(水研七東北水研)
533	ハバガレイ	筋肉	宮城県沖			2012/04/17	検出限界未満		0.55	検出限界未満	0.96	若鷹丸(水研七東北水研)
534	ハバガレイ	内臓	宮城県沖			2012/04/17	検出限界未満		1.1	検出限界未満	1.4	若鷹丸(水研七東北水研)
535	ハバガレイ	筋肉	宮城県沖			2012/04/17	検出限界未満		0.53	検出限界未満	0.76	若鷹丸(水研七東北水研)
536	ハバガレイ	内臓	宮城県沖			2012/04/17	検出限界未満		2.1	検出限界未満	2.5	若鷹丸(水研七東北水研)
537	ハバガレイ	筋肉	宮城県沖			2012/04/17	検出限界未満		0.73	検出限界未満	1.1	若鷹丸(水研七東北水研)
538	ハバガレイ	内臓	宮城県沖			2012/04/17	検出限界未満		2.2	検出限界未満	2.9	若鷹丸(水研七東北水研)
539	ハバガレイ	筋肉	宮城県沖			2012/04/17	0.58	0.17	0.52	検出限界未満	0.76	若鷹丸(水研七東北水研)
540	ハバガレイ	内臓	宮城県沖			2012/04/17	検出限界未満		1.4	検出限界未満	1.9	若鷹丸(水研七東北水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1
			採集水域		経度(東経)			セシウム134		セシウム137		
			緯度(北緯)	経度(東経)	濃度	検出限界		濃度	検出限界	標準偏差	検出限界	
541	ハバガレイ	卵巣	宮城県沖			2012/04/17		0.47		0.65		若鷹丸(水研七東北水研)
542	マダラ	全体	宮城県沖			2012/04/17		1.2		1.9		若鷹丸(水研七東北水研)
543	マダラ	全体	宮城県沖			2012/04/17		0.77		1.2		若鷹丸(水研七東北水研)
544	マダラ	全体	宮城県沖			2012/04/17		0.91	0.28	1.3		若鷹丸(水研七東北水研)
545	マダラ	全体	宮城県沖			2012/04/17		1.1		1.5		若鷹丸(水研七東北水研)
546	マダラ	全体	宮城県沖			2012/04/17		1.4		2.1		若鷹丸(水研七東北水研)
547	マダラ	全体	宮城県沖			2012/04/17		0.98		1.3		若鷹丸(水研七東北水研)
548	マダラ	全体	宮城県沖			2012/04/17		0.82		1.3		若鷹丸(水研七東北水研)
549	マダラ	全体	宮城県沖			2012/04/17		1.1	0.45	1.4		若鷹丸(水研七東北水研)
550	マダラ	全体	宮城県沖			2012/04/17		1.0		1.4		若鷹丸(水研七東北水研)
551	マダラ	筋肉	宮城県沖			2012/04/17		0.55		0.80		若鷹丸(水研七東北水研)
552	マダラ	全体	宮城県沖			2012/04/17		0.51		0.93		若鷹丸(水研七東北水研)
553	ズワイガニ	全体	宮城県沖			2012/04/17		0.50		0.85		若鷹丸(水研七東北水研)
554	キチジ	筋肉	宮城県沖			2012/04/17		0.55		0.98		若鷹丸(水研七東北水研)
555	キチジ	全体	宮城県沖			2012/04/17		0.50		0.70		若鷹丸(水研七東北水研)
556	エゾイソアイナメ	筋肉	宮城県沖			2012/04/17		1.9	0.27	2.7	0.43	若鷹丸(水研七東北水研)
557	エゾイソアイナメ	全体	宮城県沖			2012/04/17		1.1	0.22	2.3	0.36	若鷹丸(水研七東北水研)
558	マダラ	全体	宮城県沖			2012/04/17		1.2	0.38	1.2		若鷹丸(水研七東北水研)
559	ヒガフグ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/18		0.33		0.21		緊急調査対応
560	イトヒキダラ	筋肉	宮城県沖			2012/04/18		0.73	0.20	0.62		若鷹丸(水研七東北水研)
561	イトヒキダラ	肝臓	宮城県沖			2012/04/18		0.56		0.84		若鷹丸(水研七東北水研)
562	イトヒキダラ	内臓	宮城県沖			2012/04/18		1.1		1.5		若鷹丸(水研七東北水研)
563	イトヒキダラ	全体	宮城県沖			2012/04/18		0.51		0.27		若鷹丸(水研七東北水研)
564	マダラ	筋肉	宮城県沖			2012/04/18		1.3	0.25	2.7	0.43	若鷹丸(水研七東北水研)
565	マダラ	筋肉	宮城県沖			2012/04/18		8.4	0.53	13	0.86	若鷹丸(水研七東北水研)
566	マダラ	筋肉	宮城県沖			2012/04/18		2.5	0.29	4.1	0.49	若鷹丸(水研七東北水研)
567	マダラ	筋肉	宮城県沖			2012/04/18		2.4	0.31	3.7	0.52	若鷹丸(水研七東北水研)
568	マダラ	胃内容物	宮城県沖			2012/04/18		1.6	0.33	1.9	0.54	若鷹丸(水研七東北水研)
569	マダラ	肝臓	宮城県沖			2012/04/18		2.0	0.26	2.4	0.44	若鷹丸(水研七東北水研)
570	マダラ	内臓	宮城県沖			2012/04/18		1.8	0.27	3.6	0.48	若鷹丸(水研七東北水研)
571	マダラ	全体	宮城県沖			2012/04/18		3.7	0.35	7.1	0.62	若鷹丸(水研七東北水研)
572	マダラ	筋肉	宮城県沖			2012/04/18		0.81	0.19	0.92		若鷹丸(水研七東北水研)
573	マダラ	全体	宮城県沖			2012/04/18		0.59		0.94		若鷹丸(水研七東北水研)
574	キチジ	筋肉	宮城県沖			2012/04/18		0.69		0.99		若鷹丸(水研七東北水研)
575	キチジ	全体	宮城県沖			2012/04/18		0.49		0.67		若鷹丸(水研七東北水研)
576	マダラ	肝臓	福島県沖			2012/04/19		2.4	0.28	4.2	0.48	若鷹丸(水研七東北水研)
577	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/19		7.6	0.48	11	0.80	若鷹丸(水研七東北水研)
578	マダラ	内臓	福島県沖			2012/04/19		4.4	0.36	6.9	0.60	若鷹丸(水研七東北水研)
579	マダラ	全体	福島県沖			2012/04/19		7.0	0.44	10	0.73	若鷹丸(水研七東北水研)
580	マダラ	肝臓	福島県沖			2012/04/19		1.3	0.38	2.2	0.59	若鷹丸(水研七東北水研)
581	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/19		2.6	0.30	3.6	0.48	若鷹丸(水研七東北水研)
582	マダラ	内臓	福島県沖			2012/04/19		1.7	0.29	2.8	0.47	若鷹丸(水研七東北水研)
583	マダラ	肝臓	福島県沖			2012/04/19		1.6	0.40	2.6	0.64	若鷹丸(水研七東北水研)
584	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/19		3.5	0.35	6.2	0.63	若鷹丸(水研七東北水研)
585	マダラ	内臓	福島県沖			2012/04/19		2.6	0.58	3.2	0.98	若鷹丸(水研七東北水研)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1		
			採集水域		緯度(北緯)			経度(東経)		セシウム134			セシウム137	
			度	分	度	分		度	分	濃度	標準偏差		濃度	標準偏差
586	マダラ	肝臓	福島県沖			2012/04/19	3.8	0.40	1.3	6.7	0.72	2.2	若鷹丸(水研七東北水研)	
587	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/19	13	0.57	1.7	19	0.98	3.0	若鷹丸(水研七東北水研)	
588	マダラ	内臓	福島県沖			2012/04/19	5.4	0.40	1.3	8.3	0.68	2.1	若鷹丸(水研七東北水研)	
589	マダラ	肝臓	福島県沖			2012/04/19	5.2	1.1	3.3	10	2.0	6.0	若鷹丸(水研七東北水研)	
590	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/19	6.7	0.42	1.3	11	0.75	2.3	若鷹丸(水研七東北水研)	
591	マダラ	内臓	福島県沖			2012/04/19	4.4	0.37	1.2	6.2	0.59	1.8	若鷹丸(水研七東北水研)	
592	マダラ	卵巣	福島県沖			2012/04/19	5.3	0.59	1.8	8.4	0.91	2.8	若鷹丸(水研七東北水研)	
593	ズワイガニ	全体	福島県沖			2012/04/19	検出限界未満		0.50	検出限界未満		0.84	若鷹丸(水研七東北水研)	
594	ズワイガニ	全体	福島県沖			2012/04/19	検出限界未満		0.62	検出限界未満		0.87	若鷹丸(水研七東北水研)	
595	スケトウダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/19	1.2	0.24	0.71	1.6	0.42	1.3	若鷹丸(水研七東北水研)	
596	ヒラメ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	45	1.1	3.3	68	1.9	5.6	若鷹丸(水研七東北水研)	
597	ヒラメ	内臓	福島県沖			2012/04/20	24	1.0	3.1	36	1.8	5.4	若鷹丸(水研七東北水研)	
598	ヒラメ	全体	福島県沖			2012/04/20	15	0.62	1.9	23	1.1	3.2	若鷹丸(水研七東北水研)	
599	マダラ	全体	福島県沖			2012/04/20	1.4	0.32	0.97	2.2	0.61	1.9	若鷹丸(水研七東北水研)	
600	マダラ	全体	福島県沖			2012/04/20	1.3	0.38	1.2	2.0	0.64	2.0	若鷹丸(水研七東北水研)	
601	マダラ	全体	福島県沖			2012/04/20	1.1	0.31	0.94	検出限界未満		1.5	若鷹丸(水研七東北水研)	
602	マダラ	全体	福島県沖			2012/04/20	検出限界未満		1.2	1.7	0.57	1.7	若鷹丸(水研七東北水研)	
603	マダラ	全体	福島県沖			2012/04/20	1.4	0.29	0.88	1.9	0.45	1.4	若鷹丸(水研七東北水研)	
604	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	1.3	0.21	0.65	2.5	0.37	1.2	若鷹丸(水研七東北水研)	
605	マダラ	内臓	福島県沖			2012/04/20	1.4	0.25	0.77	1.7	0.37	1.1	若鷹丸(水研七東北水研)	
606	マダラ	全体	福島県沖			2012/04/20	1.3	0.22	0.67	1.7	0.34	1.0	若鷹丸(水研七東北水研)	
607	スケトウダラ	胃内容物	福島県沖			2012/04/20	2.0	0.31	0.93	3.8	0.50	1.5	若鷹丸(水研七東北水研)	
608	スケトウダラ	生殖腺	福島県沖			2012/04/20	3.7	0.52	1.6	4.0	0.77	2.3	若鷹丸(水研七東北水研)	
609	スケトウダラ	肝臓	福島県沖			2012/04/20	2.0	0.30	0.90	2.7	0.49	1.5	若鷹丸(水研七東北水研)	
610	スケトウダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	5.6	0.37	1.2	8.1	0.64	2.0	若鷹丸(水研七東北水研)	
611	スケトウダラ	内臓	福島県沖			2012/04/20	4.3	0.37	1.2	6.2	0.63	1.9	若鷹丸(水研七東北水研)	
612	スケトウダラ	全体	福島県沖			2012/04/20	2.4	0.28	0.84	5.1	0.49	1.5	若鷹丸(水研七東北水研)	
613	アカガレイ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	2.7	0.39	1.2	4.9	0.58	1.8	若鷹丸(水研七東北水研)	
614	アカガレイ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	4.0	0.39	1.2	4.8	0.58	1.8	若鷹丸(水研七東北水研)	
615	アカガレイ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	1.7	0.35	1.1	2.8	0.52	1.6	若鷹丸(水研七東北水研)	
616	アカガレイ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	検出限界未満		2.0	検出限界未満		2.6	若鷹丸(水研七東北水研)	
617	アカガレイ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	2.9	0.41	1.3	5.1	0.63	1.9	若鷹丸(水研七東北水研)	
618	スケトウダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	3.6	0.42	1.3	5.9	0.67	2.1	若鷹丸(水研七東北水研)	
619	スケトウダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	7.2	0.53	1.6	11	0.77	2.3	若鷹丸(水研七東北水研)	
620	スケトウダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	6.3	0.49	1.5	9.4	0.75	2.3	若鷹丸(水研七東北水研)	
621	スケトウダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	2.2	0.38	1.2	4.2	0.54	1.7	若鷹丸(水研七東北水研)	
622	スケトウダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	4.6	0.43	1.4	7.8	0.69	2.1	若鷹丸(水研七東北水研)	
623	ヒレグロ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	検出限界未満		0.99	検出限界未満		1.3	若鷹丸(水研七東北水研)	
624	ヒレグロ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	1.8	0.33	1.0	2.2	0.50	1.5	若鷹丸(水研七東北水研)	
625	ヒレグロ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	検出限界未満		0.82	3.0	0.45	1.4	若鷹丸(水研七東北水研)	
626	ヒレグロ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	検出限界未満		1.2	2.7	0.59	1.8	若鷹丸(水研七東北水研)	
627	エゾイソイナメ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	2.8	0.39	1.2	5.6	0.60	1.8	若鷹丸(水研七東北水研)	
628	ユメカサゴ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	検出限界未満		1.2	検出限界未満		1.8	若鷹丸(水研七東北水研)	
629	サケビクニン	筋肉	福島県沖			2012/04/20	検出限界未満		2.9	検出限界未満		4.5	若鷹丸(水研七東北水研)	
630	テナガダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	2.0	0.36	1.1	3.8	0.55	1.7	若鷹丸(水研七東北水研)	

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/㎏)						備考1		
			採集水域		緯度(北緯)			経度(東経)		セシウム134			セシウム137			
			度	分	度	分		度	分	濃度	標準偏差	検出限界	濃度		標準偏差	検出限界
631	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	9.3	0.54	1.7	13	0.80	2.5	若鷹丸(水研七東北水研)			
632	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	21	0.82	2.5	33	1.3	4.0	若鷹丸(水研七東北水研)			
633	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	9.7	0.57	1.7	15	0.87	2.7	若鷹丸(水研七東北水研)			
634	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	4.0	0.42	1.3	7.1	0.68	2.1	若鷹丸(水研七東北水研)			
635	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	7.6	0.49	1.5	13	0.80	2.4	若鷹丸(水研七東北水研)			
636	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	4.4	0.44	1.4	6.7	0.64	2.0	若鷹丸(水研七東北水研)			
637	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	11	0.60	1.8	17	0.93	2.8	若鷹丸(水研七東北水研)			
638	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	10	0.59	1.8	16	0.91	2.8	若鷹丸(水研七東北水研)			
639	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	6.0	0.45	1.4	6.4	0.60	1.8	若鷹丸(水研七東北水研)			
640	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	3.8	0.36	1.1	6.9	0.58	1.8	若鷹丸(水研七東北水研)			
641	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	8.4	0.61	1.9	12	0.93	2.8	若鷹丸(水研七東北水研)			
642	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	36	0.99	3.0	51	1.5	4.6	若鷹丸(水研七東北水研)			
643	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	15	0.71	2.2	21	1.1	3.4	若鷹丸(水研七東北水研)			
644	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	1.2	0.27	0.82	2.0	0.37	1.2	若鷹丸(水研七東北水研)			
645	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	5.3	0.43	1.3	9.3	0.72	2.2	若鷹丸(水研七東北水研)			
646	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	29	0.99	3.0	46	1.6	4.8	若鷹丸(水研七東北水研)			
647	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	12	0.62	1.9	18	0.96	2.9	若鷹丸(水研七東北水研)			
648	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	22	0.79	2.4	33	1.3	3.8	若鷹丸(水研七東北水研)			
649	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	22	0.84	2.6	32	1.3	3.9	若鷹丸(水研七東北水研)			
650	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	1.7	0.30	0.90	2.1	0.41	1.3	若鷹丸(水研七東北水研)			
651	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	1.2	0.33	0.99	1.5	0.43	1.3	若鷹丸(水研七東北水研)			
652	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	0.85	0.26	0.79	1.5	0.38	1.2	若鷹丸(水研七東北水研)			
653	スケトウダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	0.99	0.33	0.99	2.1	0.42	1.3	若鷹丸(水研七東北水研)			
654	スケトウダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20	1.1	0.28	0.86	1.3	0.37	1.2	若鷹丸(水研七東北水研)			
655	スケトウダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/20			0.85	2.7	0.51	1.6	若鷹丸(水研七東北水研)			
656	ホタルイカ	全体	福島県沖			2012/04/20			1.6	検出限界未満		2.0	若鷹丸(水研七東北水研)			
657	オキアミ類	全体	福島県沖			2012/04/20			1.8	検出限界未満		1.9	若鷹丸(水研七東北水研)			
658	ハダカイワシ	全体	福島県沖			2012/04/20			2.2	3.2	0.85	2.6	若鷹丸(水研七東北水研)			
659	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	20	0.76	2.3	29	1.3	4.0	緊急調査対応			
660	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	22	0.74	2.3	35	1.3	3.9	緊急調査対応			
661	イカナゴ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	3.9	0.33	0.99	5.8	0.56	1.7	緊急調査対応			
662	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	17	0.74	2.2	26	1.2	3.8	若鷹丸(水研七東北水研)			
663	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	12	0.78	2.4	16	1.3	3.8	若鷹丸(水研七東北水研)			
664	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	11	0.52	1.6	18	0.95	2.9	若鷹丸(水研七東北水研)			
665	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	26	1.2	3.8	36	2.0	6.1	若鷹丸(水研七東北水研)			
666	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	14	0.59	1.8	24	1.1	3.3	若鷹丸(水研七東北水研)			
667	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	35	0.90	2.8	55	1.6	4.8	若鷹丸(水研七東北水研)			
668	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	28	1.0	3.1	40	1.7	5.2	若鷹丸(水研七東北水研)			
669	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	22	0.91	2.8	30	1.5	4.6	若鷹丸(水研七東北水研)			
670	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	13	0.85	2.6	18	1.3	4.1	若鷹丸(水研七東北水研)			
671	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	14	0.71	2.2	22	1.2	3.7	若鷹丸(水研七東北水研)			
672	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	22	0.95	2.9	34	1.6	4.9	若鷹丸(水研七東北水研)			
673	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	40	1.4	4.3	57	2.4	7.2	若鷹丸(水研七東北水研)			
674	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	19	0.68	2.1	27	1.2	3.5	若鷹丸(水研七東北水研)			
675	スズキ	内臓	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	12	0.59	1.8	18	0.98	3.0	若鷹丸(水研七東北水研)			

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ベクレル/kg)			備考1		
			採集水域	緯度(北緯)		経度(東経)		セシウム137					
				度	分	度		分	濃度	標準偏差		検出限界	
676	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	72	1.4	4.1	100	2.3	6.9	若鷹丸(水研セ東北水研)
677	スズキ	内臓	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	30	1.3	3.8	43	2.1	6.4	若鷹丸(水研セ東北水研)
678	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	11	0.50	1.5	19	0.91	2.8	若鷹丸(水研セ東北水研)
679	スズキ	内臓	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	2.1	0.43	1.3	3.9	0.66	2.0	若鷹丸(水研セ東北水研)
680	スズキ	肝臓	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	18	0.97	2.9	24	1.6	4.8	若鷹丸(水研セ東北水研)
681	マダラ	肝臓	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	4.8	0.42	1.3	8.7	0.76	2.3	若鷹丸(水研セ東北水研)
682	マダラ	内臓	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	9.6	0.53	1.6	15	0.91	2.8	若鷹丸(水研セ東北水研)
683	マダラ	精巢	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	7.8	1.9	5.6	17	3.0	9.1	若鷹丸(水研セ東北水研)
684	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/21	28	0.77	2.3	42	1.4	4.1	若鷹丸(水研セ東北水研)
685	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	12	0.54	1.7	19	0.97	2.9	緊急調査対応
686	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	3.8	0.32	0.96	6.1	0.58	1.8	緊急調査対応
687	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	1.3	0.23	0.69	2.2	0.39	1.2	緊急調査対応
688	マダラ	肝臓	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	1.7	0.26	0.77	2.0	0.41	1.3	若鷹丸(水研セ東北水研)
689	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	2.1	0.26	0.78	4.2	0.47	1.5	若鷹丸(水研セ東北水研)
690	マダラ	内臓	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	3.0	0.31	0.93	5.6	0.54	1.7	若鷹丸(水研セ東北水研)
691	マダラ	精巢	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	4.2	0.39	1.2	6.4	0.66	2.0	若鷹丸(水研セ東北水研)
692	マダラ	肝臓	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	5.7	0.52	1.6	7.8	0.80	2.4	若鷹丸(水研セ東北水研)
693	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	25	0.82	2.5	37	1.4	4.3	若鷹丸(水研セ東北水研)
694	マダラ	内臓	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	9.9	0.54	1.6	14	0.90	2.7	若鷹丸(水研セ東北水研)
695	マダラ	精巢	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	14	1.1	3.3	24	2.0	6.0	若鷹丸(水研セ東北水研)
696	マダラ	胃内容物	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	3.0	0.33	0.98	5.1	0.59	1.8	若鷹丸(水研セ東北水研)
697	マダラ	肝臓	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	0.91	0.26	0.79	2.0	0.40	1.2	若鷹丸(水研セ東北水研)
698	マダラ	内臓	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	1.9	0.26	0.80	3.2	0.50	1.5	若鷹丸(水研セ東北水研)
699	マダラ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	検出限界未満		2.4			3.1	若鷹丸(水研セ東北水研)
700	マダラ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	検出限界未満		1.7			2.2	若鷹丸(水研セ東北水研)
701	マダラ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	検出限界未満		1.8			2.0	若鷹丸(水研セ東北水研)
702	マダラ	内臓	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	1.7	0.24	0.74	1.3	0.41	1.3	若鷹丸(水研セ東北水研)
703	マダラ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	検出限界未満		1.8			2.9	若鷹丸(水研セ東北水研)
704	マダラ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	1.2	0.37	1.2	2.9	0.60	1.9	若鷹丸(水研セ東北水研)
705	マダラ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	検出限界未満		1.4			2.5	若鷹丸(水研セ東北水研)
706	マダラ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	検出限界未満		2.3			3.9	若鷹丸(水研セ東北水研)
707	マダラ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	検出限界未満		1.7			2.6	若鷹丸(水研セ東北水研)
708	マダラ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	検出限界未満		1.9			2.7	若鷹丸(水研セ東北水研)
709	マダラ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	検出限界未満		1.1			0.60	若鷹丸(水研セ東北水研)
710	アミ類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/04/22	0.52	0.14	0.42	0.74	0.20	0.20	若鷹丸(水研セ東北水研)
711	マダラ	肝臓	福島県沖			2012/04/24	11	0.69	2.1	16	1.1	3.5	若鷹丸(水研セ東北水研)
712	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/24	41	0.99	3.0	64	1.7	5.2	若鷹丸(水研セ東北水研)
713	マダラ	内臓	福島県沖			2012/04/24	14	0.69	2.1	21	1.2	3.5	若鷹丸(水研セ東北水研)
714	マダラ	肝臓	福島県沖			2012/04/24	5.6	0.50	1.5	8.2	0.82	2.5	若鷹丸(水研セ東北水研)
715	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/24	30	0.91	2.8	49	1.6	4.8	若鷹丸(水研セ東北水研)
716	マダラ	内臓	福島県沖			2012/04/24	9.1	0.56	1.7	11	0.88	2.7	若鷹丸(水研セ東北水研)
717	マダラ	肝臓	福島県沖			2012/04/24	7.7	0.64	2.0	12	1.1	3.4	若鷹丸(水研セ東北水研)
718	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/24	37	0.93	2.8	60	1.7	5.1	若鷹丸(水研セ東北水研)
719	マダラ	内臓	福島県沖			2012/04/24	10	0.58	1.8	15	0.99	3.0	若鷹丸(水研セ東北水研)
720	マダラ	肝臓	福島県沖			2012/04/24	6.8	0.92	2.8	12	1.6	4.9	若鷹丸(水研セ東北水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ベクレル/kg)				備考1	
			採集水域		経度(東経)			セシウム134		セシウム137			
			緯度(北緯)	経度(東経)	濃度	検出限界		濃度	検出限界	標準偏差	検出限界		
721	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/24	23	0.71	2.2	36	1.2	3.8	若鷹丸(水研七東北水研)
722	マダラ	内臓	福島県沖			2012/04/24	7.6	0.77	2.4	14	1.3	4.0	若鷹丸(水研七東北水研)
723	マダラ	肝臓	福島県沖			2012/04/24	5.7	0.95	2.9	8.4	1.5	4.7	若鷹丸(水研七東北水研)
724	マダラ	筋肉	福島県沖			2012/04/24	18	0.71	2.2	29	1.2	3.8	若鷹丸(水研七東北水研)
725	マダラ	内臓	福島県沖			2012/04/24	6.7	0.86	2.6	9.7	1.4	4.2	若鷹丸(水研七東北水研)
726	キチジ	筋肉	福島県沖			2012/04/24	検出限界未満		0.61	検出限界未満		0.79	若鷹丸(水研七東北水研)
727	キチジ	全体	福島県沖			2012/04/24	検出限界未満		0.58	検出限界未満		0.90	若鷹丸(水研七東北水研)
728	ミンクウジラ	筋肉	三陸沖			2012/04/25	検出限界未満		0.51	検出限界未満		0.90	緊急調査対応
729	ヒガンフグ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/04/25	29	0.87	2.6	47	1.5	4.7	緊急調査対応
730	ミンクウジラ	筋肉	三陸沖			2012/04/30	6.2	0.38	1.2	10	0.69	2.1	緊急調査対応
731	ミンクウジラ	筋肉	三陸沖			2012/05/08	5.2	0.36	1.1	7.9	0.62	1.9	緊急調査対応
732	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/05/08	40	0.96	2.9	64	1.7	5.2	緊急調査対応
733	ヒガンフグ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/05/08	27	0.80	2.4	39	1.4	4.2	緊急調査対応
734	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/05/11	34	0.85	2.6	51	1.5	4.5	緊急調査対応
735	ミンクウジラ	筋肉	三陸沖			2012/05/14	検出限界未満		0.52	検出限界未満		0.91	緊急調査対応
736	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/05/15	61	1.2	3.7	91	2.1	6.4	緊急調査対応
737	ヒガンフグ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/05/15	40	1.0	3.1	61	1.7	5.2	緊急調査対応
738	ハバガレイ	全体	茨城県沖			2012/05/18	4.8	0.70	2.1	6.4	1.1	3.3	たか丸(水研セ水工研)
739	メイタガレイ(ナガレメイタガレイ)	全体	茨城県沖			2012/05/18	2.6	0.32	0.98	4.0	0.51	1.6	たか丸(水研セ水工研)
740	タマガレイ	全体	茨城県沖			2012/05/18	3.6	0.31	0.92	5.7	0.53	1.6	たか丸(水研セ水工研)
741	ムシガレイ	筋肉	茨城県沖			2012/05/18	2.1	0.27	0.80	2.4	0.46	1.4	たか丸(水研セ水工研)
742	トゲモミジガイ	全体	茨城県沖			2012/05/18	検出限界未満		1.1	1.5	0.48	1.5	たか丸(水研セ水工研)
743	マヒトデ	全体	茨城県沖			2012/05/18	1.1	0.24	0.71	1.3	0.38	1.2	たか丸(水研セ水工研)
744	スナヒトデ	全体	茨城県沖			2012/05/18	0.76	0.24	0.72	検出限界未満		0.96	たか丸(水研セ水工研)
745	カイメン類	全体	茨城県沖			2012/05/18	3.3	0.35	1.1	4.6	0.54	1.7	たか丸(水研セ水工研)
746	ヒラメ	筋肉	茨城県沖			2012/05/19	11	0.52	1.6	18	0.93	2.8	たか丸(水研セ水工研)
747	マコガレイ	筋肉	茨城県沖			2012/05/19	9.0	0.45	1.4	14	0.80	2.4	たか丸(水研セ水工研)
748	カナガシラ	筋肉	茨城県沖			2012/05/19	12	1.1	3.3	18	1.9	5.6	たか丸(水研セ水工研)
749	ヤナギムシガレイ	筋肉	茨城県沖			2012/05/19	4.8	0.35	1.1	8.9	0.65	2.0	たか丸(水研セ水工研)
750	チダイ	全体	茨城県沖			2012/05/19	2.9	0.74	2.3	検出限界未満		3.8	たか丸(水研セ水工研)
751	ムシガレイ	筋肉	茨城県沖			2012/05/19	8.1	0.73	2.2	11	1.2	3.5	たか丸(水研セ水工研)
752	エゾハリイカ	全体	茨城県沖			2012/05/19	検出限界未満		0.60	検出限界未満		1.1	たか丸(水研セ水工研)
753	ジンドウイカ	全体	茨城県沖			2012/05/19	検出限界未満		1.8	検出限界未満		2.3	たか丸(水研セ水工研)
754	タマガルゾウビラメ	全体	茨城県沖			2012/05/19	4.7	0.35	1.1	8.1	0.63	1.9	たか丸(水研セ水工研)
755	マイガレイ	筋肉	茨城県沖			2012/05/19	6.6	0.62	1.9	7.6	0.94	2.9	たか丸(水研セ水工研)
756	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	250	3.0	9.1	390	5.3	16	用船調査(水研七中央水研)
757	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	350	4.2	13	560	7.4	23	用船調査(水研七中央水研)
758	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	320	4.2	13	500	7.4	23	用船調査(水研七中央水研)
759	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	330	3.8	12	510	6.6	20	用船調査(水研七中央水研)
760	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	380	4.4	14	590	7.7	23	用船調査(水研七中央水研)
761	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	240	3.4	11	380	5.9	18	用船調査(水研七中央水研)
762	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	390	3.5	11	620	6.1	19	用船調査(水研七中央水研)
763	シロメハル	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	700	3.9	12	1100	6.8	21	用船調査(水研七中央水研)
764	エゾイソアイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	310	3.5	11	510	6.2	19	用船調査(水研七中央水研)
765	タヌキメハル(キツネメハル)	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	440	3.5	11	690	6.2	19	用船調査(水研七中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1	
			緯度(北緯)		経度(東経)			セシウム134		セシウム137			
			度	分	度	分		濃度	標準偏差	濃度	標準偏差		
766	シログチ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	34	0.97	3.0	51	1.7	5.0	用船調査(水研七中央水研)
767	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	300	2.9	8.7	450	5.0	15	用船調査(水研七中央水研)
768	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	340	3.3	9.8	530	5.7	1.8	用船調査(水研七中央水研)
769	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	240	2.7	8.2	380	4.7	15	用船調査(水研七中央水研)
770	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	300	3.3	9.9	450	5.7	17	用船調査(水研七中央水研)
771	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	280	3.1	9.2	430	5.3	16	用船調査(水研七中央水研)
772	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	310	3.0	9.1	470	5.3	16	用船調査(水研七中央水研)
773	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	420	3.5	11	650	6.2	19	用船調査(水研七中央水研)
774	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	330	3.3	9.8	530	5.8	18	用船調査(水研七中央水研)
775	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	300	2.7	8.0	450	4.7	14	用船調査(水研七中央水研)
776	エイソライイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	260	2.3	6.9	420	4.1	13	用船調査(水研七中央水研)
777	ウミタナゴ	全体	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	120	1.9	5.6	180	3.2	9.5	用船調査(水研七中央水研)
778	カナガシラ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	22	1.0	3.0	35	1.8	5.3	用船調査(水研七中央水研)
779	タヌキマバル(キツネマバル)	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	340	2.9	8.6	530	5.0	16	用船調査(水研七中央水研)
780	シログチ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	17	0.59	1.8	25	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)
781	ケムシカジカ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/20	50	1.4	4.1	75	2.3	7.0	用船調査(水研七中央水研)
782	マコガレイ	筋肉	茨城県沖			2012/05/21	17	0.60	1.9	25	1.1	3.2	たか丸(水研七水工研)
783	マガレイ	筋肉	茨城県沖			2012/05/21	15	0.68	2.1	26	1.2	3.8	たか丸(水研七水工研)
784	ヤナギムシガレイ	筋肉	茨城県沖			2012/05/21	23	0.76	2.3	37	1.4	4.2	たか丸(水研七水工研)
785	ズズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/05/21	130	1.6	5.0	210	2.9	8.8	緊急調査対応
786	エシハリイカ	全体	茨城県沖			2012/05/21	検出限界未満		1.3	検出限界未満		2.1	たか丸(水研七水工研)
787	ムシガレイ	筋肉	茨城県沖			2012/05/21	9.7	0.48	1.5	14	0.81	2.5	たか丸(水研七水工研)
788	アアナゴ	筋肉	茨城県沖			2012/05/21	15	0.76	2.3	23	1.3	4.0	たか丸(水研七水工研)
789	トラサメ	筋肉	茨城県沖			2012/05/21	16	0.73	2.2	24	1.3	3.8	たか丸(水研七水工研)
790	タマガンゾウビラメ	全体	茨城県沖			2012/05/21	9.5	0.48	1.5	15	0.82	2.5	たか丸(水研七水工研)
791	キアノコウ	筋肉	茨城県沖			2012/05/21	5.3	0.36	1.1	8.6	0.62	1.9	たか丸(水研七水工研)
792	マダラ	筋肉	茨城県沖			2012/05/21	7.2	0.48	1.5	9.5	0.77	2.4	たか丸(水研七水工研)
793	スナヒトデ	全体	茨城県沖			2012/05/21	3.4	0.36	1.1	5.8	0.60	1.8	たか丸(水研七水工研)
794	マヒトデ	全体	茨城県沖			2012/05/21	検出限界未満		0.66	1.1	0.34	1.1	たか丸(水研七水工研)
795	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	57	1.2	3.6	88	2.0	6.1	用船調査(水研七中央水研)
796	ミズダコ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	検出限界未満		0.50	検出限界未満		0.74	用船調査(水研七中央水研)
797	ヤナギダコ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	検出限界未満		0.51	検出限界未満		0.70	用船調査(水研七中央水研)
798	ソウハチ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	16	0.60	1.8	24	1.1	3.2	用船調査(水研七中央水研)
799	ミギガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	6.1	0.49	1.5	8.2	0.78	2.4	用船調査(水研七中央水研)
800	ヒレグレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	2.3	0.33	1.0	3.4	0.51	1.6	用船調査(水研七中央水研)
801	ヤナギムシガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	9.8	0.58	1.8	16	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)
802	シログチ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	6.7	0.47	1.5	12	0.84	2.6	用船調査(水研七中央水研)
803	ウスヌマバル	全体	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	2.6	0.40	1.3	4.5	0.69	2.1	用船調査(水研七中央水研)
804	ケムシカジカ	全体	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	48	1.0	3.1	74	1.8	5.4	用船調査(水研七中央水研)
805	カナガシラ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	6.5	0.43	1.4	11	0.75	2.3	用船調査(水研七中央水研)
806	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	1.5	0.49	1.5	3.5	0.82	2.5	用船調査(水研七中央水研)
807	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	13	0.71	2.2	19	1.2	3.6	用船調査(水研七中央水研)
808	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	46	1.4	4.1	70	2.4	7.1	用船調査(水研七中央水研)
809	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	200	2.9	8.8	320	5.2	16	用船調査(水研七中央水研)
810	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	44	1.3	4.0	73	2.4	7.2	用船調査(水研七中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採取地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)		備考1			
			緯度(北緯)		経度(東経)			セシウム137					
			度	分	度	分		濃度	標準偏差		検出限界		
811	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	13	0.72	2.2	18	1.2	3.7	用船調査(水研セ中央水研)
812	アアナゴ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	15	0.61	1.9	22	1.1	3.3	用船調査(水研セ中央水研)
813	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	3.5	0.30	0.91	5.9	0.53	1.6	用船調査(水研セ中央水研)
814	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	10	0.51	1.6	14	0.86	2.6	用船調査(水研セ中央水研)
815	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	15	0.60	1.9	24	1.1	3.2	用船調査(水研セ中央水研)
816	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	56	1.1	3.5	88	2.0	6.1	用船調査(水研セ中央水研)
817	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	19	0.67	2.0	32	1.2	3.7	用船調査(水研セ中央水研)
818	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	15	0.63	1.9	21	1.1	3.3	用船調査(水研セ中央水研)
819	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	42	0.95	2.9	67	1.7	5.2	用船調査(水研セ中央水研)
820	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	12	0.54	1.7	19	0.96	2.9	用船調査(水研セ中央水研)
821	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	23	0.78	2.4	38	1.4	4.2	用船調査(水研セ中央水研)
822	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	40	1.1	3.2	63	1.9	5.7	用船調査(水研セ中央水研)
823	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	4.4	0.41	1.3	7.5	0.74	2.3	用船調査(水研セ中央水研)
824	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	1.3	0.27	0.82	2.9	0.51	1.6	用船調査(水研セ中央水研)
825	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	16	0.70	2.1	26	1.2	3.7	用船調査(水研セ中央水研)
826	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	1.5	0.25	0.76	1.6	0.45	1.4	用船調査(水研セ中央水研)
827	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	41	1.1	3.3	65	1.9	5.8	用船調査(水研セ中央水研)
828	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	51	1.4	4.2	78	2.4	7.3	用船調査(水研セ中央水研)
829	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	27	0.99	3.0	41	1.7	5.3	用船調査(水研セ中央水研)
830	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	26	0.97	3.0	39	1.7	5.0	用船調査(水研セ中央水研)
831	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	9.4	0.66	2.0	17	1.2	4.8	用船調査(水研セ中央水研)
832	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	31	1.1	3.4	49	2.0	6.0	用船調査(水研セ中央水研)
833	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	20	0.66	2.0	32	1.2	3.5	用船調査(水研セ中央水研)
834	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	18	0.68	2.1	27	1.2	3.6	用船調査(水研セ中央水研)
835	マダラ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	2.0	0.26	0.79	3.7	0.46	1.4	用船調査(水研セ中央水研)
836	マダラ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	2.2	0.25	0.75	2.9	0.40	1.2	用船調査(水研セ中央水研)
837	マダラ	全体	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	7.9	0.49	1.5	12	0.85	2.6	用船調査(水研セ中央水研)
838	カナガシラ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	4.2	0.37	1.2	5.6	0.54	1.7	用船調査(水研セ中央水研)
839	カナガシラ	全体	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	7.5	0.57	1.7	12	0.96	2.9	用船調査(水研セ中央水研)
840	マダイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	5.1	0.36	1.1	6.4	0.60	1.8	用船調査(水研セ中央水研)
841	チダイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	25	1.0	3.2	35	1.7	5.2	用船調査(水研セ中央水研)
842	ケムシカジカ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	0.80	0.21	0.64	0.97	0.64	0.97	用船調査(水研セ中央水研)
843	ジンドウイカ	全体	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	15	0.59	1.8	23	1.0	3.1	用船調査(水研セ中央水研)
844	ムシゴレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	1.1	0.29	0.88	2.3	0.46	1.4	用船調査(水研セ中央水研)
845	ニッポンヒトデ	全体	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	19	0.66	2.0	28	1.2	3.5	用船調査(水研セ中央水研)
846	トラサメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	45	0.97	3.0	69	1.7	5.2	用船調査(水研セ中央水研)
847	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	4.0	0.63	2.0	7.0	1.1	3.3	用船調査(水研セ中央水研)
848	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	14	0.82	2.5	23	1.4	4.3	用船調査(水研セ中央水研)
849	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	10	0.95	2.9	13	1.5	4.4	用船調査(水研セ中央水研)
850	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	19	0.90	2.7	33	1.6	5.0	用船調査(水研セ中央水研)
851	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	3.6	0.74	2.3	5.7	1.1	3.5	用船調査(水研セ中央水研)
852	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	3.0	0.70	2.1	4.0	1.4	3.9	用船調査(水研セ中央水研)
853	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	7.9	0.81	2.5	13	1.4	4.2	用船調査(水研セ中央水研)
854	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21	22	0.98	3.0	32	1.6	4.9	用船調査(水研セ中央水研)
855	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/05/21							

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ベクレル/kg)				備考1			
			採集水域		緯度(北緯)			経度(東経)		セシウム134			セシウム137		
			度	分	度	分		度	分	濃度	標準偏差		濃度	標準偏差	
856	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						4.4	1.5	44	70	2.5	7.7	用船調査(水研セ中央水研)
857	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						2.1	0.67	14	25	1.3	3.8	用船調査(水研セ中央水研)
858	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						4.1	1.3	45	66	2.3	6.9	用船調査(水研セ中央水研)
859	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						3.7	1.2	37	61	2.2	6.7	用船調査(水研セ中央水研)
860	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						2.9	0.96	32	53	1.7	5.2	用船調査(水研セ中央水研)
861	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						2.9	0.94	30	48	1.7	5.0	用船調査(水研セ中央水研)
862	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						1.1	0.34	2.9	4.6	0.56	1.7	用船調査(水研セ中央水研)
863	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						3.7	1.2	46	75	2.1	6.5	用船調査(水研セ中央水研)
864	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						4.0	1.3	77	120	2.4	7.1	用船調査(水研セ中央水研)
865	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						4.7	1.6	110	170	2.8	8.3	用船調査(水研セ中央水研)
866	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						6.4	2.1	150	230	3.7	12	用船調査(水研セ中央水研)
867	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						2.1	0.67	12	19	1.2	3.5	用船調査(水研セ中央水研)
868	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						4.9	1.6	100	160	2.9	8.7	用船調査(水研セ中央水研)
869	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						1.9	0.62	9.9	15	1.1	3.3	用船調査(水研セ中央水研)
870	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						3.2	1.1	34	57	1.9	5.8	用船調査(水研セ中央水研)
871	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						2.0	0.66	14	25	1.2	3.7	用船調査(水研セ中央水研)
872	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						2.7	0.87	20	34	1.6	4.9	用船調査(水研セ中央水研)
873	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						2.0	0.67	14	24	1.2	3.6	用船調査(水研セ中央水研)
874	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						5.1	1.7	90	140	3.0	9.0	用船調査(水研セ中央水研)
875	ヤナギダコ	筋肉	福島県沖・いわき海域						0.72	0.24	0.91	1.5	0.41	1.3	用船調査(水研セ中央水研)
876	マコガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域						2.5	0.83	32	49	1.5	4.5	用船調査(水研セ中央水研)
877	シロクエ	筋肉	福島県沖・いわき海域						1.6	0.51	8.9	14	0.89	2.7	用船調査(水研セ中央水研)
878	キアコウ	筋肉	福島県沖・いわき海域						1.2	0.40	5.2	6.7	0.62	1.9	用船調査(水研セ中央水研)
879	マガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域						2.5	0.80	21	32	1.4	4.2	用船調査(水研セ中央水研)
880	ソウハチ	筋肉	福島県沖・いわき海域						1.4	0.45	6.5	12	0.80	2.5	用船調査(水研セ中央水研)
881	メイタガレイ(ナガレメイタガレイ)	筋肉	福島県沖・いわき海域						2.7	0.87	19	29	1.5	4.6	用船調査(水研セ中央水研)
882	クロソイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						2.0	0.66	17	25	1.1	3.4	緊急調査対応
883	ヒガシアダ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						2.5	0.81	28	44	1.5	4.4	緊急調査対応
884	ミンククジラ	筋肉	北西太平洋						0.99	0.33	3.1	4.5	0.57	1.8	緊急調査対応
885	ミンククジラ	筋肉	三陸沖						1.2	0.37	6.1	13	0.75	2.0	緊急調査対応
886	ヒラメ	筋肉	茨城県沖						1.3	0.42	7.2	13	0.75	2.3	たか丸(水研セ水工研)
887	カナガシラ	筋肉	茨城県沖						2.2	0.75	11	3.4	1.1	3.2	たか丸(水研セ水工研)
888	ムシガレイ	筋肉	茨城県沖						1.6	0.52	11	21	1.0	3.1	たか丸(水研セ水工研)
889	ヤナギムシガレイ	筋肉	茨城県沖						1.6	0.53	9.5	17	0.94	2.8	たか丸(水研セ水工研)
890	マコガレイ	筋肉	茨城県沖						1.6	0.51	11	17	0.90	2.9	たか丸(水研セ水工研)
891	マガレイ	筋肉	茨城県沖						1.3	0.42	6.7	11	0.79	2.4	たか丸(水研セ水工研)
892	ミンククジラ	筋肉	北西太平洋						0.91	0.30	2.4	3.9	0.49	1.5	緊急調査対応
893	ニッポンヒトデ	全体	茨城県沖						0.61	0.24	9.0	12	0.81	0.78	たか丸(水研セ水工研)
894	タマガンゾウビラマ	筋肉	茨城県沖						0.68	0.54	9.0	12	0.81	2.5	たか丸(水研セ水工研)
895	サンマ	全体		39	22	161	12		0.68	0.54	9.0	12	0.81	1.1	緊急調査対応
896	サンマ	筋肉		39	22	161	12		0.54	0.49	9.0	12	0.81	0.89	緊急調査対応
897	サンマ	内臓		39	22	161	12		0.60	0.53	9.0	12	0.81	0.76	緊急調査対応
898	ミンククジラ	筋肉	北西太平洋						0.72	0.24	1.4	1.7	0.38	1.2	緊急調査対応
899	ミンククジラ	筋肉	北西太平洋						0.53	0.24	1.4	1.7	0.38	0.94	緊急調査対応
900	ミンククジラ	筋肉	北西太平洋						0.74	0.25	1.2	2.1	0.39	1.2	緊急調査対応

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日			測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1	
			採集水域		緯度(北緯)		経度(東経)			セシウム134		セシウム137			
			度	分	度	分	度	分	濃度	標準偏差	濃度	標準偏差	検出限界		検出限界
901	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					2012/05/31	46	1.0	3.1	70	1.8	5.4	緊急調査対応
902	ヒガシフグ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					2012/05/31	24	0.81	2.5	35	1.4	4.3	緊急調査対応
903	マッコウクジラ	筋肉	北西太平洋					2012/06/06	検出限界未満		0.46	検出限界未満		0.82	緊急調査対応
904	マッコウクジラ	筋肉	北西太平洋					2012/06/08	検出限界未満		0.54	検出限界未満		0.79	緊急調査対応
905	イワシクジラ	筋肉	北西太平洋					2012/06/09	1.6	0.25	0.77	2.3	0.39	1.2	緊急調査対応
906	ニタリクジラ	筋肉	北西太平洋					2012/06/09	1.6	0.26	0.77	2.6	0.42	1.3	緊急調査対応
907	サンマ	全体	40	4.1	157	10.3		2012/06/10	検出限界未満		0.46	検出限界未満		0.86	緊急調査対応
908	サンマ	筋肉	40	4.1	157	10.3		2012/06/10	検出限界未満		0.63	0.83	0.26	0.79	緊急調査対応
909	サンマ	内臓	40	4.1	157	10.3		2012/06/10	検出限界未満		0.65	検出限界未満		1.1	緊急調査対応
910	イワシクジラ	筋肉	北西太平洋					2012/06/12	3.3	0.32	0.97	6.5	0.57	1.8	緊急調査対応
911	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					2012/06/14	20	0.66	2.0	36	1.2	3.7	緊急調査対応
912	イワシクジラ	筋肉	北西太平洋					2012/06/14	検出限界未満		0.55	検出限界未満		1.1	緊急調査対応
913	スルメイカ	筋肉	38	7.8	141	20		2012/06/15	検出限界未満		0.60	検出限界未満		0.87	緊急調査対応
914	ミンククジラ	筋肉	北西太平洋					2012/06/15	4.5	0.35	1.1	7.1	0.62	1.9	緊急調査対応
915	イワシクジラ	筋肉	北西太平洋					2012/06/15	1.3	0.24	0.73	2.6	0.45	1.4	緊急調査対応
916	多毛類	全体	宮城県沖・仙台湾					2012/06/15	1.6	0.29	0.87	3.3	0.49	1.5	若鷹丸(水研七東北水研)
917	テナガダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	1.8	0.33	0.99	3.2	0.46	1.4	若鷹丸(水研七東北水研)
918	エゾイソアイナメ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	1.2	0.38	1.2	2.0	0.55	1.7	若鷹丸(水研七東北水研)
919	スケトウダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	3.8	0.36	1.1	6.5	0.61	1.9	若鷹丸(水研七東北水研)
920	アカガレイ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	2.2	0.34	1.1	3.3	0.49	1.5	若鷹丸(水研七東北水研)
921	アカガレイ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	3.2	0.41	1.3	4.2	0.59	1.8	若鷹丸(水研七東北水研)
922	アカガレイ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	1.4	0.29	0.88	3.4	0.44	1.4	若鷹丸(水研七東北水研)
923	アカガレイ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	1.5	0.25	0.75	1.7	0.35	1.1	若鷹丸(水研七東北水研)
924	アカガレイ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	2.5	0.35	1.1	4.5	0.50	1.6	若鷹丸(水研七東北水研)
925	ヒレグロ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	検出限界未満		0.77	検出限界未満		0.92	若鷹丸(水研七東北水研)
926	ヒレグロ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	1.5	0.25	0.76	3.2	0.43	1.3	若鷹丸(水研七東北水研)
927	ヒレグロ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	1.6	0.27	0.82	2.8	0.45	1.4	若鷹丸(水研七東北水研)
928	スケトウダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	検出限界未満		1.9	検出限界未満		2.8	若鷹丸(水研七東北水研)
929	ハバガレイ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	検出限界未満		0.77	検出限界未満		1.2	若鷹丸(水研七東北水研)
930	マダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	12	0.69	2.1	22	1.2	3.6	若鷹丸(水研七東北水研)
931	マダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	12	0.58	1.8	18	0.92	2.8	若鷹丸(水研七東北水研)
932	マダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	3.3	0.40	1.2	7.4	0.70	2.1	若鷹丸(水研七東北水研)
933	マダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	2.3	0.31	0.93	4.3	0.51	1.6	若鷹丸(水研七東北水研)
934	マダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	12	0.69	2.1	20	1.2	3.5	若鷹丸(水研七東北水研)
935	マダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	22	0.81	2.5	37	1.4	4.2	若鷹丸(水研七東北水研)
936	マダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	11	0.61	1.9	16	0.98	3.0	若鷹丸(水研七東北水研)
937	マダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	77	1.5	4.6	130	2.6	7.9	若鷹丸(水研七東北水研)
938	マダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	5.8	0.48	1.5	8.6	0.76	2.3	若鷹丸(水研七東北水研)
939	マダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	2.8	0.36	1.1	5.7	0.59	1.8	若鷹丸(水研七東北水研)
940	マダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	8.6	0.56	1.7	13	0.90	2.8	若鷹丸(水研七東北水研)
941	マダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	6.8	0.43	1.4	12	0.75	2.3	若鷹丸(水研七東北水研)
942	マダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	5.6	0.54	1.7	8.9	0.83	2.5	若鷹丸(水研七東北水研)
943	マダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	12	0.59	1.8	19	0.95	2.9	若鷹丸(水研七東北水研)
944	マダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	6.8	0.52	1.6	11	0.84	2.6	若鷹丸(水研七東北水研)
945	マダラ	筋肉	福島県沖					2012/06/16	4.6	0.40	1.2	6.8	0.59	1.8	若鷹丸(水研七東北水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1				
			採集水域		緯度(北緯)			経度(東経)		セシウム137						
			度	分	度	分		度	分	濃度	標準偏差		検出限界			
946	マダラ	筋肉	福島県沖							6.1	0.45	1.4	11	0.76	2.3	若鷹丸(水研七東北水研)
947	マダラ	筋肉	福島県沖							3.1	0.36	1.1	4.6	0.53	1.6	若鷹丸(水研七東北水研)
948	マダラ	筋肉	福島県沖							6.9	0.51	1.6	11	0.82	2.5	若鷹丸(水研七東北水研)
949	マダラ	筋肉	福島県沖							24	0.90	2.7	42	1.5	4.7	若鷹丸(水研七東北水研)
950	マダラ	筋肉	福島県沖							6.1	0.48	1.5	9.3	0.75	2.3	若鷹丸(水研七東北水研)
951	マダラ	筋肉	福島県沖							13	0.66	2.0	19	1.1	3.2	若鷹丸(水研七東北水研)
952	マダラ	筋肉	福島県沖							16	0.72	2.2	26	1.2	3.5	若鷹丸(水研七東北水研)
953	トハダカ	全体	福島県沖							検出限界未満		2.1	検出限界未満		2.6	若鷹丸(水研七東北水研)
954	イワシクジラ	筋肉	北西太平洋							2.8	0.30	0.91	3.4	0.46	1.4	緊急調査対応
955	ツチクジラ	筋肉	茨城県沖							検出限界未満		0.42	検出限界未満		0.55	緊急調査対応
956	サンマ	全体		42	17	169	3			検出限界未満		0.56	検出限界未満		0.92	緊急調査対応
957	サンマ	筋肉		42	17	169	3			1.1	0.20	0.60	1.4	0.28	0.85	緊急調査対応
958	サンマ	内臓		42	17	169	3			検出限界未満		0.68	1.5	0.34	1.1	緊急調査対応
959	アアナゴ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							1.8	0.27	0.82	2.2	0.38	1.2	用船調査(水研七東北水研)
960	アサジ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							1.7	0.28	0.84	2.5	0.44	1.4	用船調査(水研七東北水研)
961	マトウダイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							3.1	0.37	1.1	5.2	0.56	1.7	用船調査(水研七東北水研)
962	アカシタビラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							検出限界未満		0.89	1.6	0.44	1.4	用船調査(水研七東北水研)
963	カナガシラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							3.7	0.36	1.1	7.5	0.64	2.0	用船調査(水研七東北水研)
964	チダイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							2.3	0.34	1.1	3.1	0.53	1.6	用船調査(水研七東北水研)
965	クサウオ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							検出限界未満		0.88	検出限界未満		1.2	用船調査(水研七東北水研)
966	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							2.2	0.32	0.97	4.4	0.47	1.5	用船調査(水研七東北水研)
967	カナガシラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							4.6	0.42	1.3	6.8	0.65	2.0	用船調査(水研七東北水研)
968	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							1.9	0.27	0.81	3.8	0.56	1.7	用船調査(水研七東北水研)
969	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							1.5	0.35	1.1	3.0	0.50	1.5	用船調査(水研七東北水研)
970	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							2.8	0.47	1.5	6.5	0.75	2.3	用船調査(水研七東北水研)
971	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							8.0	0.32	0.96	15	0.53	1.6	用船調査(水研七東北水研)
972	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							2.4	0.23	0.69	3.6	0.33	1.0	用船調査(水研七東北水研)
973	ヤナギダコ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							検出限界未満		0.58	検出限界未満		0.75	用船調査(水研七東北水研)
974	アアナゴ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							1.7	0.32	0.95	3.5	0.47	1.5	用船調査(水研七東北水研)
975	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							検出限界未満		0.81	1.4	0.36	1.1	用船調査(水研七東北水研)
976	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							1.6	0.26	0.79	4.1	0.46	1.4	用船調査(水研七東北水研)
977	モンカスベ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							2.8	0.39	1.2	3.1	0.54	1.7	用船調査(水研七東北水研)
978	ジンドウイカ	全体	宮城県沖・仙台湾							検出限界未満		0.58	検出限界未満		0.81	用船調査(水研七東北水研)
979	ムシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							2.7	0.23	0.69	5.0	0.35	1.1	用船調査(水研七東北水研)
980	ハバガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							1.6	0.51	1.6	検出限界未満		2.3	用船調査(水研七東北水研)
981	マトウダイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							2.2	0.31	0.92	3.6	0.46	1.4	用船調査(水研七東北水研)
982	ソウハチ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							0.84	0.27	0.81	1.5	0.39	1.2	用船調査(水研七東北水研)
983	クサウオ	全体	宮城県沖・仙台湾							検出限界未満		0.73	検出限界未満		1.1	用船調査(水研七東北水研)
984	ハバガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							1.8	0.33	0.99	2.8	0.50	1.6	用船調査(水研七東北水研)
985	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							1.1	0.33	0.98	2.3	0.46	1.4	用船調査(水研七東北水研)
986	ソウハチ	全体	宮城県沖・仙台湾							0.84	0.13	0.40	1.2	0.19	0.56	用船調査(水研七東北水研)
987	シログチ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							3.4	0.54	1.7	4.9	0.79	2.4	用船調査(水研七東北水研)
988	サブロウ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							2.3	0.42	1.3	2.5	0.58	1.8	用船調査(水研七東北水研)
989	ムシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾							1.7	0.28	0.85	3.1	0.49	1.5	用船調査(水研七東北水研)
990	アアナゴ幼魚	全体	宮城県沖・仙台湾							検出限界未満		0.64	検出限界未満		0.77	用船調査(水研七東北水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日		測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1	
			採集水域		緯度(北緯)		経度(東経)		セシウム134		セシウム137			
					度	分	度	分	濃度	標準偏差	濃度	標準偏差		検出限界
991	ケムシカジカ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	2.9	0.38	1.2	6.1	0.59	1.8	用船調査(水研七東北水研)
992	エゾイソアイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	1.8	0.34	1.1	4.3	0.51	1.6	用船調査(水研七東北水研)
993	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	3.0	0.35	1.1	5.3	0.57	1.8	用船調査(水研七東北水研)
994	シヤコ	全体	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	検出限界未満		0.78	0.91	0.30	0.89	用船調査(水研七東北水研)
995	ケムシカジカ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	1.9	0.32	0.95	4.2	0.52	1.6	用船調査(水研七東北水研)
996	ジゴクエイカ	全体	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	検出限界未満		0.62	検出限界未満		0.83	用船調査(水研七東北水研)
997	ニギドレイ	全体	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	検出限界未満		1.4	検出限界未満		2.0	用船調査(水研七東北水研)
998	ヤナギムシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	12	0.68	2.1	19	1.1	3.4	用船調査(水研七東北水研)
999	コモソダ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	2.0	0.36	1.1	2.8	0.49	1.5	用船調査(水研七東北水研)
1000	カナガシラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	2.5	0.40	1.3	5.0	0.61	1.9	用船調査(水研七東北水研)
1001	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	2.6	0.33	0.99	4.8	0.56	1.7	用船調査(水研七東北水研)
1002	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	2.7	0.71	2.2	検出限界未満		3.0	用船調査(水研七東北水研)
1003	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	1.8	0.30	0.90	2.8	0.46	1.4	用船調査(水研七東北水研)
1004	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	1.8	0.35	1.1	3.4	0.50	1.5	用船調査(水研七東北水研)
1005	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	1.4	0.33	1.1	1.5	0.42	1.3	用船調査(水研七東北水研)
1006	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	1.6	0.41	1.3	3.0	0.55	1.7	用船調査(水研七東北水研)
1007	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	検出限界未満		2.7	4.9	1.2	3.6	用船調査(水研七東北水研)
1008	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	検出限界未満		0.96	検出限界未満		1.4	用船調査(水研七東北水研)
1009	クサウオ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	2.1	0.34	1.1	3.5	0.51	1.6	用船調査(水研七東北水研)
1010	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	3.3	0.37	1.2	5.4	0.56	1.7	用船調査(水研七東北水研)
1011	マアジ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	1.7	0.56	1.7	検出限界未満		2.2	用船調査(水研七東北水研)
1012	サブロウ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	検出限界未満		0.56	検出限界未満		0.70	用船調査(水研七東北水研)
1013	ジンドウエイカ	全体	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	1.6	0.29	0.87	3.0	0.44	1.4	用船調査(水研七東北水研)
1014	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	0.82	0.27	0.82	検出限界未満		0.98	用船調査(水研七東北水研)
1015	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	0.80	0.24	0.72	2.2	0.39	1.2	用船調査(水研七東北水研)
1016	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	5.4	0.41	1.3	8.9	0.65	2.0	用船調査(水研七東北水研)
1017	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	3.7	0.40	1.2	7.1	0.65	2.0	用船調査(水研七東北水研)
1018	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	1.2	0.37	1.2	3.1	0.70	2.1	用船調査(水研七東北水研)
1019	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	1.6	0.22	0.67	4.3	0.49	1.5	用船調査(水研七東北水研)
1020	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	1.1	0.23	0.71	3.8	0.47	1.5	用船調査(水研七東北水研)
1021	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	7.4	0.50	1.6	10	0.75	2.3	用船調査(水研七東北水研)
1022	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/06/24	2.5	0.46	1.4	4.3	0.80	2.4	用船調査(水研七東北水研)
1023	キアッコウ	肝臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/06/26	3.5	0.35	1.1	6.7	0.61	1.9	用船調査(水研七中央水研)
1024	キアッコウ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/06/26	3.6	0.51	1.6	4.8	0.77	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1025	キアッコウ	消化管	福島県沖・相馬双葉海域				2012/06/26	21	0.69	2.1	33	1.2	3.7	用船調査(水研七中央水研)
1026	キアッコウ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/06/26	4.0	0.38	1.2	6.2	0.62	1.9	用船調査(水研七中央水研)
1027	キアッコウ	肝臓	福島県沖・相馬双葉海域				2012/06/26	21	0.76	2.3	32	1.3	3.9	用船調査(水研七中央水研)
1028	キアッコウ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/06/26	3.5	0.33	1.0	5.6	0.59	1.8	用船調査(水研七中央水研)
1029	キアッコウ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/06/26	6.9	0.51	1.6	11	0.84	2.6	用船調査(水研七中央水研)
1030	キアッコウ	生殖腺	福島県沖・相馬双葉海域				2012/06/26	7.8	0.45	1.4	14	0.80	2.5	用船調査(水研七中央水研)
1031	カナガシラ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/06/26	43	1.1	3.2	65	1.8	5.5	用船調査(水研七中央水研)
1032	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/06/26	23	0.74	2.3	34	1.3	3.9	用船調査(水研七中央水研)
1033	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/06/26	26	0.80	2.4	42	1.4	4.2	用船調査(水研七中央水研)
1034	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/06/26	18	0.64	1.9	30	1.2	3.5	用船調査(水研七中央水研)
1035	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/06/26							

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域			採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)			備考1		
			採集水域				セシウム137					
			緯度(北緯)	経度(東経)	度		濃度	標準偏差	検出限界			
1036	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	19	0.77	2.4	30	1.3	4.0	用船調査(水研七中央水研)
1037	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	27	0.85	2.6	48	1.6	4.7	用船調査(水研七中央水研)
1038	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	43	1.1	3.2	73	1.9	5.9	用船調査(水研七中央水研)
1039	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	74	1.4	4.3	120	2.5	7.5	用船調査(水研七中央水研)
1040	アイナメ	胃内容物	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	15	0.74	2.3	24	1.3	3.9	用船調査(水研七中央水研)
1041	アイナメ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	18	0.75	2.3	28	1.3	3.9	用船調査(水研七中央水研)
1042	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	19	0.79	2.4	33	1.4	4.4	用船調査(水研七中央水研)
1043	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	9.8	0.58	1.8	16	1.0	3.2	用船調査(水研七中央水研)
1044	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	21	0.81	2.5	36	1.5	4.5	用船調査(水研七中央水研)
1045	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	16	0.67	2.0	25	1.2	3.5	用船調査(水研七中央水研)
1046	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	9.7	0.57	1.8	14	0.98	3.0	用船調査(水研七中央水研)
1047	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	20	0.84	2.5	31	1.4	4.4	用船調査(水研七中央水研)
1048	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	8.9	0.59	1.8	16	1.1	3.2	用船調査(水研七中央水研)
1049	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	19	0.81	2.5	30	1.5	4.4	用船調査(水研七中央水研)
1050	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	18	0.85	2.6	30	1.5	4.5	用船調査(水研七中央水研)
1051	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	14	0.81	2.5	24	1.4	4.3	用船調査(水研七中央水研)
1052	アイナメ	胃内容物	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	9.9	0.60	1.9	19	1.1	3.4	用船調査(水研七中央水研)
1053	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	9.1	0.49	1.5	15	0.85	2.6	用船調査(水研七中央水研)
1054	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	8.3	0.60	1.9	14	1.1	3.3	用船調査(水研七中央水研)
1055	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	17	0.78	2.4	26	1.3	4.0	用船調査(水研七中央水研)
1056	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	7.1	1.7	5.2	110	3.0	8.9	用船調査(水研七中央水研)
1057	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	7.9	0.70	2.1	12	1.1	3.3	用船調査(水研七中央水研)
1058	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	12	0.72	2.2	20	1.3	3.8	用船調査(水研七中央水研)
1059	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	2.8	0.56	1.7	4.8	0.92	2.8	用船調査(水研七中央水研)
1060	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	2.6	0.56	1.7	4.1	0.83	2.5	用船調査(水研七中央水研)
1061	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	35	1.2	3.6	58	2.2	6.6	用船調査(水研七中央水研)
1062	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	11	0.80	2.4	21	1.4	4.3	用船調査(水研七中央水研)
1063	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	3.5	0.64	1.9	5.2	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)
1064	アイナメ	胃内容物	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	9.1	0.59	1.8	15	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)
1065	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	3.8	0.33	1.0	5.6	0.57	1.7	用船調査(水研七中央水研)
1066	アイナメ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	8.1	0.47	1.4	15	0.86	2.6	用船調査(水研七中央水研)
1067	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	15	0.72	2.2	25	1.3	3.8	用船調査(水研七中央水研)
1068	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	31	0.92	2.8	45	1.6	4.7	用船調査(水研七中央水研)
1069	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	34	1.2	3.5	50	1.9	5.9	用船調査(水研七中央水研)
1070	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	20	0.79	2.4	31	1.4	4.1	用船調査(水研七中央水研)
1071	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	8.1	0.49	1.5	14	0.89	2.7	用船調査(水研七中央水研)
1072	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	16	0.60	1.8	27	1.1	3.3	用船調査(水研七中央水研)
1073	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	14	0.84	2.6	25	1.5	4.5	用船調査(水研七中央水研)
1074	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	29	0.84	2.6	45	1.5	4.4	用船調査(水研七中央水研)
1075	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	4.6	0.42	1.3	9.0	0.81	2.5	用船調査(水研七中央水研)
1076	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	20	0.74	2.3	33	1.3	4.0	用船調査(水研七中央水研)
1077	ヒラメ	胃内容物	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	10	0.61	1.9	14	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)
1078	ヒラメ	生殖腺	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	14	0.74	2.3	23	1.3	3.9	用船調査(水研七中央水研)
1079	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	25	0.78	2.4	39	1.4	4.1	用船調査(水研七中央水研)
1080	ヒラメ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域		2012/06/26	12	0.56	1.7	21	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/㎏)			備考1		
			採集水域		緯度(北緯)			経度(東経)		セシウム137			
					度	分	度	分	濃度	標準偏差	検出限界		
1081	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						24	0.73	2.2	4.1	用船調査(水研セ中央水研)
1082	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						47	1.1	3.3	72	用船調査(水研セ中央水研)
1083	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						32	0.94	2.9	53	用船調査(水研セ中央水研)
1084	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						79	0.50	1.5	13	用船調査(水研セ中央水研)
1085	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						17	0.64	2.0	28	用船調査(水研セ中央水研)
1086	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						18	0.67	2.1	32	用船調査(水研セ中央水研)
1087	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						26	0.78	2.4	40	用船調査(水研セ中央水研)
1088	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						21	0.76	2.3	37	用船調査(水研セ中央水研)
1089	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						30	0.83	2.5	47	用船調査(水研セ中央水研)
1090	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						24	0.73	2.2	37	用船調査(水研セ中央水研)
1091	ヒラメ	胃内容物	福島県沖・相馬双葉海域						11	1.2	3.6	17	用船調査(水研セ中央水研)
1092	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						17	0.62	1.9	29	用船調査(水研セ中央水研)
1093	ヒラメ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域						11	0.53	1.6	19	用船調査(水研セ中央水研)
1094	ヒラメ	卵巣	福島県沖・相馬双葉海域						7.5	0.46	1.4	15	用船調査(水研セ中央水研)
1095	ヒラメ	精巣	福島県沖・相馬双葉海域						18	0.69	2.1	28	用船調査(水研セ中央水研)
1096	ババガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						3.6	0.45	1.4	6.5	用船調査(水研セ中央水研)
1097	ババガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						3.4	0.44	1.3	5.8	用船調査(水研セ中央水研)
1098	ババガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						13	0.59	1.8	20	用船調査(水研セ中央水研)
1099	ババガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						5.8	0.56	1.7	6.6	用船調査(水研セ中央水研)
1100	ババガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						8.3	0.47	1.4	13	用船調査(水研セ中央水研)
1101	ババガレイ	内臓	福島県沖・相馬双葉海域						2.4	0.33	1.0	3.8	用船調査(水研セ中央水研)
1102	ババガレイ	卵巣	福島県沖・相馬双葉海域						2.5	0.30	0.90	5.3	用船調査(水研セ中央水研)
1103	ババガレイ	消化管	福島県沖・相馬双葉海域						8.7	0.54	1.7	13	用船調査(水研セ中央水研)
1104	ババガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						3.8	0.54	1.7	5.2	用船調査(水研セ中央水研)
1105	ババガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						3.4	0.52	1.6	5.3	用船調査(水研セ中央水研)
1106	ババガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						3.7	0.67	2.0	5.2	用船調査(水研セ中央水研)
1107	ババガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2.5	0.51	1.6	6.2	用船調査(水研セ中央水研)
1108	ババガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						4.2	0.58	1.8	6.6	用船調査(水研セ中央水研)
1109	ババガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						4.7	0.61	1.9	4.8	用船調査(水研セ中央水研)
1110	ババガレイ	消化管	福島県沖・相馬双葉海域						8.2	0.47	1.5	15	用船調査(水研セ中央水研)
1111	マガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						5.5	0.39	1.2	8.2	用船調査(水研セ中央水研)
1112	マガレイ	肝臓	福島県沖・相馬双葉海域						4.5	0.38	1.2	6.1	用船調査(水研セ中央水研)
1113	イシガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2.4	0.34	1.1	4.5	用船調査(水研セ中央水研)
1114	イシガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						44	1.0	3.1	70	用船調査(水研セ中央水研)
1115	イシガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						6.8	0.44	1.4	12	用船調査(水研セ中央水研)
1116	イシガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						18	0.68	2.1	26	用船調査(水研セ中央水研)
1117	イシガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						33	0.85	2.6	54	用船調査(水研セ中央水研)
1118	イシガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						19	0.70	2.1	32	用船調査(水研セ中央水研)
1119	イシガレイ	消化管	福島県沖・相馬双葉海域						14	0.61	1.9	25	用船調査(水研セ中央水研)
1120	マコガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						5.8	0.42	1.3	8.1	用船調査(水研セ中央水研)
1121	マコガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						6.9	0.49	1.5	11	用船調査(水研セ中央水研)
1122	マコガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						8.6	0.50	1.5	15	用船調査(水研セ中央水研)
1123	マコガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						8.4	0.49	1.5	14	用船調査(水研セ中央水研)
1124	マコガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						8.6	0.51	1.6	15	用船調査(水研セ中央水研)
1125	マコガレイ	消化管	福島県沖・相馬双葉海域						18	0.70	2.1	28	用船調査(水研セ中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1				
			採集水域		緯度(北緯)			経度(東経)		セシウム134			セシウム137			
			度	分	度	分		度	分	濃度	検出限界		濃度	標準偏差	検出限界	
1126	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	1.6	0.26	0.79	2.7	0.43	1.3	用船調査(水研セ中央水研)
1127	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	1.7	0.38	1.2	2.8	0.61	1.9	用船調査(水研セ中央水研)
1128	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	6.8	0.67	2.1	13	1.2	3.8	用船調査(水研セ中央水研)
1129	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	1.5	0.30	0.90	1.8	0.42	1.3	用船調査(水研セ中央水研)
1130	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	検出限界未満			2.8	0.59	1.8	用船調査(水研セ中央水研)
1131	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	1.7	0.39	1.2	2.4	0.64	2.0	用船調査(水研セ中央水研)
1132	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	1.6	0.32	0.96	2.7	0.55	1.7	用船調査(水研セ中央水研)
1133	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	検出限界未満			2.2	0.65	2.0	用船調査(水研セ中央水研)
1134	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	2.1	0.38	1.2	2.5	0.57	1.8	用船調査(水研セ中央水研)
1135	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	3.5	0.54	1.7	6.5	0.90	2.7	用船調査(水研セ中央水研)
1136	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	4.3	0.94	2.9	69	1.7	5.0	用船調査(水研セ中央水研)
1137	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	58	1.2	3.7	90	2.1	6.4	用船調査(水研セ中央水研)
1138	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	4.7	0.41	1.3	6.9	0.65	2.0	用船調査(水研セ中央水研)
1139	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	4.1	0.35	1.1	7.6	0.84	2.0	用船調査(水研セ中央水研)
1140	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	5.7	0.40	1.3	9.4	0.73	2.2	用船調査(水研セ中央水研)
1141	シロメバル	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	18	0.73	2.2	33	1.3	4.0	用船調査(水研セ中央水研)
1142	チダイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	4.4	0.37	1.2	6.4	0.61	1.9	用船調査(水研セ中央水研)
1143	オホーツクホヤカカリ	全体	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	検出限界未満		0.70	1.4	0.38	1.2	用船調査(水研セ中央水研)
1144	ニッポンヒトデ	全体	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	検出限界未満		0.70	検出限界未満		1.1	用船調査(水研セ中央水研)
1145	ムシガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	2.7	0.30	0.90	4.8	0.56	1.7	用船調査(水研セ中央水研)
1146	モシカスベ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	31	0.85	2.6	49	1.5	4.6	用船調査(水研セ中央水研)
1147	モシカスベ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	26	0.83	2.5	40	1.4	4.3	用船調査(水研セ中央水研)
1148	アアナゴ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	15	0.60	1.8	25	1.1	3.3	用船調査(水研セ中央水研)
1149	ケムシカジカ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	9.8	0.61	1.9	15	1.0	3.1	用船調査(水研セ中央水研)
1150	オオクサイシナギ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	3.4	0.41	1.3	7.3	0.76	2.3	用船調査(水研セ中央水研)
1151	キアンコウ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	17	0.63	1.9	27	1.1	3.3	用船調査(水研セ中央水研)
1152	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域						2012/06/26	34	1.0	3.1	53	1.7	5.3	用船調査(水研セ中央水研)
1153	イワシクジラ	筋肉	北西太平洋						2012/06/28	1.3	0.23	0.70	2.1	0.41	1.3	緊急調査対応
1154	マトウダイ	筋肉	千葉県・銚子沖						2012/06/28	6.9	0.46	1.4	13	0.78	2.4	たか丸(水研セ水工研)
1155	マコガレイ	筋肉	千葉県・銚子沖						2012/06/28	1.6	0.29	0.88	2.3	0.39	1.2	たか丸(水研セ水工研)
1156	ホウボウ	筋肉	千葉県・銚子沖						2012/06/28	1.4	0.26	0.80	2.1	0.41	1.3	たか丸(水研セ水工研)
1157	タマガンゾウビラメ	全体	千葉県・銚子沖						2012/06/28	1.6	0.26	0.79	2.4	0.42	1.3	たか丸(水研セ水工研)
1158	カナガレイ	筋肉	千葉県・銚子沖						2012/06/28	1.4	0.26	0.77	3.9	0.44	1.4	たか丸(水研セ水工研)
1159	カナンラ	筋肉	千葉県・銚子沖						2012/06/28	2.9	0.31	0.94	5.3	0.51	1.6	たか丸(水研セ水工研)
1160	イシガレイ	筋肉	千葉県・銚子沖						2012/06/28	検出限界未満		0.98	2.4	0.50	1.6	たか丸(水研セ水工研)
1161	ヒラメ	筋肉	千葉県・銚子沖						2012/06/28	2.0	0.30	0.90	3.6	0.51	1.6	たか丸(水研セ水工研)
1162	イワシクジラ	筋肉	北西太平洋						2012/06/29	0.93	0.23	0.70	2.0	0.38	1.2	緊急調査対応
1163	ヌメリゴチ	筋肉	千葉県・銚子沖						2012/06/29	1.2	0.23	0.69	1.4	0.35	1.1	たか丸(水研セ水工研)
1164	ニッポンヒトデ	全体	千葉県・銚子沖						2012/06/29	検出限界未満		0.51	検出限界未満		0.77	たか丸(水研セ水工研)
1165	モシカスベ	筋肉	千葉県・銚子沖						2012/06/29	4.5	0.37	1.1	8.2	0.63	1.9	たか丸(水研セ水工研)
1166	イワシクジラ	筋肉	北西太平洋						2012/06/30	検出限界未満		0.62	検出限界未満		0.86	緊急調査対応
1167	ツチクジラ	筋肉	茨城県沖						2012/07/03	検出限界未満		0.46	検出限界未満		0.81	緊急調査対応
1168	チダイ	筋肉	千葉県・銚子沖						2012/07/03	0.77	0.24	0.71	1.2	0.36	1.1	たか丸(水研セ水工研)
1169	ニタリクジラ	筋肉	北西太平洋						2012/07/05	検出限界未満		0.62	1.7	0.37	1.2	緊急調査対応
1170	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						2012/07/05	15	0.64	2.0	24	1.2	3.5	用船調査(水研セ東北水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1	
			緯度(北緯)		経度(東経)			セシウム134		セシウム137			
			度	分	度	分		濃度	標準偏差	濃度	標準偏差		
1171	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/05	11	0.54	1.7	16	0.92	2.8	用船調査(水研七東北水研)
1172	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/05	16	0.61	1.9	25	1.1	3.3	用船調査(水研七東北水研)
1173	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/06	9.7	0.47	1.4	15	0.79	2.4	用船調査(水研七東北水研)
1174	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/06	8.0	0.50	1.6	13	0.93	2.8	用船調査(水研七東北水研)
1175	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/06	8.0	0.45	1.4	15	0.85	2.6	用船調査(水研七東北水研)
1176	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/06	11	0.51	1.6	17	0.89	2.7	用船調査(水研七東北水研)
1177	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/06	11	0.57	1.7	17	1.0	3.1	用船調査(水研七東北水研)
1178	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/06	3.4	0.31	0.95	4.9	0.53	1.6	用船調査(水研七東北水研)
1179	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/06	45	0.97	2.9	76	1.8	5.3	用船調査(水研七東北水研)
1180	イワシクジラ	筋肉	北西太平洋			2012/07/07	検出限界未満		0.69	検出限界未満		1.0	緊急調査対応
1181	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/07	24	0.76	2.3	37	1.3	4.1	用船調査(水研七東北水研)
1182	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/07	18	0.67	2.1	28	1.2	3.7	用船調査(水研七東北水研)
1183	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/07	110	1.5	4.6	170	2.7	8.2	用船調査(水研七東北水研)
1184	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/07	9.0	0.50	1.5	13	0.87	2.7	用船調査(水研七東北水研)
1185	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/07	15	0.57	1.8	23	1.0	3.2	用船調査(水研七東北水研)
1186	イワシクジラ	筋肉	北西太平洋			2012/07/08	検出限界未満		0.63	1.1	0.33	0.99	緊急調査対応
1187	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/08	15	0.59	1.8	25	1.1	3.3	用船調査(水研七東北水研)
1188	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/08	6.5	0.46	1.4	9.7	0.75	2.3	用船調査(水研七東北水研)
1189	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/08	7.8	0.48	1.5	13	0.86	2.6	用船調査(水研七東北水研)
1190	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/08	18	0.65	2.0	28	1.2	3.5	用船調査(水研七東北水研)
1191	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/08	16	0.65	2.0	26	1.1	3.5	用船調査(水研七東北水研)
1192	ツチクジラ	筋肉	千葉県・房総沖			2012/07/10	検出限界未満		0.36	検出限界未満		0.55	緊急調査対応
1193	サンマ	全体		43	38	168	54		0.50	1.1	0.30	0.91	緊急調査対応
1194	サンマ	筋肉		43	38	168	54		0.54	1.1	0.31	0.92	緊急調査対応
1195	サンマ	内臓		43	38	168	54		0.61	検出限界未満		1.1	緊急調査対応
1196	ツチクジラ	筋肉	茨城県沖			2012/07/11	検出限界未満		0.40	検出限界未満		0.56	緊急調査対応
1197	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/13	14	0.55	1.7	24	1.0	3.1	緊急調査対応
1198	クロダイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/19	54	1.2	3.7	83	2.2	6.5	緊急調査対応
1199	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/19	39	1.1	3.3	66	2.0	5.9	緊急調査対応
1200	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/19	45	1.1	3.3	72	2.0	5.9	緊急調査対応
1201	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/19	53	1.2	3.7	88	2.2	6.6	緊急調査対応
1202	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/19	18	0.63	1.9	29	1.1	3.5	緊急調査対応
1203	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/19	39	0.96	2.9	63	1.8	5.3	緊急調査対応
1204	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/07/19	23	0.80	2.4	41	1.5	4.6	緊急調査対応
1205	オオクチイシナギ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/07/20	3.4	0.44	1.4	6.6	0.77	2.4	用船調査(水研七中央水研)
1206	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/07/20	67	1.3	3.8	100	2.2	6.6	用船調査(水研七中央水研)
1207	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/07/20	38	0.95	2.9	58	1.7	5.1	用船調査(水研七中央水研)
1208	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/07/20	59	1.2	3.6	96	2.1	6.4	用船調査(水研七中央水研)
1209	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/07/20	70	1.3	4.0	110	2.3	7.1	用船調査(水研七中央水研)
1210	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/07/20	170	2.7	8.3	280	5.0	15.0	用船調査(水研七中央水研)
1211	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/07/20	82	1.6	4.8	130	2.8	8.6	用船調査(水研七中央水研)
1212	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/07/20	55	1.3	4.0	91	2.4	7.3	用船調査(水研七中央水研)
1213	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/07/20	49	1.2	3.5	81	2.1	6.4	用船調査(水研七中央水研)
1214	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/07/20	97	2.2	6.6	160	4.0	12.0	用船調査(水研七中央水研)
1215	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/07/20	85	1.9	5.7	140	3.4	11.0	用船調査(水研七中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1					
			採集水域		緯度(北緯)			経度(東経)		セシウム134			セシウム137				
			度	分	度	分		度	分	濃度	標準偏差		検出限界	濃度	標準偏差	検出限界	
1216	マゴチ	筋肉	福島県沖・いわき海域								18	1.1	3.4	36	2.1	6.3	用船調査(水研セ中央水研)
1217	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								3.7	0.33	0.99	6.4	0.58	1.8	用船調査(水研セ中央水研)
1218	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								6.4	0.45	1.4	10	0.76	2.3	用船調査(水研セ中央水研)
1219	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								7.6	0.45	1.4	15	0.87	2.7	用船調査(水研セ中央水研)
1220	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								6.1	1.2	3.7	100	2.2	6.6	用船調査(水研セ中央水研)
1221	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								1.6	0.26	0.78	2.6	0.42	1.3	用船調査(水研セ中央水研)
1222	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								8.2	0.50	1.5	14	0.88	2.7	用船調査(水研セ中央水研)
1223	ミスダコ	筋肉	福島県沖・いわき海域								検出限界未満		0.55	0.86	0.28	0.84	用船調査(水研セ中央水研)
1224	ヤナギダコ	筋肉	福島県沖・いわき海域								検出限界未満		0.57			0.81	用船調査(水研セ中央水研)
1225	ニッポンヒトデ	全体	福島県沖・いわき海域								3.6	0.32	0.97	6.1	0.56	1.7	用船調査(水研セ中央水研)
1226	ミギガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域								2.4	0.31	0.92	4.0	0.46	1.4	用船調査(水研セ中央水研)
1227	タヌキマバル(キツネマバル)	筋肉	福島県沖・いわき海域								190	2.5	7.5	300	4.5	14	用船調査(水研セ中央水研)
1228	タヌキマバル(キツネマバル)	筋肉	福島県沖・いわき海域								6.5	0.66	2.0	11	1.3	3.8	用船調査(水研セ中央水研)
1229	ムシガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域								33	0.87	2.7	51	1.6	4.8	用船調査(水研セ中央水研)
1230	ムシガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域								11	0.53	1.6	17	0.94	2.9	用船調査(水研セ中央水研)
1231	オホーツクホシヤドカリ	全体	福島県沖・いわき海域								7.7	0.54	1.7	12	0.91	2.8	用船調査(水研セ中央水研)
1232	カタクチイワシ	全体	福島県沖・いわき海域								3.7	0.31	0.94	6.4	0.57	1.8	用船調査(水研セ中央水研)
1233	カタクチイワシ	筋肉	福島県沖・いわき海域								1.4	0.26	0.77	2.0	0.40	1.3	用船調査(水研セ中央水研)
1234	シラス	全体	福島県沖・いわき海域								1.8	0.31	0.95	3.0	0.50	1.6	用船調査(水研セ中央水研)
1235	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								4.1	0.97	3.0	65	1.7	5.1	用船調査(水研セ中央水研)
1236	アブラソノザメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								2.8	0.29	0.88	4.7	0.53	1.6	用船調査(水研セ中央水研)
1237	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								31	0.91	2.8	48	1.6	4.8	用船調査(水研セ中央水研)
1238	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								170	1.9	5.9	270	3.5	11	用船調査(水研セ中央水研)
1239	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								18	0.78	2.4	27	1.4	4.2	用船調査(水研セ中央水研)
1240	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								9.0	0.91	2.8	17	1.6	4.9	用船調査(水研セ中央水研)
1241	チダイ	筋肉	福島県沖・いわき海域								9.3	0.90	2.8	14	1.4	4.2	用船調査(水研セ中央水研)
1242	メイタガレイ(ナガレメイタガレイ)	筋肉	福島県沖・いわき海域								26	0.94	2.9	47	1.8	5.3	用船調査(水研セ中央水研)
1243	スルメイカ	筋肉	福島県沖・いわき海域								2.1	0.31	0.94	2.8	0.47	1.4	用船調査(水研セ中央水研)
1244	キアンコウ	筋肉	福島県沖・いわき海域								4.2	0.34	1.1	5.4	0.55	1.7	用船調査(水研セ中央水研)
1245	キアンコウ	筋肉	福島県沖・いわき海域								1.7	0.22	0.67	2.5	0.37	1.1	用船調査(水研セ中央水研)
1246	マナマコ	鰓のう	福島県沖・いわき海域								検出限界未満		0.76			1.2	用船調査(水研セ中央水研)
1247	マガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域								22	0.74	2.3	37	1.4	4.1	用船調査(水研セ中央水研)
1248	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								3.6	0.37	1.2	4.4	0.65	2.0	用船調査(水研セ中央水研)
1249	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								12	0.60	1.9	22	1.1	3.4	用船調査(水研セ中央水研)
1250	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								4.2	0.40	1.2	6.5	0.67	2.1	用船調査(水研セ中央水研)
1251	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								13	0.63	1.9	21	1.1	3.4	用船調査(水研セ中央水研)
1252	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								22	0.73	2.2	39	1.3	4.1	用船調査(水研セ中央水研)
1253	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								19	0.75	2.3	32	1.3	4.0	用船調査(水研セ中央水研)
1254	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								14	0.59	1.8	22	1.1	3.2	用船調査(水研セ中央水研)
1255	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								1.8	0.30	0.91	3.9	0.52	1.6	用船調査(水研セ中央水研)
1256	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								19	0.97	3.0	30	1.7	5.2	用船調査(水研セ中央水研)
1257	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								8.8	0.53	1.7	14	0.95	2.9	用船調査(水研セ中央水研)
1258	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								11	0.56	1.7	20	1.1	3.2	用船調査(水研セ中央水研)
1259	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								4.2	0.38	1.2	7.5	0.69	2.1	用船調査(水研セ中央水研)
1260	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域								16	0.65	2.0	26	1.2	3.6	用船調査(水研セ中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/㎏)					備考1	
			採集水域		緯度(北緯)			経度(東経)		セシウム134		セシウム137		
			度	分	度	分		度	分	濃度	標準偏差	濃度		標準偏差
1261	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	11	0.59	1.8	16	0.97	3.0	用船調査(水研七中央水研)
1262	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	7.9	0.47	1.5	16	0.91	2.8	用船調査(水研七中央水研)
1263	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	4.8	0.40	1.2	6.9	0.65	2.0	用船調査(水研七中央水研)
1264	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	14	0.62	1.9	25	1.1	3.5	用船調査(水研七中央水研)
1265	コモロフグ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	5.5	0.54	1.7	7.1	0.91	2.8	用船調査(水研七中央水研)
1266	マトウダイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	3.1	0.31	0.95	4.7	0.53	1.7	用船調査(水研七中央水研)
1267	マトウダイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	5.5	0.39	1.2	7.8	0.65	2.0	用船調査(水研七中央水研)
1268	カナガシラ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	9.9	0.52	1.6	16	0.92	2.8	用船調査(水研七中央水研)
1269	ホシザメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	17	0.63	1.9	29	1.1	3.4	用船調査(水研七中央水研)
1270	アブラソノザメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	0.71	0.20	0.62	0.90	0.29	0.87	用船調査(水研七中央水研)
1271	コモロカスベ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	96	1.5	4.5	160	2.7	8.1	用船調査(水研七中央水研)
1272	ニッポンヒトデ	全体	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	1.6	0.27	0.81	2.2	0.46	1.4	用船調査(水研七中央水研)
1273	マコガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	30	0.84	2.6	49	1.5	4.6	用船調査(水研七中央水研)
1274	ハスノハカシハバ	全体	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	32	0.82	2.5	51	1.5	4.4	用船調査(水研七中央水研)
1275	ホシザメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	28	0.76	2.3	44	1.4	4.1	用船調査(水研七中央水研)
1276	マゴチ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	54	1.4	4.2	87	2.5	7.4	用船調査(水研七中央水研)
1277	アナナゴ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	25	1.1	3.2	43	1.9	5.7	用船調査(水研七中央水研)
1278	マヒトデ	全体	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	8.1	0.52	1.6	13	0.87	2.6	用船調査(水研七中央水研)
1279	ニベ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	18	0.77	2.4	30	1.4	4.1	用船調査(水研七中央水研)
1280	アカシタビラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	31	0.93	2.8	48	1.6	4.9	用船調査(水研七中央水研)
1281	クロウシシタ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	37	1.1	3.3	59	1.9	5.8	用船調査(水研七中央水研)
1282	サブロウ	全体	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	2.3	0.50	1.6	2.4	0.75	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1283	エビジャコ	全体	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	4.3	0.22	0.67	6.8	0.37	1.2	用船調査(水研七中央水研)
1284	サルエビ	全体	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	6.9	0.17	0.51	11	0.30	0.90	用船調査(水研七中央水研)
1285	サルエビ	全体	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	9.3	0.19	0.57	15	0.34	1.1	用船調査(水研七中央水研)
1286	ヒラコブシ	全体	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	4.7	0.17	0.52	8.1	0.31	0.92	用船調査(水研七中央水研)
1287	モクズガニ	全体	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	13	0.20	0.61	20	0.36	1.1	用船調査(水研七中央水研)
1288	ジンドウイカ	全体	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	1.4	0.25	0.75	2.4	0.42	1.3	用船調査(水研七中央水研)
1289	クロウシシタ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	39	1.3	4.0	66	2.4	7.3	用船調査(水研七中央水研)
1290	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	55	1.1	3.4	91	2.1	6.2	用船調査(水研七中央水研)
1291	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	13	0.67	2.1	20	1.1	3.4	用船調査(水研七中央水研)
1292	ホウボウ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	3.6	0.97	3.0	7.4	1.6	4.8	用船調査(水研七中央水研)
1293	ホシガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	2.6	0.30	0.90	5.2	0.54	1.7	用船調査(水研七中央水研)
1294	シウサイアブ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	11	0.62	1.9	17	1.0	3.2	用船調査(水研七中央水研)
1295	シヨエビ	全体	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	2.9	0.21	0.62	5.0	0.36	1.1	用船調査(水研七中央水研)
1296	コモロカスベ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	83	1.4	4.2	140	2.5	7.5	用船調査(水研七中央水研)
1297	マアジ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	2.0	0.31	0.93	4.3	0.55	1.7	用船調査(水研七中央水研)
1298	ヤナギムシガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	83	0.44	1.4	14	0.79	2.4	用船調査(水研七中央水研)
1299	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	2.8	0.33	1.0	3.7	0.48	1.5	用船調査(水研七中央水研)
1300	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	6.1	0.39	1.2	13	0.76	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1301	アナナゴ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	46	1.0	3.2	71	1.8	5.5	用船調査(水研七中央水研)
1302	ムシガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	13	0.61	1.9	22	1.1	3.3	用船調査(水研七中央水研)
1303	マコガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	28	1.0	3.2	50	1.9	5.8	用船調査(水研七中央水研)
1304	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	47	1.1	3.4	76	2.0	5.9	用船調査(水研七中央水研)
1305	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/07/20	370	3.1	9.3	610	5.5	17	用船調査(水研七中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域					採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)					備考1	
			採集水域	緯度(北緯)		経度(東経)			セシウム134		セシウム137		検出限界		
				度	分	度	分		濃度	標準偏差	濃度	標準偏差			
															度
1306	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	6.8	0.49	1.5	13	0.94	2.9	用船調査(水研セ中央水研)
1307	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	46	1.2	3.7	78	2.2	6.5	用船調査(水研セ中央水研)
1308	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	21	0.96	2.9	32	1.6	4.9	用船調査(水研セ中央水研)
1309	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	20	0.76	2.3	35	1.4	4.3	用船調査(水研セ中央水研)
1310	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	3.8	0.45	1.4	5.9	0.70	2.2	用船調査(水研セ中央水研)
1311	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	4.0	0.47	1.5	4.4	0.74	2.3	用船調査(水研セ中央水研)
1312	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	1.2	0.39	1.2	3.1	0.64	2.0	用船調査(水研セ中央水研)
1313	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	6.3	0.54	1.7	13	1.0	3.0	用船調査(水研セ中央水研)
1314	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	16	0.83	2.5	25	1.5	4.4	用船調査(水研セ中央水研)
1315	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	11	0.81	2.5	14	1.2	3.7	用船調査(水研セ中央水研)
1316	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	5.5	0.72	2.2	7.8	1.2	3.5	用船調査(水研セ中央水研)
1317	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	9.3	0.64	2.0	16	1.1	3.5	用船調査(水研セ中央水研)
1318	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	16	0.94	2.9	27	1.7	5.0	用船調査(水研セ中央水研)
1319	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	4.6	0.61	1.9	8.2	1.0	3.1	用船調査(水研セ中央水研)
1320	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	6.4	0.76	2.3	10	1.2	3.7	用船調査(水研セ中央水研)
1321	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	3.5	0.71	2.2	6.4	1.2	3.6	用船調査(水研セ中央水研)
1322	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	7.6	0.74	2.3	10	1.2	3.6	用船調査(水研セ中央水研)
1323	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	9.1	0.94	2.9	13	1.5	4.5	用船調査(水研セ中央水研)
1324	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	3.7	0.62	1.9	5.9	1.0	3.0	用船調査(水研セ中央水研)
1325	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	検出限界未満		2.5	検出限界未満		3.9	用船調査(水研セ中央水研)
1326	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	検出限界未満		2.4	検出限界未満		3.6	用船調査(水研セ中央水研)
1327	トラザメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	7.4	0.48	1.5	12	0.82	2.5	用船調査(水研セ中央水研)
1328	マガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	16	0.67	2.1	26	1.2	3.7	用船調査(水研セ中央水研)
1329	スナヒトヅ	全体	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	3.5	0.41	1.3	4.4	0.69	2.1	用船調査(水研セ中央水研)
1330	キアンコウ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	2.1	0.27	0.80	4.3	0.48	1.5	用船調査(水研セ中央水研)
1331	ナマコ類	被のう	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	検出限界未満		0.67	検出限界未満		1.2	用船調査(水研セ中央水研)
1332	エゾイソアイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	22	1.1	3.4	33	1.9	5.7	用船調査(水研セ中央水研)
1333	スルメイカ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	2.0	0.31	0.92	5.1	0.61	1.9	用船調査(水研セ中央水研)
1334	ジンドウイカ	全体	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	検出限界未満		0.64	1.6	0.32	0.95	用船調査(水研セ中央水研)
1335	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/20	38	0.92	2.8	61	1.6	4.9	用船調査(水研セ中央水研)
1336	ブリ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/21	2.5	0.28	0.86	3.5	0.48	1.5	用船調査(水研セ中央水研)
1337	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/21	110	1.6	4.9	180	2.9	8.7	用船調査(水研セ中央水研)
1338	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/21	120	1.8	5.5	190	3.2	9.8	用船調査(水研セ中央水研)
1339	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/21	270	2.9	8.8	440	5.2	16	用船調査(水研セ中央水研)
1340	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/21	170	2.3	6.9	270	4.1	13	用船調査(水研セ中央水研)
1341	マコチ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/07/21	56	1.2	3.5	87	2.0	6.1	用船調査(水研セ中央水研)
1342	ニタリクジラ	筋肉	北西太平洋					2012/07/22	1.3	0.23	0.69	1.6	0.35	1.1	緊急調査対応
1343	サンマ	全体		44	30	158	34	2012/07/24	検出限界未満		0.58	検出限界未満		0.85	緊急調査対応
1344	サンマ	筋肉		44	30	158	34	2012/07/24	0.73	0.22	0.66	検出限界未満		1.1	緊急調査対応
1345	サンマ	内臓		44	30	158	34	2012/07/24	検出限界未満		0.56	検出限界未満		0.79	緊急調査対応
1346	ツチクジラ	筋肉	茨城県沖					2012/07/25	検出限界未満		0.49	検出限界未満		0.75	緊急調査対応
1347	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					2012/08/01	14	0.66	2.0	24	1.2	3.8	緊急調査対応
1348	ツチクジラ	筋肉	茨城県沖					2012/08/03	検出限界未満		0.49	検出限界未満		0.79	緊急調査対応
1349	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					2012/08/04	4.3	0.42	1.3	6.8	0.69	2.1	用船調査(水研セ東北水研)
1350	マコチ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					2012/08/04	4.1	0.40	1.2	7.3	0.65	2.0	用船調査(水研セ東北水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域						測定結果(単位:ペクレル/㎏)			備考1			
			採集水域			経度(東経)			セシウム137						
			緯度(北緯)	度	分	度	分	秒	セシウム134		濃度				
									標準偏差	検出限界			標準偏差	検出限界	
1351	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						2.4	0.27	0.82	5.2	0.55	1.7	用船調査(水研七東北水研)
1352	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						8.9	0.55	1.7	17	0.96	2.9	用船調査(水研七東北水研)
1353	ムシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						1.9	0.27	0.81	2.6	0.43	1.3	用船調査(水研七東北水研)
1354	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						2.8	0.34	1.1	5.4	0.58	1.8	用船調査(水研七東北水研)
1355	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						1.7	0.74	2.3	2.8	1.3	3.9	用船調査(水研七東北水研)
1356	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						1.4	0.63	1.9	2.5	1.1	3.3	用船調査(水研七東北水研)
1357	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						11	0.55	1.7	21	1.0	3.1	用船調査(水研七東北水研)
1358	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						11	0.60	1.9	18	1.0	3.1	用船調査(水研七東北水研)
1359	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						21	0.76	2.3	35	1.3	3.9	用船調査(水研七東北水研)
1360	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						8.7	0.48	1.5	15	0.78	2.4	用船調査(水研七東北水研)
1361	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						12	0.58	1.8	21	1.0	3.1	用船調査(水研七東北水研)
1362	ホシエイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						12	0.56	1.7	19	0.94	2.9	用船調査(水研七東北水研)
1363	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						5.8	0.46	1.4	8.5	0.73	2.2	用船調査(水研七東北水研)
1364	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						2.9	0.37	1.2	5.8	0.61	1.9	用船調査(水研七東北水研)
1365	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						1.1	0.25	0.76	1.5	0.38	1.2	用船調査(水研七東北水研)
1366	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						2.2	0.32	0.96	3.0	0.49	1.5	用船調査(水研七東北水研)
1367	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						12	0.59	1.8	23	1.1	3.2	用船調査(水研七東北水研)
1368	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						2.6	0.48	1.5	5.1	0.80	2.4	用船調査(水研七東北水研)
1369	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						4.5	0.59	1.8	10	1.1	3.2	用船調査(水研七東北水研)
1370	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						1.9	0.27	0.80	3.7	0.42	1.3	用船調査(水研七東北水研)
1371	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						検出限界未満		0.95	1.9	0.48	1.5	用船調査(水研七東北水研)
1372	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						1.7	0.31	0.94	3.8	0.46	1.4	用船調査(水研七東北水研)
1373	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						検出限界未満		1.5	3.3	0.64	2.0	用船調査(水研七東北水研)
1374	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						2.1	0.39	1.2	2.3	0.51	1.6	用船調査(水研七東北水研)
1375	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						3.0	0.37	1.2	4.4	0.55	1.7	用船調査(水研七東北水研)
1376	カナガシラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						3.6	0.39	1.2	7.3	0.67	2.1	用船調査(水研七東北水研)
1377	カナガシラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						5.0	0.39	1.2	9.2	0.69	2.1	用船調査(水研七東北水研)
1378	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						1.4	0.22	0.68	3.2	0.47	1.5	用船調査(水研七東北水研)
1379	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						3.6	0.35	1.1	5.6	0.54	1.7	用船調査(水研七東北水研)
1380	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						1.7	0.24	0.72	3.9	0.45	1.4	用船調査(水研七東北水研)
1381	カナガシラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						4.6	0.41	1.3	6.4	0.65	2.0	用船調査(水研七東北水研)
1382	ツチケゾラ	筋肉	茨城県沖						検出限界未満		0.54	検出限界未満		0.72	緊急調査対応
1383	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾						22	0.77	2.4	39	1.4	4.3	緊急調査対応
1384	カタクチイワシ(シラス)	全体	宮城県沖・いわき海域						0.69	0.073	0.22	1.0	0.11	0.34	用船調査(水研七中央水研)
1385	カタクチイワシ(カエリ)	全体	福島県沖・いわき海域						0.78	0.072	0.22	1.2	0.12	0.37	用船調査(水研七中央水研)
1386	サルエイ	全体	福島県沖・いわき海域						1.2	0.10	0.32	2.0	0.17	0.52	用船調査(水研七中央水研)
1387	エビジャコ	全体	福島県沖・いわき海域						1.2	0.092	0.28	2.1	0.16	0.48	用船調査(水研七中央水研)
1388	キンエイ	全体	福島県沖・いわき海域						1.2	0.14	0.41	1.8	0.21	0.63	用船調査(水研七中央水研)
1389	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						24	0.80	2.5	43	1.5	4.6	用船調査(水研七中央水研)
1390	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						7.1	0.46	1.4	11	0.83	2.5	用船調査(水研七中央水研)
1391	アカシタビラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域						18	0.66	2.0	33	1.2	3.8	用船調査(水研七中央水研)
1392	イカナゴ	全体	宮城県沖・仙台湾						0.77	0.14	0.43	1.3	0.20	0.62	若鷹丸(水研七東北水研)
1393	カニ類	全体	宮城県沖・仙台湾						2.4	0.41	1.3	3.3	0.61	1.9	若鷹丸(水研七東北水研)
1394	エビ類	全体	宮城県沖・仙台湾						0.83	0.23	0.68	1.4	0.34	1.1	若鷹丸(水研七東北水研)
1395	多毛類	全体	宮城県沖・仙台湾						検出限界未満		1.1	検出限界未満		1.6	若鷹丸(水研七東北水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1			
			緯度(北緯)		経度(東経)			セシウム134		セシウム137					
			度	分	度	分		濃度	標準偏差	濃度	標準偏差				
1396	多毛類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/08/10			8.0	0.31	0.92	14	0.51	1.6	若鷹丸(水研七東北水研)
1397	エビ類	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/08/10			0.92	0.21	0.63	1.6	0.32	0.95	若鷹丸(水研七東北水研)
1398	ツチクダラ	筋肉	茨城県沖			2012/08/20			検出限界未満		0.40	検出限界未満		0.53	緊急調査対応
1399	ツチクダラ	筋肉	茨城県沖			2012/08/20			検出限界未満		0.48	検出限界未満		0.74	緊急調査対応
1400	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/08/22			13	0.59	1.8	21	1.1	3.2	緊急調査対応
1401	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/08/22			9.5	0.54	1.7	17	0.99	3.0	緊急調査対応
1402	ツチクダラ	筋肉	オホーツク海			2012/08/23			検出限界未満		0.53	検出限界未満		0.83	緊急調査対応
1403	マトウダイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			6.4	0.41	1.3	13	0.81	2.5	用船調査(水研七中央水研)
1404	トラサメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			9.5	0.51	1.6	16	0.90	2.7	用船調査(水研七中央水研)
1405	多毛類	全体	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			検出限界未満		1.3	検出限界未満		1.6	用船調査(水研七中央水研)
1406	マガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			5.7	0.36	1.1	11	0.71	2.2	用船調査(水研七中央水研)
1407	カナガンシ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			4.8	0.37	1.1	9.2	0.67	2.1	用船調査(水研七中央水研)
1408	マトウダイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			4.1	0.38	1.2	7.6	0.67	2.1	用船調査(水研七中央水研)
1409	カナガンシ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			5.0	0.39	1.2	8.7	0.68	2.1	用船調査(水研七中央水研)
1410	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			5.8	0.43	1.3	9.9	0.77	2.4	用船調査(水研七中央水研)
1411	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			34	0.96	2.9	56	1.7	5.1	用船調査(水研七中央水研)
1412	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			3.9	0.43	1.3	7.2	0.74	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1413	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			20	0.68	2.1	35	1.3	3.8	用船調査(水研七中央水研)
1414	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			33	0.92	2.8	57	1.7	5.1	用船調査(水研七中央水研)
1415	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			45	1.2	3.6	82	2.3	6.8	用船調査(水研七中央水研)
1416	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			1.5	0.47	1.5	3.7	0.80	2.5	用船調査(水研七中央水研)
1417	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			検出限界未満		1.8	2.4	0.78	2.4	用船調査(水研七中央水研)
1418	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			検出限界未満		2.1	3.6	1.1	3.2	用船調査(水研七中央水研)
1419	ホウボウ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			11	0.56	1.7	19	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)
1420	アアナゴ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			2.1	0.29	0.88	4.7	0.50	1.5	用船調査(水研七中央水研)
1421	キアンコウ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			3.5	0.35	1.1	6.2	0.62	1.9	用船調査(水研七中央水研)
1422	モコガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			4.2	0.37	1.1	6.7	0.66	2.0	用船調査(水研七中央水研)
1423	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			1.7	0.35	1.1	3.0	0.60	1.9	用船調査(水研七中央水研)
1424	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			2.9	0.58	1.8	5.7	0.97	3.0	用船調査(水研七中央水研)
1425	チダイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			3.0	0.31	0.93	5.4	0.52	1.6	用船調査(水研七中央水研)
1426	マヒトデ	全体	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			0.94	0.21	0.64	2.1	0.37	1.2	用船調査(水研七中央水研)
1427	ニッポンヒトデ	全体	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			検出限界未満		0.52	検出限界未満		0.79	用船調査(水研七中央水研)
1428	アマジ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			4.4	0.38	1.2	6.7	0.62	1.9	用船調査(水研七中央水研)
1429	スルメイカ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			検出限界未満		0.48	検出限界未満		0.70	用船調査(水研七中央水研)
1430	マガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			1.5	0.23	0.70	3.1	0.41	1.3	用船調査(水研七中央水研)
1431	マガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2012/08/28			4.5	0.37	1.1	7.3	0.65	2.0	用船調査(水研七中央水研)
1432	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/08/31			10	0.47	1.5	19	0.90	2.7	緊急調査対応
1433	モコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/08/31			4.1	0.38	1.2	6.8	0.67	2.1	緊急調査対応
1434	インガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/08/31			8.8	0.48	1.5	16	0.89	2.7	緊急調査対応
1435	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/08/31			5.9	0.44	1.4	8.6	0.71	2.2	緊急調査対応
1436	ツチクダラ	筋肉	茨城県沖			2012/09/01			検出限界未満		0.40	検出限界未満		0.55	緊急調査対応
1437	インガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/09/06			20	0.66	2.0	34	1.2	3.7	緊急調査対応
1438	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/09/06			19	0.71	2.2	32	1.3	4.0	緊急調査対応
1439	モコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/09/06			6.7	0.44	1.4	12	0.80	2.4	緊急調査対応
1440	アアナゴ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/09/06			11	0.56	1.7	21	1.1	3.3	緊急調査対応

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域			採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)		備考1				
			緯度(北緯)	経度(東経)	採集水域		センウム134	センウム137					
			度	分	度	分	濃度	標準偏差	検出限界				
1441	アイナメ	筋肉			宮城県沖・仙台湾	2012/09/06	9.1	0.47	1.5	17	0.90	2.7	緊急調査対応
1442	スズキ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/07	49	1.3	3.9	85	2.4	7.2	福島県水試提供
1443	ミンクケジラ	筋肉			北海道・釧路沖	2012/09/09	1.2	0.22	0.68	2.8	0.39	1.2	緊急調査対応
1444	ヒラメ	筋肉			宮城県沖・仙台湾	2012/09/12	9.0	0.43	1.3	17	0.81	2.5	緊急調査対応
1445	ミンクケジラ	筋肉			北海道・釧路沖	2012/09/21			0.52	1.8	0.33	1.1	緊急調査対応
1446	アイナメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	96	1.6	4.8	160	2.9	8.7	用船調査(水研七中央水研)
1447	アイナメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	110	2.0	6.0	190	3.6	2.1	用船調査(水研七中央水研)
1448	アイナメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	14	0.81	2.5	24	1.5	4.4	用船調査(水研七中央水研)
1449	アイナメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	30	1.2	3.7	53	2.3	6.9	用船調査(水研七中央水研)
1450	アイナメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	7.2	0.61	1.9	13	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)
1451	ブリ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	1.6	0.10	0.31	2.5	0.17	0.52	用船調査(水研七中央水研)
1452	インダイ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	3.3	0.32	0.96	6.6	0.56	1.7	用船調査(水研七中央水研)
1453	チダイ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	3.2	0.38	1.2	5.3	0.63	1.9	用船調査(水研七中央水研)
1454	タヌキメバル(キツネメバル)	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	180	1.5	4.6	320	2.9	8.7	用船調査(水研七中央水研)
1455	シロメバル	全体			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	2.1	0.70	2.1	5.3	1.1	3.3	用船調査(水研七中央水研)
1456	キュウセンベラ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	16	0.52	1.6	31	1.0	3.0	用船調査(水研七中央水研)
1457	リュウグウハハゼ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	18	0.53	1.6	32	0.98	3.0	用船調査(水研七中央水研)
1458	コモカスベ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	69	1.2	3.7	120	2.2	6.7	用船調査(水研七中央水研)
1459	アカエイ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	16	0.65	2.0	27	1.2	3.5	用船調査(水研七中央水研)
1460	カサザメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	8.5	0.51	1.6	16	0.93	2.8	用船調査(水研七中央水研)
1461	ニベ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	23	0.82	2.5	39	1.5	4.5	用船調査(水研七中央水研)
1462	チダイ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	6.5	0.41	1.3	11	0.73	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1463	マトウダイ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	3.7	0.38	1.2	5.4	0.63	1.9	用船調査(水研七中央水研)
1464	ウマヅラハギ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	3.3	0.49	1.5	4.4	0.86	2.6	用船調査(水研七中央水研)
1465	ウミタナゴ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	11	0.56	1.7	20	1.1	3.2	用船調査(水研七中央水研)
1466	ホウボウ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	11	0.69	2.1	20	1.3	3.8	用船調査(水研七中央水研)
1467	ヒラメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	79	1.4	4.2	130	2.5	7.6	用船調査(水研七中央水研)
1468	ヒラメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	13	0.59	1.8	23	1.1	3.4	用船調査(水研七中央水研)
1469	ヒラメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	48	1.2	3.5	79	2.1	6.4	用船調査(水研七中央水研)
1470	ヒラメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	54	1.3	4.0	90	2.4	7.3	用船調査(水研七中央水研)
1471	タヌキメバル(キツネメバル)	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	30	0.95	2.9	55	1.8	5.5	用船調査(水研七中央水研)
1472	アイナメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	36	1.2	3.6	64	2.2	6.6	用船調査(水研七中央水研)
1473	アイナメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	32	1.1	3.5	57	2.2	6.5	用船調査(水研七中央水研)
1474	アイナメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	35	1.3	4.0	60	2.4	7.3	用船調査(水研七中央水研)
1475	アイナメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	4.7	0.59	1.8	11	1.1	3.3	用船調査(水研七中央水研)
1476	アイナメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	35	1.1	3.4	66	2.1	6.5	用船調査(水研七中央水研)
1477	アイナメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	28	1.2	3.8	45	2.2	6.7	用船調査(水研七中央水研)
1478	アイナメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	14	0.90	2.7	21	1.5	4.5	用船調査(水研七中央水研)
1479	アイナメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	27	1.2	3.7	49	2.3	6.8	用船調査(水研七中央水研)
1480	シロメバル	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	83	2.0	5.9	150	3.7	12	用船調査(水研七中央水研)
1481	ガザミ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	0.84	0.23	0.70	1.8	0.41	1.3	用船調査(水研七中央水研)
1482	ヒラメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	23	0.83	2.5	42	1.6	4.7	用船調査(水研七中央水研)
1483	ヒラメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	6.6	0.43	1.3	11	0.76	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1484	ヒラメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	28	0.96	2.9	49	1.8	5.4	用船調査(水研七中央水研)
1485	ヒラメ	筋肉			福島県沖・いわき海域	2012/09/21	31	0.89	2.7	52	1.6	4.9	用船調査(水研七中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)			備考1		
			採集水域		経度(東経)			セシウム134		セシウム137			
			緯度(北緯)	経度	度	分		濃度	検出限界	濃度		標準偏差	検出限界
1486	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	22	0.79	2.4	35	1.4	4.2	用船調査(水研セ中央水研)
1487	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	24	0.78	2.4	42	1.4	4.3	用船調査(水研セ中央水研)
1488	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	10	0.51	1.6	16	0.89	2.7	用船調査(水研セ中央水研)
1489	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	32	0.32	0.97	5.9	0.58	1.8	用船調査(水研セ中央水研)
1490	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	14	0.36	1.1	3.1	0.59	1.8	用船調査(水研セ中央水研)
1491	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	16	0.68	2.1	26	1.2	3.6	用船調査(水研セ中央水研)
1492	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	26	0.87	2.7	45	1.6	4.8	用船調査(水研セ中央水研)
1493	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	15	0.71	2.2	24	1.3	3.9	用船調査(水研セ中央水研)
1494	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	16	0.66	2.0	29	1.2	3.7	用船調査(水研セ中央水研)
1495	ホシザメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	18	0.75	2.3	32	1.4	4.1	用船調査(水研セ中央水研)
1496	モンカスベ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	57	1.2	3.6	94	2.1	6.4	用船調査(水研セ中央水研)
1497	チダイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	42	0.36	1.1	7.7	0.64	2.0	用船調査(水研セ中央水研)
1498	ムシガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	11	0.50	1.6	18	0.91	2.8	用船調査(水研セ中央水研)
1499	カナガシラ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	33	0.31	0.93	5.7	0.56	1.7	用船調査(水研セ中央水研)
1500	マトウダイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	13	0.54	1.7	22	0.98	3.0	用船調査(水研セ中央水研)
1501	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	22	0.75	2.3	38	1.4	4.1	用船調査(水研セ中央水研)
1502	オオクチャイシナギ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	32	0.23	0.68	5.1	0.38	1.2	用船調査(水研セ中央水研)
1503	メイタガレイ(ナガレメイタガレイ)	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	33	0.43	1.3	8.1	0.85	2.6	用船調査(水研セ中央水研)
1504	シログチ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	11	0.68	2.1	19	1.2	3.6	用船調査(水研セ中央水研)
1505	コモアブ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	62	0.55	1.7	8.7	0.90	2.8	用船調査(水研セ中央水研)
1506	マフング	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	3.1	0.42	1.3	6.3	0.74	2.3	用船調査(水研セ中央水研)
1507	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	59	0.49	1.5	9.0	0.84	2.6	用船調査(水研セ中央水研)
1508	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	50	0.81	2.5	14	1.6	4.8	用船調査(水研セ中央水研)
1509	ホウボウ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	45	0.52	1.6	8.5	0.93	2.8	用船調査(水研セ中央水研)
1510	マアジ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	11	0.21	0.62	2.5	0.39	1.2	用船調査(水研セ中央水研)
1511	ヤナギダコ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21			0.58			0.85	用船調査(水研セ中央水研)
1512	エゾハリイカ	全体	福島県沖・いわき海域			2012/09/21			0.66			0.98	用船調査(水研セ中央水研)
1513	ホウボウ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	4.4	0.35	1.1	7.7	0.84	2.0	用船調査(水研セ中央水研)
1514	アカムツ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	1.1	0.25	0.75	2.0	0.42	1.3	用船調査(水研セ中央水研)
1515	カナガシラ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	4.3	0.39	1.2	7.6	0.74	2.3	用船調査(水研セ中央水研)
1516	マコガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	32	0.93	2.8	53	1.7	5.1	用船調査(水研セ中央水研)
1517	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	82	0.53	1.6	17	1.0	3.1	用船調査(水研セ中央水研)
1518	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	4.4	0.41	1.3	7.5	0.75	2.3	用船調査(水研セ中央水研)
1519	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	4.1	0.40	1.3	8.9	0.75	2.3	用船調査(水研セ中央水研)
1520	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	5.7	0.43	1.3	8.8	0.75	2.3	用船調査(水研セ中央水研)
1521	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	2.1	0.44	1.4	5.6	0.76	2.3	用船調査(水研セ中央水研)
1522	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	4.9	0.51	1.6	7.2	0.81	2.5	用船調査(水研セ中央水研)
1523	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	1.3	0.40	1.2	4.1	0.68	2.1	用船調査(水研セ中央水研)
1524	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21			1.2			2.2	用船調査(水研セ中央水研)
1525	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	2.2	0.45	1.4	3.6	0.69	2.1	用船調査(水研セ中央水研)
1526	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21			1.9	2.9	0.86	2.6	用船調査(水研セ中央水研)
1527	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	3.5	0.70	2.1	4.6	1.2	3.7	用船調査(水研セ中央水研)
1528	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	4.1	0.46	1.4	7.0	0.78	2.4	用船調査(水研セ中央水研)
1529	マトウダイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	8.9	0.56	1.7	17	1.0	3.2	用船調査(水研セ中央水研)
1530	ムシガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/09/21	12	0.55	1.7	19	0.98	3.0	用船調査(水研セ中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ベクレル/kg)				備考1	
			緯度(北緯)		経度(東経)			セシウム134		セシウム137			
		採集水域		度	分	度	分	濃度	検出限界	濃度	検出限界		
1531	スルメイカ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.41	0.83	抽出限界未満	0.83	用船調査(水研七中央水研)	
1532	ミギガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.27	0.83	3.5	0.46	用船調査(水研七中央水研)	
1533	マアナゴ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.36	1.1	7.5	0.64	用船調査(水研七中央水研)	
1534	マコガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.55	1.7	19	0.97	用船調査(水研七中央水研)	
1535	マガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.49	1.5	16	0.88	用船調査(水研七中央水研)	
1536	エゾイソアナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.72	2.2	22	1.3	用船調査(水研七中央水研)	
1537	ゴマサバ	筋肉	福島県沖・いわき海域					1.1	1.1	2.0	0.54	用船調査(水研七中央水研)	
1538	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.40	1.2	6.3	0.68	用船調査(水研七中央水研)	
1539	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.40	1.3	9.4	0.81	用船調査(水研七中央水研)	
1540	ヤナギムシガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.38	1.2	8.0	0.67	用船調査(水研七中央水研)	
1541	キアンコウ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.31	0.93	4.1	0.51	用船調査(水研七中央水研)	
1542	ヤリイカ	全体	福島県沖・いわき海域					抽出限界未満	抽出限界未満	抽出限界未満	抽出限界未満	用船調査(水研七中央水研)	
1543	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2.0	6.1	290	3.7	用船調査(水研七中央水研)	
1544	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.59	1.8	13	1.2	用船調査(水研七中央水研)	
1545	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.77	2.4	39	1.5	用船調査(水研七中央水研)	
1546	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域					1.1	3.4	71	2.1	用船調査(水研七中央水研)	
1547	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					0.81	2.5	46	1.6	緊急調査対心	
1548	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					0.76	2.3	39	1.4	緊急調査対心	
1549	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					0.94	2.9	62	1.7	緊急調査対心	
1550	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					0.79	2.4	37	1.4	緊急調査対心	
1551	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					0.57	1.8	25	1.1	緊急調査対心	
1552	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.97	3.0	53	1.8	福島県水試提供	
1553	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.68	2.1	29	1.3	福島県水試提供	
1554	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.99	3.0	50	1.8	福島県水試提供	
1555	サケ	筋肉	宮城県・阿武隈川下流					抽出限界未満	0.43	抽出限界未満	0.66	緊急調査対心	
1556	ミンクケジラ	筋肉	北海道・釧路沖					抽出限界未満	0.53	抽出限界未満	0.89	緊急調査対心	
1557	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					0.70	2.2	33	1.4	緊急調査対心	
1558	マダラ	筋肉	岩手県沖					抽出限界未満	0.53	抽出限界未満	0.80	若鷹丸(水研七東北水研)	
1559	マダラ	筋肉	岩手県沖					0.45	1.4	14	0.83	若鷹丸(水研七東北水研)	
1560	サケ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					抽出限界未満	0.61	抽出限界未満	0.59	緊急調査対心	
1561	サケ	筋肉	宮城県・阿武隈川下流					抽出限界未満	0.59	抽出限界未満	0.85	緊急調査対心	
1562	サケ	卵巣	宮城県・阿武隈川下流					抽出限界未満	0.55	抽出限界未満	0.95	緊急調査対心	
1563	ブリ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.29	0.86	4.9	0.52	用船調査(水研七中央水研)	
1564	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.64	2.0	34	1.2	用船調査(水研七中央水研)	
1565	マサバ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.47	1.5	4.2	0.75	用船調査(水研七中央水研)	
1566	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.41	1.3	7.3	0.75	福島県水試提供	
1567	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域					0.43	1.3	9.8	0.78	福島県水試提供	
1568	マダラ	筋肉	青森県沖					0.33	1.0	4.5	0.55	若鷹丸(水研七東北水研)	
1569	マダラ	筋肉	青森県沖					0.24	0.71	1.4	0.37	若鷹丸(水研七東北水研)	
1570	ミンクケジラ	筋肉	北海道・釧路沖					抽出限界未満	0.58	0.90	0.24	緊急調査対心	
1571	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域					1.1	3.3	91	2.1	福島県水試提供	
1572	マダラ	筋肉	岩手県沖					0.52	1.6	17	0.93	若鷹丸(水研七東北水研)	
1573	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					0.41	1.3	7.9	0.78	緊急調査対心	
1574	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					0.50	1.6	11	0.88	緊急調査対心	
1575	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					0.39	1.2	9.3	0.75	緊急調査対心	

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				経度(東経)		採集日	測定結果(単位:ベクレル/kg)			備考1		
			採集水域		緯度(北緯)		セシウム134	セシウム137							
			度	分	度	分		濃度		標準偏差	検出限界				
								濃度		標準偏差		検出限界			
1576	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					2012/10/16	6.0	0.52	1.6	3.2	緊急調査対応		
1577	マダラ	筋肉	岩手県沖					2012/10/16	検出限界未満		0.56	0.83	若鷹丸(水研七東北水研)		
1578	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/10/17	12	0.62	1.9	2.2	福島県水試提供		
1579	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					2012/10/19	19	0.70	2.1	3.6	緊急調査対応		
1580	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					2012/10/19	16	0.71	2.2	3.8	緊急調査対応		
1581	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					2012/10/19	18	0.64	2.0	3.1	緊急調査対応		
1582	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					2012/10/19	32	0.99	3.0	5.6	緊急調査対応		
1583	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾					2012/10/19	15	0.60	1.9	2.7	緊急調査対応		
1584	マダラ	筋肉	三陸沖					2012/10/20	検出限界未満		0.59	0.96	0.95	若鷹丸(水研七東北水研)	
1585	マダラ	筋肉	三陸沖					2012/10/20	7.1	0.44	1.4	1.2	0.77	若鷹丸(水研七東北水研)	
1586	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/10/22	22	0.78	2.4	3.8	1.5	福島県水試提供	
1587	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/10/22	16	0.61	1.9	2.8	1.1	福島県水試提供	
1588	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域					2012/10/22	79	1.3	4.0	14.0	2.5	福島県水試提供	
1589	ミンクケジラ	筋肉	北海道・釧路沖					2012/10/25	検出限界未満		0.59		0.91	緊急調査対応	
1590	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	8.2	0.50	1.5	14	0.88	2.7	用船調査(水研七中央水研)
1591	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	5.0	0.45	1.4	9.7	0.82	2.5	用船調査(水研七中央水研)
1592	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	27	0.76	2.3	4.6	1.4	4.3	用船調査(水研七中央水研)
1593	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	15	0.62	1.9	2.8	1.2	3.6	用船調査(水研七中央水研)
1594	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	7.3	0.47	1.5	12	0.83	2.5	用船調査(水研七中央水研)
1595	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	14	0.65	2.0	2.6	1.2	3.6	用船調査(水研七中央水研)
1596	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	4.2	0.44	1.4	7.4	0.75	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1597	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	6.7	0.43	1.3	13	0.78	2.4	用船調査(水研七中央水研)
1598	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	9.2	0.51	1.6	18	0.96	2.9	用船調査(水研七中央水研)
1599	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	3.4	0.42	1.3	7.4	0.79	2.4	用船調査(水研七中央水研)
1600	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	5.2	0.48	1.5	9.9	0.92	2.8	用船調査(水研七中央水研)
1601	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	8.7	0.45	1.5	14	0.85	2.6	用船調査(水研七中央水研)
1602	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	検出限界未満		1.6	3.1	0.78	2.4	用船調査(水研七中央水研)
1603	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	7.7	0.55	1.7	13	0.91	2.8	用船調査(水研七中央水研)
1604	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	6.3	0.56	1.7	10	0.98	3.0	用船調査(水研七中央水研)
1605	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	6.4	0.46	1.4	11	0.80	2.4	用船調査(水研七中央水研)
1606	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	1.9	0.47	1.4	3.8	0.81	2.5	用船調査(水研七中央水研)
1607	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	検出限界未満		1.7		2.7	用船調査(水研七中央水研)	
1608	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	11	0.57	1.8	19	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)
1609	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	5.4	0.45	1.4	9.3	0.76	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1610	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	3.8	0.32	0.97	8.2	0.62	1.9	用船調査(水研七中央水研)
1611	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	3.2	0.36	1.1	5.2	0.62	1.9	用船調査(水研七中央水研)
1612	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	6.4	0.47	1.4	11	0.84	2.6	用船調査(水研七中央水研)
1613	ムシガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	2.2	0.45	1.4	4.5	0.74	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1614	メイタガレイ(ナガレメイタガレイ)	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	1.7	0.27	0.83	4.3	0.53	1.6	用船調査(水研七中央水研)
1615	マコガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	5.5	0.38	1.2	10	0.71	2.2	用船調査(水研七中央水研)
1616	ミズタコ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	検出限界未満		0.60		0.84	用船調査(水研七中央水研)	
1617	クサウオ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	0.69	0.18	0.53	検出限界未満		0.98	用船調査(水研七中央水研)
1618	マアジ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	2.7	0.32	0.97	4.2	0.54	1.7	用船調査(水研七中央水研)
1619	カナガシラ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	2.2	0.28	0.85	4.5	0.52	1.6	用船調査(水研七中央水研)
1620	マアナゴ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域					2012/10/25	1.5	0.25	0.76	2.0	0.42	1.3	用船調査(水研七中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日		測定結果(単位:ペクレル/kg)			備考1		
			緯度(北緯)		経度(東経)		セシウム134		セシウム137					
			度	分	度	分	濃度	標準偏差	濃度	標準偏差	検出限界			
1621	メイタガレイ(ナガレメイタガレイ)	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	1.5	0.25	0.76	3.7	0.46	1.4	用船調査(水研セ中央水研)
1622	マガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	5.3	0.40	1.2	10	0.72	2.2	用船調査(水研セ中央水研)
1623	マフグ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	2.2	0.34	1.1	4.4	0.59	1.8	用船調査(水研セ中央水研)
1624	ホウボウ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	8.2	0.54	1.7	15	1.0	3.1	用船調査(水研セ中央水研)
1625	オクチイシナギ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	2.8	0.33	0.99	5.3	0.55	1.7	用船調査(水研セ中央水研)
1626	ササバ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	検出限界未満		0.94	検出限界未満		1.5	用船調査(水研セ中央水研)
1627	チダイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	2.4	0.36	1.1	4.0	0.60	1.8	用船調査(水研セ中央水研)
1628	マトウダイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	3.7	0.34	1.1	6.0	0.57	1.8	用船調査(水研セ中央水研)
1629	ケムシカジカ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	10	0.51	1.6	17	0.92	2.8	用船調査(水研セ中央水研)
1630	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	6.2	0.66	2.0	7.4	1.1	3.4	用船調査(水研セ中央水研)
1631	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	1.4	0.33	0.99	2.5	0.51	1.6	用船調査(水研セ中央水研)
1632	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	2.4	0.48	1.5	2.9	0.72	2.2	用船調査(水研セ中央水研)
1633	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	1.2	0.45	1.4	3.4	0.74	2.3	用船調査(水研セ中央水研)
1634	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	7.1	0.44	1.4	15	0.89	2.7	用船調査(水研セ中央水研)
1635	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	4.5	0.56	1.7	8.4	1.0	3.1	用船調査(水研セ中央水研)
1636	イシガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	21	0.72	2.2	36	1.3	4.0	用船調査(水研セ中央水研)
1637	イシガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	1.2	0.25	0.74	3.1	0.52	1.6	用船調査(水研セ中央水研)
1638	ムシガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	4.2	0.35	1.1	7.9	0.63	1.9	用船調査(水研セ中央水研)
1639	カガミダイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	検出限界未満		0.64	検出限界未満		1.1	用船調査(水研セ中央水研)
1640	ギニアゴ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	1.2	0.22	0.65	2.4	0.39	1.2	用船調査(水研セ中央水研)
1641	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	15	0.70	2.1	28	1.3	3.9	用船調査(水研セ中央水研)
1642	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	8.6	0.49	1.5	18	0.95	2.9	用船調査(水研セ中央水研)
1643	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	26	0.88	2.7	51	1.7	5.1	用船調査(水研セ中央水研)
1644	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	3.2	0.31	0.93	5.3	0.54	1.7	用船調査(水研セ中央水研)
1645	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	8.2	0.52	1.6	16	0.99	3.0	用船調査(水研セ中央水研)
1646	ヒラメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2012/10/25	12	0.58	1.8	22	1.1	3.3	用船調査(水研セ中央水研)
1647	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/10/28	190	2.1	6.4	350	4.1	13	福島県水試提供
1648	マダラ	筋肉	宮城県沖				2012/10/30	4.4	0.15	0.44	8.4	0.27	0.82	若鷹丸(水研セ東北水研)
1649	マダラ	筋肉	宮城県沖				2012/10/30	0.63	0.077	0.24	1.4	0.13	0.40	若鷹丸(水研セ東北水研)
1650	アカシタビラメ	筋肉	茨城県沖				2012/10/31	3.3	0.29	0.88	5.6	0.53	1.7	たか丸(水研セ水工研)
1651	コモンカスベ	筋肉	茨城県沖				2012/10/31	4.8	0.36	1.1	7.7	0.63	1.9	たか丸(水研セ水工研)
1652	シウサイフグ	筋肉	茨城県沖				2012/10/31	1.6	0.47	1.5	5.8	0.81	2.5	たか丸(水研セ水工研)
1653	アウグマ	筋肉	茨城県沖				2012/10/31	2.9	0.50	1.6	6.1	0.88	2.7	たか丸(水研セ水工研)
1654	クロウシソシタ	筋肉	茨城県沖				2012/10/31	3.6	0.44	1.4	6.2	0.77	2.3	たか丸(水研セ水工研)
1655	サルエビ	全体	茨城県沖				2012/10/31	検出限界未満		0.67	1.7	0.37	1.2	たか丸(水研セ水工研)
1656	ガザミ	筋肉	茨城県沖				2012/10/31	検出限界未満		0.51	検出限界未満		0.87	たか丸(水研セ水工研)
1657	マゴチ	筋肉	茨城県沖				2012/10/31	6.8	0.49	1.5	11	0.85	2.6	たか丸(水研セ水工研)
1658	ホシザメ	筋肉	茨城県沖				2012/10/31	6.3	0.45	1.4	13	0.84	2.6	たか丸(水研セ水工研)
1659	ヒラメ	筋肉	茨城県沖				2012/10/31	7.4	0.45	1.4	15	0.85	2.6	たか丸(水研セ水工研)
1660	モミジガイ	全体	茨城県沖				2012/10/31	検出限界未満		0.90	検出限界未満		1.4	たか丸(水研セ水工研)
1661	等脚類(グソクムシの仲間)	全体	茨城県沖				2012/10/31	1.8	0.24	0.72	3.5	0.40	1.2	たか丸(水研セ水工研)
1662	マダラ	筋肉	福島県沖				2012/10/31	1.0	0.085	0.26	1.9	0.14	0.42	若鷹丸(水研セ東北水研)
1663	マダラ	筋肉	福島県沖				2012/10/31	11	0.22	0.67	20	0.42	1.3	若鷹丸(水研セ東北水研)
1664	マダラ	筋肉	福島県沖				2012/11/01	1.2	0.093	0.28	2.3	0.16	0.47	若鷹丸(水研セ東北水研)
1665	マダラ	筋肉	福島県沖				2012/11/01	11	0.20	0.62	20	0.38	1.2	若鷹丸(水研セ東北水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1	
			採集水域	緯度(北緯) 度 分	経度(東経) 度 分	セシウム134 濃度 検出限界		セシウム137 濃度 検出限界	標準偏差	検出限界			
1666	コモカスベ	筋肉	茨城県沖			2012/11/02	4.3	0.39	1.2	6.6	0.67	2.0	たか丸(水研セ水工研)
1667	ニッポンヒトデ	全体	茨城県沖			2012/11/02	検出限界未満		0.53	検出限界未満		0.67	たか丸(水研セ水工研)
1668	スナヒトデ	全体	茨城県沖			2012/11/02	検出限界未満		0.42	検出限界未満		0.69	たか丸(水研セ水工研)
1669	ヒラメ	筋肉	茨城県沖			2012/11/02	0.94	0.25	0.74	3.6	0.50	1.6	たか丸(水研セ水工研)
1670	タマガンゾウビラメ	全体	茨城県沖			2012/11/02	1.8	0.41	1.3	検出限界未満		2.0	たか丸(水研セ水工研)
1671	マトウダイ	全体	茨城県沖			2012/11/02	検出限界未満		0.87	検出限界未満		1.3	たか丸(水研セ水工研)
1672	マコガレイ	筋肉	茨城県沖			2012/11/02	2.2	0.42	1.3	3.2	0.68	2.1	たか丸(水研セ水工研)
1673	エゾハライカ	全体	茨城県沖			2012/11/02	検出限界未満		1.1	検出限界未満		1.7	たか丸(水研セ水工研)
1674	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/02	24	0.78	2.4	45	1.5	4.5	福島県水試提供
1675	コモカスベ	筋肉	茨城県沖			2012/11/03	3.4	0.32	0.96	6.7	0.60	1.9	たか丸(水研セ水工研)
1676	ヒラメ	筋肉	茨城県沖			2012/11/03	2.8	0.36	1.1	4.8	0.59	1.8	たか丸(水研セ水工研)
1677	マコガレイ	筋肉	茨城県沖			2012/11/03	3.7	0.30	0.90	7.1	0.56	1.7	たか丸(水研セ水工研)
1678	クロウシナンタ	筋肉	茨城県沖			2012/11/03	3.1	0.60	1.9	5.3	1.1	3.2	たか丸(水研セ水工研)
1679	タマガンゾウビラメ	全体	茨城県沖			2012/11/03	1.2	0.25	0.76	1.8	0.36	1.1	たか丸(水研セ水工研)
1680	マトウダイ	全体	茨城県沖			2012/11/03	6.8	0.73	2.2	13	1.4	4.2	たか丸(水研セ水工研)
1681	ニッポンヒトデ	全体	茨城県沖			2012/11/03	検出限界未満		0.55	検出限界未満		0.79	たか丸(水研セ水工研)
1682	スナヒトデ	全体	茨城県沖			2012/11/03	検出限界未満		0.51	検出限界未満		0.96	たか丸(水研セ水工研)
1683	イトマキヒトデ	全体	茨城県沖			2012/11/03	検出限界未満		0.54	検出限界未満		0.88	たか丸(水研セ水工研)
1684	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/04	3.4	0.32	0.95	6.4	0.55	1.7	福島県水試提供
1685	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/04	150	1.8	5.5	280	3.5	11	福島県水試提供
1686	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/04	9.2	0.49	1.5	18	0.90	2.7	福島県水試提供
1687	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/04	32	0.85	2.6	52	1.6	4.7	福島県水試提供
1688	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/04	30	0.88	2.7	54	1.7	5.1	福島県水試提供
1689	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/05	8.9	0.49	1.5	16	0.90	2.7	福島県水試提供
1690	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/09	10	0.55	1.7	18	1.0	3.1	福島県水試提供
1691	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/09	8.9	0.51	1.6	14	0.88	2.7	福島県水試提供
1692	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/09	54	1.2	3.6	99	2.3	6.9	福島県水試提供
1693	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/09	21	0.68	2.1	38	1.3	4.0	福島県水試提供
1694	マダラ	筋肉	茨城県沖			2012/11/14	0.95	0.22	0.66	2.0	0.35	1.1	若鷹丸(水研セ東北水研)
1695	マダラ	筋肉	茨城県沖			2012/11/14	7.6	0.44	1.4	13	0.80	2.4	若鷹丸(水研セ東北水研)
1696	マダラ	筋肉	茨城県沖			2012/11/15	0.81	0.23	0.68	3.0	0.41	1.3	若鷹丸(水研セ東北水研)
1697	マダラ	筋肉	茨城県沖			2012/11/15	7.5	0.44	1.4	15	0.85	2.6	若鷹丸(水研セ東北水研)
1698	マダラ	筋肉	茨城県沖			2012/11/15	0.93	0.24	0.72	2.6	0.44	1.4	若鷹丸(水研セ東北水研)
1699	ウバガイ	軟体部	宮城県沖・仙台湾			2012/11/22	3.3	0.32	0.95	6.5	0.61	1.9	緊急調査対応
1700	クロダイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/11/24	8.9	0.50	1.5	16	0.95	2.9	緊急調査対応
1701	ヒガンフグ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/11/24	3.0	0.39	1.2	5.8	0.66	2.0	緊急調査対応
1702	ジンドウイカ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/11/25	検出限界未満		0.58	検出限界未満		0.86	若鷹丸(水研セ東北水研)
1703	ウルメイワシ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/11/25	検出限界未満		0.27	0.82	0.14	0.42	若鷹丸(水研セ東北水研)
1704	カタクチイワシ	全体	宮城県沖・仙台湾			2012/11/25	検出限界未満		0.21	検出限界未満		0.33	若鷹丸(水研セ東北水研)
1705	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/11/25	1.5	0.31	0.92	3.2	0.52	1.6	若鷹丸(水研セ東北水研)
1706	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/11/25	2.0	0.27	0.83	3.6	0.49	1.5	若鷹丸(水研セ東北水研)
1707	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/11/26	8.2	0.44	1.4	15	0.84	2.6	緊急調査対応
1708	ホシザメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26	7.8	0.49	1.5	16	0.95	2.9	用船調査(水研セ中央水研)
1709	トラザメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26	11	0.89	2.7	20	1.7	5.1	用船調査(水研セ中央水研)
1710	コモカスベ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26	83	1.4	4.2	150	2.7	8.0	用船調査(水研セ中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1			
			緯度(北緯)		経度(東経)			セシウム134		セシウム137					
			度	分	度	分		濃度	標準偏差	濃度	標準偏差		検出限界		
1711	コモンカスベ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			45	1.1	3.4	79	2.1	6.3	用船調査(水研七中央水研)
1712	マコガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			11	0.67	2.0	20	1.2	3.6	用船調査(水研七中央水研)
1713	マコガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			12	1.1	3.4	17	1.9	5.7	用船調査(水研七中央水研)
1714	ゴマサバ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			0.71	0.24	0.71	1.2	0.36	1.1	用船調査(水研七中央水研)
1715	ブリ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			5.6	0.38	1.2	11	0.70	2.2	用船調査(水研七中央水研)
1716	ウミタナゴ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			11	0.53	1.6	21	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)
1717	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			8.5	0.54	1.7	16	0.98	3.0	用船調査(水研七中央水研)
1718	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			4.6	0.45	1.4	7.8	0.80	2.4	用船調査(水研七中央水研)
1719	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			6.5	0.48	1.5	14	0.92	2.8	用船調査(水研七中央水研)
1720	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			12	0.66	2.0	24	1.3	3.8	用船調査(水研七中央水研)
1721	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			50	1.2	3.7	90	2.3	6.8	用船調査(水研七中央水研)
1722	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			6.6	0.61	1.9	11	1.1	3.3	用船調査(水研七中央水研)
1723	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			18	0.69	2.1	35	1.4	4.1	用船調査(水研七中央水研)
1724	シマガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			7.7	0.52	1.6	14	0.95	2.9	用船調査(水研七中央水研)
1725	タヌキマバル(キツネマバル)	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			22	0.79	2.4	39	1.5	4.4	用船調査(水研七中央水研)
1726	シロマバル	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			97	1.6	4.8	170	3.0	9.0	用船調査(水研七中央水研)
1727	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			34	1.1	3.3	68	2.1	6.3	用船調査(水研七中央水研)
1728	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			37	0.99	3.0	69	1.9	5.6	用船調査(水研七中央水研)
1729	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			45	1.1	3.4	87	2.2	6.6	用船調査(水研七中央水研)
1730	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			24	1.0	3.1	40	1.8	5.4	用船調査(水研七中央水研)
1731	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			26	0.95	2.9	50	1.8	5.5	用船調査(水研七中央水研)
1732	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			34	1.0	3.0	61	1.9	5.6	用船調査(水研七中央水研)
1733	タヌキマバル(キツネマバル)	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			16	1.1	3.3	25	1.9	5.6	用船調査(水研七中央水研)
1734	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			13	0.58	1.8	24	1.1	3.3	用船調査(水研七中央水研)
1735	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			2.2	0.33	0.99	5.5	0.65	2.0	用船調査(水研七中央水研)
1736	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			7.0	0.44	1.4	13	0.78	2.4	用船調査(水研七中央水研)
1737	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			12	0.58	1.8	20	1.1	3.2	用船調査(水研七中央水研)
1738	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			2.2	0.31	0.94	5.0	0.56	1.7	用船調査(水研七中央水研)
1739	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			8.9	0.49	1.5	16	0.93	2.8	用船調査(水研七中央水研)
1740	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			25	0.81	2.5	46	1.5	4.6	用船調査(水研七中央水研)
1741	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			52	1.1	3.5	94	2.1	6.4	用船調査(水研七中央水研)
1742	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			19	0.76	2.3	33	1.4	4.3	用船調査(水研七中央水研)
1743	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			36	1.1	3.2	67	2.0	6.0	用船調査(水研七中央水研)
1744	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			16	0.69	2.1	26	1.3	3.9	用船調査(水研七中央水研)
1745	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			23	0.85	2.6	42	1.6	4.8	用船調査(水研七中央水研)
1746	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			14	0.77	2.3	26	1.5	4.4	用船調査(水研七中央水研)
1747	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			28	0.89	2.7	55	1.7	5.2	用船調査(水研七中央水研)
1748	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			15	0.74	2.3	27	1.4	4.2	用船調査(水研七中央水研)
1749	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			18	0.86	2.6	34	1.6	4.9	用船調査(水研七中央水研)
1750	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			8.2	0.46	1.4	14	0.83	2.5	用船調査(水研七中央水研)
1751	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			16	0.59	1.8	27	1.1	3.3	用船調査(水研七中央水研)
1752	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			9.3	0.52	1.6	16	0.94	2.9	用船調査(水研七中央水研)
1753	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			1.7	0.29	0.87	4.1	0.50	1.5	用船調査(水研七中央水研)
1754	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			12	0.55	1.7	22	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)
1755	ヒラメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2012/11/26			4.9	0.35	1.1	9.2	0.66	2.0	用船調査(水研七中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ベクレル/kg)				備考1		
			採集水域		緯度(北緯)			経度(東経)		セシウム134			セシウム137	
			度	分	度	分		度	分	濃度	標準偏差		濃度	標準偏差
1756	マコガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	12	0.59	1.8	21	1.1	3.2	用船調査(水研七中央水研)
1757	チダイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	1.9	0.26	0.77	4.0	0.51	1.6	用船調査(水研七中央水研)
1758	トラサメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	7.9	0.44	1.4	12	0.74	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1759	ホンサメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	6.2	0.39	1.2	12	0.74	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1760	カナガシラ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	5.8	0.41	1.3	9.7	0.75	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1761	ミズダコ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	検出限界未満		0.50	検出限界未満		1.1	用船調査(水研七中央水研)
1762	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	4.1	1.1	3.4	69	2.1	6.3	用船調査(水研七中央水研)
1763	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	5.9	0.51	1.6	13	0.97	2.9	用船調査(水研七中央水研)
1764	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	2.3	0.34	1.1	3.5	0.55	1.7	用船調査(水研七中央水研)
1765	メイトガレイ(ナガレメイトガレイ)	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	4.5	0.41	1.3	7.9	0.76	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1766	マアナゴ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	2.4	0.31	0.93	4.3	0.51	1.6	用船調査(水研七中央水研)
1767	ホウボウ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	2.5	0.28	0.83	4.4	0.51	1.6	用船調査(水研七中央水研)
1768	シログチ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	5.0	0.41	1.3	8.6	0.89	2.1	用船調査(水研七中央水研)
1769	アサジ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	1.8	0.41	1.3	3.7	0.70	2.1	用船調査(水研七中央水研)
1770	ケンサキイカ	全体	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	0.65	0.19	0.59	1.0	0.31	0.94	用船調査(水研七中央水研)
1771	マトウダイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	5.4	0.42	1.3	9.9	0.78	2.4	用船調査(水研七中央水研)
1772	ギンアナゴ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	2.8	0.28	0.85	4.4	0.51	1.6	用船調査(水研七中央水研)
1773	オオクチイシナギ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	1.9	0.27	0.80	3.9	0.47	1.5	用船調査(水研七中央水研)
1774	マアナゴ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	5.5	0.38	1.2	11	0.73	2.2	用船調査(水研七中央水研)
1775	アサジ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	2.6	0.45	1.4	4.1	0.80	2.4	用船調査(水研七中央水研)
1776	マトウダイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	2.9	0.29	0.87	6.9	0.58	1.8	用船調査(水研七中央水研)
1777	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	30	0.84	2.6	53	1.6	4.7	用船調査(水研七中央水研)
1778	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	22	0.73	2.2	41	1.4	4.3	用船調査(水研七中央水研)
1779	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	6.6	0.59	1.8	11	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)
1780	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	23	0.84	2.6	44	1.6	4.9	用船調査(水研七中央水研)
1781	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	1.7	0.44	1.4	3.3	0.74	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1782	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	2.1	0.47	1.5	3.8	0.75	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1783	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	4.7	0.43	1.3	8.6	0.74	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1784	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	10	0.61	1.9	20	1.2	3.6	用船調査(水研七中央水研)
1785	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	検出限界未満		1.3	3.4	0.72	2.2	用船調査(水研七中央水研)
1786	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	2.6	0.38	1.2	5.5	0.69	2.1	用船調査(水研七中央水研)
1787	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	5.9	0.45	1.4	12	0.87	2.7	用船調査(水研七中央水研)
1788	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	1.7	0.86	2.6	32	1.6	5.0	用船調査(水研七中央水研)
1789	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	4.9	0.51	1.6	7.8	0.85	2.6	用船調査(水研七中央水研)
1790	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	31	1.0	3.1	50	1.8	5.5	用船調査(水研七中央水研)
1791	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	7.3	0.49	1.5	14	0.90	2.7	用船調査(水研七中央水研)
1792	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	9.9	0.58	1.8	17	1.1	3.2	用船調査(水研七中央水研)
1793	マダイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/11/26	1.9	0.29	0.86	3.9	0.47	1.5	若鷹丸(水研七東北水研)
1794	スズキ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2012/11/26	46	1.0	3.1	88	2.0	6.0	用船調査(水研七中央水研)
1795	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/11/30	8.6	0.46	1.4	18	0.92	2.8	緊急調査対応
1796	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/11/30	7.5	0.44	1.4	14	0.86	2.6	緊急調査対応
1797	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/11/30	7.8	0.45	1.4	13	0.82	2.5	緊急調査対応
1798	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/11/30	10	0.55	1.7	17	0.98	3.0	緊急調査対応
1799	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/11/30	7.7	0.48	1.5	15	0.91	2.8	緊急調査対応
1800	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/12/02	2.6	0.31	0.94	4.6	0.57	1.8	用船調査(水研七東北水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)			備考1		
			緯度(北緯)		経度(東経)			セシウム134					
			度	分	度	分		濃度	標準偏差	検出限界			
1801	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/02	6.0	0.40	1.3	11	0.73	2.2	用船調査(水研七東北水研)
1802	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/02	1.3	0.22	0.66	1.9	0.35	1.1	用船調査(水研七東北水研)
1803	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/02	3.9	0.32	0.97	7.6	0.60	1.8	用船調査(水研七東北水研)
1804	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/02	1.7	0.28	0.84	3.9	0.50	1.6	用船調査(水研七東北水研)
1805	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/02	検出限界未満		0.55	1.4	0.33	0.99	用船調査(水研七東北水研)
1806	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/02	4.0	0.33	1.1	7.4	0.63	1.9	用船調査(水研七東北水研)
1807	ホタテガイ	軟体部	宮城県 雄勝湾			2012/12/03	検出限界未満		2.2	検出限界未満		3.7	緊急調査対応
1808	ホタテガイ	軟体部	宮城県 雄勝湾			2012/12/03	検出限界未満		1.8	検出限界未満		3.3	緊急調査対応
1809	ホタテガイ	軟体部	宮城県 雄勝湾			2012/12/03	検出限界未満		2.0	検出限界未満		2.7	緊急調査対応
1810	ホタテガイ	軟体部	宮城県・女川湾			2012/12/04	検出限界未満		1.9	検出限界未満		3.6	緊急調査対応
1811	ホタテガイ	軟体部	宮城県・女川湾			2012/12/04	検出限界未満		2.4	検出限界未満		2.6	緊急調査対応
1812	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/07	4.6	0.37	1.1	9.0	0.69	2.1	緊急調査対応
1813	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/07	11	0.49	1.5	19	0.93	2.8	緊急調査対応
1814	ホタテガイ	軟体部	岩手県・山田湾			2012/12/09	検出限界未満		2.4	検出限界未満		5.0	緊急調査対応
1815	ホタテガイ	軟体部	岩手県・広田湾			2012/12/09	検出限界未満		2.1	検出限界未満		4.2	緊急調査対応
1816	ホタテガイ	軟体部	岩手県・綾里湾			2012/12/09	検出限界未満		2.4	検出限界未満		3.5	緊急調査対応
1817	ホタテガイ	軟体部	宮城県 雄勝湾			2012/12/12	検出限界未満		2.4	検出限界未満		2.5	緊急調査対応
1818	ホタテガイ	軟体部	宮城県 雄勝湾			2012/12/12	検出限界未満		2.3	検出限界未満		4.5	緊急調査対応
1819	ホタテガイ	軟体部	宮城県 雄勝湾			2012/12/12	検出限界未満		2.0	検出限界未満		3.5	緊急調査対応
1820	ホタテガイ	軟体部	宮城県・女川湾			2012/12/12	検出限界未満		3.6	検出限界未満		4.9	緊急調査対応
1821	ホタテガイ	軟体部	宮城県・女川湾			2012/12/12	検出限界未満		2.6	検出限界未満		4.1	緊急調査対応
1822	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/13	14	0.58	1.8	29	1.2	3.5	緊急調査対応
1823	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/13	4.0	0.41	1.3	8.1	0.75	2.3	緊急調査対応
1824	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/14	7.7	0.51	1.6	12	0.93	2.8	緊急調査対応
1825	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/14	8.0	0.45	1.5	17	0.98	3.0	緊急調査対応
1826	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/14	4.2	0.37	1.2	9.4	0.73	2.2	緊急調査対応
1827	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/14	6.7	0.43	1.3	15	0.90	2.7	緊急調査対応
1828	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/14	4.4	0.37	1.2	8.6	0.66	2.0	緊急調査対応
1829	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/14	4.8	0.36	1.1	8.6	0.64	2.0	緊急調査対応
1830	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/14	4.8	0.35	1.1	8.1	0.65	2.0	緊急調査対応
1831	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/14	6.2	0.48	1.5	12	0.91	2.8	緊急調査対応
1832	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/17	20	0.72	2.2	38	1.4	4.2	緊急調査対応
1833	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/17	14	0.63	1.9	26	1.2	3.6	緊急調査対応
1834	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/17	24	0.74	2.3	46	1.4	4.4	緊急調査対応
1835	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/17	10	0.47	1.5	19	0.92	2.8	緊急調査対応
1836	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/17	8.6	0.49	1.5	15	0.90	2.8	緊急調査対応
1837	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/18	20	0.64	2.0	38	1.2	3.7	緊急調査対応
1838	キアンコウ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/18	3.3	0.36	1.1	5.4	0.60	1.8	緊急調査対応
1839	マコガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/18	5.3	0.44	1.4	11	0.85	2.6	緊急調査対応
1840	マガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2012/12/18	4.0	0.35	1.1	8.6	0.68	2.1	緊急調査対応
1841	ホタテガイ	軟体部	宮城県 雄勝湾			2012/12/19	検出限界未満		2.7	検出限界未満		4.3	緊急調査対応
1842	ホタテガイ	軟体部	宮城県 雄勝湾			2012/12/19	検出限界未満		2.4	検出限界未満		1.5	緊急調査対応
1843	ホタテガイ	軟体部	宮城県 雄勝湾			2012/12/19	検出限界未満		1.9	検出限界未満		3.0	緊急調査対応
1844	ホタテガイ	軟体部	宮城県・女川湾			2012/12/20	検出限界未満		2.3	検出限界未満		3.7	緊急調査対応
1845	ホタテガイ	軟体部	宮城県・女川湾			2012/12/20	検出限界未満		2.5	検出限界未満		5.0	緊急調査対応

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日		測定結果(単位:ペクレル/kg)			備考1		
			採集水域		緯度(北緯)		経度(東経)		セシウム137					
			度	分	度	分	度	分	濃度	標準偏差	検出限界			
1846	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/12/21	15	0.57	1.8	28	1.1	3.3	緊急調査対応
1847	ヒラメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2012/12/21	8.5	0.51	1.6	13	0.87	2.7	緊急調査対応
1848	ホタテガイ	軟体部	岩手県・綾里湾				2012/12/24	検出限界未満		2.4	検出限界未満		3.9	緊急調査対応
1849	ホタテガイ	軟体部	岩手県・綾里湾				2012/12/24	検出限界未満		1.2	検出限界未満		2.6	緊急調査対応
1850	ホタテガイ	軟体部	岩手県・両石湾				2012/12/24	検出限界未満		2.4	検出限界未満		4.1	緊急調査対応
1851	ホタテガイ	軟体部	岩手県・両石湾				2012/12/24	検出限界未満		1.5	検出限界未満		3.5	緊急調査対応
1852	ホタテガイ	軟体部	岩手県・大槌湾				2012/12/24	検出限界未満		2.1	検出限界未満		4.2	緊急調査対応
1853	ホタテガイ	軟体部	岩手県・広田湾				2012/12/24	検出限界未満		2.3	検出限界未満		3.0	緊急調査対応
1854	ホタテガイ	軟体部	岩手県・広田湾				2012/12/24	検出限界未満		2.7	検出限界未満		1.6	緊急調査対応
1855	ホタテガイ	軟体部	岩手県・船越湾				2012/12/24	検出限界未満		2.0	検出限界未満		3.6	緊急調査対応
1856	ホタテガイ	軟体部	岩手県・船越湾				2012/12/25	検出限界未満		2.3	検出限界未満		3.1	緊急調査対応
1857	ホタテガイ	軟体部	岩手県・船越湾				2012/12/25	検出限界未満		2.0	検出限界未満		3.0	緊急調査対応
1858	ホタテガイ	軟体部	岩手県・山田湾				2012/12/25	検出限界未満		3.1	検出限界未満		3.9	緊急調査対応
1859	ホタテガイ	軟体部	岩手県・山田湾				2012/12/25	検出限界未満		2.7	検出限界未満		2.9	緊急調査対応
1860	ホタテガイ	軟体部	岩手県・宮古海域				2012/12/25	検出限界未満		2.4	検出限界未満		4.2	緊急調査対応
1861	ホタテガイ	軟体部	岩手県・宮古海域				2012/12/25	検出限界未満		2.5	検出限界未満		4.2	緊急調査対応
1862	ホタテガイ	軟体部	岩手県・宮古湾				2012/12/25	検出限界未満		2.2	検出限界未満		2.9	緊急調査対応
1863	ホタテガイ	軟体部	岩手県・宮古湾				2012/12/25	検出限界未満		3.0	検出限界未満		3.7	緊急調査対応
1864	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2013/01/09	8.7	0.47	1.5	15	0.87	2.7	緊急調査対応
1865	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2013/01/09	2.7	0.28	0.85	5.0	0.52	1.6	緊急調査対応
1866	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2013/01/09	6.4	0.44	1.4	14	0.87	2.7	緊急調査対応
1867	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2013/01/09	3.4	0.33	0.98	8.1	0.68	2.1	緊急調査対応
1868	アイナメ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2013/01/09	1.4	0.25	0.76	3.0	0.45	1.4	緊急調査対応
1869	ハシガレイ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2013/01/17	1.6	0.27	0.82	3.5	0.50	1.5	用船調査(水研七中央水研)
1870	スズキ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2013/01/17	32	0.87	2.6	60	1.7	50	用船調査(水研七中央水研)
1871	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2013/01/17	1.4	0.34	1.1	2.2	0.59	1.8	用船調査(水研七中央水研)
1872	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域				2013/01/17	6.4	0.43	1.3	14	0.84	2.6	用船調査(水研七中央水研)
1873	スズキ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2013/01/18	14	0.57	1.8	29	1.1	3.4	緊急調査対応
1874	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2013/01/18	50	1.3	3.8	93	2.4	7.2	緊急調査対応
1875	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2013/01/18	29	0.80	2.4	56	1.6	4.8	緊急調査対応
1876	ヒガンフグ	筋肉	宮城県沖・仙台湾				2013/01/28	0.98	0.27	0.80	2.9	0.44	1.4	緊急調査対応
1877	カガミダイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2013/01/28	検出限界未満		0.53	1.3	0.32	0.95	用船調査(水研七中央水研)
1878	マコガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2013/01/28	11	0.52	1.6	23	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)
1879	ムシガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2013/01/28	15	0.65	2.0	29	1.2	3.8	用船調査(水研七中央水研)
1880	ホウボウ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2013/01/28	4.5	0.38	1.2	9.4	0.73	2.2	用船調査(水研七中央水研)
1881	マダラ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2013/01/28	10	0.50	1.6	20	0.95	2.9	用船調査(水研七中央水研)
1882	ミズダコ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2013/01/28	検出限界未満		0.50	検出限界未満		0.94	用船調査(水研七中央水研)
1883	シウサイフグ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2013/01/28	5.3	0.37	1.2	13	0.76	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1884	チダイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2013/01/28	2.6	0.30	0.90	4.3	0.49	1.5	用船調査(水研七中央水研)
1885	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2013/01/28	32	0.90	2.8	59	1.7	5.2	用船調査(水研七中央水研)
1886	コモシカスベ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2013/01/28	48	1.0	3.1	95	2.1	6.3	用船調査(水研七中央水研)
1887	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2013/01/28	11	0.55	1.7	20	1.1	3.2	用船調査(水研七中央水研)
1888	マガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2013/01/28	6.3	0.41	1.3	13	0.78	2.4	用船調査(水研七中央水研)
1889	オオクチイシナギ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2013/01/28	1.0	0.27	0.83	1.2	0.37	1.2	用船調査(水研七中央水研)
1890	マアナゴ	筋肉	福島県沖・いわき海域				2013/01/28	4.7	0.36	1.1	7.8	0.62	1.9	用船調査(水研七中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ベクレル/kg)				備考1	
			緯度(北緯)		経度(東経)			セシウム134		セシウム137			
			度	分	度	分		濃度	標準偏差	濃度	標準偏差		
1891	クロソイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/01/28	0.94	0.94	1.6	用船調査(水研七中央水研)			
1892	イシガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/01/28	2.5	0.30	5.4	1.9	用船調査(水研七中央水研)		
1893	マアジ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/01/28	1.2	0.22	2.1	1.2	用船調査(水研七中央水研)		
1894	シログチ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/01/28	2.3	0.30	4.0	1.6	用船調査(水研七中央水研)		
1895	キアノコウ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/01/28	6.5	0.41	12	2.3	用船調査(水研七中央水研)		
1896	カナガシラ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/01/28	4.0	0.33	6.9	1.8	用船調査(水研七中央水研)		
1897	ホウボウ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/01/28	2.1	0.27	3.8	1.6	用船調査(水研七中央水研)		
1898	オオクチイシナギ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/01/28	2.9	0.44	4.6	2.6	用船調査(水研七中央水研)		
1899	ケムシカジカ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/01/28	3.1	0.40	6.0	2.2	用船調査(水研七中央水研)		
1900	トラフダ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/01/28			0.54	0.76	用船調査(水研七中央水研)		
1901	マダイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/01/28	5.5	0.38	10	2.2	用船調査(水研七中央水研)		
1902	ハバガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/01/28	32	0.83	64	4.9	用船調査(水研七中央水研)		
1903	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2013/01/29	14	0.55	1.7	1.1	3.3	緊急調査対応	
1904	イシガレイ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2013/01/30	9.2	0.52	1.6	17	3.0	緊急調査対応	
1905	マダラ	筋肉	宮城県沖・仙台湾			2013/01/30	9.7	0.50	1.5	20	2.9	緊急調査対応	
1906	コタマガイ	軟体部	宮城県沖・仙台湾			2013/02/04	2.1	0.28	0.75	3.6	1.6	緊急調査対応	
1907	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	33	1.3	4.1	62	2.5	7.7	用船調査(水研七中央水研)
1908	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	21	0.91	2.8	41	1.8	5.3	用船調査(水研七中央水研)
1909	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	1.8	0.42	1.3	3.8	0.67	2.1	用船調査(水研七中央水研)
1910	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	21	0.72	2.2	61	2.0	6.0	用船調査(水研七中央水研)
1911	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	57	1.4	4.3	120	2.8	8.6	用船調査(水研七中央水研)
1912	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	46	1.3	4.0	92	2.6	7.8	用船調査(水研七中央水研)
1913	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	5.6	0.49	1.5	17	1.3	3.9	用船調査(水研七中央水研)
1914	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	70	1.3	4.0	140	2.6	8.0	用船調査(水研七中央水研)
1915	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	37	0.98	3.0	72	2.0	5.9	用船調査(水研七中央水研)
1916	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	1.8	0.40	1.3	4.1	0.74	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1917	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11			1.7	3.6	0.82	2.5	用船調査(水研七中央水研)
1918	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	57	1.0	3.1	150	2.7	8.2	用船調査(水研七中央水研)
1919	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	68	1.3	3.9	120	2.4	7.3	用船調査(水研七中央水研)
1920	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	42	1.3	4.0	85	2.6	7.8	用船調査(水研七中央水研)
1921	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	7.8	0.80	2.4	14	1.4	4.3	用船調査(水研七中央水研)
1922	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	62	1.0	3.2	170	2.8	8.6	用船調査(水研七中央水研)
1923	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	45	1.2	3.6	87	2.3	6.8	用船調査(水研七中央水研)
1924	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/02/11	34	1.1	3.2	68	2.1	6.3	用船調査(水研七中央水研)
1925	ヒラメ	筋肉	茨城県沖			2013/02/15	2.2	0.26	0.77	4.1	0.47	1.5	たか丸(水研七水工研)
1926	カナガシラ	筋肉	茨城県沖			2013/02/15			1.8	抽出限界未満	2.7	たか丸(水研七水工研)	
1927	コモンカスベ	筋肉	茨城県沖			2013/02/18	2.7	0.28	0.85	5.9	0.55	1.7	たか丸(水研七水工研)
1928	アカシタビラメ	筋肉	茨城県沖			2013/02/18			1.7	抽出限界未満	2.5	たか丸(水研七水工研)	
1929	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26	1.9	0.56	1.7	4.1	0.89	2.7	用船調査(水研七中央水研)
1930	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26	8.0	0.52	1.6	17	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)
1931	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26	4.7	0.49	1.5	8.6	0.89	2.7	用船調査(水研七中央水研)
1932	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26	2.4	0.34	1.1	4.8	0.60	1.8	用船調査(水研七中央水研)
1933	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26	2.7	0.36	1.1	5.1	0.67	2.0	用船調査(水研七中央水研)
1934	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26	2.1	0.45	1.4	3.9	0.79	2.4	用船調査(水研七中央水研)
1935	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26	7.0	0.49	1.5	15	0.97	3.0	用船調査(水研七中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg)				備考1			
			緯度(北緯)		経度(東経)			セシウム134		セシウム137					
			度	分	度	分		濃度	標準偏差	濃度	標準偏差				
1936	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			2.0	0.40	1.2	4.8	0.75	2.3	用船調査(水研七中央水研)
1937	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			2.6	0.53	1.6	6.8	0.99	3.0	用船調査(水研七中央水研)
1938	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			4.0	0.41	1.3	7.1	0.73	2.2	用船調査(水研七中央水研)
1939	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			3.1	0.52	1.6	7.7	0.95	2.9	用船調査(水研七中央水研)
1940	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			4.2	0.50	1.6	9.0	0.89	2.7	用船調査(水研七中央水研)
1941	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			5.9	0.45	1.4	13	0.87	2.6	用船調査(水研七中央水研)
1942	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			6.1	0.53	1.6	16	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)
1943	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			5.9	0.53	1.6	12	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)
1944	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			6.2	0.52	1.6	14	1.0	3.2	用船調査(水研七中央水研)
1945	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			11	0.53	1.6	20	0.97	3.0	用船調査(水研七中央水研)
1946	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			13	0.51	1.6	27	1.1	3.2	用船調査(水研七中央水研)
1947	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			2.9	0.37	1.2	4.2	0.67	2.0	用船調査(水研七中央水研)
1948	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			2.7	0.42	1.3	3.9	0.64	2.0	用船調査(水研七中央水研)
1949	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			8.1	0.52	1.6	17	1.0	3.1	用船調査(水研七中央水研)
1950	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			7.2	0.40	1.2	17	0.97	3.0	用船調査(水研七中央水研)
1951	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			6.5	0.51	1.6	11	0.90	2.7	用船調査(水研七中央水研)
1952	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			11	0.60	1.8	21	1.1	3.4	用船調査(水研七中央水研)
1953	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			5.5	0.48	1.5	11	0.88	2.7	用船調査(水研七中央水研)
1954	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			4.9	0.45	1.4	9.1	0.84	2.6	用船調査(水研七中央水研)
1955	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			6.7	0.48	1.5	14	0.96	2.9	用船調査(水研七中央水研)
1956	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			1.7	0.41	1.3	2.7	0.66	2.0	用船調査(水研七中央水研)
1957	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			2.1	0.47	1.5	4.0	0.84	2.6	用船調査(水研七中央水研)
1958	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			2.5	0.64	2.0	4.5	1.1	3.4	用船調査(水研七中央水研)
1959	アイナメ	筋肉	福島県沖・相馬双葉海域			2013/02/26			5.6	0.49	1.5	11	0.93	2.8	用船調査(水研七中央水研)
1960	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			7.8	0.87	2.7	21	1.9	5.7	用船調査(水研七中央水研)
1961	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			4.2	1.1	3.3	8.3	2.2	6.5	用船調査(水研七中央水研)
1962	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			4.6	1.4	4.2	9.9	2.8	8.4	用船調査(水研七中央水研)
1963	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			5.3	1.4	4.1	11.0	2.7	8.3	用船調査(水研七中央水研)
1964	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			3.5	1.3	4.0	7.4	2.7	8.1	用船調査(水研七中央水研)
1965	クロソイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			20.0	2.0	6.2	39.0	4.1	13	用船調査(水研七中央水研)
1966	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			5.3	1.4	4.3	12.0	2.9	8.7	用船調査(水研七中央水研)
1967	タスキメバル(キツネメバル)	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			7.0	2.2	6.6	14.0	4.5	14	用船調査(水研七中央水研)
1968	メイソイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			7.3	0.67	2.1	13	1.2	3.7	用船調査(水研七中央水研)
1969	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			検出限界未満		0.61	検出限界未満		0.90	用船調査(水研七中央水研)
1970	ミズタコ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			0.68	0.17	0.51	1.5	0.34	1.1	用船調査(水研七中央水研)
1971	コマサバ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			検出限界未満		1.5	検出限界未満		2.0	用船調査(水研七中央水研)
1972	アイナメ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			19	0.67	2.1	39	1.3	4.1	用船調査(水研七中央水研)
1973	ウマヅラハギ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			検出限界未満		0.58	検出限界未満		1.1	用船調査(水研七中央水研)
1974	ムシガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			17	0.70	2.1	35	1.4	4.2	用船調査(水研七中央水研)
1975	カナガシラ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			2.8	0.31	0.93	6.3	0.58	1.8	用船調査(水研七中央水研)
1976	マガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			5.0	0.37	1.1	11	0.72	2.2	用船調査(水研七中央水研)
1977	ヒガンフグ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			1.3	0.30	0.91	3.1	0.48	1.5	用船調査(水研七中央水研)
1978	マフグ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			7.1	0.46	1.4	16	0.90	2.7	用船調査(水研七中央水研)
1979	イイダコ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			0.74	0.20	0.62	2.0	0.40	1.2	用船調査(水研七中央水研)
1980	イシガレイ	筋肉	福島県沖・いわき海域			2013/03/01			2.7	0.29	0.88	6.1	0.57	1.8	用船調査(水研七中央水研)

付表1 (つづき)

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ベクレル/kg)				備考1			
			採集水域		緯度(北緯)			経度(東経)		セシウム134			セシウム137		
			度	分	度	分	度	分	濃度	標準偏差	検出限界	濃度	標準偏差	検出限界	
1981	ハバガレイ	筋肉	福島県沖	いわき海域					39	1.1	3.5	76	2.3	6.8	用船調査(水研七中央水研)
1982	タヌキマバル(キツネメバル)	筋肉	福島県沖	いわき海域					44	1.4	4.1	88	2.7	8.0	用船調査(水研七中央水研)
1983	クロダイ	筋肉	福島県沖	いわき海域					15	0.68	2.1	31	1.3	4.0	用船調査(水研七中央水研)
1984	ナスカザメ	筋肉	福島県沖	いわき海域					5.8	0.47	1.5	13	0.94	2.9	用船調査(水研七中央水研)

付表2 本事業により2012年度に実施された淡水魚試料の放射性セシウム濃度測定結果

NO.	魚種等	部位	採集地点又は採集水域		緯度(北緯)		経度(東経)		採集日	測定結果(単位:ベクレル/kg生)				備考1	
			採集水域		度	分	度	分		セシウム134		セシウム137			
			標準偏差	検出限界						濃度	標準偏差	検出限界	濃度		
1	カワマス	筋肉	日光・湯の湖(ウサギ島)						2012/04/06	51	0.39	1.2	7.8	0.65	2.0
2	カワマス	筋肉	日光・湯の湖(ウサギ島)						2012/04/11	7.5	0.55	1.7	15	1.0	3.1
3	カワマス	筋肉	日光・湯の湖(ひのき)						2012/04/12	7.6	0.52	1.6	11	0.86	2.6
4	カワマス	筋肉	日光・湯の湖(ひのき)						2012/04/12	7.0	0.75	2.3	12	1.3	4.0
5	カワマス	筋肉	日光・湯の湖(ひのき)						2012/04/12	17	1.0	3.1	28	1.8	5.3
6	カワマス	筋肉	日光・湯の湖(ひのき)						2012/04/12	16	1.0	3.2	22	1.7	5.1
7	カワマス	筋肉	日光・湯の湖(ひのき)						2012/04/12	13	0.81	2.5	21	1.4	4.3
8	カワマス	筋肉	日光・湯の湖(ひのき)						2012/04/12	11	0.75	2.3	17	1.2	3.8
9	カワマス	筋肉	日光・湯の湖(ひのき)						2012/04/12	26	1.1	3.4	43	2.0	6.1
10	カワマス	筋肉	日光・湯の湖(ひのき)						2012/04/12	13	0.90	2.8	17	1.5	4.6
11	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(石垣, 7区)						2012/04/13	6.2	0.43	1.3	7.7	0.68	2.1
12	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(石垣, 7区)						2012/04/13	8.0	0.44	1.4	10	0.70	2.2
13	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(石垣, 7区)						2012/04/13	6.4	0.52	1.6	11	0.89	2.7
14	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(石垣, 7区)						2012/04/13	8.8	0.52	1.6	12	0.85	2.6
15	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(石垣, 7区)						2012/04/13	7.1	0.48	1.5	12	0.86	2.6
16	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(石垣, 7区)						2012/04/13	8.9	0.53	1.7	11	0.84	2.6
17	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(石垣, 7区)						2012/04/13	6.4	0.48	1.5	9.8	0.80	2.5
18	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(石垣, 7区)						2012/04/13	9.4	0.55	1.7	13	0.89	2.7
19	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(石垣, 7区)						2012/04/13	6.5	0.91	2.8	9.8	1.4	4.3
20	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(石垣, 7区)						2012/04/13	4.3	0.67	2.1	6.3	1.1	3.4
21	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(石垣, 7区)						2012/04/13	5.0	0.94	2.9	6.6	1.4	4.2
22	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(ウサギ島, 13区)						2012/04/13	7.3	0.47	1.5	10	0.81	2.5
23	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(ウサギ島, 13区)						2012/04/13	5.5	0.43	1.4	8.1	0.72	2.2
24	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(ウサギ島, 13区)						2012/04/13	5.1	0.42	1.3	7.8	0.72	2.2
25	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(ウサギ島, 13区)						2012/04/13	5.1	0.62	1.9	8.1	1.1	3.2
26	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(ウサギ島, 13区)						2012/04/13	3.9	0.85	2.6	8.2	1.3	4.1
27	ヒメマス	全体	日光・湯の湖(ウサギ島, 13区)						2012/04/13	4.1	0.78	2.4	7.3	1.3	4.0
28	ニジマス	筋肉	日光・湯の湖						2012/04/16	5.9	0.52	1.6	8.1	0.82	2.5
29	サクラマス(ホソマス)	筋肉	日光・湯の湖						2012/04/16	4.6	0.59	1.8	7.1	1.0	3.1
30	ニジマス	筋肉	日光・湯の湖						2012/04/16	13	0.88	2.7	20	1.5	4.5
31	ニジマス	筋肉	日光・湯の湖						2012/04/16	11	0.61	1.9	18	1.1	3.3
32	ニジマス	筋肉	日光・湯の湖						2012/04/16	25	0.75	2.3	36	1.3	3.9
33	ニジマス	筋肉	日光・湯の湖						2012/04/16	9.3	0.52	1.6	15	0.91	2.8
34	カワマス	全体	日光・湯川						2012/04/18	64	1.2	3.6	98	2.1	6.3
35	カワマス01	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	8.8	0.86	2.6	13	1.5	4.4
36	カワマス02	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	24	1.2	3.7	39	2.1	6.2
37	カワマス03	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	26	1.3	3.8	41	2.2	6.6
38	カワマス04	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	17	0.99	3.0	29	1.9	5.7
39	カワマス05	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	49	2.0	6.0	76	3.5	11
40	カワマス06	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	54	1.5	4.5	80	2.6	7.7
41	カワマス07	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	66	1.7	5.3	100	3.1	9.2
42	カワマス08	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	34	0.99	3.0	56	1.7	5.3
43	カワマス09	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	19	1.2	3.7	28	2.0	6.2
44	カワマス10	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	42	1.2	3.8	65	2.1	6.5
45	カワマス11	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	19	0.89	2.7	28	1.6	4.7

付表2 (つづき)

NO.	魚種等	部位	採集水域		緯度(北緯)		緯度(東経)		採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg生)				備考1		
			採集水域	緯度(北緯)	度	分	度	分		セシウム134	標準偏差	検出限界	濃度		セシウム137	標準偏差
46	カワマス12	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	49	1.4	4.4	80	2.6	7.9	
47	カワマス13	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	20	1.0	3.1	28	1.7	5.1	
48	カワマス14	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	70	1.9	5.8	120	3.5	11	
49	カワマス15	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	24	1.7	5.2	28	2.7	8.0	
50	カワマス16	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	33	1.8	5.4	54	3.2	9.5	
51	カワマス17	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	74	2.5	7.6	120	4.5	14	
52	カワマス18	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	17	1.5	4.7	26	2.6	8.0	
53	カワマス19	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	14	2.0	6.0	17	3.0	8.9	
54	カワマス20	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	65	1.7	5.1	18	3.2	9.8	
55	ホシマス	全体除内臓	日光・湯川						2012/04/18	17	1.9	5.6	20	2.8	8.3	
56	ニジマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/04/25	21	0.77	2.3	33	1.4	4.1	
57	ヒメマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/04/25	9.9	0.53	1.6	14	0.90	2.7	
58	ニジマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/05/01	6.8	0.41	1.3	11	0.72	2.2	
59	ヒメマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/05/01	8.7	0.48	1.5	14	0.81	2.5	
60	ホシマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/05/01	8.0	0.44	1.4	12	0.76	2.3	
61	カワマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/05/01-02	4.0	0.36	1.1	5.2	0.56	1.7	
62	カワマス	筋肉	日光・湯川						2012/05/01-02	25	0.73	2.2	39	1.3	4.0	
63	カワマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/05/20	9.7	0.55	1.7	16	0.98	3.0	
64	ホシマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/05/20	7.6	0.51	1.6	10	0.83	2.5	
65	ニジマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/05/20	8.3	0.44	1.4	13	0.75	2.3	
66	ヒメマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/05/20	6.7	0.46	1.4	10	0.77	2.3	
67	ニジマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/06/03	5.5	0.41	1.3	8.4	0.70	2.1	
68	ホシマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/06/03	6.3	0.41	1.3	11	0.71	2.2	
69	ヒメマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/06/03	5.4	0.47	1.5	8.3	0.82	2.5	
70	カワマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/06/04	8.1	0.48	1.5	13	0.84	2.6	
71	カワマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/06/11	4.3	0.38	1.2	7.4	0.67	2.1	
72	ニジマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/06/11	4.2	0.40	1.2	7.2	0.68	2.1	
73	ホシマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/06/11	5.1	0.45	1.4	9.5	0.87	2.7	
74	ヒメマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/06/11	5.2	0.51	1.6	7.8	0.84	2.6	
75	カワマス	筋肉	日光・湯川						2012/06/15	4.2	0.54	1.7	6.1	0.85	2.6	
76	ニジマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/06/18	1.7	0.26	0.77	2.7	0.44	1.4	
77	カワマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/06/18	2.6	0.35	1.1	4.0	0.61	1.9	
78	ヒメマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/06/18	3.9	0.41	1.3	6.1	0.67	2.0	
79	ホシマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/06/18	4.9	0.48	1.5	8.5	0.85	2.6	
80	ニジマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/06/25	3.5	0.33	0.98	5.7	0.59	1.8	
81	カワマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/06/25	5.6	0.44	1.4	9.9	0.78	2.4	
82	ホシマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/06/25	5.4	0.46	1.4	9.4	0.86	2.6	
83	ヒメマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/06/26	5.6	0.40	1.2	10	0.72	2.2	
84	カワマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/07/02	2.2	0.27	0.81	3.5	0.46	1.4	
85	ニジマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/07/02	3.1	0.32	0.97	3.3	0.50	1.5	
86	ホシマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/07/02	3.1	0.38	1.2	4.9	0.67	2.1	
87	ヒメマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/07/02	6.5	0.42	1.3	9.5	0.70	2.1	
88	カワマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/07/09	6.1	0.50	1.5	11	0.90	2.8	
89	ニジマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/07/09	3.1	0.34	1.1	4.8	0.58	1.8	
90	ホシマス	筋肉	日光・湯ノ湖						2012/07/09	5.2	0.50	1.5	9.2	0.91	2.8	

NO.	魚種等	部位	採集地点又は採集水域			採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg生)						備考1
			採集水域		セシウム134		セシウム137		検出限界	標準偏差	検出限界		
			緯度(北緯)	経度(東経)	濃度		検出限界	濃度				標準偏差	
度	分	度	分	濃度	検出限界	濃度	標準偏差	検出限界				標準偏差	検出限界
91	ヒメマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/07/09	6.9	0.45	1.4	11	0.79	2.4		
92	カワマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/07/16	7.0	0.48	1.5	12	0.86	2.6		
93	ニジマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/07/16	2.9	0.33	0.98	4.9	0.55	1.7		
94	ホシマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/07/16	6.0	0.42	1.3	8.7	0.72	2.2		
95	ヒメマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/07/16	6.2	0.55	1.7	9.8	0.94	2.9		
96	カワマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/07/23	4.6	0.48	1.5	8.4	0.85	2.6		
97	ニジマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/07/23	2.9	0.35	1.1	6.6	0.63	1.9		
98	ホシマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/07/23	5.3	0.41	1.3	8.1	0.72	2.2		
99	ヒメマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/07/23	3.2	0.47	1.5	4.6	0.71	2.2		
100	カワマス	筋肉	日光・湯川		2012/07/23	9.9	0.62	1.9	16	1.1	3.4		
101	ホシマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/08/06	5.9	0.41	1.3	9.0	0.72	2.2		
102	ヒメマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/08/06	検出限界未満		3.7	検出限界未満		6.0		
103	ニジマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/08/06	2.5	0.27	0.81	4.6	0.49	1.5		
104	カワマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/08/06	2.7	0.48	1.5	5.2	0.82	2.5		
105	ニジマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/08/20	2.2	0.29	0.88	2.7	0.47	1.5		
106	カワマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/08/20	3.8	0.63	1.9	6.7	0.97	3.0		
107	ヒメマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/08/20	3.0	0.53	1.6	6.2	0.96	2.9		
108	ホシマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/08/20	4.6	0.42	1.3	7.7	0.75	2.3		
109	カワマス	筋肉	日光・湯川		2012/08/20	5.1	0.52	1.6	9.1	0.97	3.0		
110	ホシマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/09/03	3.8	0.42	1.3	6.9	0.75	2.3		
111	ニジマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/09/03	1.3	0.30	0.91	4.2	0.57	1.8		
112	カワマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/09/03	検出限界未満		1.4	2.8	0.79	2.4		
113	ニジマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/09/17	2.3	0.30	0.90	2.9	0.51	1.6		
114	カワマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/09/17	1.7	0.31	0.92	2.5	0.49	1.5		
115	ヒメマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/09/17	2.2	0.58	1.8	4.4	0.94	2.9		
116	ホシマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/09/17	2.9	0.44	1.4	5.5	0.71	2.2		
117	カワマス	筋肉	日光・湯川		2012/09/18	6.0	0.45	1.4	12	0.87	2.6		
118	ニジマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/10/01	1.2	0.31	0.94	3.2	0.53	1.6		
119	カワマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/10/01	1.8	0.28	0.84	3.6	0.51	1.6		
120	ヒメマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/10/01	3.6	0.31	0.95	7.1	0.60	1.8		
121	ホシマス	筋肉	日光・湯ノ湖		2012/10/01	4.9	0.37	1.1	8.1	0.66	2.0		

付表3-1 本事業により2012年度に実施された海水試料の放射性セシウム濃度測定結果(1):表層水

NO.	採集地点又は採集水域				緯度(北緯)	経度(東経)	採集日	測定結果(単位:ミリベクレル/kg)				備考1	
	採集水域		セシウム134					セシウム137		検出限界	標準偏差		検出限界
	度	分	濃度	検出限界				濃度	標準偏差				
1	37	34.8	141	38.4	2012/04/19	1.6	0.36	3.3	0.48	表層			
2	37	34.8	141	38.4	2012/06/16	2.8	0.36	5.8	0.48	表層			
3	37	34.8	141	38.4	2012/06/16	5.8	0.44	9.0	0.57	中層			
4	37	34.8	141	38.4	2012/08/07	2.1	0.36	4.2	0.45	底層			
5	37	34.8	141	38.4	2012/08/07	検出限界未滿	1.0	2.8	0.43	表層			
6	37	34.8	141	38.4	2012/08/07	4.2	0.38	7.0	0.50	中層			
7	37	34.8	141	38.4	2012/08/07	2.7	0.42	5.4	0.50	底層			
8	36	15.0	141	0.0	2012/08/06	5.6	0.43	10.0	0.57	5m			
9	36	15.0	141	0.0	2012/08/06	検出限界未滿	2.0	4.6	0.67	50m			
10	36	15.0	141	30.0	2012/08/06	検出限界未滿	0.84	2.5	0.42	5m			
11	36	15.0	141	30.0	2012/08/06	2.5	0.38	3.3	0.53	50m			
12	36	30.0	141	35.0	2012/08/05	検出限界未滿	1	2.0	0.37	5m			
13	36	40.0	142	20.0	2012/08/04	検出限界未滿	0.9	2.5	0.43	50m			
14	36	40.0	142	20.0	2012/08/04	検出限界未滿	1.1	2.4	0.44	5m			
15	36	40.0	142	20.0	2012/08/04	検出限界未滿	1.1	2.8	0.46	50m			
16	37	0.0	141	30.0	2012/08/03	5.3	0.39	9.8	0.51	5m			
17	37	0.0	141	30.0	2012/08/03	1.8	0.34	3.5	0.51	50m			
18	37	0.0	141	50.0	2012/08/03	1.9	0.37	3.9	0.46	5m			
19	37	0.0	141	50.0	2012/08/03	検出限界未滿	1.1	2.7	0.41	50m			
20	37	0.0	142	30.0	2012/08/04	4.4	0.39	7.8	0.54	5m			
21	37	25.0	142	10.0	2012/08/02	検出限界未滿	1.0	1.9	0.41	50m			
22	37	25.0	142	10.0	2012/08/02	検出限界未滿	0.98	2.6	0.48	5m			
23	37	25.0	142	10.0	2012/08/02	検出限界未滿	1.1	3.1	0.45	50m			
24	37	55.0	141	12.7	2012/04/21	11	1.6	19	2.5	表層			
25	37	56.5	141	17.7	2012/04/21	8.0	1.3	11	1.9	表層			
26	37	53.3	141	26.0	2012/04/21	検出限界未滿	3.5	5.4	1.5	表層			
27	38	13.0	141	13.7	2012/04/22	9.3	1.8	12	2.4	表層			
28	38	9.9	141	25.9	2012/04/22	14	1.8	17	2.5	表層			
29	38	13.0	141	13.7	2012/05/17	29	2.4	41	3.5	表層			
30	38	13.0	141	13.7	2012/05/17	21	2.1	29	2.9	中層			
31	38	13.0	141	13.7	2012/05/17	14	1.9	24	2.8	底層			
32	38	13.0	141	13.7	2012/05/17	13	1.8	19	2.4	表層			
33	38	9.9	141	25.9	2012/05/17	検出限界未滿	3.1	7	1.8	中層			
34	38	9.9	141	25.9	2012/05/17	23	2.6	23	2.6	底層			
35	38	2.0	141	5.0	2012/05/18	17	2.2	31	3.1	表層			
36	38	2.0	141	5.0	2012/05/18	41	3	59	4.3	中層			
37	38	2.0	141	5.0	2012/05/18	41	2.9	63	4.3	底層			
38	37	58.5	141	19.0	2012/05/18	16	1.8	24	2.8	表層			
39	37	58.5	141	19.0	2012/05/18	30	2.3	34	3.3	中層			
40	38	13.0	141	13.7	2012/06/14	19	2.1	23	2.9	底層			
41	38	13.0	141	13.7	2012/06/14	29	2.4	41	3.5	表層			
42	38	13.0	141	13.7	2012/06/14	21	2.1	29	2.9	中層			
43	38	7.3	141	23.6	2012/06/15	14	1.9	25	2.8	底層			
44	38	7.3	141	23.6	2012/06/15	2.1	0.37	5	0.48	表層			
45	38	7.3	141	23.6	2012/06/15	2.8	0.38	6	0.5	中層			
46	38	7.3	141	23.6	2012/06/15	8.3	0.43	14	0.61	底層			

付表3-1 (つづき)

NO.	採集地点又は採集水域				採集日		測定結果(単位:ミリベクレル/kg)				備考1			
	採集水域		緯度(北緯)		経度(東経)		セシウム134		セシウム137					
	度	分	度	分	度	分	濃度	標準偏差	検出限界	濃度	標準偏差	検出限界		
47	原発以北 水深100m以浅地点 (仙台湾)				37	51.5	141	19.6	2012/06/16	17	0.54	27	0.83	表層
48										2.1	0.33	4	0.44	中層
49					37	56.5	141	17.7	2012/06/17	8.4	0.43	12	0.6	底層
50										15	0.56	24	0.8	表層
51					37	56.5	141	17.7	2012/06/17	2.2	0.32	4	0.44	中層
52										5.6	0.39	9	0.56	底層
53					38	2.0	141	4.9	2012/06/18	18	0.57	29	0.89	表層
54										17	0.56	29	0.89	中層
55					38	2.0	141	5.0	2012/07/14	16	1	26	0.85	底層
56										12	0.55	18	0.7	表層
57	37	51.0	141	19.9	2012/08/08	5.3	0.41	10	0.56	底層				
58						6.8	0.47	11	0.61	表層				
59	38	2.0	141	5.0	2012/08/09	1.5	0.34	4	0.43	中層				
60						6.1	0.41	10	0.56	底層				
61	37	58.5	141	19.0	2012/08/09	2.9	0.4	6	0.47	表層				
62						検出限界未満	1	3	0.43	中層				
63	38	14.1	141	13.4	2012/08/10	2.1	0.37	6	0.55	底層				
64						2.8	0.37	5	0.47	表層				
65	38	14.1	141	19.0	2012/08/10	3.6	0.39	7	0.52	中層				
66						検出限界未満	1	3	0.43	底層				
67	38	9.9	141	26.0	2012/08/10	検出限界未満		1	2	0.4	表層			
68						検出限界未満	0.95	2	0.42	中層				
69	37	58.5	141	19.0	2012/09/09	検出限界未満		0.93	3	0.46	底層			
70						2.2	0.4	4	0.47	表層				
71	38	1.4	141	5.0	2012/09/10	検出限界未満		1.1	2	0.43	中層			
72						5.1	0.42	9	0.57	底層				
73	38	14.1	141	13.4	2012/11/10	4.2	0.41	10	0.65	表層				
74						1.4	0.31	3	0.47	中層				
75	38	14.1	141	26.0	2012/11/10	5.5	0.46	10	0.54	底層				
76						6	0.4	11	0.57	表層				
77	38	9.9	141	26.0	2012/11/10	5.3	0.38	11	0.66	中層				
78						3.9	0.34	10	0.62	底層				
79	37	58.6	141	19.0	2012/11/10	1.9	0.33	5	0.45	表層				
80						2	0.35	5	0.47	中層				
81	38	2.0	141	4.9	2012/11/10	1.5	0.32	5	0.47	底層				
82						9.7	0.51	17	0.72	表層				
83	37	51.0	141	19.9	2012/11/10	9.7	0.49	16	0.69	中層				
84						6.6	0.32	18	0.7	底層				
85	37	58.6	141	19.0	2012/11/10	4.2	0.37	8	0.25	表層				
86						4.2	0.38	7	0.48	中層				
87	37	51.0	141	19.9	2012/11/10	4.7	0.39	7	0.55	底層				
88						2.2	0.36	4	0.49	表層				
89	37	51.0	141	19.9	2012/11/10	1.9	0.3	4	0.45	中層				
90						1.2	0.24	4	0.45	底層				

付表3-1 (つづき)

NO.	採集地点又は採集水域				緯度(北緯)		経度(東経)		採集日	測定結果(単位:ミリベクレル/kg)				備考1
	採集水域									セシウム134		セシウム137		
	度	分	度	分	濃度	標準偏差	検出限界	濃度		標準偏差	検出限界			
91	36	30	140	50.5	2012/05/18	44	2.9	58	4.0	表層				
92	36	40	140	54.8	2012/05/19	14	1.8	21	2.8	底層				
93	36	17.5	140	44.0	2012/05/20	80	3.9	112	5.8	表層				
94	36	17.4	140	36.5	2012/05/20	48	3.1	62	4.4	底層				
95	36	17.4	140	48.6	2012/05/20	49	3	79.0	4.7	表層				
96	36	50.0	140	58.1	2012/05/21	12	1.8	21.0	2.8	底層				
97	36	45.0	140	57.3	2012/05/24	62	3.1	95.0	4.8	表層				
98	35	40.5	140	56.8	2012/07/03	29	2.3	40.0	3.3	底層				
99	37	6.0	141	0.0	2012/07/20	38	2.8	55.0	4.1	表層				
100	35	45.7	140	51.0	2012/07/25	18	2	17.0	2.6	底層				
101	36	15.0	140	34.4	2012/07/25	42	2.5	64.0	4	表層				
102	36	15.0	140	39.6	2012/07/25	45	2.7	71.0	4.3	底層				
103	36	5.0	141	1.3	2012/08/06	42	2.8	64.0	4.4	表層				
104	36	5.0	141	0.3	2012/08/06	33	2.4	48.0	3.8	底層				
105	36	6.1	141	0.3	2012/08/06	22	0.93	37.0	1	表層				
106	36	8.3	141	0.4	2012/08/06	6.4	0.4	10.0	0.55	底層				
107	37	1.2	140	58.9	2012/08/06	6	1	11.0	0.17	表層				
108	37	3.2	140	59.0	2012/08/06	43	0.92	66.0	1.4	底層				
109	37	5.0	140	59.6	2012/08/06	11	0.51	19.0	0.73	表層				
110	37	8.3	140	58.9	2012/08/22	7.8	0.43	12.0	0.61	底層				
111	37	1.2	140	59.0	2012/09/22	13	0.53	20.0	0.77	表層				
112	37	5.0	141	1.3	2012/09/22	12	0.52	19.0	0.76	底層				
113	37	5.0	141	0.3	2012/09/22	4.1	0.39	6.8	0.52	表層				
114	37	8.3	141	0.4	2012/09/22	9.2	0.44	15.0	0.63	底層				
115	37	1.2	140	58.9	2012/09/22	7.8	0.45	15.0	0.69	表層				
116	37	3.2	140	59.0	2012/09/22	2.8	0.34	6.0	0.47	底層				
117	37	5.0	141	1.3	2012/09/22	28	0.69	44.0	0.99	表層				
118	37	8.3	141	0.4	2012/09/22	15	0.56	28.0	0.86	底層				
119	37	1.2	140	58.9	2012/09/22	19	0.6	29.0	0.87	表層				
120	37	3.2	140	59.0	2012/09/22	52	0.86	83.0	1.4	底層				
121	37	5.0	141	1.3	2012/09/22	50	1	95.0	1.5	表層				
122	37	8.3	141	0.4	2012/09/22	17	0.62	30.0	0.9	底層				
123	37	1.2	140	58.9	2012/09/22	4.5	0.38	10.0	0.6	表層				
124	37	3.2	140	59.0	2012/09/22	37	0.78	60.0	1.2	底層				
125	37	5.0	141	1.3	2012/09/22	30	0.75	46.0	1.1	表層				
126	37	8.3	141	0.4	2012/09/22	20	0.61	32.0	0.87	底層				
127	37	1.2	140	58.9	2012/09/22	44	0.84	71.0	1.3	表層				
128	37	3.2	140	59.0	2012/09/22	20	0.57	34.0	0.9	底層				
129	37	5.0	141	1.3	2012/09/22	8.5	0.45	16.0	0.66	表層				
130	37	8.3	141	0.4	2012/09/22	18	0.58	35.0	1	底層				
131	37	1.2	140	58.9	2012/09/22	10	0.5	15.0	0.62	表層				
132	37	3.2	140	59.0	2012/09/22	22	0.61	45.0	1.1	底層				
133	37	5.0	141	1.3	2012/09/22	11	0.51	17.0	0.65	表層				
134	37	8.3	141	0.4	2012/09/22	15	0.54	31.0	0.98	底層				
135	37	1.2	140	58.9	2012/09/22	11	0.51	20.0	0.72	表層				
136	37	3.2	140	59.0	2012/09/22	9.8	0.5	17.0	0.73	底層				

原発以北
水深100m以浅地点

付表3-1 (つづき)

NO.	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ミリベクレル/kg)						備考1		
	採集水域		緯度(北緯)			経度(東経)		セシウム134			セシウム137			
	度	分	度	分		度	分	濃度	標準偏差	検出限界	濃度		標準偏差	検出限界
137	原発以北 水深100m以浅地点				2012/09/22	37	6.1	141	0.3	8.4	0.47	13.0	0.6	表層
138					2012/09/22	37	8.3	141	0.4	31	0.81	62.0	1.5	底層
139					2012/09/22	37	4.3	141	1.3	18	0.58	31.0	0.86	表層
140					2012/10/16	37	5.0	140	59.6	33	0.89	63.0	1.6	底層
141					2012/10/30	37	5.0	141	1.3	12	0.57	20.0	0.85	底層
142					2012/11/01	36	12.9	140	40.0	11	0.5	21.0	0.76	表層
143					2012/11/01	36	17.0	140	35.5	13	0.51	23.0	0.79	底層
144					2012/11/01	36	17.0	140	41.6	8.1	0.44	17.0	0.68	表層
145					2012/11/01	36	16.9	140	46.4	8.7	0.46	18.0	0.73	底層
146					2012/11/20	37	4.3	141	1.3	19	0.64	31.0	0.95	表層
147					2012/11/20	37	4.3	141	1.3	13	0.5	22.0	0.76	底層
148					2012/11/01	36	17.0	140	35.5	17	0.54	29.0	0.83	表層
149					2012/11/01	36	17.0	140	41.6	12	0.49	22.0	0.74	底層
150					2012/11/01	36	16.9	140	46.4	9	0.48	13.0	0.61	表層
151					2012/11/01	36	16.9	140	46.4	6.7	0.38	13.0	0.66	底層
152	2012/11/01	36	16.9	140	46.4	検出限界未滿		0.95	2.4	0.4	表層			
153	2012/11/20	37	4.3	141	1.3	3.7	0.36	7.9	0.59	底層				
154	2012/11/20	37	4.3	141	1.3	29	0.65	60	1.2	底層				

付表3-2 本事業により2012年度に実施された海水試料の放射性セシウム濃度測定結果(2):鉛直採水

NO.	採集地点				水深(m)	測定結果(単位:ミリベクレル/kg)					備考1	
	測点名	緯度(北緯)		経度(東経)		セシウム134		セシウム137				
		度	分	度		分	濃度	標準偏差	検出限界	濃度		標準偏差
1	蒼鷹丸 福島沖 St. 1	36	15.00	141	0.00	5	5.6	0.43		10	0.57	
2						50	検出限界未満	2.0	4.6	0.66		
3						100	2.4	0.33	4.8	0.51		
4						300	2.2	0.39	3.9	0.45		
5						500	検出限界未満	1.1	検出限界未満		1.2	
6	蒼鷹丸 福島沖 St. 2	36	15.00	141	30.00	5	検出限界未満	0.84	2.5	0.42		
7						50	2.5	0.38	3.3	0.53		
8						100	2.0	0.37	4.7	0.46		
9						300	2.0	0.36	2.9	0.49		
10						500	検出限界未満	0.94	1.9	0.38		
11	蒼鷹丸 福島沖 St. 3	36	30.00	141	35.00	5	検出限界未満	1.0	2.0	0.37		
12						50	検出限界未満	0.88	2.5	0.43		
13						100	検出限界未満	0.92	2.9	0.39		
14						300	2.4	0.39	4	0.46		
15						500	検出限界未満	1.0	検出限界未満		1.0	
16	蒼鷹丸 福島沖 St. 4	36	40.00	142	20.00	5	検出限界未満	1.1	2.4	0.44		
17						50	検出限界未満	1.1	2.8	0.46		
18						100	検出限界未満	1.1	3.4	0.48		
19						300	検出限界未満	1.2	3.1	0.44		
20						500	検出限界未満	1.2	2.1	0.44		
21	蒼鷹丸 福島沖 St. 5	37	0.00	141	30.00	5	5.3	0.39	9.8	0.51		
22						50	1.8	0.34	3.5	0.41		
23						100	検出限界未満	0.97	3.0	0.39		
24						300	2.6	0.38	4.6	0.47		
25						5	1.9	0.37	3.9	0.46		
26	蒼鷹丸 福島沖 St. 6	37	0.00	141	50.00	50	検出限界未満	1.1	2.7	0.41		
27						100	検出限界未満	1.1	1.9	0.45		
28						300	検出限界未満	1.0	2.6	0.42		
29						500	検出限界未満	0.98	検出限界未満		1.1	
30						5	4.4	0.39	7.8	0.54		
31	蒼鷹丸 福島沖 St. 7	37	0.00	142	30.00	50	検出限界未満	1.0	1.9	0.41		
32						100	検出限界未満	1.0	3.0	0.42		
33						300	検出限界未満	1.1	4.0	0.47		
34						500	検出限界未満	0.96	検出限界未満		1.1	
35						5	検出限界未満	0.98	2.6	0.49		
36	蒼鷹丸 福島沖 St. 8	37	25.00	142	10.00	50	検出限界未満	1.1	3.1	0.45		
37						100	検出限界未満	2.1	2.8	0.85		
38						300	2.1	0.4	3.0	0.42		
39						500	検出限界未満	0.94	検出限界未満		1.3	

No.	採集地点				採集日	水深 (m)	測定結果 (単位: ミリベクレル/kg)						備考 1
	測点名	緯度 (北緯)		経度 (東経)			セシウム134		セシウム137		検出限界		
		度	分	度			分	濃度	検出限界	濃度		検出限界	
40	照洋丸 147E線 St. A	36	30.00	146	59.90	2012/11/01	5	検出限界未滿	1.0	2.3	0.41		
41							10	検出限界未滿	0.92	1.9	0.47		
42							50	検出限界未滿	0.98	2.4	0.42		
43							100	検出限界未滿	0.95	2.5	0.41		
44							150	検出限界未滿	0.95	4.3	0.49		
45							200	検出限界未滿	0.98	2.4	0.42		
46							250	検出限界未滿	1.2	2.5	0.52		
47							300	検出限界未滿	0.88	1.4	0.37		
48							400	検出限界未滿	0.95	1.3	0.37		
49							500	検出限界未滿	0.89	検出限界未滿	1.0		
50	照洋丸 147E線 St. B	35	30.30	147	1.40	2012/11/02	5	検出限界未滿	1.0	2.1	0.46		
51							10	検出限界未滿	1.0	2.1	0.44		
52							50	検出限界未滿	0.96	3.0	0.44		
53							100	1.6	0.31	3.0	0.41		
54							150	検出限界未滿	1.0	1.8	0.43		
55							200	検出限界未滿	0.87	2.5	0.39		
56							250	検出限界未滿	1.0	2.8	0.38		
57							300	検出限界未滿	0.85	2.9	0.43		
58							400	検出限界未滿	0.87	1.6	0.35		
59							500	検出限界未滿	1.2	検出限界未滿	1.6		
60	照洋丸 147E線 St. C	34	30.00	147	0.00	2012/11/02	5	検出限界未滿	1.0	2.0	0.37		
61							10	検出限界未滿	0.83	1.9	0.45		
62							50	検出限界未滿	0.92	2.0	0.39		
63							100	検出限界未滿	0.90	2.0	0.47		
64							150	検出限界未滿	0.90	3.6	0.41		
65							200	2.1	0.31	3.4	0.48		
66							250	3.7	0.39	7.5	0.49		
67							300	4.2	0.41	11	0.57		
68							400	2.6	0.34	5.2	0.54		
69							500	1.7	0.31	3.5	0.42		

付表4 本事業により2012年度に実施された海産餌料生物試料の放射性セシウム濃度測定結果

NO.	生物種等	採集地点又は採集水域						採集日	測定結果 (単位: ベクレル/kg)						備考1
		採集水域		緯度(北緯)		経度(東経)			セシウム134			セシウム137			
		度	分	度	分	度	分		濃度	標準偏差	検出限界	濃度	標準偏差	検出限界	
1	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	38	12.8	141	13.0	2012/06/14	2.5	検出限界未満	0.69	2.7				
2	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	38	7.3	141	23.6	2012/06/15	1.8	検出限界未満	0.12					
3	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	38	7.3	141	23.6	2012/06/15	1.0	0.10	0.12					
4	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	38	2.0	141	4.9	2012/06/18	0.83	0.073	0.10					
5	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	38	2.0	141	4.9	2012/06/18	4.6	0.21	0.27					
6	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	37	51.5	141	19.6	2012/06/16	1.7	0.091	0.13					
7	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	37	56.5	141	17.7	2012/06/17	2.8	0.34	0.44					
8	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	37	56.5	141	17.7	2012/06/17	2.7	0.56	0.63					
9	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	37	34.8	141	38.4	2012/06/16	0.19	0.034	0.040	0.13				
10	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	37	34.8	141	38.4	2012/06/16	3.2	0.12	0.15					
11	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	38	2.0	141	4.9	2012/07/14	1.6	0.085	0.11					
12	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	37	59.5	141	15.2	2012/07/14	検出限界未満							
13	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	37	58.6	141	19.0	2012/07/15	検出限界未満	0.31	検出限界未満	0.36				
14	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	38	2.1	141	4.1	2012/09/10	6.1	0.12	9.7	0.19				
15	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	38	2.0	141	5.1	2012/09/09	1.0	0.051	1.4	0.071				
16	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	37	36.0	141	38.6	2012/08/07	検出限界未満	0.17	0.24	0.061				
17	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	38	9.9	141	26.0	2012/08/10	1.3	0.069	1.7	0.088				
18	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	38	14.1	141	13.4	2012/11/10	検出限界未満	0.65	検出限界未満	0.68				
19	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	38	14.1	141	13.4	2012/11/10	1.3	0.20	3.0	0.28				
20	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	38	9.9	141	26.0	2012/11/10	検出限界未満	0.38	検出限界未満	0.52				
21	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	38	9.9	141	26.0	2012/11/10	1.2	0.24	1.9	0.31				
22	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	37	56.5	141	17.7	2012/11/10	検出限界未満	0.29	検出限界未満	0.33				
23	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	37	56.5	141	17.7	2012/11/10	検出限界未満	0.25	0.67	0.11				
24	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	37	51.0	141	19.9	2012/11/10	0.51	0.11	0.93	0.16				
25	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	37	51.0	141	19.9	2012/11/10	検出限界未満	0.30	0.76	0.12				
26	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	38	2.0	141	4.9	2012/11/10	検出限界未満	0.61	1.0	0.24				
27	動物プランクトン	宮城県沖・仙台湾	38	2.0	141	4.9	2012/11/10	検出限界未満	0.28	0.46	0.11				
28	動物プランクトン	茨城県沖	36	15.0	141	0.0	2012/08/06	0.23	0.052	0.29	0.061				
29	動物プランクトン	茨城県沖	36	15.0	141	30.0	2012/08/06	0.31	0.034	0.49	0.039				
30	動物プランクトン	茨城県沖	36	30.0	141	35.0	2012/08/05	検出限界未満	0.11	検出限界未満	0.13				
31	動物プランクトン	茨城県沖	36	40.0	142	20.0	2012/08/04	検出限界未満	0.13	検出限界未満	0.13				
32	動物プランクトン	福島県沖	37	0.0	141	30.0	2012/08/03	1.1	0.046	1.8	0.075				
33	動物プランクトン	福島県沖	37	0.0	141	50.0	2012/08/03	0.50	0.039	0.79	0.052				
34	動物プランクトン	福島県沖	37	0.0	142	30.0	2012/08/04	0.18	0.026	0.30	0.035				
35	動物プランクトン	福島県沖	37	25.0	142	10.0	2012/08/02	0.14	0.026	0.22	0.032				

付表5 本事業により2012年度に実施された海底土の放射性セシウム濃度測定結果

NO.	採集地点又は採集水域			採集日	測定結果(単位:ベクレル/kg-dry)			備考1			
	採集水域	緯度(北緯)			セシウム134		セシウム137				
		度	分		標準偏差	検出限界	濃度		標準偏差	検出限界	
1	福島県沖	36	55.0	141	0.0	300	4.8	440	8.0	0-1cm層	
2						410	5.6	580	9.3	1-2cm層	
3						220	3.1	310	5.0	2-4cm層	
4						100	2.1	140	3.4	4-6cm層	
5						32	0.97	41	1.5	6-10cm層	
6						12	0.63	16	1.0	10-14cm層	
7	福島県沖	36	55.0	141	5.0	96	3.6	140	6.0	0-1cm層	
8						28	1.8	42	3.0	1-2cm層	
9						25	1.6	38	2.5	2-4cm層	
10						32	1.5	45	2.5	4-6cm層	
11						12	0.74	18	1.2	6-10cm層	
12	福島県沖	36	55.0	141	10.0	16	0.85	22	1.4	10-14cm層	
13						77	3.5	120	4.8	0-1cm層	
14						43	2.2	72	3.8	1-2cm層	
15						26	1.3	35	2.1	2-4cm層	
16	福島県沖	36	55.0	141	10.0	18	1.2	30	2.0	4-6cm層	
17						8.6	0.63	14	1.1	6-10cm層	
18						44	1.7	72	2.9	0-1cm層	
19	福島県沖	36	55.0	141	15.0	12	0.85	19	1.4	1-2cm層	
20						7.4	0.65	11	1.0	2-4cm層	
21						5.4	0.53	10	0.92	4-6cm層	
22						2.2	0.36	4.1	0.55	6-10cm層	
23						1.3	0.30	1.6	0.45	10-14cm層	
24						39	1.9	60	3.1	0-1cm層	
25						22	1.0	28	1.6	1-2cm層	
26	福島県沖	36	55.0	141	20.0	15	0.81	21	1.3	2-4cm層	
27						2.2	0.44	4.2	0.77	4-6cm層	
28						検出限界未満		0.79	1.5	0.40	6-10cm層
29						検出限界未満		0.72	検出限界未満	1.3	10-14cm層
30	福島県沖	36	55.0	141	25.0	88	4.5	150	7.9	0-1cm層	
31						39	1.7	57	2.8	1-2cm層	
32						2.3	0.44	5.8	0.79	2-4cm層	
33						2.0	0.43	3.0	0.65	4-6cm層	
34						5.5	0.43	7.1	0.70	6-10cm層	
35						検出限界未満		0.63	1.2	0.34	10-14cm層
36						320	6.3	480	10	0-1cm層	
37						140	3.3	200	5.6	1-2cm層	
38	福島県沖	37	0.0	141	5.0	55	1.6	82	2.7	2-4cm層	
39						92	1.9	140	3.3	4-6cm層	
40						120	1.9	170	3.2	6-10cm層	
41						94	1.7	140	2.7	10-14cm層	
42	福島県沖	37	0.0	141	10.0	40	2.8	59	4.7	0-1cm層	
43						33	1.9	47	3.1	1-2cm層	
44						48	1.9	72	3.2	2-4cm層	
45						32	1.5	50	2.5	4-6cm層	
46						12	0.74	18	1.2	6-10cm層	
47	1.8	0.41	2.6	0.68	10-14cm層						

付表5 (つづき)

NO.	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg-dry)						備考1		
	採集水域		緯度(北緯)			経度(東経)		セシウム134			セシウム137			
	度	分	度	分		度	分	濃度	標準偏差	検出限界	濃度		標準偏差	検出限界
48								97	2.5		170	4.8		0-1cm層
49	福島県沖	37	5.0	141	5.0			140	2.7	2012/02/01	210	4.5		1-2cm層
50								180	2.8		280	4.6		2-4cm層
51								98	2.3		140	3.8		4-6cm層
52								670	14		1100	20		0-1cm層
53								220	6.2		290	10		1-2cm層
54	福島県沖	37	5.0	141	10.0			97	2.4	2012/02/01	140	3.9		2-4cm層
55								36	1.7		58	2.9		4-6cm層
56								17	0.88		26	1.4		6-10cm層
57								13	0.74		16	1.1		10-14cm層
58								260	3.6		380	6.0		0-1cm層
59								370	4.1		540	6.8		1-2cm層
60	福島県沖	37	10.0	141	5.0			250	2.9	2012/02/01	350	4.7		2-4cm層
61								130	2.1		180	3.4		4-6cm層
62								43	1.4		60	2.3		6-10cm層
63								250	6.3		400	8.8		0-1cm層
64								380	5.8		550	9.7		1-2cm層
65								140	2.8		210	4.6		2-4cm層
66	福島県沖	37	10.0	141	10.0			45	1.6	2012/02/01	69	2.6		4-6cm層
67								17	0.90		24	1.4		6-10cm層
68								2.5	0.44		5.1	0.73		10-14cm層
69								290	6.5		510	9.5		0-1cm層
70								120	2.8		190	4.8		1-2cm層
71	福島県沖	37	15.0	141	10.0			87	1.9	2012/02/01	130	3.2		2-4cm層
72								36	1.2		55	2.0		4-6cm層
73								17	1.1		26	1.9		6-10cm層
74								53	1.8		77	3.0		0-1cm層
75								60	2.1		92	3.5		1-2cm層
76	福島県沖	37	0.0	141	15.0			18	0.96	2012/02/03	23	1.5		2-4cm層
77								4.2	0.59		8.3	1.0		4-6cm層
78								5.3	0.49		6.2	0.72		6-10cm層
79								5.7	0.66		5.8	1.0		10-14cm層
80								26	1.3		45	2.2		0-1cm層
81								11	0.75		18	1.3		1-2cm層
82								23	1.0		35	1.7		2-4cm層
83	福島県沖	37	0.0	141	20.0			20	0.89	2012/02/03	29	1.4		4-6cm層
84								1.8	0.29		3.4	0.51		6-10cm層
85								検出限界未満			0.98	検出限界未満	1.4	10-14cm層
86								160	4.5		240	7.5		0-1cm層
87								46	1.7		75	2.9		1-2cm層
88								13	0.73		20	1.2		2-4cm層
89	福島県沖	37	0.0	141	25.0			3.8	0.45	2012/02/03	5.4	0.75		4-6cm層
90								2.4	0.30		3.5	0.49		6-10cm層
91								検出限界未満			0.84	検出限界未満	1.3	10-14cm層

付表5 (つづき)

NO.	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg-dry)						備考1		
	採集水域		緯度(北緯)			経度(東経)		セシウム134			セシウム137			
	度	分	度	分		度	分	濃度	標準偏差	検出限界	濃度		標準偏差	検出限界
92	福島県沖	37	5.0	141	15.0		77	3.0		120	5.0		0-1cm層	
93							76	2.8		110	4.5		1-2cm層	
94							56	1.8		84	3.0		2-4cm層	
95							20	1.1		31	1.9		4-6cm層	
96							10	0.63		16	1.0		6-10cm層	
97							2.7	0.41		3.9	0.65		10-14cm層	
98							47	1.7		73	2.9		0-1cm層	
99	57	1.7		86	2.8		1-2cm層							
100	福島県沖	37	5.0	141	20.0	2012/02/03	22	0.92		36	1.6		2-4cm層	
101							1.7	0.36		4.8	0.71		4-6cm層	
102							検出限界未満		1.1	2.2	0.62		6-10cm層	
103							検出限界未満		0.70	検出限界未満		0.99	10-14cm層	
104							25	2.6		37	4.2		0-1cm層	
105							33	1.6		53	2.7		1-2cm層	
106							53	1.5		81	2.6		2-4cm層	
107	17	0.88		26	1.5		4-6cm層							
108	2.8	0.52		2.7	0.78		6-10cm層							
109	71	3.8		130	5.4		0-1cm層							
110	110	3.5		150	5.6		1-2cm層							
111	47	1.8		68	3.0		2-4cm層							
112	37	1.5		53	2.5		4-6cm層							
113	7.8	0.66		14	1.1		6-10cm層							
114	6.1	0.53		8.1	0.81		10-14cm層							
115	52	2.5		80	3.3		0-1cm層							
116	41	1.8		65	3.1		1-2cm層							
117	11	0.75		16	1.2		2-4cm層							
118	3.2	0.48		2.7	0.66		4-6cm層							
119	1.8	0.37		3.0	0.56		6-10cm層							
120	検出限界未満		0.84	1.6	0.44		10-14cm層							
121	100	4.1		170	5.8		0-1cm層							
122	75	2.4		110	4.0		1-2cm層							
123	23	0.99		32	1.6		2-4cm層							
124	4.2	0.54		6.8	0.89		4-6cm層							
125	3.8	0.40		5.2	0.62		6-10cm層							
126	検出限界未満		0.69	検出限界未満		1.1	10-14cm層							
127	130	5.0		220	7.1		0-1cm層							
128	100	3.2		140	5.2		1-2cm層							
129	34	1.6		49	2.6		2-4cm層							
130	29	1.4		42	2.3		4-6cm層							
131	30	1.1		43	1.9		6-10cm層							
132	3.5	0.51		4.5	0.85		10-14cm層							
133	56	3.4		97	4.9		0-1cm層							
134	32	1.9		51	3.3		1-2cm層							
135	34	1.5		48	2.4		2-4cm層							
136	17	1.0		24	1.7		4-6cm層							
137	検出限界未満		1.1	検出限界未満		1.7	6-10cm層							
138	検出限界未満		0.94	検出限界未満		1.7	10-14cm層							

付表5 (つづき)

NO.	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg-dry)				備考1	
	採集水域	緯度(北緯)		経度(東経)		セシウム134		セシウム137			
		度	分	度		分	濃度	標準偏差	検出限界		濃度
139	福島県沖	37	15.0	141	25.0	51	2.7	81	3.8	0-1cm層	
140						61	2.1	90	3.4	1-2cm層	
141						61	2.0	90	3.2	2-4cm層	
142						27	1.1	39	1.9	4-6cm層	
143						8.6	0.52	11	0.82	6-10cm層	
144						検出限界未満		0.78	検出限界未満	1.3	10-14cm層
145	福島県沖	37	20.0	141	15.0	41	2.3	67	3.2	0-1cm層	
146						91	3.1	140	5.2	1-2cm層	
147						60	1.7	80	2.8	2-4cm層	
148						26	1.2	37	1.9	4-6cm層	
149						14	0.68	20	1.1	6-10cm層	
150						12	0.68	19	1.1	10-14cm層	
151	福島県沖	37	20.0	141	20.0	130	4.0	190	5.3	0-1cm層	
152						110	2.8	160	4.7	1-2cm層	
153						26	1.1	39	1.8	2-4cm層	
154						55	1.6	78	2.5	4-6cm層	
155						21	0.82	32	1.4	6-10cm層	
156						2.1	0.35	3.4	0.53	10-14cm層	
157	福島県沖	37	20.0	141	25.0	36	2.0	64	2.9	0-1cm層	
158						40	1.7	65	3.0	1-2cm層	
159						67	1.9	93	3.1	2-4cm層	
160						4.9	0.56	7.6	0.91	4-6cm層	
161						検出限界未満		0.91	2.1	0.47	6-10cm層
162						検出限界未満		1.2	検出限界未満	1.6	10-14cm層
163	福島県沖	37	25.0	141	20.0	78	3.1	130	4.5	0-1cm層	
164						110	2.9	180	5.0	1-2cm層	
165						77	1.9	120	3.2	2-4cm層	
166						28	1.1	45	1.9	4-6cm層	
167						4.0	0.43	6.1	0.73	6-10cm層	
168						1.4	0.33	2.8	0.53	10-14cm層	
169	福島県沖	37	30.0	141	15.0	440	8.4	670	14	0-1cm層	
170						150	3.2	220	5.4	1-2cm層	
171						95	2.0	140	3.2	2-4cm層	
172						25	1.0	36	1.7	4-6cm層	
173						9.7	0.86	12	1.4	6-10cm層	
174						28	1.1	43	1.9	10-14cm層	
175	福島県沖	37	35.0	141	10.0	25	1.2	37	2.2	0-1cm層	
176						23	2.1	30	3.3	1-2cm層	
177						150	3.8	220	6.1	2-4cm層	
178						170	3.5	250	5.8	4-6cm層	
179						100	2.2	150	3.7	6-10cm層	
180						35	1.7	49	1.9	10-14cm層	
181	3.0	0.36	4.6	0.60	0-1cm層						
182	2.1	0.31	3.7	0.55	1-2cm層						

付表5 (つづき)

NO.	採集地点又は採集水域			経度(東経)		採集日	測定結果(単位:ベクレル/kg-dry)				備考1
	採集水域	緯度(北緯)		度	分		セシウム134		セシウム137		
		度	分				濃度	標準偏差	濃度	標準偏差	
183							40	1.4	56	2.2	0-1cm層
184	福島県沖	37	35.0	141	15.0	2012/02/04	77	1.9	110	3.1	1-2cm層
185							74	1.7	110	2.8	2-4cm層
186							110	4.2	160	7.1	0-1cm層
187	福島県沖	37	35.0	141	20.0	2012/02/04	160	4.2	250	7.1	1-2cm層
188							20	1.2	34	2.0	2-4cm層
189							3.2	0.58	6.5	1.0	4-6cm層
190	福島県沖	37	40.0	141	10.0	2012/02/04	24	1.1	33	1.8	0-1cm層
191							29	1.3	45	2.3	0-1cm層
192							30	1.4	46	2.4	1-2cm層
193	福島県沖	37	40.0	141	15.0	2012/02/04	15	0.77	22	1.2	2-4cm層
194							27	0.93	35	1.4	4-6cm層
195							44	1.0	62	1.7	6-10cm層
196							75	1.2	110	2.0	10-14cm層
197							40	1.8	59	3.0	0-1cm層
198	福島県沖	37	40.0	141	20.0	2012/02/04	41	1.6	64	2.8	1-2cm層
199							24	1.0	37	1.7	2-4cm層
200							3.3	0.50	4.3	0.77	4-6cm層
201							13	0.88	17	1.4	0-1cm層
202							12	0.84	18	1.4	1-2cm層
203	福島県沖	37	45.0	141	10.0	2012/02/04	13	0.68	19	1.1	2-4cm層
204							15	0.79	20	1.2	4-6cm層
205							13	0.64	20	1.1	6-10cm層
206	福島県沖	37	45.0	141	15.0	2012/02/04	13	1.3	19	2.0	0-1cm層
207							120	2.7	180	4.5	0-1cm層
208							61	1.8	88	3.0	1-2cm層
209							59	1.5	85	2.4	2-4cm層
210	福島県沖	37	45.0	141	20.0	2012/02/04	7.4	0.56	10	0.90	4-6cm層
211							2.3	0.34	4.2	0.57	6-10cm層
212							4.0	0.39	6.6	0.64	10-14cm層
213	宮城県沖(仙台湾)	37	58.4	141	19.0	2012/03/10	15	1.1	22	1.7	0-1cm層
214	宮城県沖(仙台湾)	38	1.8	141	5.0	2012/03/10	13	1.0	15	1.6	0-1cm層
215	宮城県沖(仙台湾)	38	9.9	141	26.0	2012/03/10	200	3.7	300	6.3	0-1cm層
216	宮城県沖(仙台湾)	38	13.0	141	13.6	2012/03/10	130	2.5	200	4.2	0-1cm層
217	茨城県沖	36	30.0	140	50.5	2012/05/18	50	1.1	81	2.0	0-1cm層
218							62	1.7	95	2.9	1-2cm層
219	茨城県沖	36	40.0	140	48.5	2012/05/19	110	1.8	170	3.2	0-1cm層
220							69	1.8	110	3.2	1-2cm層
221	大洗沖1(水深60m)					2012/05/20	56	1.6	91	2.8	0-1cm層
222							31	1.2	48	2.1	1-2cm層
223	大洗沖2(水深40m)					2012/05/20	91	1.6	140	2.7	0-1cm層
224							16	0.8	21	1.4	1-2cm層
225	大洗沖3(水深20m)					2012/05/20	12	0.6	19	1.0	0-1cm層
226							13	0.7	21	1.2	1-2cm層
227	茨城県沖	36	50.0	140	55.4	2012/05/21	240	2.8	380	4.9	0-1cm層
228							340	3.6	530	6.4	1-2cm層

付表5 (つづき)

NO.	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位: ベクレル/kg-dry)							備考1
	採集水域	緯度(北緯)		経度(東経)		セシウム134			セシウム137				
		度	分	度		分	濃度	標準偏差	検出限界	濃度	標準偏差	検出限界	
229	茨城県沖	36	45.0	140	51.1	290	3.5	440	6.1	0-1cm層			
230						160	2.2	250	4.0	1-2cm層			
231	宮城県沖(仙台湾)	38	12.8	141	13.0	22	0.88	36	1.6	0-1cm層			
232	宮城県沖(仙台湾)	38	7.5	141	23.4	35	1.9	65	3.5	0-1cm層			
233	宮城県沖(仙台湾)	37	56.5	141	17.7	8.8	0.49	13	0.82	0-1cm層			
234	宮城県沖(仙台湾)	38	2.0	141	4.9	14	0.66	24	1.2	0-1cm層			
235						150	4.6	230	7.2	0-1cm層			
236	茨城県沖	36	20.0	140	40.0	63	2.5	90	3.7	1-2cm層			
237						31	1.4	45	2.0	2-4cm層			
238						72	2.0	93	2.8	0-1cm層			
239	茨城県沖	36	20.0	140	45.0	65	2.1	110	3.3	1-2cm層			
240						80	1.7	110	2.5	2-4cm層			
241	茨城県沖	36	20.0	140	50.0	35	1.7	48	2.4	0-1cm層			
242						30	1.3	37	1.7	1-2cm層			
243						30	1.0	42	1.5	2-4cm層			
244						22	1.3	31	1.9	0-1cm層			
245	茨城県沖	36	20.0	140	55.0	17	1.1	20	1.5	1-2cm層			
246						11	0.75	18	1.1	2-4cm層			
247	茨城県沖	36	25.0	140	40.0	13	1.1	19	1.6	0-1cm層			
248						45	1.2	61	1.8	0-1cm層			
249	茨城県沖	36	25.0	140	45.0	46	1.4	66	2.0	1-2cm層			
250						44	1.1	64	1.6	2-4cm層			
251	茨城県沖	36	25.0	140	50.0	80	2.4	120	3.6	0-1cm層			
252						56	1.9	78	2.7	1-2cm層			
253						30	1.1	42	1.6	2-4cm層			
254						21	1.0	30	1.4	0-1cm層			
255	茨城県沖	36	25.0	140	55.0	24	1.0	32	1.4	1-2cm層			
256						14	0.7	21	1.0	2-4cm層			
257						190	3.2	260	4.7	0-1cm層			
258	茨城県沖	36	30.0	140	45.0	66	1.7	92	2.4	1-2cm層			
259						70	1.4	97	2.0	2-4cm層			
260	茨城県沖	36	30.0	140	50.0	110	4.0	170	6.0	0-1cm層			
261						73	2.3	110	3.4	1-2cm層			
262						30	1.0	40	1.4	2-4cm層			
263	茨城県沖	36	30.0	140	55.0	22	0.9	32	1.3	0-1cm層			
264						25	1.1	35	1.6	1-2cm層			
265						8.4	0.5	12	0.8	2-4cm層			
266						30	1.3	43	1.9	0-1cm層			
267	茨城県沖	36	30.0	141	0.0	15	1.1	23	1.5	1-2cm層			
268						4.7	0.6	8	0.8	2-4cm層			
269	茨城県沖	36	35.0	140	42.0	12	0.75	18	1.1	0-4cm層			
270	茨城県沖	36	35.0	140	45.0	110	3.1	170	4.7	0-1cm層			
271						66	2.9	98	4.3	1-2cm層			
272						190	4.6	270	6.8	0-1cm層			
273	茨城県沖	36	35.0	140	50.0	170	3.3	240	4.7	1-2cm層			
274						42	1.3	60	1.9	2-4cm層			

付表5 (つづき)

NO.	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ペクレル/kg-dry)				備考1	
	採集水域	緯度(北緯)		経度(東経)		セシウム134		セシウム137			
		度	分	度		分	濃度	検出限界	濃度		標準偏差
275	茨城県沖	36	35.0	140	55.0	91	2.6	130	3.6	0-1cm層	
276						25	1.3	34	1.8	1-2cm層	
277						16	1.0	28	1.4	2-4cm層	
278	茨城県沖	36	35.0	141	0.0	28	2.5	33	3.2	0-1cm層	
279						22	1.4	30	1.9	1-2cm層	
280						13	1.0	20	1.4	2-4cm層	
281	茨城県沖	36	35.0	141	5.0	34	1.6	54	2.4	0-1cm層	
282						46	1.8	64	2.5	1-2cm層	
283						18	0.9	29	1.3	2-4cm層	
284	茨城県沖	36	40.0	140	45.0	35	2.1	49	3.1	0-1cm層	
285						130	2.7	190	4.1	0-1cm層	
286						120	2.4	160	3.5	1-2cm層	
287	茨城県沖	36	40.0	140	5.0	110	2.0	160	2.9	2-4cm層	
288						87	2.7	130	3.9	0-1cm層	
289						140	2.8	200	4.2	1-2cm層	
290	茨城県沖	36	40.0	140	55.0	23	1.0	34	1.5	2-4cm層	
291						66	1.9	94	2.8	0-1cm層	
292						43	1.4	65	2.0	1-2cm層	
293	茨城県沖	36	40.0	141	0.0	31	1.1	45	1.7	2-4cm層	
294						27	1.0	37	1.4	0-1cm層	
295						39	1.2	54	1.8	1-2cm層	
296	茨城県沖	36	40.0	141	5.0	12	0.6	16	0.8	2-4cm層	
297						29	1.1	44	1.7	0-1cm層	
298						22	1.0	31	1.5	1-2cm層	
299	茨城県沖	36	45.0	140	47.0	14	0.7	22	1.0	2-4cm層	
300						50	1.9	70	2.8	0-1cm層	
301						450	4.2	620	6.2	0-2cm層	
302	茨城県沖	36	45.0	140	55.0	240	4.5	350	6.8	0-1cm層	
303						170	4.0	240	5.9	1-2cm層	
304						230	3.3	320	4.8	2-4cm層	
305	茨城県沖	36	45.0	141	0.0	92	2.7	130	4.1	0-1cm層	
306						56	2.0	79	3.0	1-2cm層	
307						10	0.7	14	0.9	2-4cm層	
308	茨城県沖	36	45.0	141	5.0	33	1.4	52	2.0	0-1cm層	
309						38	1.5	55	2.2	1-2cm層	
310						12	0.7	15	1.0	2-4cm層	
311	茨城県沖	36	45.0	141	10.0	23	1.4	31	2.1	0-1cm層	
312						34	1.8	52	2.7	1-2cm層	
313						11	0.9	13	1.1	2-4cm層	
314	茨城県沖	36	45.0	141	15.0	120	2.9	180	4.4	0-1cm層	
315						51	1.8	70	2.6	1-2cm層	
316						19	0.8	29	1.2	2-4cm層	
317	茨城県沖	36	50.0	140	50.0	200	2.8	290	4.2	0-1cm層	
318						220	3.0	310	4.4	1-2cm層	
319						320	3.2	450	4.7	2-4cm層	

付表5 (つづき)

NO.	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位: ベク レル/kg-dry)				備考1		
	採集水域	緯度(北緯)		経度(東経)		セシウム134		セシウム137				
		度	分	度		分	濃度	標準偏差	検出限界		濃度	標準偏差
320						310	4.8		470	7.2		0-1cm層
321	茨城県沖	36	50.0	140	55.0	230	3.7	2012/07/12	320	5.4		1-2cm層
322						280	3.3		410	5.0		2-4cm層
323	茨城県沖	36	50.0	141	0.0	280	4.8	2012/07/12	410	7.2		0-1cm層
324						300	4.7		420	6.8		1-2cm層
325						190	2.9		290	4.4		2-4cm層
326	茨城県沖	36	50.0	141	5.0	69	2.1	2012/07/12	110	3.2		0-1cm層
327						72	2.1		110	3.2		1-2cm層
328						45	1.3		64	1.9		2-4cm層
329	茨城県沖	36	50.0	141	10.0	72	3.1	2012/07/12	110	4.5		0-1cm層
330						31	2.0		55	3.2		1-2cm層
331						10	1.1		11	1.4		2-4cm層
332	茨城県沖	36	50.0	141	15.0	56	3.0	2012/07/12	79	4.3		0-1cm層
333						25	1.5		38	2.3		1-2cm層
334						35	1.5		49	2.1		2-4cm層
335	茨城県沖	36	50.0	141	20.0	44	2.0	2012/07/12	60	2.8		0-1cm層
336						27	1.3		42	1.9		1-2cm層
337						5.1	0.6		8	0.8		2-4cm層
338	福島県沖	36	55.0	140	57.0	100	2.4	2012/07/12	150	3.7		0-1cm層
339						120	2.6		190	4.0		1-2cm層
340						210	2.7		280	3.8		2-4cm層
341	福島県沖	36	55.0	141	0.0	260	4.1	2012/07/12	380	6.2		0-1cm層
342						300	4.2		430	6.2		1-2cm層
343						470	4.4		650	6.4		2-4cm層
344	福島県沖	37	0.0	141	1.0	830	14.0	2012/07/12	1200	22.0		0-1cm層
345						760	8.4		1200	13.0		1-2cm層
346						460	5.4		650	7.9		2-4cm層
347	福島県沖	37	5.0	141	1.0	470	3.7	2012/07/12	660	5.4		0-4cm層
348						560	4.9		800	7.3		0-1cm層
349	福島県沖	37	5.0	141	5.0	370	3.8	2012/07/12	510	5.4		1-2cm層
350						250	2.6		360	3.9		2-4cm層
351	福島県沖	37	10.0	141	2.0	110	1.7	2012/07/12	160	2.5		0-4cm層
352						310	4.0		450	5.9		0-1cm層
353	福島県沖	37	10.0	141	5.0	320	4.3	2012/07/12	460	6.3		1-2cm層
354						290	3.1		410	4.6		2-4cm層
355	福島県沖	37	15.0	141	3.5	360	4.2	2012/07/12	520	6.3		0-1cm層
356						170	3.8		250	5.8		0-1cm層
357	福島県沖	37	15.0	141	5.0	520	5.5	2012/07/12	740	8.0		1-2cm層
358						320	4.1		470	6.1		2-4cm層
359	福島県沖	36	55.0	141	5.0	280	5.1	2012/07/13	420	7.6		0-1cm層
360						48	1.8		69	2.7		1-2cm層
361						31	1.2		45	1.8		2-4cm層
362	福島県沖	36	55.0	141	10.0	52	1.8	2012/07/13	70	2.5		0-1cm層
363						27	1.3		43	2.1		1-2cm層
364						23	1.0		34	1.5		2-4cm層

付表5 (つづき)

NO.	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位: ペクレル/kg-dry)				備考1
	採集水域		緯度(北緯)			セシウム134		セシウム137		
	度	分	度	分		濃度	標準偏差	濃度	標準偏差	
365						41	1.3	62	2.0	0-1cm層
366	福島県沖	36	55.0	141	15.0	23	1.0	31	1.4	1-2cm層
367						14	0.8	20	1.1	2-4cm層
368	福島県沖	36	55.0	141	20.0	38	1.2	57	1.8	0-1cm層
369						45	1.3	66	1.9	1-2cm層
370						26	0.9	37	1.3	2-4cm層
371	福島県沖	36	55.0	141	25.0	89	2.2	120	3.2	0-1cm層
372						32	1.2	46	1.8	1-2cm層
373						7	0.6	11	0.8	2-4cm層
374	福島県沖	36	55.0	141	30.0	26	1.2	36	1.7	0-1cm層
375						10	0.8	16	1.1	1-2cm層
376						6	0.5	10	0.8	2-4cm層
377	福島県沖	37	0.0	141	5.0	160	3.0	220	4.5	0-1cm層
378						150	2.9	210	4.3	1-2cm層
379						42	1.3	56	1.8	2-4cm層
380	福島県沖	37	0.0	141	10.0	110	2.9	150	4.1	0-1cm層
381						87	2.5	120	3.6	1-2cm層
382						54	1.7	85	2.5	2-4cm層
383	福島県沖	37	0.0	141	15.0	46	1.8	60	2.5	0-1cm層
384						45	1.4	65	2.2	1-2cm層
385						71	1.5	100	2.2	2-4cm層
386	福島県沖	37	0.0	141	20.0	31	1.4	50	2.1	0-1cm層
387						33	1.2	48	1.8	1-2cm層
388						17	0.8	23	1.2	2-4cm層
389	福島県沖	37	0.0	141	25.0	72	3.1	110	4.5	0-1cm層
390						29	1.8	42	2.5	1-2cm層
391						4.3	0.6	5	0.8	2-4cm層
392	福島県沖	37	0.0	141	30.0	43	2.1	62	3.0	0-1cm層
393						60	2.1	90	3.1	1-2cm層
394						25	0.9	39	1.4	2-4cm層
395	福島県沖	37	0.0	141	35.0	100	2.7	150	4.1	0-1cm層
396						21	1.2	32	1.7	1-2cm層
397						33	1.2	47	1.7	2-4cm層
398	福島県沖	37	0.0	141	40.0	54	4.1	82	5.8	0-1cm層
399						12	1.2	18	1.6	1-2cm層
400						7.1	0.6	9	0.9	2-4cm層
401	福島県沖	37	5.0	141	10.0	180	3.8	260	5.8	0-1cm層
402						140	3.9	210	5.8	1-2cm層
403						52	1.6	73	2.2	2-4cm層
404	福島県沖	37	5.0	141	15.0	51	2.0	87	3.2	0-1cm層
405						68	2.1	99	3.1	1-2cm層
406						39	1.3	63	2.0	2-4cm層
407	福島県沖	37	5.0	141	20.0	48	1.4	72	2.0	0-1cm層
408						48	1.5	63	2.2	1-2cm層
409						18	0.72	27	1.0	2-4cm層

付表5 (つづき)

NO.	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果 (単位: ペクレル/kg-dry)					備考 1	
	採集水域	緯度 (北緯)		経度 (東経)		セシウム134			セシウム137			
		度	分	度		分	濃度	標準偏差	検出限界	濃度		標準偏差
410						28	1.2		40	1.7		0-1cm層
411	福島県沖	37	5.0	141	25.0	44	1.4	2012/07/13	58	1.9		1-2cm層
412						16	0.67		20	0.91		2-4cm層
413	福島県沖	37	10.0	141	10.0	300	4.7	2012/07/13	420	6.9		0-1cm層
414						150	3.0		220	4.7		1-2cm層
415						67	1.8		92	2.5		2-4cm層
416	福島県沖	37	10.0	141	15.0	46	2.0	2012/07/13	73	3.1		0-1cm層
417						34	1.5		53	2.2		1-2cm層
418						56	1.5		80	2.2		2-4cm層
419	福島県沖	37	10.0	141	20.0	50	1.9	2012/07/13	71	2.7		0-1cm層
420						50	1.6		75	2.4		1-2cm層
421						28	1.0		42	1.5		2-4cm層
422	福島県沖	37	10.0	141	25.0	87	2.0	2012/07/13	120	3.0		0-1cm層
423						71	1.8		100	2.6		1-2cm層
424						33	1.1		47	1.6		2-4cm層
425	福島県沖	37	15.0	141	10.0	200	3.0	2012/07/13	300	4.6		0-1cm層
426						200	3.1		290	4.5		1-2cm層
427						170	2.2		250	3.4		2-4cm層
428	福島県沖	37	15.0	141	15.0	98	3.2	2012/07/13	150	4.9		0-1cm層
429						610	7.0		940	10		1-2cm層
430						81	2.0		120	2.9		2-4cm層
431	福島県沖	37	15.0	141	20.0	53	1.8	2012/07/13	76	2.6		0-1cm層
432						86	2.5		120	3.7		1-2cm層
433						33	1.3		51	1.9		2-4cm層
434	福島県沖	37	15.0	141	25.0	66	1.8	2012/07/13	96	2.6		0-1cm層
435						62	1.8		87	2.6		1-2cm層
436						57	1.3		78	1.9		2-4cm層
437	福島県沖	36	59.5	141	56.6	23	2.3	2012/07/14	37	3.6		0-1cm層
438						4	1.0		5	1.4		1-2cm層
439						3.7	0.6		4	0.8		2-4cm層
440	福島県沖	37	0.0	141	45.0	53	2.4	2012/07/14	66	3.2		0-1cm層
441						9.9	1.1		15	1.5		1-2cm層
442						4.5	0.6		7	0.9		2-4cm層
443	福島県沖	37	20.0	141	15.0	94	2.4	2012/07/14	130	3.5		0-1cm層
444						62	1.7		90	2.6		1-2cm層
445						63	1.4		84	2.0		2-4cm層
446	福島県沖	37	20.0	141	20.0	65	2.2	2012/07/14	92	3.2		0-1cm層
447						40	1.5		51	2.1		1-2cm層
448						19	0.83		24	1.1		2-4cm層
449	福島県沖	37	20.0	141	25.0	62	2.4	2012/07/14	84	3.6		0-1cm層
450						79	2.7		120	4.2		1-2cm層
451						67	2.2		94	3.2		2-4cm層
452						8.0	2.2		15	3.0		0-1cm層
453	福島県沖	37	20.0	142	10.0	検出限界未満		4.9	検出限界未満		6	1-2cm層
454						検出限界未満		4.3	4.6	1.0		2-4cm層

付表5 (つづき)

NO.	採集地点又は採集水域			採集日	測定結果(単位: ベクセル/kg-dry)				備考1	
	採集水域	緯度(北緯)			経度(東経)		セシウム137			
		度	分		度	分	濃度	標準偏差		検出限界
455						72	1.6	100	2.4	0-1cm層
456	福島県沖	37	25.0	141	16.0	110	2.2	150	3.2	1-2cm層
457						89	1.5	120	2.2	2-4cm層
458	福島県沖	37	25.0	141	20.0	89	2.2	130	3.4	0-1cm層
459						110	2.3	160	3.5	1-2cm層
460						95	1.8	130	2.6	2-4cm層
461	福島県沖	37	25.0	141	25.0	31	1.3	48	1.9	0-1cm層
462						58	2.0	90	3.0	1-2cm層
463						42	1.3	59	1.9	2-4cm層
464	福島県沖	37	30.0	141	15.0	180	3.6	270	5.6	0-1cm層
465						180	3.2	260	4.7	1-2cm層
466						140	2.1	200	3.2	2-4cm層
467	福島県沖	37	30.0	141	20.0	180	2.8	270	4.2	0-1cm層
468						180	2.7	260	4.1	1-2cm層
469						62	1.3	90	1.8	2-4cm層
470	福島県沖	37	30.0	141	25.0	110	2.7	160	3.9	0-1cm層
471						190	3.4	290	5.2	1-2cm層
472						90	2.0	130	2.9	2-4cm層
473	福島県沖	37	35.0	141	4.0	40	1.1	61	1.7	0-1cm層
474						53	1.4	77	2.1	1-2cm層
475						99	1.9	140	2.8	2-4cm層
476	福島県沖	37	35.0	141	5.0	19	0.7	29	1.1	0-1cm層
477						12	0.7	16	0.9	1-2cm層
478						10	0.6	15	0.8	2-4cm層
479	福島県沖	37	35.0	141	10.0	15	0.6	21	0.9	0-1cm層
480						9.4	0.6	14	0.8	1-2cm層
481						23	0.9	32	1.2	2-4cm層
482	福島県沖	37	35.0	141	15.0	71	1.6	100	2.4	0-1cm層
483						73	1.9	110	2.8	1-2cm層
484						83	1.6	120	2.4	2-4cm層
485	福島県沖	37	35.0	141	20.0	200	3.3	280	4.8	0-1cm層
486						140	3.0	210	4.5	1-2cm層
487						130	2.3	180	3.4	2-4cm層
488	福島県沖	37	35.0	141	25.0	76	1.8	110	2.6	0-1cm層
489						130	2.5	180	3.6	1-2cm層
490						120	2.0	170	3.0	2-4cm層
491	福島県沖	37	40.0	141	3.5	340	4.1	470	6.0	0-1cm層
492						460	5.1	680	7.7	1-2cm層
493						620	4.6	910	6.9	2-4cm層
494	福島県沖	37	40.0	141	5.0	35	1.0	48	1.4	0-1cm層
495						25	1.0	35	1.4	1-2cm層
496	福島県沖	37	40.0	141	10.0	29	0.9	46	1.4	2-4cm層
497						19	0.8	27	1.2	0-2cm層
498	福島県沖	37	40.0	141	15.0	21	0.71	30	1.0	0-1cm層
499						15	0.75	23	1.1	1-2cm層
500						12	0.57	17	0.81	2-4cm層

付表5 (つづき)

NO.	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位: ベクレル/kg-dry)				備考1		
	採集水域	緯度(北緯)		経度(東経)		セシウム134		セシウム137				
		度	分	度		分	濃度	標準偏差	検出限界		濃度	標準偏差
501						190	3.0		270	4.5		0-1cm層
502	福島県沖	37	40.0	141	20.0	140	2.2	2012/07/15	190	3.2		1-2cm層
503						48	1.1		70	1.6		2-4cm層
504	福島県沖	37	40.0	141	25.0	130	3.2	2012/07/15	180	4.6		0-1cm層
505						110	2.5		160	3.8		1-2cm層
506	福島県沖	37	45.0	141	3.0	220	3.0	2012/07/15	310	4.4		2-4cm層
507						250	3.0		350	4.5		0-2cm層
508	福島県沖	37	45.0	141	5.0	52	1.1	2012/07/15	77	1.6		0-1cm層
509						29	1.0		41	1.5		1-2cm層
510	福島県沖	37	45.0	141	10.0	26	0.81	2012/07/15	36	1.1		2-4cm層
511						13	0.8		20	1.2		0-1cm層
512	福島県沖	37	45.0	141	15.0	12	0.9	2012/07/15	18	1.3		1-2cm層
513						11	0.8		17	1.2		2-4cm層
514	福島県沖	37	45.0	141	15.0	5.9	0.43	2012/07/15	8.8	0.59		0-1cm層
515						7.8	0.61		9.9	0.87		1-2cm層
516	福島県沖	37	45.0	141	20.0	6.2	0.45	2012/07/15	8.0	0.60		2-4cm層
517						73	1.7		110	2.5		0-1cm層
518	福島県沖	37	45.0	141	25.0	44	1.3	2012/07/15	62	1.9		1-2cm層
519						17	0.7		24	1.0		2-4cm層
520	福島県沖	37	45.0	141	25.0	110	2.5	2012/07/15	150	3.6		0-1cm層
521						120	2.5		180	3.8		1-2cm層
522	福島県沖	37	50.0	141	2.5	58	1.3	2012/07/15	82	2.0		2-4cm層
523						17	0.7		24	1.0		0-1cm層
524	福島県沖	37	50.0	141	2.5	13	0.8	2012/07/15	18	1.1		1-2cm層
525						14	0.6		18	0.8		2-4cm層
526	福島県沖	37	50.0	141	5.0	18	0.8	2012/07/15	26	1.2		0-1cm層
527						14	1.0		20	1.5		1-2cm層
528	福島県沖	37	50.0	141	5.0	9.7	1.0	2012/07/15	14	1.4		2-4cm層
529						12	0.6		17	0.9		0-1cm層
530	福島県沖	37	50.0	141	10.0	11	0.6	2012/07/15	15	0.9		1-2cm層
531						10	0.5		13	0.8		2-4cm層
532	福島県沖	37	50.0	141	15.0	5.7	0.5	2012/07/15	10	0.7		0-1cm層
533						8.7	0.6		14	0.9		1-2cm層
534	福島県沖	37	50.0	141	20.0	7.6	0.5	2012/07/15	8.8	0.7		2-4cm層
535						120	2.2		170	3.3		0-1cm層
536	福島県沖	37	50.0	141	20.0	58	1.6	2012/07/15	87	2.4		1-2cm層
537						31	0.9		44	1.4		2-4cm層
538	福島県沖	37	50.0	141	25.0	85	2.2	2012/07/15	130	3.3		0-1cm層
539						120	2.3		170	3.5		1-2cm層
540	福島県沖	37	5.0	141	30.0	130	2.1	2012/07/16	180	3.0		2-4cm層
541						53	1.6		76	2.3		0-1cm層
542	福島県沖	37	10.0	141	30.0	19	0.95	2012/07/16	30	1.4		1-2cm層
543						13	0.62		21	0.95		2-4cm層
544	福島県沖	37	10.0	141	30.0	34	1.3	2012/07/16	48	1.8		0-1cm層
545						38	1.2		56	1.8		1-2cm層
546	福島県沖	37	10.0	141	30.0	27	0.84	2012/07/16	40	1.2		2-4cm層

付表5 (つづき)

NO.	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位: ベクレル/kg-dry)				備考1
	採集水域		経度(東経)			セシウム134		セシウム137		
	緯度(北緯)	度	分	度		分	濃度	標準偏差	濃度	
547						370	3.6	530	5.3	0-1cm層
548	福島県沖	37	15.0	141	30.0	130	2.1	180	3.0	1-2cm層
549						94	1.8	130	2.6	2-4cm層
550	福島県沖	37	20.0	141	30.0	86	2.3	130	3.4	0-1cm層
551						130	2.6	200	3.9	1-2cm層
552						43	1.1	64	1.7	2-4cm層
553	福島県沖	37	25.0	141	30.0	57	1.4	85	2.1	0-1cm層
554						100	2.1	150	3.2	1-2cm層
555						200	2.4	290	3.6	2-4cm層
556	宮城県沖(仙台湾)	37	58.6	141	19.0	13	0.71	18	1.2	0-1cm層
557	宮城県沖(仙台湾)	38	2.0	141	4.8	5.2	0.46	8.7	0.78	0-1cm層
558	宮城県沖(仙台湾)	38	9.9	141	26.0	170	3.6	300	6.6	0-1cm層
559	宮城県沖(仙台湾)	38	14.1	141	13.4	160	3.5	270	6.2	0-1cm層
560	茨城県沖	36	12.9	140	40.0	12	0.74	17	1.2	0-1cm層
561	茨城県沖	36	13.0	141	40.0	19	0.72	30	1.1	0-1cm層
562						25	1.0	39	1.6	1-2cm層
563	茨城県沖	36	16.9	140	46.4	16	0.74	23	1.1	2-4cm層
564						6.4	0.48	8.7	0.68	4-6cm層
565						2.3	0.57	3.5	0.82	6-7cm層
566						13	0.55	21	0.88	0-1cm層
567	茨城県沖	36	17.0	140	41.6	14	0.71	20	1.0	1-2cm層
568						16	0.76	25	1.2	2-4cm層
569						7.6	0.53	12	0.78	0-1cm層
570						5.6	0.56	8.8	0.87	1-2cm層
571	茨城県沖	36	17.0	140	35.5	6.9	0.81	11	1.2	2-4cm層
572						6.5	0.97	8.5	1.4	4-6cm層
573						8.5	1.1	12	1.6	6-8cm層
574						120	4.3	220	7.2	0-1cm層
575						200	4.1	340	6.8	1-2cm層
576						130	2.9	200	4.5	2-4cm層
577	宮城県沖(仙台湾)	38	9.4	141	25.1	25	1.1	46	1.9	4-6cm層
578						12	1.1	24	1.8	6-10cm層
579						検出限界未満		2.2	5.0	10-14cm層
580						12	0.76	16	1.2	0-1cm層
581						15	0.82	27	1.3	1-2cm層
582						21	0.77	35	1.3	2-4cm層
583	宮城県沖(仙台湾)	38	10.9	141	12.6	27	0.88	46	1.4	4-6cm層
584						28	1.0	49	1.7	6-10cm層
585						15	1.6	30	2.6	10-14cm層
586						16	0.99	28	1.7	0-1cm層
587	宮城県沖(仙台湾)	37	56.8	141	17.9	17	1.3	29	2.1	1-2cm層
588						14	1.4	22	2.1	2-4cm層
589										

付表5 (つづき)

NO.	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果 (単位: ベクレル/kg-dry)						備考1				
	採集水域		緯度 (北緯)			経度 (東経)		セシウム134			セシウム137					
	度	分	度	分		度	分	濃度	標準偏差	検出限界	濃度		標準偏差	検出限界		
590															0-1cm層	
591																1-2cm層
592	宮城県沖 (仙台湾)	38	1.8	141	5.1											2-4cm層
593																4-6cm層
594																6-10cm層
595																0-1cm層
596																1-2cm層
597																2-4cm層
598	福島県沖	37	27.3	141	6.0											4-6cm層
599																6-10cm層
600																10-12.5cm層
601	福島県沖	37	27.5	141	6.0											0-1cm層
602	福島県沖	37	4.1	141	1.0											0-1cm層
603	福島県沖	37	20.0	141	6.5											0-1cm層

付表6 本事業により2012年度に実施された河川水・湖沼水試料の放射性セシウム濃度測定結果

NO.	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果(単位:ミリベクレル/kg)				備考1
	採集水域		経度(東経)			セシウム134		セシウム137		
	緯度(北緯)	度	分	度		濃度	標準偏差	検出限界	濃度	
1	日光・湯川河口付近				2012/07/31	検出限界未満	0.89	検出限界未満	1.1	ろ過河川水
2	日光・湯川河口付近				2012/08/21	検出限界未満	0.88	検出限界未満	1.1	ろ過河川水
3	日光・湯川河口付近				2012/09/19	検出限界未満	0.89	検出限界未満	1.1	ろ過河川水
4	日光・湯川河口付近				2012/10/24	検出限界未満	0.88	検出限界未満	1.0	ろ過河川水
5	日光・湯川河口付近				2012/11/28	検出限界未満	0.91	検出限界未満	1.1	ろ過河川水
6	日光・湯ノ湖				2012/05/22	7.3	0.47	12	0.64	未ろ過河川水
7	日光・湯ノ湖				2012/06/19	3.7	0.35	5.0	0.46	未ろ過河川水
8	日光・湯ノ湖				2012/07/26	1.7	0.30	2.5	0.39	ろ過河川水
9	日光・湯ノ湖				2012/08/21	2.3	0.31	1.9	0.41	ろ過河川水
10	日光・湯ノ湖				2012/09/19	検出限界未満	1.0	1.5	0.37	ろ過河川水
11	日光・湯ノ湖				2012/10/23	2.0	0.31	3.8	0.48	ろ過河川水
12	日光・湯ノ湖				2012/11/21	1.7	0.32	2.7	0.41	ろ過河川水
13	日光・湯川				2012/04/23	2.5	0.47	5.5	0.62	ろ過河川水
14	日光・湯川				2012/05/24	4.3	0.39	7.3	0.55	未ろ過河川水
15	日光・湯川				2012/06/18	2.1	0.38	4.0	0.48	未ろ過河川水
16	日光・湯川				2012/07/25	検出限界未満	0.95	1.6	0.39	ろ過河川水
17	日光・湯川				2012/08/20	検出限界未満	0.91	1.6	0.38	ろ過河川水
18	日光・湯川				2012/09/18	検出限界未満	1.0	1.4	0.33	ろ過河川水
19	日光・湯川				2012/10/22	2.5	0.31	4.1	0.48	ろ過河川水
20	日光・湯川				2012/11/19	2.0	0.32	3.7	0.41	ろ過河川水
21	福島県・秋元湖				2012/09/26	17	0.55	29	0.82	ろ過河川水
22	福島県・秋元湖				2012/11/28	6.7	0.40	5.5	0.62	ろ過河川水
23	福島県・田子倉湖				2012/11/07	検出限界未満	0.91	検出限界未満	1.1	ろ過河川水
24	栃木県・中禅寺湖				2012/11/28	16	0.53	26	0.79	ろ過河川水
25	福島県・はやま湖				2012/09/20	27	0.76	52	1.2	ろ過河川水
26	福島県・はやま湖				2012/11/16	36	0.76	59	1.2	ろ過河川水
27	福島県・大川				2012/05/23	1.7	0.33	1.8	0.40	未ろ過河川水
28	福島県・大川				2012/08/01	2.5	0.32	3.0	0.44	未ろ過河川水
29	福島県・大川				2012/10/24	検出限界未満	1.1	1.4	0.36	未ろ過河川水
30	福島県・新田川				2012/05/22	214	1.8	303	2.6	未ろ過河川水
31	福島県・新田川				2012/07/31	189	1.6	287	2.5	未ろ過河川水
32	福島県・新田川				2012/10/23	82	1.1	136	1.7	未ろ過河川水
33	福島県・阿武隈川				2012/05/23	92	1.1	143	1.7	未ろ過河川水
34	福島県・阿武隈川				2012/08/01	54	0.92	72	1.2	未ろ過河川水
35	福島県・阿武隈川				2012/10/24	29	0.70	53	1.1	未ろ過河川水
36	福島県・木戸川				2012/05/24	59	0.95	87	1.4	未ろ過河川水
37	福島県・木戸川				2012/08/02	16	0.56	24	0.80	未ろ過河川水
38	福島県・木戸川				2012/10/25	5.3	0.42	10	0.59	未ろ過河川水
39	福島県・鮫川				2012/05/25	7.4	0.46	9.3	0.57	未ろ過河川水
40	福島県・鮫川				2012/08/02	23	0.60	35	0.91	未ろ過河川水
41	福島県・鮫川				2012/10/25	3.6	0.39	6.0	0.49	未ろ過河川水
42	福島県・夏井川				2012/09/06	2.4	0.33	2.7	0.41	ろ過河川水
43	福島県・夏井川				2012/09/06	2.4	0.36	3.2	0.43	ろ過河川水
44	福島県・夏井川				2012/10/02	1.7	0.32	3.2	0.40	ろ過河川水
45	福島県・夏井川				2012/10/03	1.9	0.33	4.0	0.50	ろ過河川水
46	福島県・夏井川				2012/10/30	1.9	0.31	2.5	0.38	ろ過河川水

付表7 本事業により2012年度に実施された河底土・湖底泥および落葉等の放射性セシウム濃度測定結果

NO.	試料種別	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果 (単位: ベクレル/kg-dry)				備考1	
		採集水域		緯度(北緯)			セシウム134		セシウム137			
		度	分	度	分		濃度	標準偏差	検出限界	濃度		標準偏差
1	河床土	福島県・新井田川				2012/05/22	1600	7.4	2200	11		
2	河床土	福島県・阿武隈川				2012/05/23	1100	6.4	1600	9.3		
3	河床土	福島県・大川				2012/05/23	16	0.9	20	1.2		
4	河床土	福島県・木戸川				2012/05/24	370	3.5	470	4.9		
5	河床土	福島県・鮫川				2012/05/25	160	2.3	210	3.3		
6	河床土	福島県・新井田川				2012/07/31	510	3.5	730	6.1		
7	河床土	福島県・阿武隈川				2012/08/01	170	2	240	3.4		
8	河床土	福島県・大川				2012/08/01	100	1.8	150	3.1		
9	河床土	福島県・木戸川				2012/08/02	290	2.6	400	4.2		
10	河床土	福島県・鮫川				2012/08/02	130	1.9	190	3.3		
11	河床土	福島県・新井田川				2012/10/23	380	3.3	590	5.1		
12	河床土	福島県・阿武隈川				2012/10/24	150	2.3	230	3.7		
13	河床土	福島県・大川				2012/10/24	31	1.1	52	1.6		
14	河床土	福島県・木戸川				2012/10/25	410	3.8	650	6.1		
15	河床土	福島県・鮫川				2012/10/25	120	2.1	190	3.3		
16	河床土	福島県・夏井川1				2012/07/26	48	1	66	1.5		0-4cm層
17	河床土	福島県・夏井川2				2012/07/26	57	1.1	80	1.6		0-4cm層
18	河床土	福島県・夏井川3				2012/07/26	190	1.9	250	2.9		0-4cm層
19	河床土	福島県・夏井川4				2012/07/26	190	1.9	260	2.9		0-4cm層
20	河床土	福島県・夏井川5				2012/07/26	200	2.3	280	3.5		0-4cm層
21	河床土	福島県・夏井川6				2012/07/26	46	1.1	64	1.6		0-4cm層
22	河床土	福島県・夏井川1				2012/09/06	32	0.85	50	1.3		0-4cm層
23	河床土	福島県・夏井川2				2012/09/06	47	1.1	66	1.6		0-4cm層
24	河床土	福島県・夏井川3				2012/09/06	150	1.8	220	2.8		0-4cm層
25	河床土	福島県・夏井川4				2012/09/06	180	1.9	260	3		0-4cm層
26	河床土	福島県・夏井川5				2012/09/06	160	2	240	3.2		0-4cm層
27	河床土	福島県・夏井川6				2012/09/06	18	0.67	26	1		0-4cm層
28	河床土	福島県・夏井川(福岡)				2011/11/19	38	1	60	1.6		0-5cm層
29	河床土	福島県・夏井川(赤間)				2011/11/19	140	2	210	3.2		0-5cm層
30	河床土	福島県・夏井川(中神谷)				2011/11/19	240	2.3	380	3.7		0-5cm層
31	河床土	福島県・小久川				2011/11/20	220	2.3	360	3.8		0-5cm層
32	河床土	福島県・藤原川				2011/11/20	120	1.8	170	2.8		0-5cm層
33	河床土	福島県・鮫川				2011/11/20	56	1.1	85	1.7		0-5cm層
34	河床土	日光・湯川1				2012/04/23	7.9	0.5	9.6	0.7		
35	河床土	日光・湯川2				2012/04/23	54	2.8	70	4		
36	河床土	日光・湯川3				2012/04/23	10	0.89	13	1.2		
37	河床土	日光・湯川4				2012/04/23	15	0.75	20	1		
38	河床土	日光・湯川5				2012/04/23	14	0.81	17	1.1		
39	河床土	日光・湯川1				2012/05/24	7.8	0.61	11	0.91		
40	河床土	日光・湯川2				2012/05/24	13	0.69	19	0.94		
41	河床土	日光・湯川3				2012/05/24	11	0.71	12	0.98		
42	河床土	日光・湯川4				2012/05/24	9.5	0.6	13	0.84		
43	河床土	日光・湯川5				2012/05/24	15	0.76	21	1.1		
44	河床土	日光・湯川1				2012/06/18	8	0.52	11	0.73		
45	河床土	日光・湯川2				2012/06/18	17	0.73	23	1		

付表7 (つづき)

NO.	試料種別	採集地点又は採集水域				採集日	測定結果 (単位: ベクレル/kg-dry)				備考 1
		採集水域		緯度 (北緯)			セシウム134		セシウム137		
		度	分	度	分		濃度	標準偏差	濃度	標準偏差	
46	河床土	日光・湯川3				2012/06/18	8	0.5	9.7	0.69	
47	河床土	日光・湯川4				2012/06/18	6.1	0.46	8.1	0.63	
48	河床土	日光・湯川5				2012/06/18	15	0.71	22	1	
49	河床土	日光・湯川1				2012/07/23	5.8	0.5	8.5	0.69	
50	河床土	日光・湯川2				2012/07/23	3.6	0.51	6	0.67	
51	河床土	日光・湯川3				2012/07/23	5.7	0.58	7.5	0.77	
52	河床土	日光・湯川4				2012/07/23	25	0.81	34	1.1	
53	河床土	日光・湯川5				2012/07/23	18	0.78	28	1.2	
54	河床土	日光・湯川1				2012/08/20	5.7	0.5	8.8	0.72	
55	河床土	日光・湯川2				2012/08/20	14	0.62	19	0.9	
56	河床土	日光・湯川3				2012/08/20	4.4	0.45	5.8	0.6	
57	河床土	日光・湯川4				2012/08/20	10	0.53	14	0.75	
58	河床土	日光・湯川5				2012/08/20	15	0.61	21	0.89	
59	河床土	日光・湯川1				2012/09/18	3.6	0.4	3.8	0.53	
60	河床土	日光・湯川2				2012/09/18	9.5	0.47	13	0.68	
61	河床土	日光・湯川3				2012/09/18	4.6	0.39	6.4	0.54	
62	河床土	日光・湯川4				2012/09/18	9.3	0.47	11	0.66	
63	河床土	日光・湯川5				2012/09/18	17	0.76	23	1.2	
64	河床土	日光・湯川1				2012/10/22	4.1	0.36	5.5	0.51	
65	河床土	日光・湯川2				2012/10/22	11	0.52	18	0.77	
66	河床土	日光・湯川3				2012/10/22	5.8	0.41	8.6	0.62	
67	河床土	日光・湯川4				2012/10/22	6.2	0.39	9.2	0.56	
68	河床土	日光・湯川5				2012/10/22	15	0.63	23	0.94	
69	湖沼土	日光・湯ノ湖1				2012/05/22	96	3	130	4.4	
70	湖沼土	日光・湯ノ湖2				2012/05/22	11	0.71	15	1	
71	湖沼土	日光・湯ノ湖3				2012/05/22	160	4.6	210	6.7	
72	湖沼土	日光・湯ノ湖4				2012/05/22	160	4.5	230	6.8	
73	湖沼土	日光・湯ノ湖5				2012/05/22	41	1.7	62	2.6	
74	湖沼土	日光・湯ノ湖1				2012/06/19	75	2.5	90	3.5	
75	湖沼土	日光・湯ノ湖2				2012/06/19	57	2.5	76	3.7	
76	湖沼土	日光・湯ノ湖3				2012/06/19	9.3	1.5	18	2.3	
77	湖沼土	日光・湯ノ湖4				2012/06/19	170	4.3	220	6.2	
78	湖沼土	日光・湯ノ湖5				2012/06/19	170	3.9	250	5.9	
79	湖沼土	日光・湯ノ湖1				2012/07/26	140	3.8	210	5.6	
80	湖沼土	日光・湯ノ湖2				2012/07/26	170	4.9	240	6.9	
81	湖沼土	日光・湯ノ湖3				2012/07/26	34	3.1	49	4.3	
82	湖沼土	日光・湯ノ湖4				2012/07/26	160	5.8	230	8.4	
83	湖沼土	日光・湯ノ湖5				2012/07/26	41	2.4	62	3.5	
84	湖沼土	日光・湯ノ湖1				2012/08/21	200	5.2	300	7.9	
85	湖沼土	日光・湯ノ湖2				2012/08/21	40	2.5	50	3.4	
86	湖沼土	日光・湯ノ湖3				2012/08/21	28	2.8	48	4	
87	湖沼土	日光・湯ノ湖4				2012/08/21	120	4.1	180	6.2	
88	湖沼土	日光・湯ノ湖5				2012/08/21	14	1.4	22	2	
89	湖沼土	日光・湯ノ湖1				2012/09/19	250	5.2	390	8	
90	湖沼土	日光・湯ノ湖2				2012/09/19	210	5.3	330	8.1	

付表7 (つづき)

NO.	試料種別	採集地点又は採集水域			採集日	測定結果 (単位: ベクレル/kg-dry)			備考 1	
		採集水域	緯度 (北緯)			セシウム134		セシウム137		
			度	分		標準偏差	検出限界	濃度		標準偏差
91	湖沼土	日光・湯ノ湖3			2012/09/19	13	2.1	24	3.2	
92	湖沼土	日光・湯ノ湖4			2012/09/19	45	2.7	66	3.9	
93	湖沼土	日光・湯ノ湖5			2012/09/19	140	3.9	220	6	
94	湖沼土	日光・湯ノ湖1			2012/10/23	150	3.8	220	6	
95	湖沼土	日光・湯ノ湖2			2012/10/23	38	2.5	71	4.2	
96	湖沼土	日光・湯ノ湖3			2012/10/23	59	3.8	89	5.6	
97	湖沼土	日光・湯ノ湖4			2012/10/23	82	3.2	120	4.5	
98	湖沼土	日光・湯ノ湖5			2012/10/23	53	2.8	91	4.5	
99	湖沼土	日光・中禪寺湖1			2012/12/05	29	1.5	59	2.5	
100	湖沼土	日光・中禪寺湖2			2012/12/05	18	0.92	29	1.5	
101	湖沼土	日光・中禪寺湖3			2012/12/05	8.1	0.93	12	1.4	
102	湖沼土	日光・中禪寺湖4			2012/12/05	94	2.8	160	4.7	
103	湖沼土	日光・中禪寺湖5			2012/12/05	17	1.1	34	1.8	
104	湖沼土	日光・中禪寺湖6			2012/12/05	34	1.2	55	1.9	
105	湖沼土	日光・中禪寺湖7			2012/12/05	9.3	1.1	41	2.5	
106	湖沼土	日光・中禪寺湖8			2012/12/05	42	1.4	67	2.2	
107	湖沼土	日光・中禪寺湖9			2012/12/05	210	3.2	340	5.3	
108	湖沼土	日光・中禪寺湖10			2012/12/05	51	1.4	81	2.3	
109	湖沼土	日光・中禪寺湖11			2012/12/05	8.5	0.58	13	0.89	
110	落葉	日光・湯川2			2012/04/23	110	4.5	130	6	
111	落葉	日光・湯川3			2012/04/23	410	7.8	540	11	
112	落葉	日光・湯川4			2012/04/23	230	11	330	16	
113	落葉	日光・湯川5			2012/04/23	540	10	720	15	
114	落葉	日光・湯川1			2012/05/24	93	2.6	130	3.8	
115	落葉	日光・湯川2			2012/05/24	170	4.3	230	6.2	
116	落葉	日光・湯川3			2012/05/24	200	4.2	260	6.1	
117	落葉	日光・湯川4			2012/05/24	240	4.5	300	6.2	
118	落葉	日光・湯川5			2012/05/24	450	6.8	600	9.7	
119	落葉	日光・湯川1			2012/06/18	170	4.1	250	6.1	
120	落葉	日光・湯川2			2012/06/18	140	3.5	190	5	
121	落葉	日光・湯川3			2012/06/18	230	4.3	320	6.2	
122	落葉	日光・湯川4			2012/06/18	210	4	280	5.7	
123	落葉	日光・湯川5			2012/06/18	130	3.5	190	5.1	
124	落葉	日光・湯川1			2012/07/23	110	3.1	150	4.5	
125	落葉	日光・湯川2			2012/07/23	120	3.9	160	5.6	
126	落葉	日光・湯川3			2012/07/23	73	2.4	99	3.4	
127	落葉	日光・湯川4			2012/07/23	160	3.6	230	5.4	
128	落葉	日光・湯川5			2012/07/23	180	4	250	5.8	
129	落葉	日光・湯川1			2012/08/20	120	3.5	180	5.2	
130	落葉	日光・湯川2			2012/08/20	70	2.5	97	3.6	
131	落葉	日光・湯川3			2012/08/20	76	2.6	120	3.9	
132	落葉	日光・湯川4			2012/08/20	130	3.2	180	4.6	
133	落葉	日光・湯川5			2012/08/20	200	3.8	300	5.7	
134	落葉	日光・湯川1			2012/09/18	83	2.9	130	4.4	
135	落葉	日光・湯川2			2012/09/18	42	1.9	60	2.8	

付表7 (つづき)

NO.	試料種別	採集地点又は採集水域			採集日	測定結果 (単位: ベクレル/kg-dry)				備考 1		
		採集水域	緯度 (北緯)	経度 (東経)		セシウム134		セシウム137				
			度	分	度	分	濃度	標準偏差	検出限界	濃度	標準偏差	検出限界
136	落葉	日光・湯川3			2012/09/18		44	2.2		56	3.1	
137	落葉	日光・湯川4			2012/09/18		73	2.5		97	3.6	
138	落葉	日光・湯川5			2012/09/18		190	4.2		270	6.3	
139	落葉	日光・湯川1			2012/10/22		26	1.6		40	2.4	
140	落葉	日光・湯川2			2012/10/22		36	1.8		51	2.7	
141	落葉	日光・湯川3			2012/10/22		80	2.5		130	4	
142	落葉	日光・湯川4			2012/10/22		33	2		54	3.2	
143	落葉	日光・湯川5			2012/10/22		60	2.4		89	3.7	

付表8 本事業により2012年度に実施された沖繩海域の海産生物試料の放射能測定結果

NO	魚種等	部位	採集地点又は採集水域		緯度(北緯)		経度(東経)		採集日	測定結果(単位:ベクレル/kg生)				備考1
			採集水域		度	分	度	分		セシウム134	セシウム137	標準偏差	検出限界	
1	オオヒメ	筋肉	本島 久米島南方	北タイキユウ管根	26	52.1	126	44.1	2012/10/25	ND	0.77	0.27	0.039	0.12
2	ホンダワラ		本島 宜野座村	漢那漁港沖					2012/11/13	0.16	0.023	0.25	0.034	0.10
3	シモリアイゴ	筋肉	八重山	石垣市名蔵湾					2012/11/15	ND	0.037	0.08	0.020	0.060
4	ヒブダイ	筋肉	八重山	石垣市伊原間沖					2012/11/15	ND	0.008	0.023	0.16	0.040
5	ハマダイ	筋肉	八重山	多良間島南					2012/11/15	0.13	0.015	0.38	0.025	0.076
6	ハマダイ	筋肉	八重山	多良間島南					2012/11/15	0.053	0.011	0.22	0.019	0.056
7	ヒメダイ	筋肉	八重山	多良間島南					2012/11/15	ND	0.025	0.09	0.013	0.040
8	シモリアイゴ	筋肉	八重山	西表島周辺					2012/11/20	ND	0.037	0.07	0.018	0.054
9	タカサゴ	筋肉	本島	国頭村宜名真					2012/11/21	ND	0.026	0.077	0.014	0.042
10	ミズン	筋肉	本島	名護市喜瀬					2012/11/22	0.031	0.009	0.027	0.015	0.044
11	ヒメダイ	筋肉	本島	東タイキユウ管根					2012/12/02	0.024	0.008	0.024	0.16	0.041
12	アカマチ(ハマダイ?)	筋肉	本島	北タイキユウ管根	26	52.1	126	44.1	2012/12/16	0.045	0.008	0.023	0.013	0.038
13	マハチ	筋肉	本島	本島南方海上	25	56.4	127	50.3	2012/12/17	0.049	0.013	0.040	0.36	0.024
14	マハチ	筋肉	本島	本島南方海上	25	56.4	127	50.3	2012/12/17	0.045	0.015	0.044	0.39	0.026
15	マハチ	筋肉	本島	本島南方海上	25	56.4	127	50.3	2012/12/17	0.068	0.012	0.037	0.36	0.023
16	マハチ	筋肉	本島	本島南方海上	25	56.4	127	50.3	2012/12/17	0.082	0.013	0.040	0.36	0.024
17	キハダ	筋肉	本島	本島南方海上	25	56.4	127	50.3	2012/12/17	0.058	0.011	0.033	0.26	0.020
18	キハダ	筋肉	本島	本島南方海上	25	56.4	127	50.3	2012/12/17	ND	0.014	0.042	0.30	0.024
19	キハダ	筋肉	本島	本島南方海上	25	56.4	127	50.3	2012/12/17	ND		0.039	0.22	0.022
20	キハダ	筋肉	本島	本島南方海上	25	56.4	127	50.3	2012/12/17	0.051	0.016	0.047	0.27	0.026
21	キハダ	筋肉	本島	本島南方海上	25	56.4	127	50.3	2012/12/17	0.10	0.018	0.053	0.35	0.030
22	ソデイカ	筋肉	本島	本島南方海上	25	58.0	127	56.0	2012/12/17	0.032	0.009	0.028	0.099	0.015
23	ソデイカ	筋肉	八重山	八重山南方海上					2012/12/17	ND	0.006	0.019	0.059	0.010
24	ヤイトハタ(養殖)	筋肉	伊平屋	伊平屋島陸上水槽					2013/01/21	ND	0.009	0.028	0.14	0.016
25	ヤイトハタ(養殖)	筋肉	本島	うるま市与那城平安座西					2013/01/21	0.053	0.009	0.027	0.23	0.016
26	タコ類	筋肉	本島	今帰仁村古宇利島東					2013/01/24	ND	0.024	0.052	0.012	0.037
27	ヒブダイ	筋肉	本島	国頭村西海域					2013/01/24	ND	0.027	0.17	0.016	0.049
28	シロクラベラ	筋肉	本島	東村天仁屋沖					2013/01/27	ND	0.040	0.058	0.021	0.063
29	シロクラベラ	筋肉	本島	ホワイトビーチ西海域					2013/01/27	ND	0.021	0.062	0.011	0.034
30	ハマフエフキ	筋肉	本島	ホワイトビーチ西海域					2013/01/27	ND	0.034	0.12	0.019	0.057
31	ハマフエフキ	筋肉	本島	宜野湾沖					2013/01/27	0.033	0.009	0.028	0.15	0.018
32	キハダ	筋肉	本島	南方海域 25-45.62N, 128-03E	25	45.6	128	3.0	2013/02/18	0.044	0.007	0.022	0.34	0.016
33	キハダ	筋肉	本島	南方海域 25-45.62N, 128-03E	25	45.6	128	3.0	2013/02/18	0.054	0.007	0.020	0.30	0.013
34	キハダ	筋肉	本島	南方海域 25-45.62N, 128-03E	25	45.6	128	3.0	2013/02/18	0.069	0.007	0.022	0.37	0.015
35	キハダ	筋肉	本島	南方海域 25-45.62N, 128-03E	25	45.6	128	3.0	2013/02/18	0.070	0.009	0.026	0.36	0.017
36	キハダ	筋肉	本島	南方海域 25-45.62N, 128-03E	25	45.6	128	3.0	2013/02/18	0.031	0.008	0.024	0.32	0.016
37	キハダ	筋肉	本島	南方海域 25-45.62N, 128-03E	25	45.6	128	3.0	2013/02/18	ND	0.008	0.024	0.34	0.021
38	キハダ	筋肉	本島	南方海域 25-45.62N, 128-03E	25	45.6	128	3.0	2013/02/18	0.036	0.008	0.023	0.25	0.015
39	キハダ	筋肉	本島	南方海域 25-45.62N, 128-03E	25	45.6	128	3.0	2013/02/18	0.044	0.008	0.025	0.28	0.016

付表9 本事業により2012年度に実施された魚類の測定結果

NO	魚種	採集地点	採取日	検査結果(単位:ペクレル/kg)					備考
				ストロンチウム-89	ストロンチウム-90	セシウム-134	セシウム-137	ヨウ素131	
1	シロメバル	37° 48' N, 141° 14' E	平成24年06月26日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.036)	18	33	検出限界未満	測定部位はストロンチウムが魚体丸ごと、セシウムとヨウ素が筋肉
2	スケトウダラ	42° 16' N, 141° 22' E	平成24年08月1日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.021)	0.17	0.38	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に魚体丸ごと
3	サンマ	42° 17' N, 169° 03' E	平成24年06月24日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.016)	0.44	0.78	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に魚体丸ごと
4	マサバ	36° 00' N 141° 00' E 周辺	平成23年10月28日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.025)	11	15	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に魚体丸ごと
5	マアゴ	37° 15' N, 141° 13' E	平成23年12月21日	未測定	0.043 検出限界0.020	8.7	13	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に魚体丸ごと
6	ゴマサバ	日向灘	平成24年02月01日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.015)	0.73	1.1	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に魚体丸ごと
7	サクラエビ	駿河湾	平成23年11月18日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.019)	0.047	0.096	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に魚体丸ごと
8	ウマヅラハギ	36° 23' N, 140° 46' E	平成24年02月19日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.023)	2.2	3.1	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に魚体丸ごと
9	ヨリトフグ	35° 57' N, 140° 52' E	平成24年02月21日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.013)	0.91	1.1	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に魚体丸ごと
10	ゴマサバ	35° 57' N, 140° 56' E	平成24年08月29日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.013)	0.18	0.45	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に魚体丸ごと
11	マイワシ	36° 11' N, 140° 51' E	平成24年08月20日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.013)	0.18	0.39	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に魚体丸ごと
12	シイラ	33° 20' N, 134° 12' E	平成24年09月03日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.029)	0.14	0.29	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共にアラ
13	カタクチ	33° 20' N, 134° 12' E	平成24年09月02日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.018)	検出限界未満	検出限界未満	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に魚体丸ごと
14	マアジ	35° 46' N, 140° 59' E	平成24年08月29日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.018)	0.45	0.94	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に魚体丸ごと
15	ウルメイワシ	33° 20' N, 134° 12' E	平成24年09月02日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.018)	検出限界未満	0.10	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に魚体丸ごと
16	サケ	42° 00' N, 143° 07' E	平成24年11月01日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.018)	検出限界未満	0.13	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に魚体丸ごと
17	ホタテ	42° 25' N, 140° 51' E	平成24年11月08日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.013)	検出限界未満	0.048	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に軟体部
18	ゴマサバ	36° 16' N, 140° 55' E	平成24年10月16日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.017)	0.14	0.34	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に魚体丸ごと
19	マサバ	35° 34' N, 141° 08' E	平成24年12月12日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.017)	0.12	0.29	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に魚体丸ごと
20	クロソイ	根室海峡水域	平成24年11月05日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.032)	0.79	1.6	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共にアラ

21	ギスカヅカ	根室海峡水域	平成24年11月09日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.029)	0.40	0.71	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共にアラ
22	アカイカ	38° 00' N, 148° 30' E	平成24年06月04日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.011)	0.050	0.15	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に筋肉
23	キンメダイ	35° 21' N, 141° 11' E	平成24年10月17日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.023)	0.49	1.1	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共にアラ
24	イバラヒゲ	36° 30' N, 141° 35' E	平成24年08月06日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.028)	0.23	0.44	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共にアラ
25	ミスダコ	39° 40' N, 142° 10' E	平成24年07月21日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.016)	0.040	0.094	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共に筋肉
26	クロガレイ	根室海峡水域	平成24年11月05日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.022)	検出限界未満	0.12	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共にアラ
27	ハマダイ	24° 30' N, 124° 30' E 周辺	平成24年11月15日	未測定	検出限界未満 (検出限界0.023)	検出限界未満	0.096	検出限界未満	測定部位はストロンチウム、セシウム共にアラ